

2 日常生活 (問7～問14)

- 問7について
(1)と(2)は平成13年度の「県民意識調査*」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しています。
(1)－1は、平成21年度から実施しており、(4)は、平成22年度から実施しています。(2)－1は令和4年度から実施しています。(3)は令和5年度から実施しています。
* 県民意識調査：「彩の国5か年計画21」の策定に当たり、平成13年度に埼玉県が実施した県民意識調査
- 問8について
(1)は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。令和2年度から問8を分岐設問にしましたが、結果では(1)－1に組み込む形にしてこれまでの調査と比較できるようにしています。
(1)－2は平成21年度における調査項目を継続実施したものです。(2)は令和5年度から実施しています。(3)は令和6年度から実施しています。
- 問9について
(1)は平成24年度から実施しており、(2)は平成22年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問10について
令和3年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問11について
(3)は平成29年度に実施、今回が4回目となります。
(1)(2)(4)(5)は令和5年度から実施しています。
- 問12は、今回が初めての実施となります。
- 問13について
(1)(3)(4)は令和3年度に実施、今回が3回目となります。(2)は今回が初めての実施となります。
- 問14は、平成30年度から実施しています。
- 問15と問16について
問15と問16の(1)1、2は、平成21年度から実施しています。問16の(1)3は平成30年度から、4は令和元年度から実施しており、問16の(3)(4)は令和2年度から実施しています。問16の(2)(5)は今回が初めての実施となります。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法(郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用)」で実施しています。

2. 日常生活

(1) 地域社会活動への参加経験

◇「ある」が40.4%、「ない」が58.7%

問7 あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

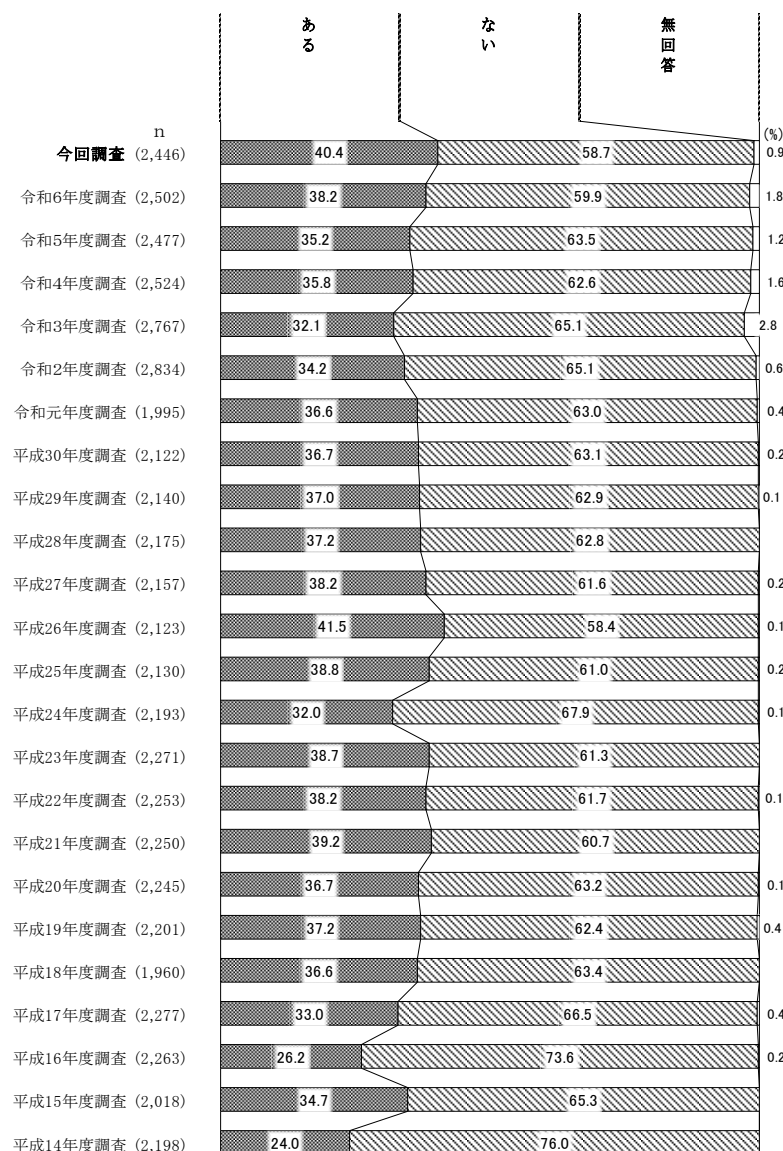
(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動*に参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含みます。

- ・清掃活動や防犯パトロール等、町内会や自治会の活動
- ・地域のイベント・祭事等への参加
- ・PTA活動や子ども会の活動
- ・趣味やスポーツなど地域のクラブ・サークル活動への参加
- ・所属する企業や団体等で行った地域への社会貢献活動
- ・障害者や高齢者のための活動
- ・青少年健全育成のための活動

- ・みどりと川の再生活動など環境保全の活動
- ・子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動
- ・SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動
- ・子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加
- ・生涯学習や市（町）民大学への参加
- ・その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に地域社会活動に参加したことが「ある」(40.4%)は4割を超えている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

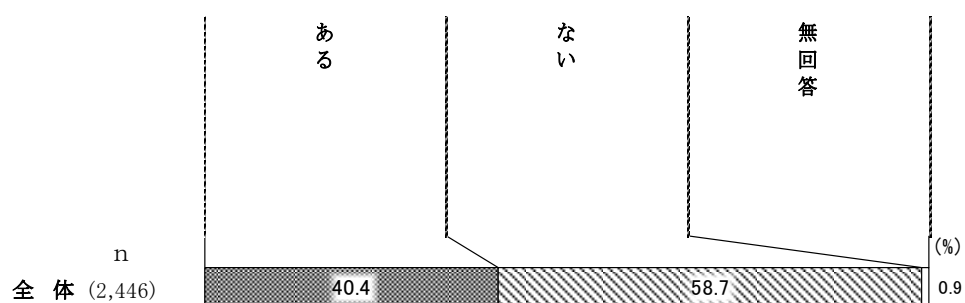
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「ある」は70歳以上(48.1%)で5割弱と最も高くなっている。一方で、10歳代・20歳代(19.8%)で最も低くなっている。

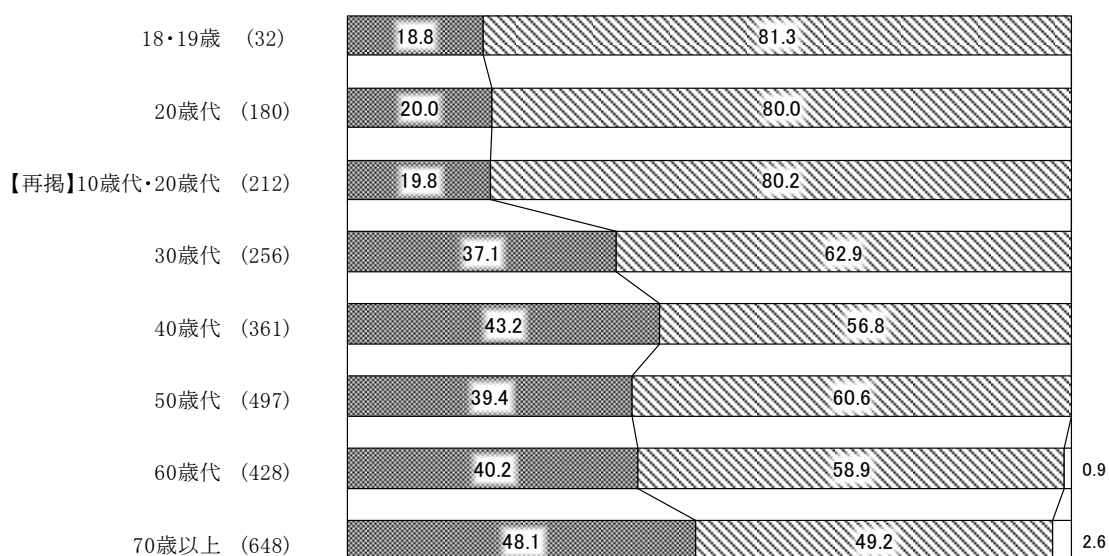
○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

「ある」は秩父地域（62.5%）で6割強と最も高く、南西部地域（31.3%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は男性70歳以上（49.3%）で約5割と最も高く、女性10歳代・20歳代（18.9%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（44.8%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長前期（62.0%）が6割強と最も高く、独身期（18.9%）で最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全 体	2,446	40.4	58.7	0.9
地域別				
南部地域	245	32.2	67.3	0.4
南西部地域	224	31.3	67.9	0.9
東部地域	363	39.4	60.1	0.6
さいたま地域	447	42.5	57.3	0.2
県央地域	181	43.6	54.7	1.7
川越比企地域	253	46.6	51.4	2.0
西部地域	271	37.3	61.6	1.1
利根地域	217	39.2	59.4	1.4
北部地域	166	51.8	48.2	—
秩父地域	32	62.5	37.5	—
性・年代別				
男性／18・19歳	9	11.1	88.9	—
20歳代	78	20.5	79.5	—
【再掲】10歳代・20歳代	87	19.5	80.5	—
30歳代	109	37.6	62.4	—
40歳代	140	42.1	57.9	—
50歳代	201	35.8	64.2	—
60歳代	187	40.1	58.8	1.1
70歳以上	286	49.3	48.6	2.1
女性／18・19歳	23	21.7	78.3	—
20歳代	99	18.2	81.8	—
【再掲】10歳代・20歳代	122	18.9	81.1	—
30歳代	135	37.8	62.2	—
40歳代	208	44.7	55.3	—
50歳代	280	42.5	57.5	—
60歳代	236	40.3	58.9	0.8
70歳以上	349	47.9	49.0	3.2
職業別				
自営業・家族従業（計）	183	44.8	54.6	0.5
雇用者（計）	1,293	38.3	61.6	0.1
無職（計）	909	42.6	55.4	2.0
ライフステージ別				
独身期	280	18.9	81.1	—
家族形成期	151	37.7	62.3	—
家族成長前期	205	62.0	38.0	—
家族成長後期	166	54.8	45.2	—
家族成熟期	373	43.4	56.0	0.5
高齢期	611	49.1	49.9	1.0
その他	660	30.0	67.7	2.3

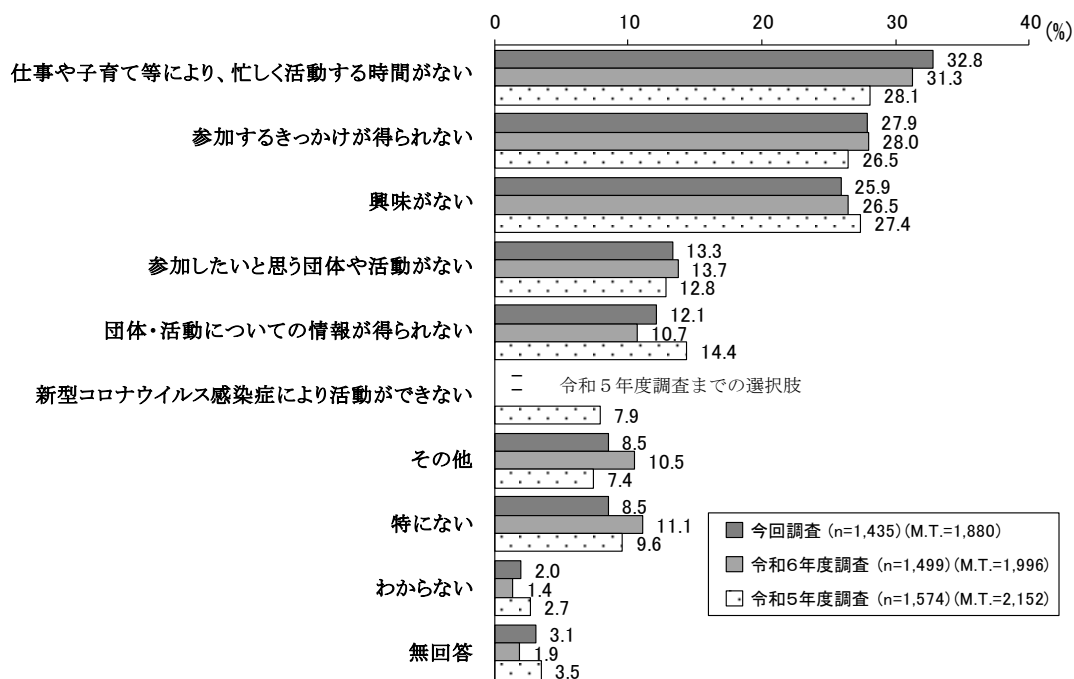
（１－１）地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」が32.8%

（問7（1）で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。）

問7（1）－1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

（〇は2つまで）



地域社会活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」（32.8%）が3割強で最も高く、次いで「参加するきっかけが得られない」（27.9%）、「興味がない」（25.9%）、「参加したいと思う団体や活動がない」（13.3%）、「団体・活動についての情報が得られない」（12.1%）などとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」（32.8%）が増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」は西部地域（36.5%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は川越比企地域（35.4%）、「興味がない」は利根地域（31.0%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=12）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「参加するきっかけが得られない」は女性（31.3%）の方が男性（25.1%）よりも6.2ポイント高くなっている。一方で、「興味がない」は男性（29.6%）の方が女性（22.5%）よりも7.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」は30歳代（52.8%）で5割強と最も高く、70歳以上（7.5%）で最も低くなっている。「参加するきっかけが得られない」は10歳代・20歳代（35.3%）で3割台半ばと最も高く、「興味がない」も10歳代・20歳代（33.5%）で3割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」は女性30歳代（60.7%）が6割を超えて最も高く、「参加するきっかけが得られない」も女性30歳代（40.5%）が4割を超えて最も高くなっている。「興味がない」は男性30歳代（36.8%）が3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（46.9%）と自営業・家族従業員（計）（46.0%）で4割台半ばを超えて高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や子育て等により、忙しく活動する時間がない」は家族成長前期（66.7%）で6割台半ばを超えて最も高く、「参加するきっかけが得られない」は独身期（36.1%）で3割台半ばを超えて最も高く、「興味がない」も独身期（34.4%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	間が ない	り、仕 事や子 育等 活動 する によ 時	ら参 加す るき つ かけ が得 られ ない	興 味 が ない	や参 加し たい と思 う 団 体	情 報 が 得 られ ない とい う の	そ の 他	特 に ない	わ か ら ない	無 回 答	(%)
全 体	1,435	32.8	27.9	25.9	13.3	12.1	8.5	8.5	2.0	3.1		
地域別												
南部地域	165	32.1	23.6	27.9	12.7	10.3	7.9	12.1	3.0	2.4		
南西部地域	152	34.9	28.9	28.9	12.5	10.5	5.9	7.9	1.3	2.6		
東部地域	218	31.2	28.9	25.2	15.1	16.1	8.7	6.0	2.8	5.5		
さいたま地域	256	36.3	28.9	28.5	12.9	10.9	7.8	8.6	1.2	1.6		
県央地域	99	35.4	22.2	22.2	11.1	8.1	9.1	5.1	2.0	6.1		
川越比企地域	130	34.6	35.4	16.9	11.5	8.5	12.3	9.2	3.1	2.3		
西部地域	167	36.5	30.5	25.7	16.2	12.6	11.4	6.6	0.6	1.8		
利根地域	129	23.3	23.3	31.0	13.2	14.7	6.2	10.9	1.6	3.9		
北部地域	80	35.0	31.3	21.3	7.5	16.3	6.3	11.3	1.3	1.3		
秩父地域	12	8.3	41.7	16.7	41.7	16.7	-	16.7	-	-		
性別												
男性	597	32.0	25.1	29.6	15.7	12.6	6.4	9.2	1.8	2.7		
女性	769	33.9	31.3	22.5	11.4	11.8	9.9	7.9	1.8	3.4		
年代別												
18・19歳	26	38.5	30.8	34.6	7.7	7.7	-	15.4	-	3.8		
20歳代	144	38.9	36.1	33.3	11.8	18.8	2.8	2.8	-	2.8		
【再掲】10歳代・20歳代	170	38.8	35.3	33.5	11.2	17.1	2.4	4.7	-	2.9		
30歳代	161	52.8	34.2	26.1	11.2	13.0	4.3	2.5	1.2	2.5		
40歳代	205	48.3	27.3	30.2	12.2	11.7	2.4	5.9	1.5	1.5		
50歳代	301	41.9	25.2	27.6	13.3	11.6	3.3	8.6	1.0	1.0		
60歳代	252	26.2	31.3	21.0	15.5	12.3	9.1	9.9	4.4	3.6		
70歳以上	319	7.5	22.6	21.0	14.4	9.4	21.9	14.1	2.2	5.6		
性・年代別												
男性／18・19歳	8	50.0	25.0	37.5	-	-	-	25.0	-	-		
20歳代	62	27.4	38.7	35.5	16.1	17.7	1.6	4.8	-	3.2		
【再掲】10歳代・20歳代	70	30.0	37.1	35.7	14.3	15.7	1.4	7.1	-	2.9		
30歳代	68	42.6	29.4	36.8	11.8	19.1	2.9	2.9	2.9	1.5		
40歳代	81	50.6	28.4	29.6	13.6	8.6	2.5	8.6	1.2	1.2		
50歳代	129	43.4	20.9	34.1	17.8	10.1	3.1	3.9	0.8	0.8		
60歳代	110	29.1	27.3	23.6	15.5	15.5	5.5	12.7	2.7	2.7		
70歳以上	139	8.6	17.3	23.7	18.0	10.1	16.5	15.8	2.9	5.8		
女性／18・19歳	18	33.3	33.3	33.3	11.1	11.1	-	11.1	-	5.6		
20歳代	81	48.1	33.3	32.1	8.6	18.5	3.7	1.2	-	2.5		
【再掲】10歳代・20歳代	99	45.5	33.3	32.3	9.1	17.2	3.0	3.0	-	3.0		
30歳代	84	60.7	40.5	15.5	8.3	8.3	3.6	2.4	-	3.6		
40歳代	115	47.8	28.7	29.6	11.3	13.9	2.6	3.5	1.7	1.7		
50歳代	161	40.4	29.2	21.7	10.6	13.7	3.7	11.8	1.2	1.2		
60歳代	139	23.7	35.3	19.4	15.1	10.1	12.2	7.9	5.0	4.3		
70歳以上	171	7.0	26.3	18.7	12.3	8.8	25.7	12.9	1.8	5.8		
職業別												
自営業・家族従業（計）	100	46.0	17.0	25.0	16.0	16.0	3.0	8.0	2.0	4.0		
雇用者（計）	797	46.9	30.9	26.5	11.5	12.7	3.0	5.6	1.4	2.3		
無職（計）	504	9.3	26.6	25.0	15.7	10.5	18.1	12.9	2.2	4.0		
ライフステージ別												
独身期	227	37.9	36.1	34.4	9.7	17.6	2.6	5.3	0.4	2.6		
家族形成期	94	63.8	28.7	21.3	12.8	11.7	4.3	1.1	1.1	1.1		
家族成長前期	78	66.7	28.2	21.8	11.5	7.7	1.3	1.3	1.3	1.3		
家族成長後期	75	53.3	22.7	17.3	17.3	9.3	2.7	8.0	-	2.7		
家族成熟期	209	31.6	27.8	25.4	12.0	12.9	5.7	11.0	1.0	2.9		
高齢期	305	14.1	26.2	19.3	15.4	10.5	19.0	10.5	3.9	4.6		
その他	447	27.7	25.5	29.5	14.1	11.4	8.7	10.5	2.5	3.1		

(2) 文化や芸術の活動の経験

◇「ある」が38.9%、「ない」が59.3%

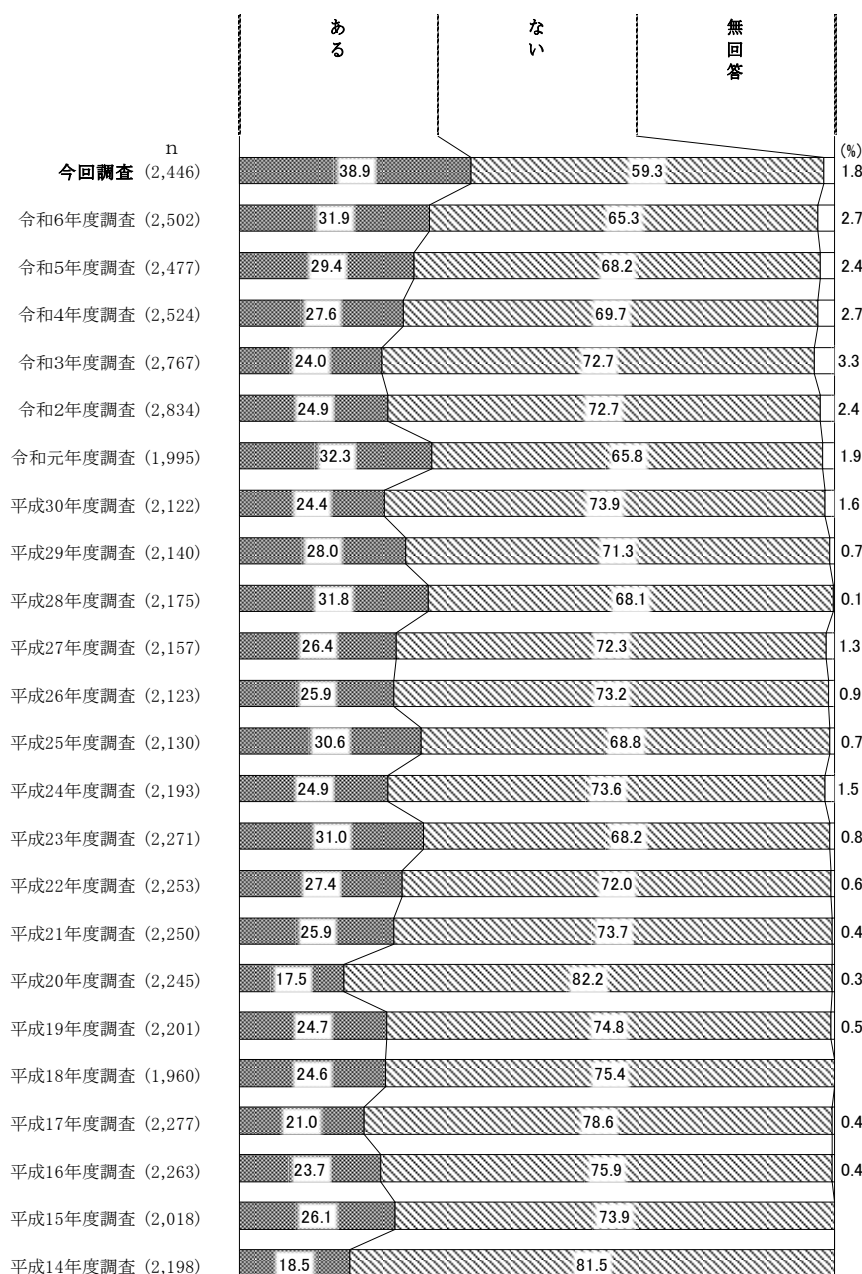
問7(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動*を行なったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)

(○は1つだけ)

*例えば以下のような分野での活動です。

- ・音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）
- ・美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- ・舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）
- ・生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）
- ・伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）
- ・伝統工芸、文化財の継承・保存

- ・写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）
- ・映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
- ・演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- ・文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- ・演芸（落語、漫談、漫才など）
- ・国民娯楽（囲碁、将棋など）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に文化や芸術の活動を行ったことが「ある」(38.9%)は4割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、「ある」は7.0ポイントの増加となっている。

【属性別比較】

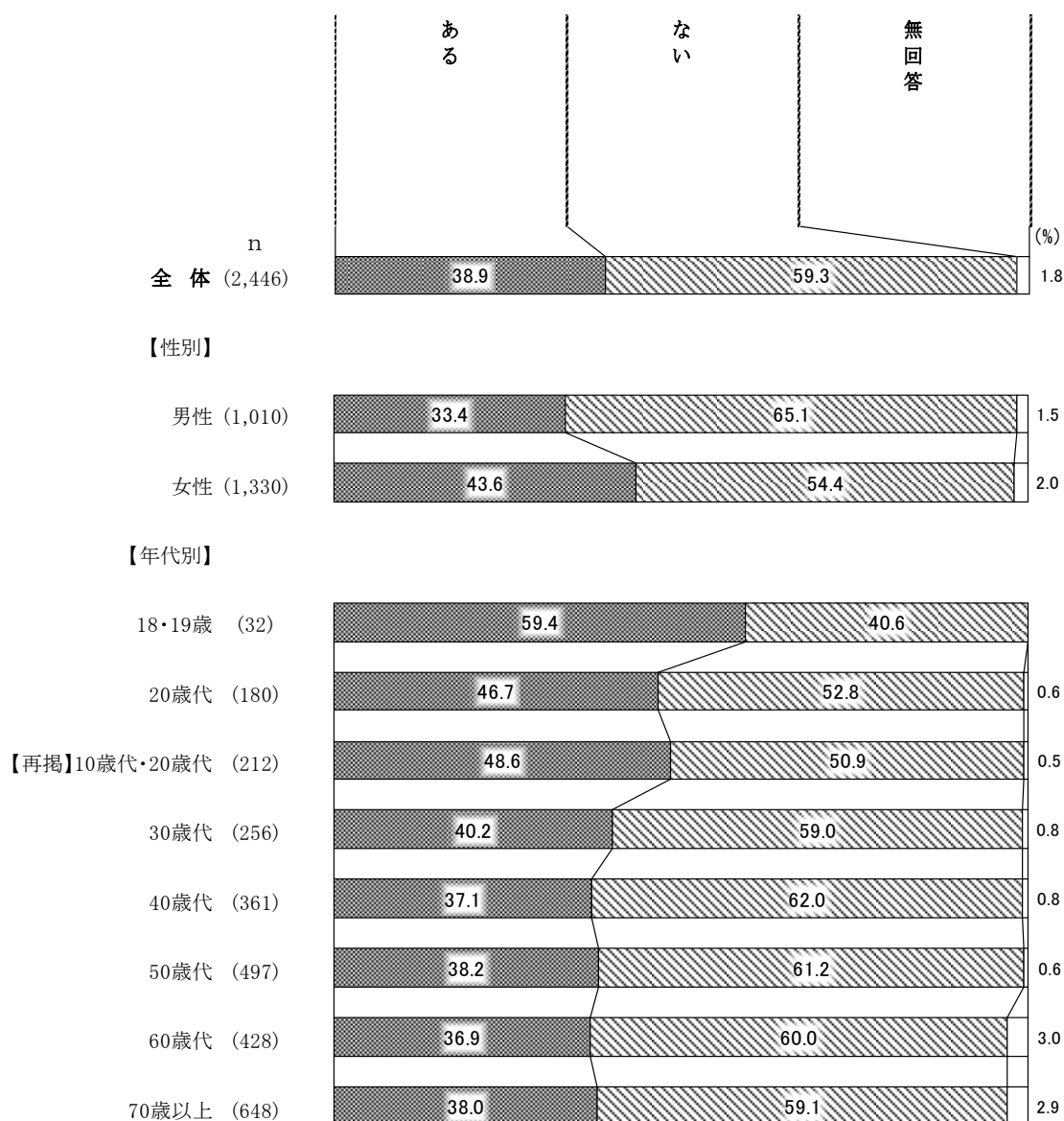
① 性別

「ある」は女性(43.6%)の方が男性(33.4%)よりも10.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代(48.6%)で5割弱と最も高く、60歳代(36.9%)で最も低くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は北部地域（46.4％）で4割台半ばを超えて最も高く、利根地域（30.4％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（56.6％）で5割台半ばを超えて最も高く、男性50歳代（27.4％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別の回答割合では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（47.1％）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

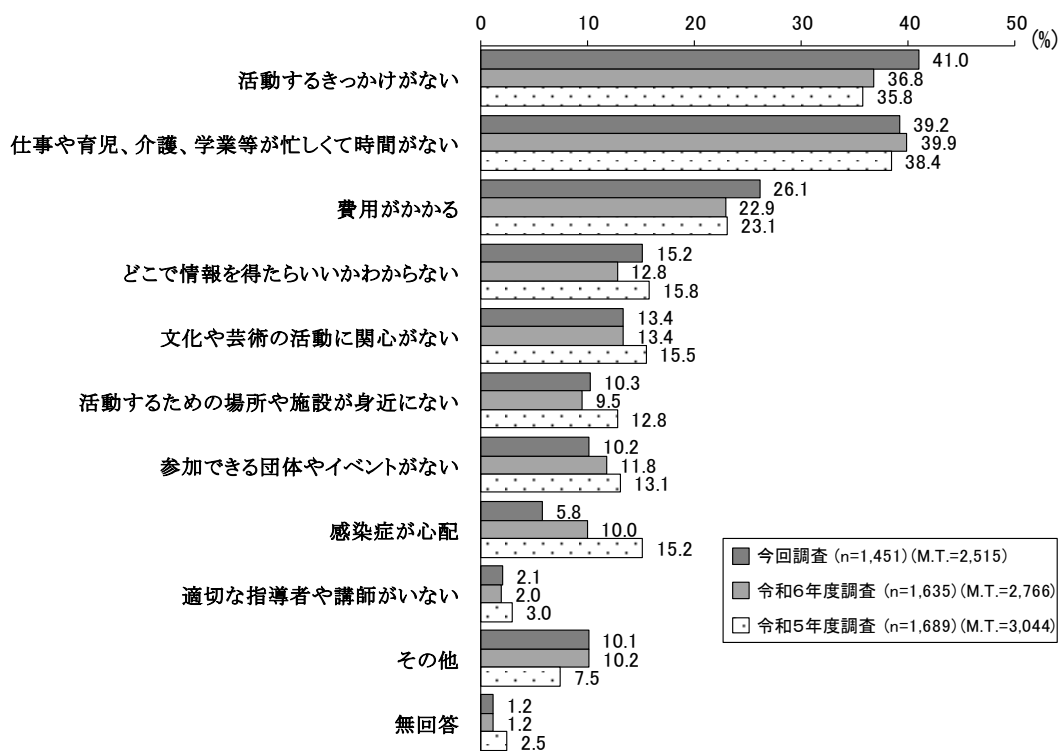
	調査数 n	ある	ない	無回答
全 体	2,446	38.9	59.3	1.8
地域別				
南部地域	245	40.8	57.6	1.6
南西部地域	224	37.9	59.8	2.2
東部地域	363	37.7	61.2	1.1
さいたま地域	447	40.5	57.9	1.6
県央地域	181	34.3	64.1	1.7
川越比企地域	253	42.3	55.7	2.0
西部地域	271	38.4	60.5	1.1
利根地域	217	30.4	66.4	3.2
北部地域	166	46.4	52.4	1.2
秩父地域	32	43.8	53.1	3.1
性・年代別				
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	—
20歳代	78	35.9	64.1	—
【再掲】10歳代・20歳代	87	37.9	62.1	—
30歳代	109	34.9	65.1	—
40歳代	140	39.3	60.7	—
50歳代	201	27.4	71.6	1.0
60歳代	187	30.5	66.3	3.2
70歳以上	286	34.6	62.9	2.4
女性／18・19歳	23	60.9	39.1	—
20歳代	99	55.6	43.4	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	122	56.6	42.6	0.8
30歳代	135	44.4	54.1	1.5
40歳代	208	37.5	61.1	1.4
50歳代	280	46.8	52.9	0.4
60歳代	236	41.9	55.1	3.0
70歳以上	349	41.0	55.6	3.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	183	39.9	58.5	1.6
雇用者（計）	1,293	38.6	60.4	1.0
無職（計）	909	39.1	58.2	2.8
ライフステージ別				
独身期	280	47.1	52.9	—
家族形成期	151	37.7	60.3	2.0
家族成長前期	205	38.0	61.0	1.0
家族成長後期	166	45.2	53.6	1.2
家族成熟期	373	37.3	60.9	1.9
高齢期	611	39.6	57.9	2.5
その他	660	34.7	63.2	2.1

（２－１）文化や芸術の活動への不参加の理由

◇「活動するきっかけがない」が41.0%

（問７（２）で「２．ない」とお答えの方にお伺いします。）

問７（２）－１ その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。
（○はいくつでも）



文化や芸術の活動への不参加の理由は、「活動するきっかけがない」（41.0％）が4割強で最も高く、次いで「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」（39.2％）、「費用がかかる」（26.1％）、「どこで情報を得たらいいかわからない」（15.2％）、「文化や芸術の活動に関心がない」（13.4％）などとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、「活動するきっかけがない」（41.0％）が4.2ポイント増加し、「感染症が心配」（5.8％）が4.2ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「活動するきっかけがない」は北部地域（51.7%）で5割強と最も高くなっている。「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は南西部地域（44.0%）で最も高く、「費用がかかる」も南西部地域（28.4%）で3割弱と最も高くなっている。

※秩父地域（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「活動するきっかけがない」は男性（45.0%）の方が女性（39.0%）よりも6.0ポイント高くなっている。一方で、「費用がかかる」は女性（28.3%）の方が男性（21.9%）よりも6.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「活動するきっかけがない」は30歳代（46.4%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」と「費用がかかる」も30歳代（66.2%・40.4%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

「活動するきっかけがない」は男性30歳代（52.1%）が5割強と最も高くなっている。「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」と「費用がかかる」は女性30歳代（75.3%・39.7%）で最も高くなっている。

⑤ 職業別

「活動するきっかけがない」、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」、「費用がかかる」は雇用者（計）（43.4%・55.7%・29.8%）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「活動するきっかけがない」は独身期（52.7%）で5割強と最も高くなっている。「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」と「費用がかかる」は家族形成期（81.3%・44.0%）で最も高くなっている。

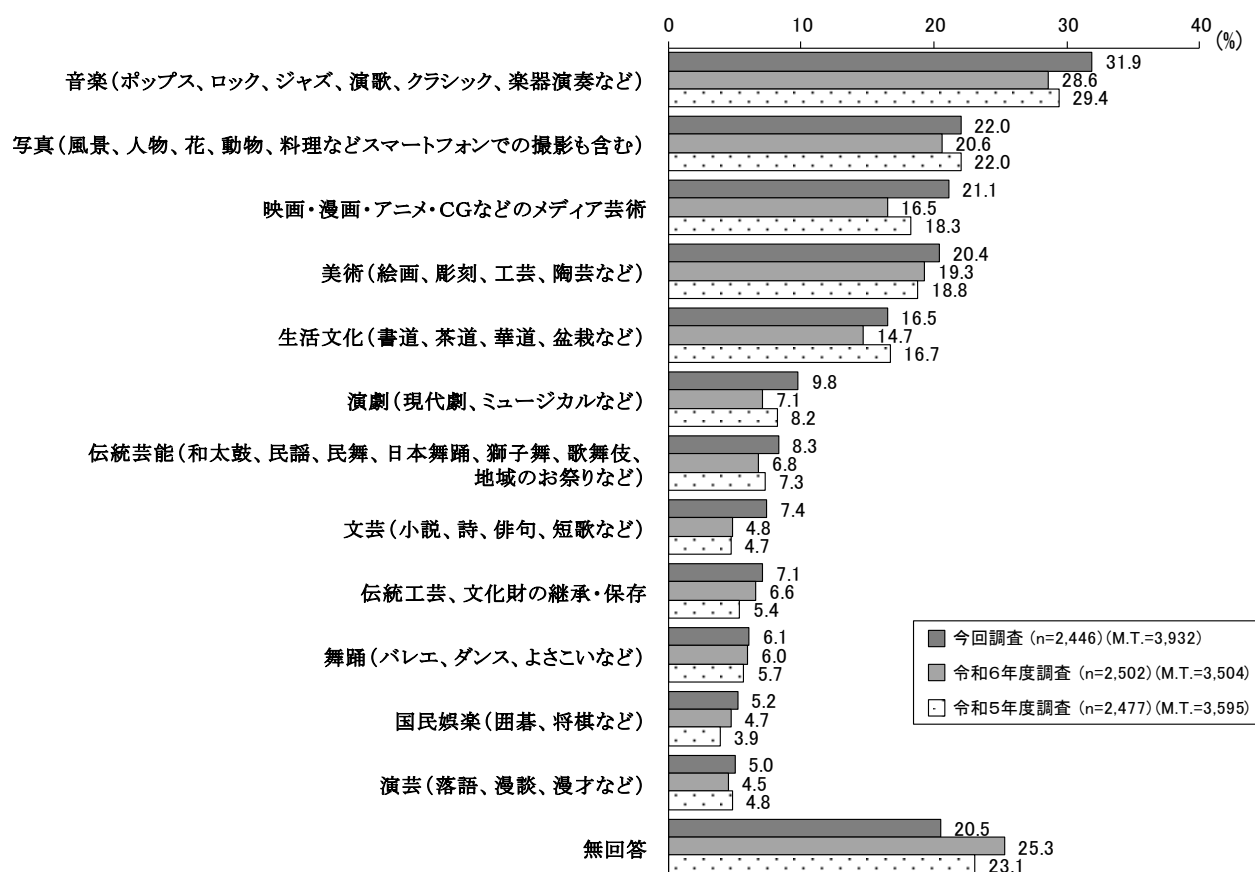
○文化や芸術の活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	活動するきっかけがない	仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間が取れない	費用がかかる	どこで情報を得たらいいかかわらない	文化や芸術の活動に関心がない	施設が身近にない場所や活動するための場所や	参加できる団体やイベントがない	感染症が心配	適切な指導者や講師がいない	その他	無回答
全 体	1,451	41.0	39.2	26.1	15.2	13.4	10.3	10.2	5.8	2.1	10.1	1.2
地域別												
南部地域	141	41.1	39.0	27.0	19.1	12.1	7.8	9.2	6.4	1.4	11.3	1.4
南西部地域	134	47.0	44.0	28.4	12.7	14.9	9.7	10.4	4.5	0.7	5.2	2.2
東部地域	222	39.6	39.2	23.4	16.7	14.9	13.1	13.5	5.9	3.2	12.2	1.8
さいたま地域	259	40.9	42.5	23.2	16.6	12.4	10.0	12.0	5.0	1.9	8.5	0.8
県央地域	116	35.3	37.1	25.0	11.2	16.4	10.3	8.6	1.7	2.6	10.3	-
川越比企地域	141	39.7	39.0	27.0	14.9	11.3	9.2	10.6	7.1	3.5	9.2	1.4
西部地域	164	45.7	43.3	27.4	15.2	13.4	9.1	6.1	6.7	1.2	12.8	0.6
利根地域	144	34.7	30.6	27.8	12.5	13.9	11.8	9.0	8.3	2.1	10.4	1.4
北部地域	87	51.7	34.5	27.6	14.9	14.9	9.2	6.9	6.9	-	9.2	-
秩父地域	17	41.2	52.9	35.3	11.8	11.8	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	-
性別												
男性	658	45.0	37.2	21.9	15.5	17.9	8.8	11.2	5.0	1.8	7.9	1.2
女性	724	39.0	41.7	28.3	14.8	9.8	11.7	9.7	6.2	2.5	11.6	1.0
年代別												
18・19歳	13	69.2	23.1	7.7	30.8	7.7	15.4	15.4	-	-	-	-
20歳代	95	43.2	46.3	33.7	18.9	12.6	10.5	9.5	1.1	-	3.2	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	108	46.3	43.5	30.6	20.4	12.0	11.1	10.2	0.9	-	2.8	0.9
30歳代	151	46.4	66.2	40.4	19.2	9.9	12.6	7.3	5.3	0.7	2.0	-
40歳代	224	42.4	61.2	34.8	13.8	12.9	5.8	7.1	4.0	1.3	4.9	0.4
50歳代	304	41.1	47.4	30.3	12.5	15.8	8.6	8.9	3.6	1.0	7.6	-
60歳代	257	44.7	35.8	23.0	15.6	13.2	8.2	11.7	6.6	2.3	7.0	1.2
70歳以上	383	35.2	11.2	12.8	14.4	14.4	14.1	13.1	9.4	4.4	21.9	2.9
性・年代別												
男性／18・19歳	4	100.0	25.0	-	50.0	-	25.0	50.0	-	-	-	-
20歳代	50	46.0	42.0	30.0	14.0	16.0	8.0	4.0	-	-	4.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	54	50.0	40.7	27.8	16.7	14.8	9.3	7.4	-	-	3.7	-
30歳代	71	52.1	57.7	35.2	22.5	19.7	14.1	4.2	5.6	1.4	1.4	-
40歳代	85	48.2	54.1	29.4	16.5	20.0	5.9	8.2	2.4	1.2	4.7	-
50歳代	144	48.6	47.9	24.3	10.4	20.1	4.2	8.3	2.8	1.4	5.6	-
60歳代	124	46.0	35.5	17.7	17.7	15.3	4.0	10.5	5.6	1.6	5.6	0.8
70歳以上	180	35.6	12.8	12.2	14.4	17.2	15.0	19.4	8.9	3.3	16.7	3.9
女性／18・19歳	9	55.6	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	-
20歳代	43	39.5	51.2	34.9	25.6	9.3	14.0	16.3	2.3	-	2.3	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	52	42.3	46.2	30.8	25.0	9.6	13.5	13.5	1.9	-	1.9	1.9
30歳代	73	42.5	75.3	39.7	17.8	1.4	12.3	11.0	5.5	-	2.7	-
40歳代	127	39.4	66.9	37.0	11.0	8.7	6.3	7.1	4.7	1.6	4.7	0.8
50歳代	148	35.8	48.0	33.8	14.9	10.1	12.8	9.5	3.4	0.7	9.5	-
60歳代	130	43.8	36.2	28.5	13.8	11.5	12.3	13.1	7.7	3.1	8.5	0.8
70歳以上	194	35.6	10.3	13.4	13.9	12.4	13.4	7.7	9.8	5.7	25.8	2.1
職業別												
自営業・家族従業（計）	107	35.5	52.3	19.6	9.3	15.0	4.7	10.3	2.8	1.9	7.5	0.9
雇用者（計）	781	43.4	55.7	29.8	15.6	13.8	8.6	8.5	3.7	0.9	4.6	0.5
無職（計）	529	39.3	13.8	22.3	15.5	12.9	13.8	12.9	9.5	3.8	18.3	1.9
ライフステージ別												
独身期	148	52.7	42.6	29.7	25.0	14.2	13.5	10.8	4.7	0.7	2.7	0.7
家族形成期	91	40.7	81.3	44.0	14.3	7.7	9.9	7.7	3.3	-	1.1	-
家族成長前期	125	39.2	69.6	36.8	9.6	12.0	4.8	4.8	1.6	1.6	4.8	-
家族成長後期	89	43.8	59.6	36.0	10.1	7.9	10.1	10.1	2.2	-	4.5	-
家族成熟期	227	41.9	36.6	22.5	12.3	14.1	11.0	11.0	6.2	1.8	6.2	2.2
高齢期	354	37.9	19.5	14.1	13.8	16.1	11.3	13.0	6.8	4.2	20.1	2.0
その他	417	39.1	33.6	27.6	17.5	13.2	9.8	9.4	7.7	1.9	11.0	1.2

(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動

◇「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」が31.9%

問7(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動では、「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」(31.9%) が3割強と最も高く、次いで「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」(22.0%)、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」（21.1%）、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」(20.4%)、「生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）」(16.5%) などとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」(3.3ポイント増)と「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」(4.6ポイント増)で増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」は秩父地域（37.5％）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」は東部地域（25.9％）で2割台半ばと最も高く、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は秩父地域（31.3％）で3割強と最も高くなっている。

② 性別

「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は男性（24.9％）の方が女性（18.6％）よりも6.3ポイント高くなっている。一方で、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性（23.9％）の方が男性（16.9％）よりも7.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」は10歳代・20歳代（42.5％・28.3％）で最も高くなっている。「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は30歳代（39.5％）で約4割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」は男性10歳代・20歳代（43.7％・33.3％）で最も高くなっている。「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は男性30歳代（52.3％）が5割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」、「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は雇用者（計）（36.5％・24.7％・25.8％）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」、「写真（風景、人物、花、動物、料理などスマートフォンでの撮影も含む）」、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」は独身期（42.9％・28.2％・41.4％）で最も高くなっている。

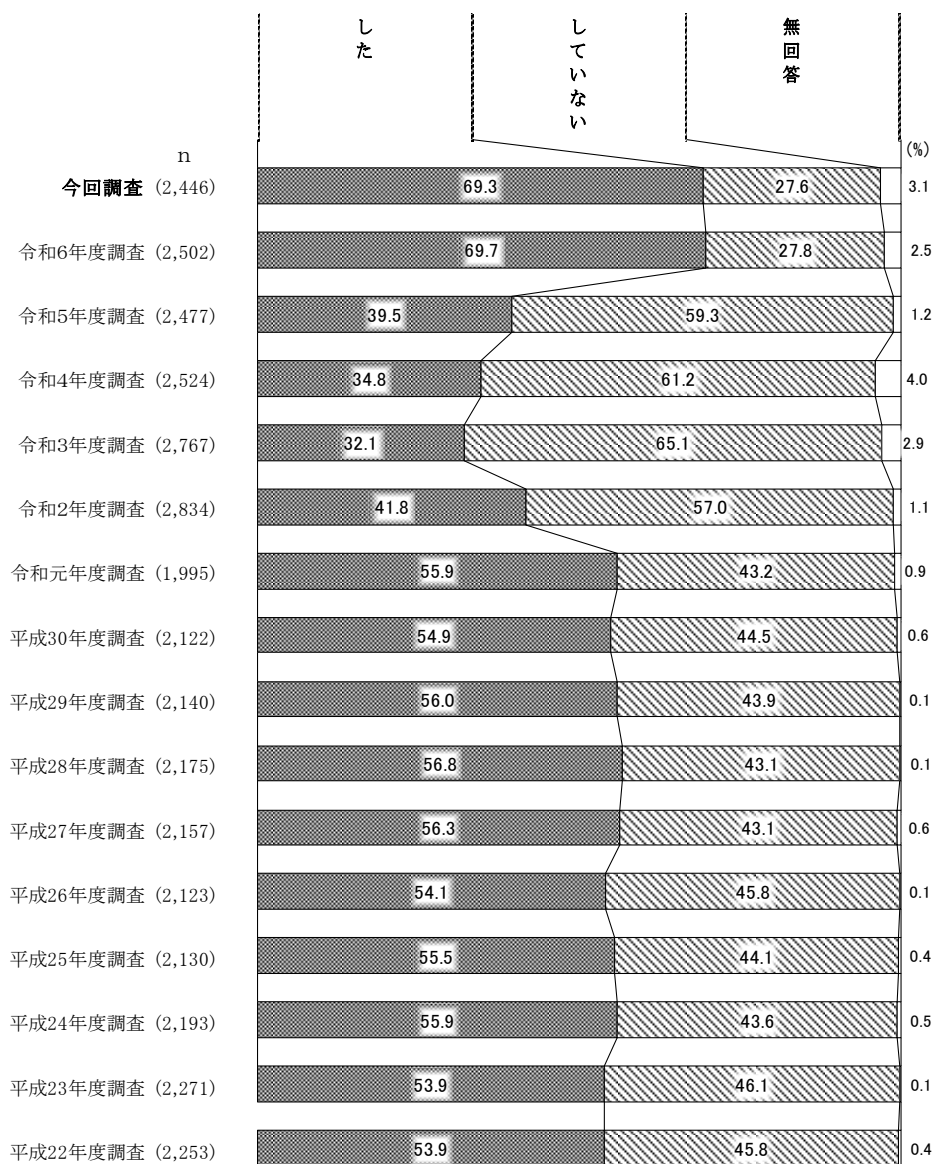
○今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	n	楽器演奏など	音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシックなど）	写真（風景、人物、花、動物、料理など） スマートフォンでの撮影も含む	映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）	生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）	文芸（小説、詩、俳句、短歌など）	伝統工芸、文化財の継承・保存	舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）	国民娯楽（囲碁、将棋など）	演芸（落語、漫談、漫才など）	無回答	(%)
全 体	2,446	31.9	22.0	21.1	20.4	16.5	9.8	8.3	7.4	7.1	6.1	5.2	5.0	20.5			
地域別																	
南部地域	245	37.1	23.3	22.4	22.4	18.0	10.2	9.4	5.7	6.5	7.3	4.1	3.7	20.4			
南西部地域	224	31.7	20.5	23.7	17.0	16.5	9.8	8.5	5.4	7.6	4.0	4.0	6.7	19.2			
東部地域	363	31.4	25.9	21.5	19.6	18.7	9.9	7.7	7.4	7.2	7.4	5.8	4.7	18.2			
さいたま地域	447	31.8	20.6	22.4	21.9	17.2	11.9	8.1	9.4	7.2	8.1	6.0	6.7	20.1			
県央地域	181	28.2	16.0	12.2	19.3	13.8	6.6	7.2	7.7	5.0	6.1	6.1	4.4	25.4			
川越比企地域	253	32.0	22.5	19.4	20.6	12.6	8.7	9.5	8.3	8.7	4.3	4.0	3.6	19.0			
西部地域	271	29.9	24.4	21.4	21.0	17.3	10.7	9.2	7.7	9.2	7.4	5.2	4.1	19.6			
利根地域	217	32.7	21.2	22.6	20.3	17.1	3.7	6.9	7.8	6.9	4.6	6.0	4.1	22.6			
北部地域	166	32.5	22.9	21.7	22.9	14.5	11.4	3.0	4.2	3.0	4.2	4.8	6.0	21.7			
秩父地域	32	37.5	25.0	31.3	18.8	18.8	18.8	25.0	12.5	15.6	-	9.4	3.1	6.3			
性別																	
男性	1,010	30.3	23.4	24.9	16.9	9.0	6.0	7.6	7.6	9.0	2.4	9.4	6.9	19.6			
女性	1,330	33.5	21.6	18.6	23.9	22.2	12.3	8.6	7.5	5.6	9.2	2.2	3.7	20.0			
年代別																	
18・19歳	32	50.0	25.0	37.5	12.5	12.5	3.1	3.1	6.3	-	3.1	3.1	3.1	3.1			
20歳代	180	41.1	28.9	32.2	20.0	19.4	16.1	12.2	13.3	7.2	12.2	3.9	5.0	8.9			
【再掲】10歳代・20歳代	212	42.5	28.3	33.0	18.9	18.4	14.2	10.8	12.3	6.1	10.8	3.8	4.7	8.0			
30歳代	256	37.9	25.0	39.5	19.1	20.3	14.1	14.1	8.2	9.8	8.2	2.3	3.9	11.3			
40歳代	361	34.6	25.8	22.7	24.4	17.7	11.4	8.9	6.4	9.1	7.2	4.4	3.9	14.7			
50歳代	497	38.0	22.3	25.2	21.1	18.1	12.9	6.4	4.8	8.0	7.2	4.4	5.2	14.1			
60歳代	428	30.4	23.8	18.0	23.8	14.7	8.9	7.5	6.1	7.2	5.8	7.7	4.2	18.9			
70歳以上	648	21.3	16.0	8.6	17.0	13.7	3.7	6.5	9.1	4.6	2.8	6.5	6.5	36.0			
性・年代別																	
男性／18・19歳	9	55.6	22.2	55.6	22.2	33.3	-	-	-	-	-	11.1	-	-			
20歳代	78	42.3	34.6	39.7	19.2	11.5	9.0	10.3	19.2	10.3	3.8	6.4	9.0	9.0			
【再掲】10歳代・20歳代	87	43.7	33.3	41.4	19.5	13.8	8.0	9.2	17.2	9.2	3.4	6.9	8.0	8.0			
30歳代	109	41.3	19.3	52.3	13.8	8.3	8.3	12.8	6.4	9.2	4.6	4.6	6.4	9.2			
40歳代	140	30.7	26.4	27.9	24.3	9.3	10.7	12.1	9.3	10.0	3.6	7.9	5.7	15.0			
50歳代	201	31.8	25.9	30.3	14.4	6.0	8.0	4.0	3.5	10.0	2.0	8.0	6.5	12.9			
60歳代	187	31.6	25.1	18.2	17.6	9.6	3.2	8.0	3.7	11.2	1.1	14.4	4.8	16.6			
70歳以上	286	19.9	17.5	8.4	15.0	9.4	2.8	5.2	9.8	6.3	1.7	10.5	9.1	36.0			
女性／18・19歳	23	47.8	26.1	30.4	8.7	4.3	4.3	4.3	8.7	-	4.3	-	4.3	4.3			
20歳代	99	41.4	24.2	27.3	20.2	25.3	21.2	13.1	8.1	4.0	19.2	2.0	2.0	9.1			
【再掲】10歳代・20歳代	122	42.6	24.6	27.9	18.0	21.3	18.0	11.5	8.2	3.3	16.4	1.6	2.5	8.2			
30歳代	135	35.6	28.9	30.4	24.4	28.9	17.8	14.1	9.6	8.9	10.4	0.7	2.2	11.9			
40歳代	208	38.0	26.4	19.7	25.5	23.1	12.0	7.2	4.8	8.2	10.1	2.4	2.9	14.4			
50歳代	280	42.9	20.4	20.7	26.4	27.1	16.1	8.6	6.1	6.8	11.4	1.4	4.6	13.9			
60歳代	236	29.7	23.3	17.8	29.2	19.1	13.6	7.2	8.1	4.2	9.7	2.5	3.8	19.9			
70歳以上	349	21.8	14.6	9.2	19.2	17.5	4.6	7.4	8.9	3.4	3.7	3.2	4.3	35.5			
職業別																	
自営業・家族従業（計）	183	34.4	18.0	18.6	20.8	14.2	10.9	8.7	9.3	9.3	2.7	6.0	4.9	18.0			
雇用者（計）	1,293	36.5	24.7	25.8	21.2	17.2	12.6	9.0	6.5	7.9	7.0	5.2	5.4	14.2			
無職（計）	909	25.9	19.5	15.7	19.8	16.1	5.5	6.8	8.5	5.7	5.7	5.3	4.3	28.2			
ライフステージ別																	
独身期	280	42.9	28.2	41.4	18.9	19.3	14.3	11.4	13.9	8.9	9.6	3.6	3.6	7.1			
家族形成期	151	40.4	27.2	29.8	21.2	23.2	16.6	15.2	6.0	7.3	10.6	3.3	6.0	9.9			
家族成長前期	205	32.7	21.0	23.4	22.4	19.0	11.2	8.8	6.8	9.3	10.2	3.4	3.4	14.1			
家族成長後期	166	41.6	18.7	16.9	25.9	21.7	13.3	8.4	4.8	7.2	4.8	3.6	5.4	9.6			
家族成熟期	373	31.4	23.9	21.4	22.3	15.5	9.9	7.8	5.1	7.0	5.4	6.7	6.7	18.8			
高齢期	611	23.1	18.0	11.6	20.3	14.4	6.4	7.0	8.0	4.6	5.2	5.7	5.4	29.8			
その他	660	31.1	21.8	19.5	17.7	14.2	8.2	6.7	6.4	7.9	3.8	6.1	4.5	25.8			

(4) 文化や芸術の鑑賞

◇「した」が69.3%、「していない」が27.6%

問7(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)
(テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネット配信等による鑑賞を含みます。)



※令和4年度調査までは選択肢「ある」「ない」

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に、文化や芸術を鑑賞したかは、「した」(69.3%)は約7割となっており、「していない」(27.6%)を41.7ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

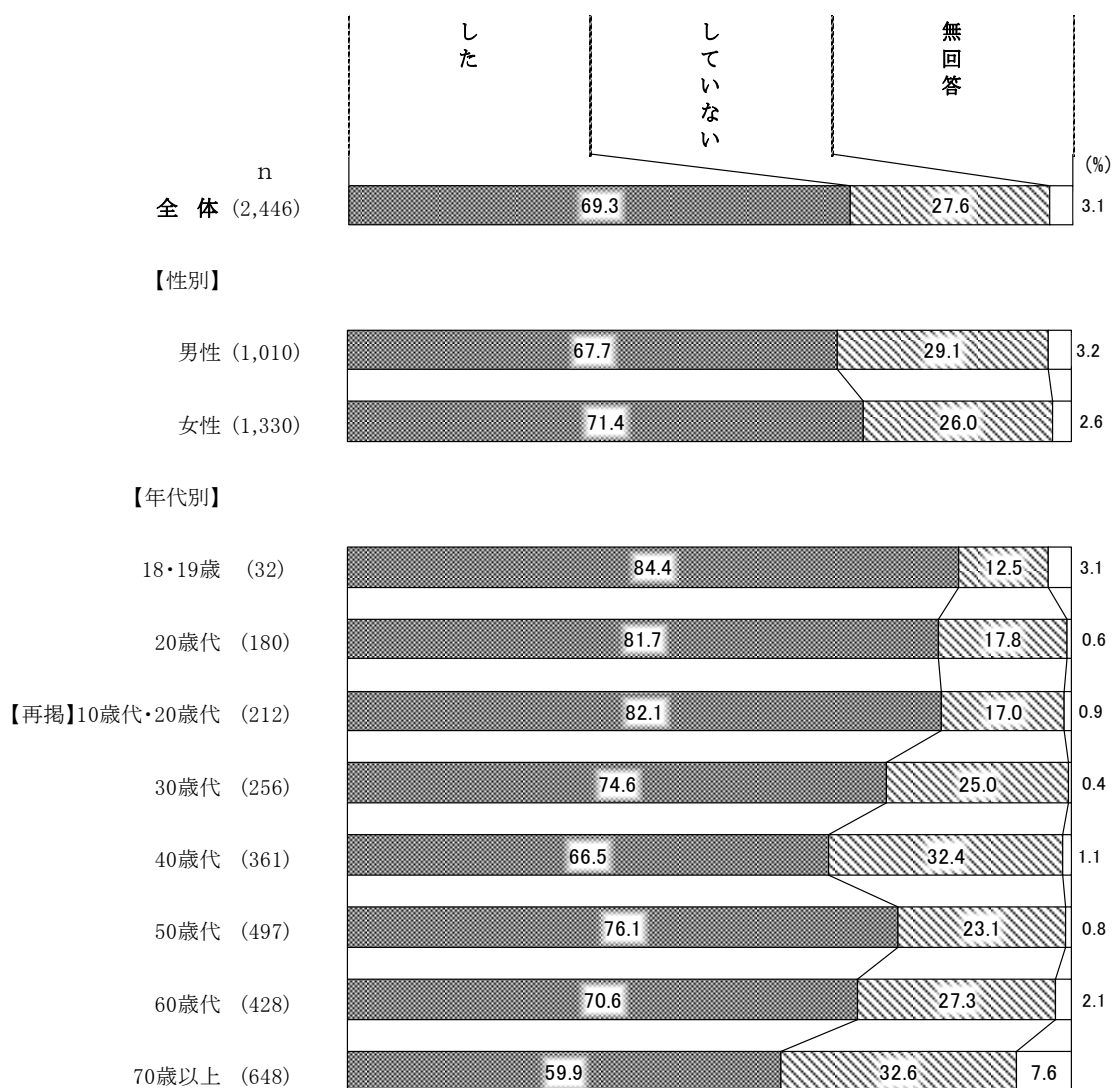
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられないが、「した」は女性（71.4%）の方が男性（67.7%）よりも3.7ポイント高くなっている。

② 年代別

「した」は10歳代・20歳代（82.1%）で8割強と最も高く、70歳以上（59.9%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「した」は秩父地域（81.3%）で8割強と最も高く、利根地域（59.4%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「した」は女性10歳代・20歳代（84.4%）で8割台半ばと高く、男性70歳以上（58.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「した」は雇用者（計）（73.0%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「した」は独身期（82.5%）で8割強と最も高く、その他（63.6%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	した	していない	無回答
全 体	2,446	69.3	27.6	3.1
地域別				
南部地域	245	70.6	26.5	2.9
南西部地域	224	70.5	26.8	2.7
東部地域	363	68.6	29.5	1.9
さいたま地域	447	74.7	22.6	2.7
県央地域	181	68.0	29.8	2.2
川越比企地域	253	67.6	28.1	4.3
西部地域	271	70.1	27.3	2.6
利根地域	217	59.4	35.9	4.6
北部地域	166	69.9	27.1	3.0
秩父地域	32	81.3	18.8	—
性・年代別				
男性／18・19歳	9	88.9	—	11.1
20歳代	78	78.2	21.8	—
【再掲】10歳代・20歳代	87	79.3	19.5	1.1
30歳代	109	76.1	23.9	—
40歳代	140	67.9	31.4	0.7
50歳代	201	70.6	28.4	1.0
60歳代	187	68.4	28.9	2.7
70歳以上	286	58.4	33.6	8.0
女性／18・19歳	23	82.6	17.4	—
20歳代	99	84.8	14.1	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	122	84.4	14.8	0.8
30歳代	135	74.1	25.2	0.7
40歳代	208	66.3	32.2	1.4
50歳代	280	80.4	18.9	0.7
60歳代	236	72.0	26.3	1.7
70歳以上	349	61.0	32.1	6.9
職業別				
自営業・家族従業（計）	183	67.2	29.5	3.3
雇用者（計）	1,293	73.0	25.8	1.2
無職（計）	909	66.3	29.0	4.6
ライフステージ別				
独身期	280	82.5	17.1	0.4
家族形成期	151	70.9	28.5	0.7
家族成長前期	205	70.7	27.3	2.0
家族成長後期	166	77.1	21.7	1.2
家族成熟期	373	70.0	28.7	1.3
高齢期	611	66.1	29.3	4.6
その他	660	63.6	31.2	5.2

(5) スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度

◇『週に1回程度以上（計）』は全体の60.1%

問8 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

(1) あなたは、この1年間に、散歩やウオーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどをはじめ、スポーツ・レクリエーション活動*をしましたか。

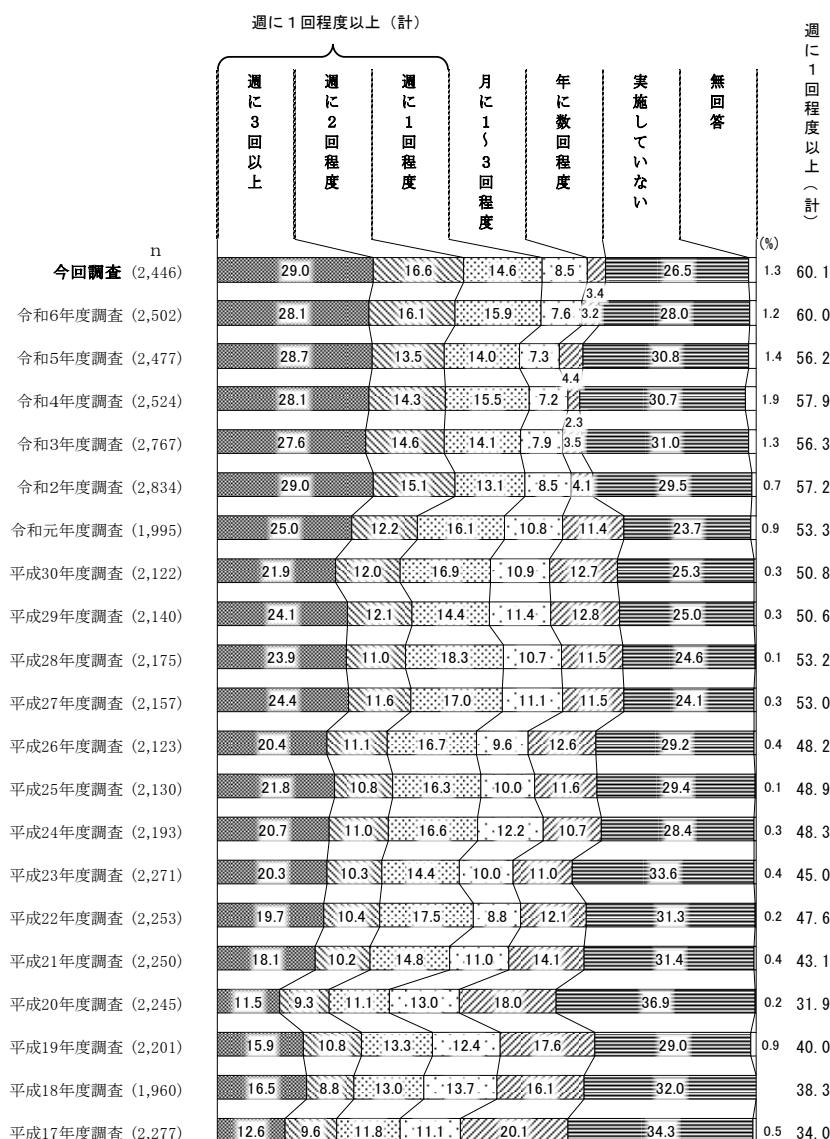
(○は1つだけ)

問8(1)-1 (問8で「1. した」場合に) それはどのくらいの頻度でしましたか。

(○は1つだけ)

*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

散歩・ウオーキング（ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む）、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、ヨガ・バレエ、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング（筋力・その他運動器具を使った運動）、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス（フォークダンス、民謡踊りを含む）、バーチャルスポーツ（体の動きを伴うコンピューターゲーム） など



※選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年度から平成26年度調査までは「月に1〜2回程度」としていた。

平成24年度調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。

令和2年度調査からは「実施していない」は問8(1)の「していない」を問8(1)-1に組み込んだものである。

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間のスポーツ・レクリエーション活動の実施機会は、「週に3回以上」（29.0％）が約3割と最も高くなっており、「週に2回程度」（16.6％）、「週に1回程度」（14.6％）を合わせた『週に1回程度以上（計）』（60.1％）は6割を超えている。一方、「実施していない」（26.5％）は2割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

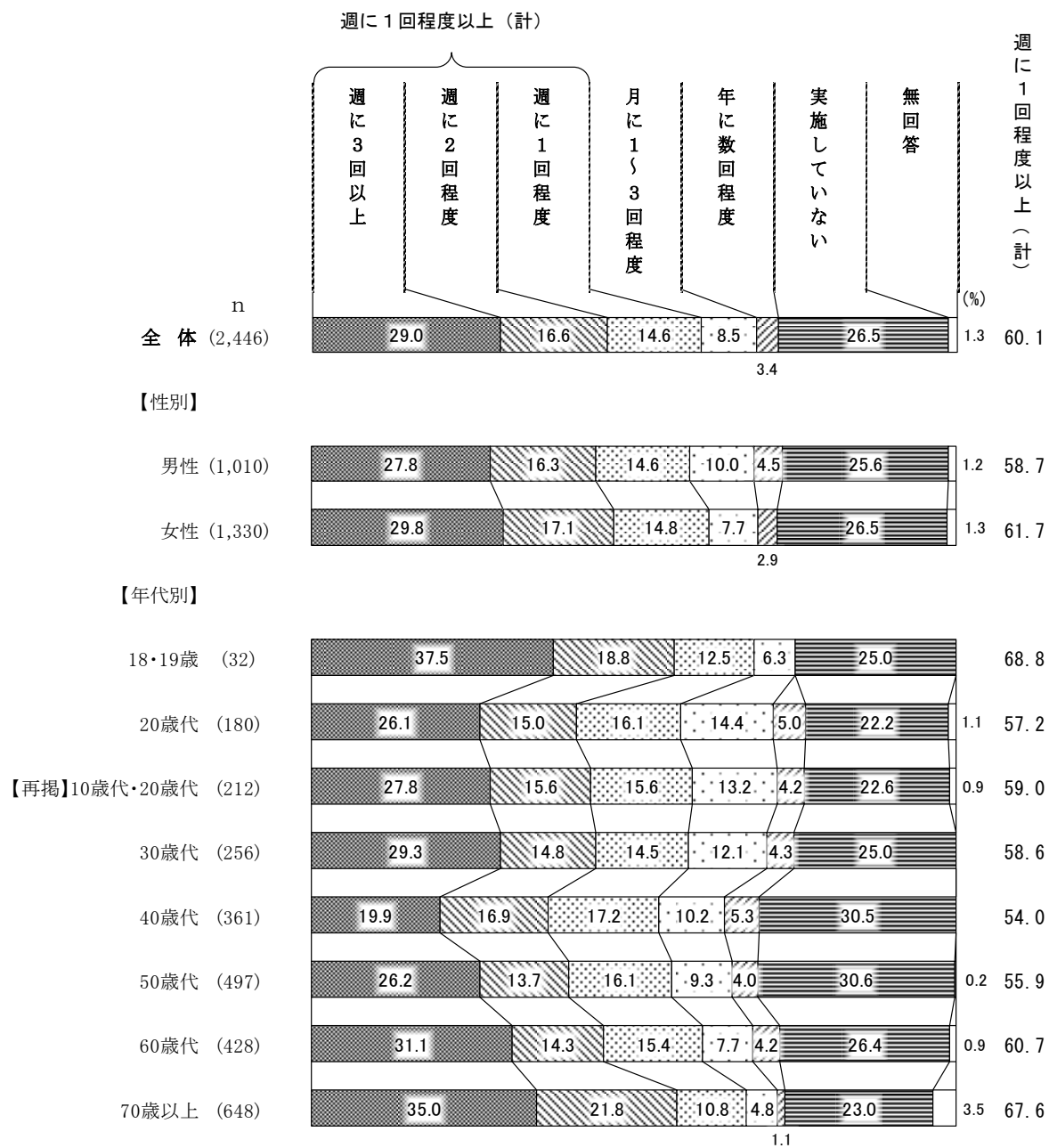
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『週に1回程度以上（計）』は70歳以上（67.6%）が6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「実施していない」は50歳代（30.6%）と40歳代（30.5%）で3割を超えて高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・性別／年代別



③ 地域別

『週に1回程度以上(計)』は秩父地域(71.9%)が7割強と最も高く、利根地域(54.4%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『週に1回程度以上(計)』は女性70歳以上(69.1%)が約7割と最も高く、男性50歳代(50.2%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『週に1回程度以上(計)』は無職(計)(65.8%)で6割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『週に1回程度以上(計)』は高齢期(69.2%)で約7割と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

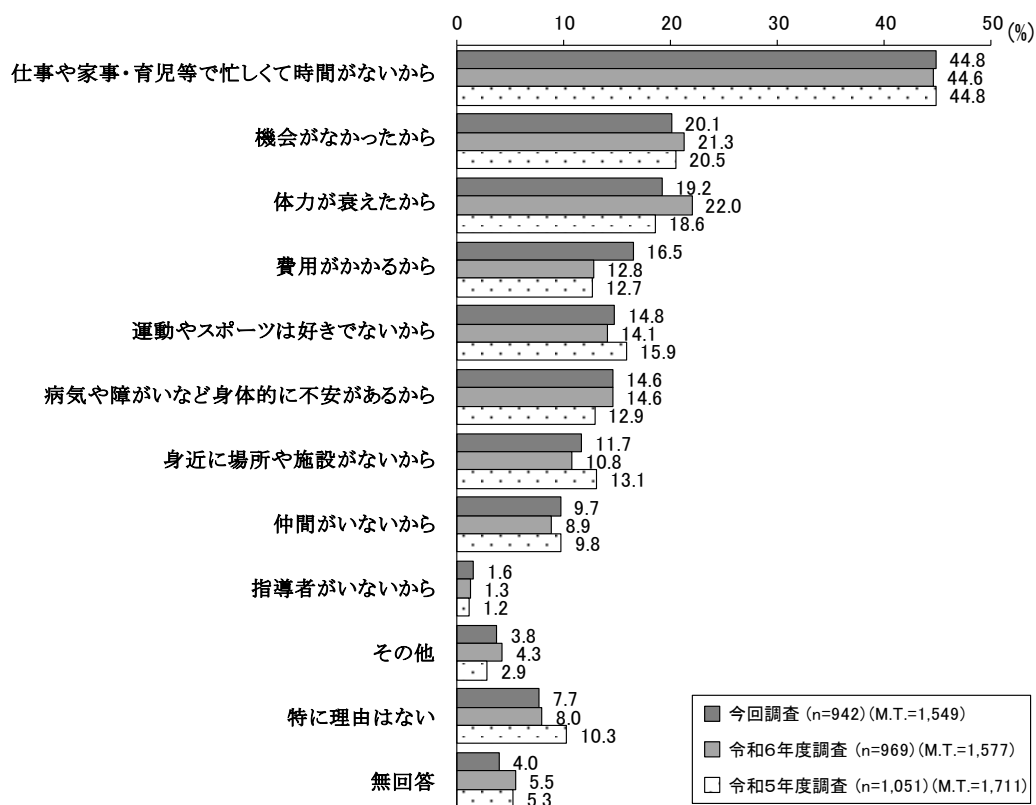
	調査数 n	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1～3回程度	年に数回程度	実施していない	無回答	(%) (計) 週に1回程度以上
全 体	2,446	29.0	16.6	14.6	8.5	3.4	26.5	1.3	60.1
地域別									
南部地域	245	27.8	22.0	14.7	6.5	0.8	27.3	0.8	64.5
南西部地域	224	26.3	20.5	16.1	8.5	4.0	23.7	0.9	62.9
東部地域	363	28.9	14.0	13.2	8.8	2.8	31.1	1.1	56.2
さいたま地域	447	32.4	15.4	14.5	10.1	4.0	22.4	1.1	62.4
県央地域	181	28.2	17.1	13.3	8.8	3.9	26.5	2.2	58.6
川越比企地域	253	27.3	14.6	16.6	6.7	4.0	28.5	2.4	58.5
西部地域	271	30.6	14.4	13.7	10.0	4.4	25.8	1.1	58.7
利根地域	217	29.5	14.7	10.1	7.4	6.0	30.4	1.8	54.4
北部地域	166	26.5	21.1	18.7	8.4	1.8	23.5	-	66.3
秩父地域	32	25.0	28.1	18.8	12.5	-	15.6	-	71.9
性・年代別									
男性／18・19歳	9	66.7	-	-	-	-	33.3	-	66.7
20歳代	78	25.6	20.5	7.7	14.1	9.0	21.8	1.3	53.8
【再掲】10歳代・20歳代	87	29.9	18.4	6.9	12.6	8.0	23.0	1.1	55.2
30歳代	109	32.1	12.8	16.5	15.6	5.5	17.4	-	61.5
40歳代	140	16.4	19.3	21.4	8.6	6.4	27.9	-	57.1
50歳代	201	21.4	10.9	17.9	11.9	5.0	32.3	0.5	50.2
60歳代	187	27.3	16.0	15.0	10.2	4.8	26.2	0.5	58.3
70歳以上	286	36.0	19.6	10.1	6.3	1.4	23.4	3.1	65.7
女性／18・19歳	23	26.1	26.1	17.4	8.7	-	21.7	-	69.6
20歳代	99	26.3	11.1	23.2	15.2	2.0	21.2	1.0	60.6
【再掲】10歳代・20歳代	122	26.2	13.9	22.1	13.9	1.6	21.3	0.8	62.3
30歳代	135	28.1	15.6	13.3	9.6	3.7	29.6	-	57.0
40歳代	208	21.6	15.9	15.4	11.5	4.3	31.3	-	52.9
50歳代	280	29.3	15.4	15.4	7.9	3.6	28.6	-	60.0
60歳代	236	34.7	12.7	15.7	5.9	3.8	25.8	1.3	63.1
70歳以上	349	33.5	24.1	11.5	3.4	0.9	22.9	3.7	69.1
職業別									
自営業・家族従業(計)	183	29.0	11.5	13.7	8.7	5.5	30.6	1.1	54.1
雇用者(計)	1,293	23.8	16.2	17.3	10.2	4.3	27.8	0.5	57.3
無職(計)	909	36.1	18.9	10.8	6.4	2.0	23.7	2.2	65.8
ライフステージ別									
独身期	280	27.5	14.3	14.6	12.5	4.3	26.4	0.4	56.4
家族形成期	151	30.5	17.2	13.9	13.2	4.6	19.9	0.7	61.6
家族成長前期	205	17.1	14.6	21.5	12.2	5.4	29.3	-	53.2
家族成長後期	166	28.9	15.7	18.1	9.0	6.0	22.3	-	62.7
家族成熟期	373	29.5	13.7	14.7	7.8	4.3	29.5	0.5	57.9
高齢期	611	35.0	21.1	13.1	5.7	1.6	21.6	1.8	69.2
その他	660	27.1	15.8	12.9	7.6	2.7	31.2	2.7	55.8

(5-1) スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が44.8%

(問8(1)で「2. していない」とお答えの方、または問8(1)-1で「4. 月に1～3回程度」もしくは「5. 年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

問8(1)-2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



週に1回以上スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(44.8%)が4割台半ばで最も高く、次いで「機会がなかったから」(20.1%)が2割を超えて続き、以下「体力が衰えたから」(19.2%)、「費用がかかるから」(16.5%)、「運動やスポーツは好きでないから」(14.8%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられないが、「費用がかかるから」(16.5%)が3.7ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は川越比企地域（49.5％）で約5割と最も高くなっている。「機会がなかったから」は南西部地域（28.4％）で3割弱と最も高く、「体力が衰えたから」は利根地域（24.2％）で2割台半ばと最も高くなっている。

※秩父地域（n＝9）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「運動やスポーツは好きでないから」は女性（18.1％）の方が男性（11.1％）よりも7.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は40歳代（69.3％）で約7割と最も高く、70歳以上（10.7％）で最も低くなっている。「機会がなかったから」は30歳代（24.5％）で2割台半ばと最も高くなっている。また、「体力が衰えたから」は70歳以上（36.4％）で3割半ばを超えて最も高く、他の年代を大きく上回っている。

④ 性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性30歳代（75.9％）で7割台半ばと最も高くなっている。「機会がなかったから」は女性60歳代（29.8％）で約3割と最も高く、「体力が衰えたから」は男性70歳以上（41.6％）で4割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は雇用者（計）（60.4％）で6割を超えて最も高くなっている。「機会がなかったから」も雇用者（計）（21.8％）で2割強と最も高く、「体力が衰えたから」は無職（計）（27.1％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族形成期（87.7％）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。「機会がなかったから」は家族成長後期（24.2％）で2割台半ばと最も高く、「体力が衰えたから」は高齢期（32.2％）で3割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

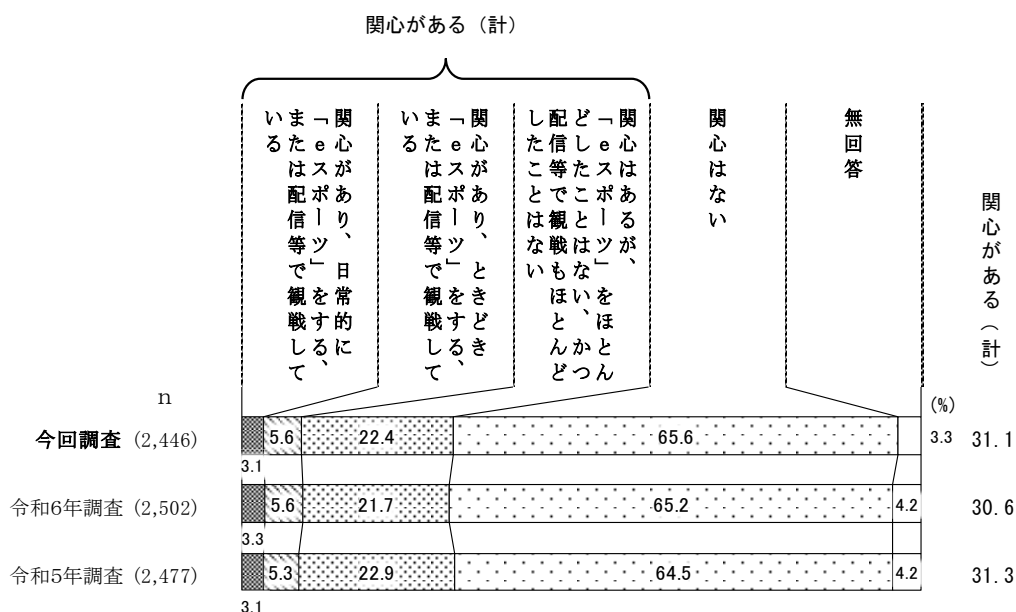
	調査数	い か ら	仕 事 や 家 事 ・ 育 児 等	機 会 が な か つ た か ら	体 力 が 衰 え た か ら	費 用 が か か る か ら	運 動 や ス ポ ー ツ は 好 ま い な い か ら	体 的 に 不 安 が あ る か ら	病 気 や 障 が い な い か ら	身 近 に 場 所 や 施 設 が な い か ら	仲 間 が い な い か ら	指 導 者 が い な い か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全体	942	44.8	20.1	19.2	16.5	14.8	14.6	11.7	9.7	1.6	3.8	7.7	4.0		
地域別															
南部地域	85	44.7	17.6	15.3	18.8	12.9	17.6	12.9	10.6	1.2	3.5	9.4	5.9		
南西部地域	81	44.4	28.4	23.5	19.8	17.3	14.8	12.3	9.9	2.5	2.5	4.9	4.9		
東部地域	155	47.1	20.0	21.3	16.8	14.2	13.5	13.5	7.1	1.9	3.9	7.7	4.5		
さいたま地域	163	46.0	17.8	18.4	14.1	13.5	12.3	12.9	11.0	1.8	3.7	8.6	4.9		
県央地域	71	47.9	11.3	21.1	11.3	9.9	16.9	9.9	11.3	-	1.4	7.0	1.4		
川越比企地域	99	49.5	18.2	16.2	15.2	19.2	15.2	6.1	8.1	1.0	3.0	4.0	4.0		
西部地域	109	45.0	22.0	16.5	19.3	15.6	10.1	10.1	12.8	2.8	7.3	10.1	1.8		
利根地域	95	36.8	23.2	24.2	17.9	13.7	18.9	16.8	9.5	1.1	1.1	6.3	3.2		
北部地域	56	42.9	23.2	16.1	14.3	17.9	14.3	8.9	7.1	1.8	1.8	10.7	5.4		
秩父地域	9	44.4	11.1	22.2	11.1	33.3	11.1	11.1	22.2	-	-	11.1	-		
性別															
男性	405	45.9	18.3	21.2	15.3	11.1	14.8	12.3	10.6	2.2	2.7	8.6	3.5		
女性	492	44.7	21.3	17.5	17.3	18.1	14.2	12.0	9.6	1.2	3.9	6.3	4.7		
年代別															
18・19歳	10	30.0	20.0	-	10.0	40.0	-	20.0	20.0	-	-	-	30.0		
20歳代	75	54.7	17.3	8.0	9.3	24.0	5.3	10.7	13.3	-	5.3	5.3	2.7		
【再掲】10歳代・20歳代	85	51.8	17.6	7.1	9.4	25.9	4.7	11.8	14.1	-	4.7	4.7	5.9		
30歳代	106	68.9	24.5	8.5	27.4	17.0	6.6	15.1	15.1	1.9	0.9	1.9	0.9		
40歳代	166	69.3	21.1	15.7	19.9	19.3	6.0	13.3	13.3	3.0	2.4	7.2	-		
50歳代	218	52.8	21.1	17.0	17.9	15.6	8.7	8.7	6.4	-	2.8	8.3	0.5		
60歳代	164	31.1	23.2	19.5	17.7	11.6	18.3	13.4	11.6	1.8	4.3	12.8	3.7		
70歳以上	187	10.7	13.9	36.4	8.0	7.0	33.7	10.7	4.3	2.7	4.8	7.5	13.4		
性・年代別															
男性／18・19歳	3	33.3	33.3	-	-	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-		
20歳代	35	60.0	28.6	8.6	8.6	17.1	8.6	14.3	14.3	-	2.9	2.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	38	57.9	28.9	7.9	7.9	21.1	7.9	13.2	15.8	-	2.6	2.6	-		
30歳代	42	61.9	19.0	11.9	31.0	19.0	9.5	21.4	21.4	4.8	2.4	2.4	2.4		
40歳代	60	71.7	23.3	13.3	16.7	13.3	6.7	11.7	13.3	5.0	1.7	10.0	-		
50歳代	99	55.6	17.2	18.2	15.2	10.1	6.1	9.1	7.1	-	3.0	8.1	1.0		
60歳代	77	35.1	15.6	19.5	16.9	6.5	16.9	11.7	13.0	1.3	3.9	13.0	3.9		
70歳以上	89	14.6	13.5	41.6	9.0	6.7	33.7	12.4	3.4	3.4	2.2	10.1	10.1		
女性／18・19歳	7	28.6	14.3	-	14.3	28.6	-	28.6	14.3	-	-	-	42.9		
20歳代	38	50.0	5.3	7.9	7.9	31.6	2.6	7.9	13.2	-	7.9	5.3	5.3		
【再掲】10歳代・20歳代	45	46.7	6.7	6.7	8.9	31.1	2.2	11.1	13.3	-	6.7	4.4	11.1		
30歳代	58	75.9	27.6	6.9	24.1	15.5	5.2	12.1	12.1	-	-	1.7	-		
40歳代	98	68.4	19.4	17.3	23.5	23.5	6.1	15.3	13.3	2.0	3.1	4.1	-		
50歳代	112	51.8	25.9	15.2	19.6	19.6	10.7	8.9	6.3	-	1.8	8.0	-		
60歳代	84	27.4	29.8	19.0	17.9	16.7	19.0	15.5	10.7	2.4	4.8	11.9	3.6		
70歳以上	95	7.4	13.7	30.5	7.4	7.4	33.7	9.5	5.3	2.1	7.4	5.3	15.8		
職業別															
自営業・家族従業（計）	82	57.3	15.9	20.7	12.2	12.2	11.0	9.8	7.3	1.2	1.2	7.3	3.7		
雇用者（計）	546	60.4	21.8	14.8	20.5	16.3	6.4	13.0	10.6	1.5	2.2	6.2	2.0		
無職（計）	291	14.1	18.2	27.1	10.3	13.1	30.6	10.3	9.3	2.1	6.2	10.0	7.6		
ライフステージ別															
独身期	121	47.9	20.7	8.3	16.5	24.0	9.1	13.2	14.9	1.7	2.5	5.0	5.0		
家族形成期	57	87.7	19.3	12.3	17.5	21.1	1.8	15.8	17.5	-	3.5	-	-		
家族成長前期	96	82.3	15.6	15.6	18.8	14.6	4.2	14.6	9.4	-	1.0	2.1	-		
家族成長後期	62	71.0	24.2	14.5	16.1	6.5	4.8	8.1	6.5	1.6	1.6	3.2	-		
家族成熟期	155	40.0	21.9	20.0	16.8	12.3	15.5	10.3	6.5	2.6	1.3	10.3	3.2		
高齢期	177	15.3	19.8	32.2	11.9	8.5	29.4	10.7	7.9	2.8	4.5	9.6	7.9		
その他	274	37.2	19.7	19.0	18.2	16.8	15.7	11.3	9.5	1.1	6.9	10.9	4.7		

(6) eスポーツへの関心

◇『関心がある（計）』は全体の31.1%

問8（2） あなたは、「eスポーツ*」に関心がありますか。（○は1つだけ）

*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。



eスポーツへの関心は、「関心はない」（65.6%）が6割台半ばと最も高くなっている。関心がある中では、「関心はあるが、「eスポーツ」をほとんどしたことはない、かつ配信等で観戦もほとんどしたことはない」（22.4%）が2割強と最も高く、「関心があり、日常的に「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（3.1%）、「関心があり、ときどき「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（5.6%）を合わせた『関心がある（計）』（31.1%）は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

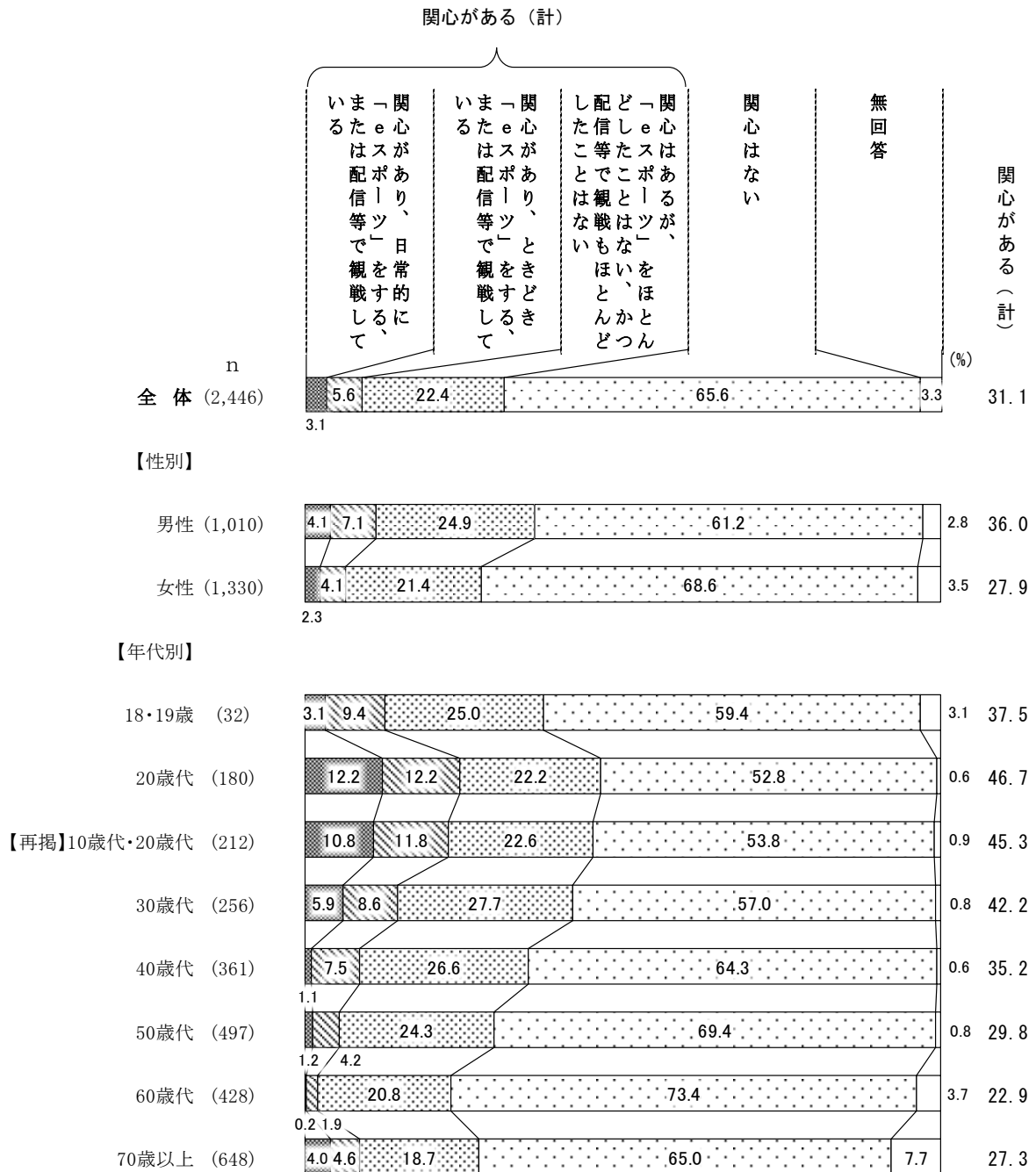
① 性別

『関心がある（計）』は男性（36.0%）の方が女性（27.9%）よりも8.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『関心がある（計）』は10歳代・20歳代（45.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。一方で、「関心はない」は60歳代（73.4%）で7割強と最も高くなっている。

Oeスポーツへの関心・性別／年代別



③ 地域別

『関心がある（計）』は秩父地域（37.5%）が3割台半ばを超えて最も高く、利根地域（28.1%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『関心がある（計）』は男性10歳代・20歳代（59.8%）が約6割と最も高く、女性60歳代（21.6%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『関心がある（計）』は雇用者（計）（32.9%）で3割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『関心がある（計）』は独身期（50.4%）で5割を超えて最も高くなっている。

〇スポーツへの関心・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

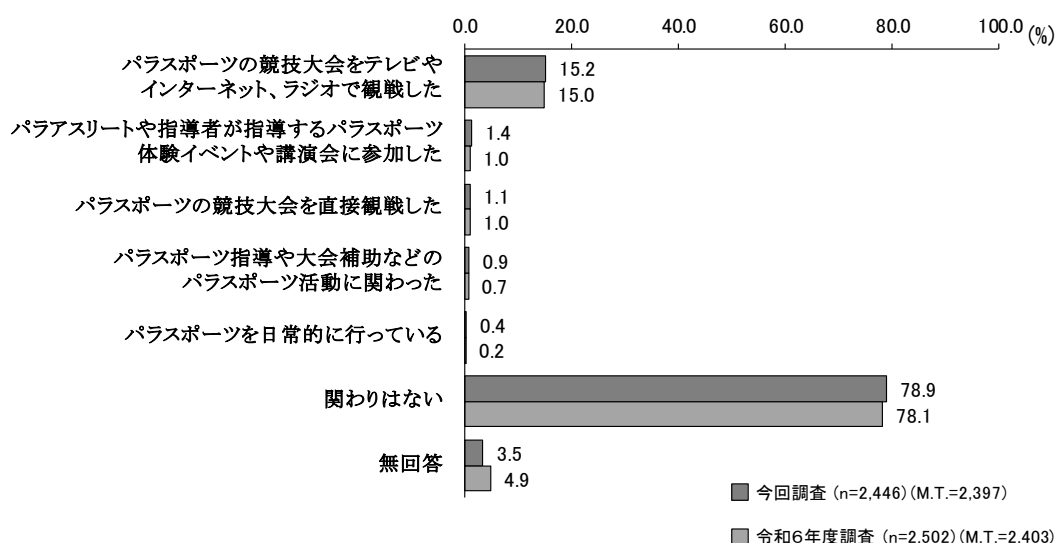
	調査数 n	配信用等 観戦している	配信用等 観戦している	配信用等 観戦している	配信用等 観戦している	配信用等 観戦している	配信用等 観戦している
全 体	2,446	3.1	5.6	22.4	65.6	3.3	31.1
地域別							
南部地域	245	1.2	5.3	21.6	69.8	2.0	28.2
南西部地域	224	4.9	6.3	18.3	65.2	5.4	29.5
東部地域	363	1.4	7.4	22.3	65.3	3.6	31.1
さいたま地域	447	3.4	5.6	26.2	62.2	2.7	35.1
県央地域	181	6.1	3.9	24.3	63.0	2.8	34.3
川越比企地域	253	2.8	4.7	24.9	64.0	3.6	32.4
西部地域	271	4.1	5.9	20.7	67.9	1.5	30.6
利根地域	217	4.1	3.2	20.7	67.7	4.1	28.1
北部地域	166	1.8	6.0	21.1	68.1	3.0	28.9
秩父地域	32	-	6.3	31.3	59.4	3.1	37.5
性・年代別							
男性／18・19歳	9	-	33.3	33.3	33.3	-	66.7
20歳代	78	17.9	17.9	23.1	41.0	-	59.0
【再掲】10歳代・20歳代	87	16.1	19.5	24.1	40.2	-	59.8
30歳代	109	9.2	12.8	31.2	45.9	0.9	53.2
40歳代	140	2.1	12.1	30.0	55.7	-	44.3
50歳代	201	2.0	7.0	28.9	61.2	1.0	37.8
60歳代	187	0.5	1.6	22.5	72.7	2.7	24.6
70歳以上	286	3.1	2.4	18.9	68.5	7.0	24.5
女性／18・19歳	23	4.3	-	21.7	69.6	4.3	26.1
20歳代	99	8.1	8.1	22.2	60.6	1.0	38.4
【再掲】10歳代・20歳代	122	7.4	6.6	22.1	62.3	1.6	36.1
30歳代	135	3.0	4.4	25.2	66.7	0.7	32.6
40歳代	208	0.5	2.9	25.5	70.2	1.0	28.8
50歳代	280	0.7	2.5	21.8	74.3	0.7	25.0
60歳代	236	-	2.1	19.5	74.2	4.2	21.6
70歳以上	349	4.3	6.6	18.3	62.5	8.3	29.2
職業別							
自営業・家族従業（計）	183	2.2	5.5	23.0	67.8	1.6	30.6
雇用者（計）	1,293	2.8	6.0	24.2	65.6	1.5	32.9
無職（計）	909	3.7	5.1	20.6	65.1	5.5	29.4
ライフステージ別							
独身期	280	11.4	11.4	27.5	48.6	1.1	50.4
家族形成期	151	4.0	7.3	19.9	68.2	0.7	31.1
家族成長前期	205	1.0	4.4	30.7	63.4	0.5	36.1
家族成長後期	166	0.6	3.6	25.9	69.3	0.6	30.1
家族成熟期	373	1.3	2.9	22.0	70.8	2.9	26.3
高齢期	611	2.1	4.4	18.3	70.9	4.3	24.9
その他	660	2.6	6.2	21.4	64.2	5.6	30.2

(7) パラスポーツへの関わり

◇「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」が15.2%

問8(3) あなたは、「パラスポーツ*」とどのような関わりがありますか。
(〇はいくつでも)

*パラスポーツとは、身体機能や知的発育などに障害をもつ人が行うスポーツです。また、障害のある方の運動機能にあわせて考えられたスポーツです(パラリンピック・デフリンピック競技を含みます)。最近では、障害のある人もない人も共に楽しめるという点も注目されています。



パラスポーツへの関わりは、「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」(15.2%)が1割台半ばで最も高く、次いで「パラアスリートや指導者が指導するパラスポーツ体験イベントや講演会に参加した」(1.4%)、「パラスポーツの競技大会を直接観戦した」(1.1%)、「パラスポーツ指導や大会補助などのパラスポーツ活動に関わった」(0.9%)、「パラスポーツを日常的に行っている」(0.4%)となっている。一方で、「関わりはない」(78.9%)が8割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は秩父地域（34.4%）で3割台半ばと最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は南西部地域と東部地域（各81.3%）で8割強と高くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられないが、「関わりはない」は男性（81.5%）の方が女性（77.4%）よりも4.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は70歳以上（20.7%）で2割を超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は30歳代・40歳代（各85.9%）で8割台半ばと高くなっている。

④ 性・年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は女性70歳以上（24.1%）で2割台半ばと最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は女性30歳代（88.1%）で9割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は無職（計）（17.3%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は自営業・家族従業（計）（84.2%）で8割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は高齢期（21.6%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は家族成長前期（87.3%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

○パラスポーツへの関わり・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／
ライフステージ別

(%)

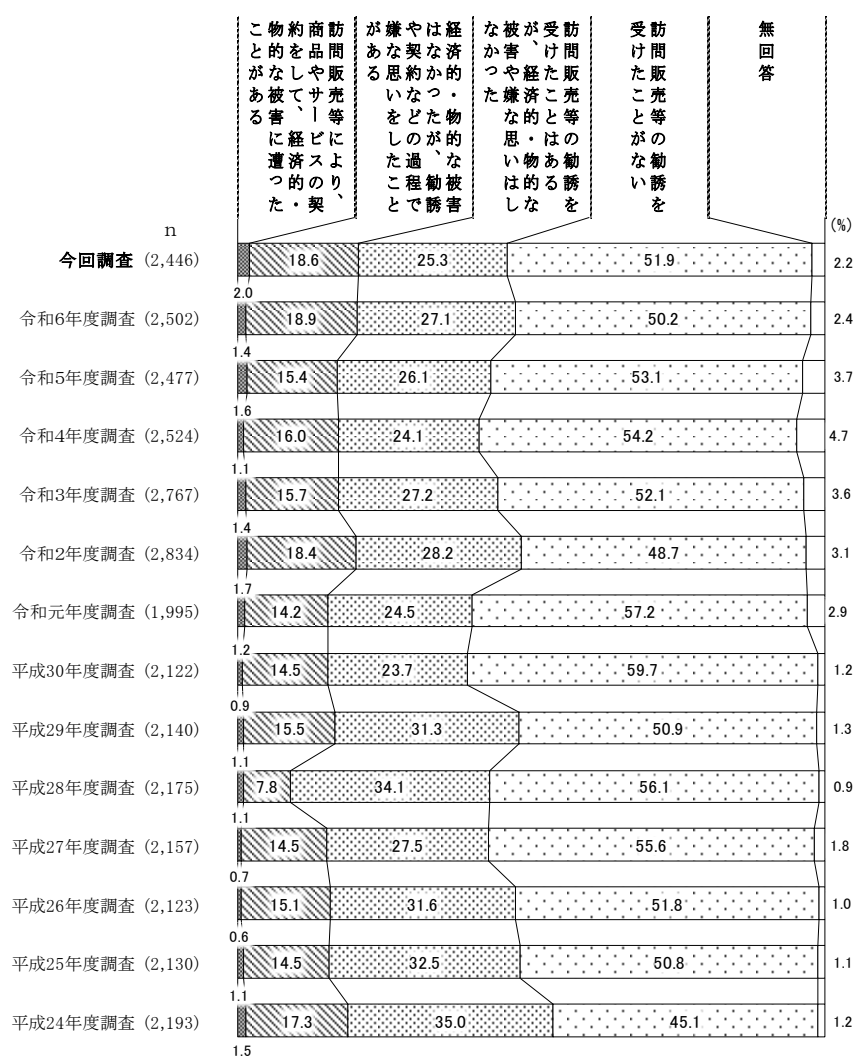
	調査数 n	ネット、 会をテ レビ ジ オ ン で 観 戦 し た	パ ラ ス ポ ー ツ の 競 技 大 講 演 会 に 参 加 し た	ポ ー ツ 指 導 す る パ ラ ス ポ ー ツ 指 導 イ ベ ン ト や 者 が 体 験 す る パ ラ ス ポ ー ツ 指 導	パ ラ ス ポ ー ツ の 競 技 大 会 を 直 接 観 戦 し た	パ ラ ス ポ ー ツ の 指 導 や 大 会 補 助 な ど の パ ラ ス ポ ー ツ 活 動 に 関 わ つ た	パ ラ ス ポ ー ツ を 日 常 的 に 行 っ て い る	関 わ り は な い	無 回 答 (%)
全 体	2,446	15.2	1.4	1.1	0.9	0.4	78.9	3.5	
地域別									
南部地域	245	15.9	0.8	0.8	1.2	-	78.4	4.5	
南西部地域	224	12.9	0.4	0.9	0.4	-	81.3	4.5	
東部地域	363	12.1	1.1	0.3	0.8	1.1	81.3	3.6	
さいたま地域	447	15.9	0.9	0.7	0.7	0.4	79.6	2.7	
県央地域	181	21.5	2.2	2.2	0.6	1.1	74.0	2.2	
川越比企地域	253	15.0	0.8	1.6	0.8	0.4	79.4	3.6	
西部地域	271	15.5	2.6	0.7	1.5	0.4	79.7	1.1	
利根地域	217	12.4	0.9	1.4	1.4	0.5	80.6	3.2	
北部地域	166	15.7	3.6	3.6	0.6	-	76.5	3.6	
秩父地域	32	34.4	6.3	3.1	3.1	-	62.5	3.1	
性別									
男性	1,010	13.6	0.8	1.4	0.7	0.2	81.5	3.0	
女性	1,330	16.5	1.8	0.9	1.1	0.6	77.4	3.3	
年代別									
18・19歳	32	6.3	3.1	-	-	-	90.6	3.1	
20歳代	180	11.1	3.9	1.1	1.1	-	84.4	-	
【再掲】10歳代・20歳代	212	10.4	3.8	0.9	0.9	-	85.4	0.5	
30歳代	256	11.3	2.0	1.2	1.2	-	85.9	0.4	
40歳代	361	11.1	1.7	1.7	1.4	-	85.9	0.6	
50歳代	497	14.5	1.0	1.4	0.4	0.6	81.9	1.0	
60歳代	428	16.1	0.9	1.4	0.7	0.7	79.2	2.3	
70歳以上	648	20.7	0.9	0.6	1.1	0.8	68.4	9.0	
性・年代別									
男性／18・19歳	9	11.1	-	-	-	-	88.9	-	
20歳代	78	14.1	1.3	2.6	1.3	-	82.1	-	
【再掲】10歳代・20歳代	87	13.8	1.1	2.3	1.1	-	82.8	-	
30歳代	109	11.0	-	1.8	0.9	-	87.2	-	
40歳代	140	10.7	1.4	1.4	2.1	-	85.7	0.7	
50歳代	201	12.4	0.5	1.5	-	0.5	84.6	0.5	
60歳代	187	13.4	1.1	1.6	0.5	-	83.4	1.6	
70歳以上	286	16.8	0.7	0.7	0.3	0.3	73.4	8.7	
女性／18・19歳	23	4.3	4.3	-	-	-	91.3	4.3	
20歳代	99	9.1	6.1	-	1.0	-	85.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	122	8.2	5.7	-	0.8	-	86.9	0.8	
30歳代	135	8.9	2.2	-	0.7	-	88.1	0.7	
40歳代	208	12.0	1.9	1.9	1.0	-	85.1	0.5	
50歳代	280	16.1	1.4	1.1	0.7	0.4	80.0	1.4	
60歳代	236	18.6	0.8	1.3	0.8	1.3	75.8	2.5	
70歳以上	349	24.1	1.1	0.6	1.7	1.1	64.2	8.9	
職業別									
自営業・家族従業（計）	183	12.6	0.5	1.1	1.1	-	84.2	1.6	
雇用者（計）	1,293	14.1	1.7	1.2	1.1	0.4	82.2	1.2	
無職（計）	909	17.3	1.2	1.1	0.7	0.7	74.4	5.8	
ライフステージ別									
独身期	280	10.4	2.5	1.4	1.1	-	86.1	0.4	
家族形成期	151	10.6	2.6	0.7	1.3	0.7	84.8	0.7	
家族成長前期	205	9.3	2.0	1.0	1.5	-	87.3	-	
家族成長後期	166	18.1	1.8	1.2	0.6	-	77.7	2.4	
家族成熟期	373	16.1	1.6	1.6	0.5	0.8	78.3	2.7	
高齢期	611	21.6	1.1	1.3	1.0	0.7	71.2	5.1	
その他	660	13.0	0.5	0.8	0.9	0.5	79.5	5.8	

(8-1) 訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が51.9%

問9 消費生活についておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」(51.9%)が5割強と最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(25.3%)が2割台半ばと最も高くなっており、次いで「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(18.6%)、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」(2.0%)となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

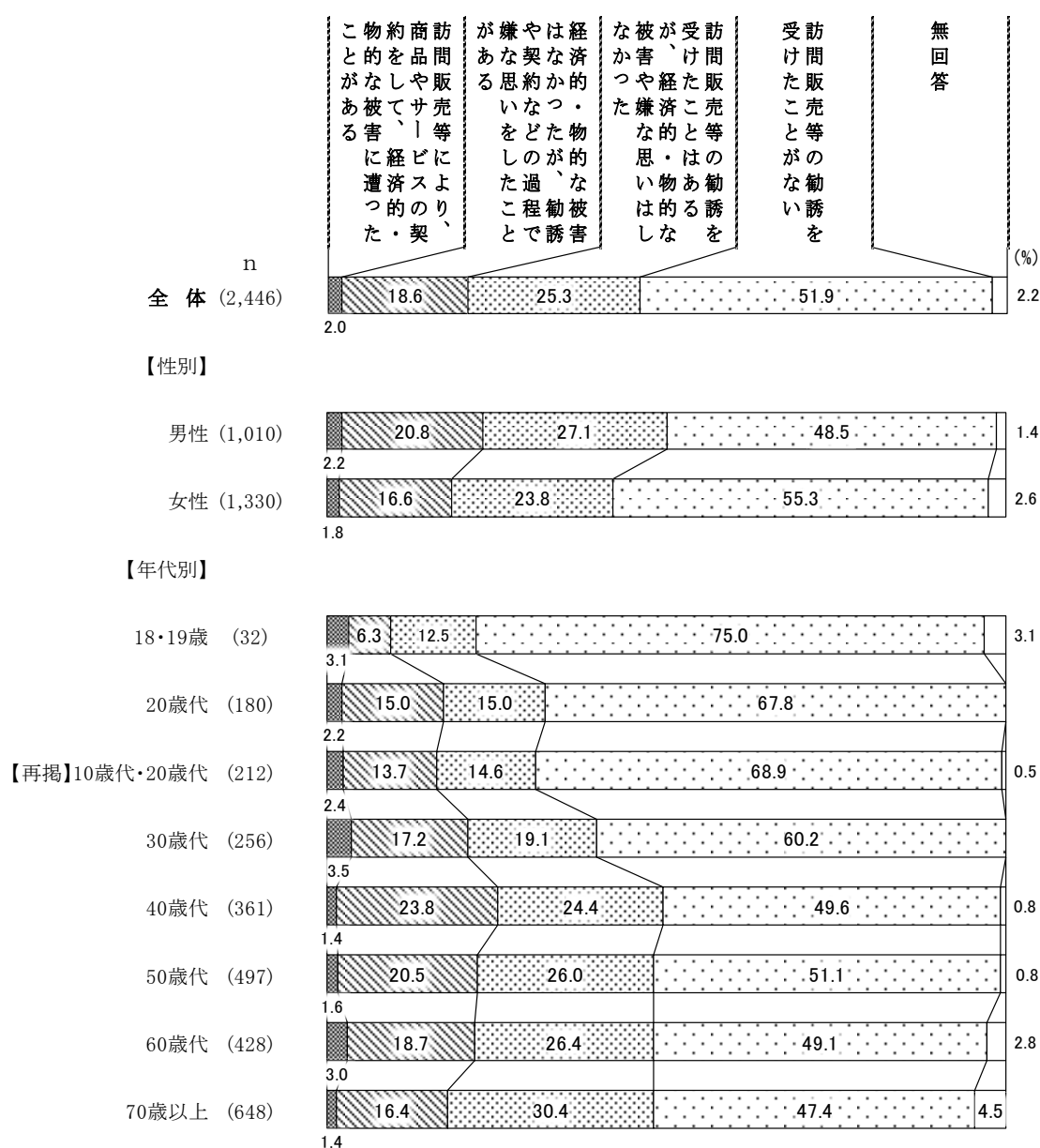
① 性別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性（55.3%）の方が男性（48.5%）よりも6.8ポイント高くなっている。

② 年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は10歳代・20歳代（68.9%）で7割弱と最も高くなっており、おおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっている。一方で、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」は70歳代（30.4%）で3割を超えて最も高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・性別／年代別



③ 地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は県央地域（22.7％）で2割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性40歳代（27.1％）が2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は自営業・家族従業（計）（23.5％）で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は家族成長前期（21.5％）で2割強と最も高くなっている。

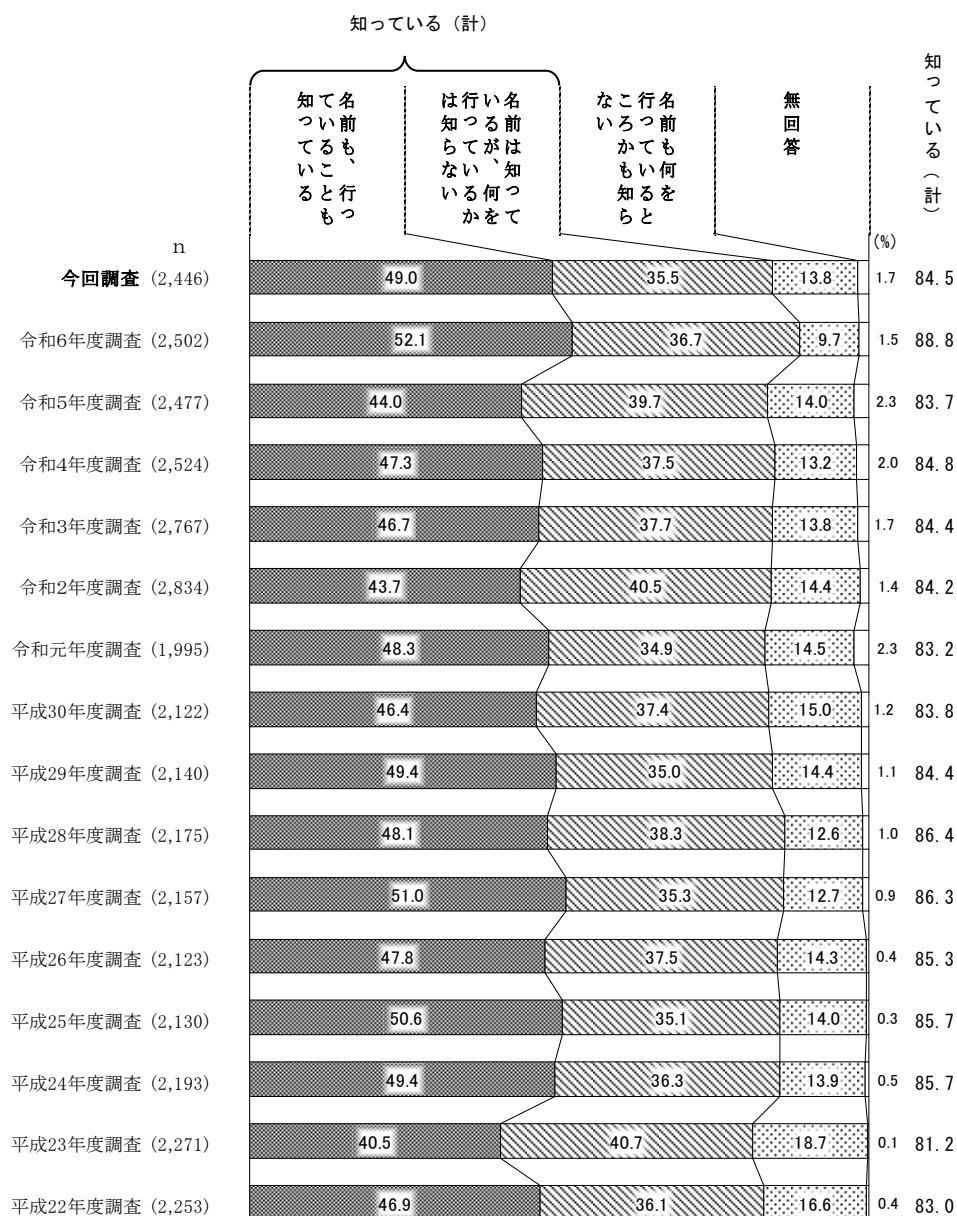
○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	にてや訪問販売等による被害	たこの過程で嫌な思いをしたことがある	いか経済的・物的被害を受けた	いた訪問販売等による被害を受けた	無回答
全 体	2,446	2.0	18.6	25.3	51.9	2.2
地域別						
南部地域	245	1.2	14.3	28.2	53.9	2.4
南西部地域	224	2.7	18.8	21.4	54.0	3.1
東部地域	363	1.7	20.7	22.9	51.8	3.0
さいたま地域	447	1.8	18.8	20.1	57.3	2.0
県央地域	181	2.2	22.7	26.0	47.0	2.2
川越比企地域	253	1.2	16.2	28.9	51.8	2.0
西部地域	271	2.6	19.9	25.8	50.9	0.7
利根地域	217	3.2	18.9	27.2	48.8	1.8
北部地域	166	0.6	15.1	33.7	50.0	0.6
秩父地域	32	9.4	21.9	31.3	37.5	-
性・年代別						
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	88.9	-
20歳代	78	3.8	15.4	9.0	71.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	87	3.4	13.8	9.2	73.6	-
30歳代	109	1.8	22.0	22.0	54.1	-
40歳代	140	1.4	27.1	25.0	45.0	1.4
50歳代	201	1.5	25.4	28.4	43.8	1.0
60歳代	187	3.7	17.6	29.4	47.6	1.6
70歳以上	286	1.7	18.2	33.2	44.4	2.4
女性／18・19歳	23	4.3	8.7	13.0	69.6	4.3
20歳代	99	1.0	15.2	20.2	63.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	122	1.6	13.9	18.9	64.8	0.8
30歳代	135	3.0	11.1	17.0	68.9	-
40歳代	208	1.4	21.2	23.6	53.4	0.5
50歳代	280	1.8	16.4	24.3	56.8	0.7
60歳代	236	2.5	19.1	24.2	50.8	3.4
70歳以上	349	1.1	15.5	27.5	49.6	6.3
職業別						
自営業・家族従業（計）	183	1.6	23.5	26.8	48.1	-
雇用者（計）	1,293	2.2	19.0	23.7	53.8	1.3
無職（計）	909	1.9	17.2	27.3	50.5	3.2
ライフステージ別						
独身期	280	3.2	16.1	13.6	66.8	0.4
家族形成期	151	2.0	19.2	20.5	58.3	-
家族成長前期	205	1.0	21.5	25.9	51.7	-
家族成長後期	166	0.6	15.7	39.2	43.4	1.2
家族成熟期	373	2.7	16.9	27.9	50.9	1.6
高齢期	611	1.5	17.8	31.1	46.5	3.1
その他	660	2.4	20.9	20.8	52.0	3.9

（８－２）消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が84.5%

問９（２） あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。（〇は１つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（49.0%）が約5割と最も高くなっている。次いで「名前は知っているが、何を行っているかは知らない」（35.5%）となっており、これらを合わせた『知っている（計）』（84.5%）は8割台半ばを占めている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（13.8%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、『知っている（計）』（84.5%）は4.3ポイント減少している。

【属性別比較】

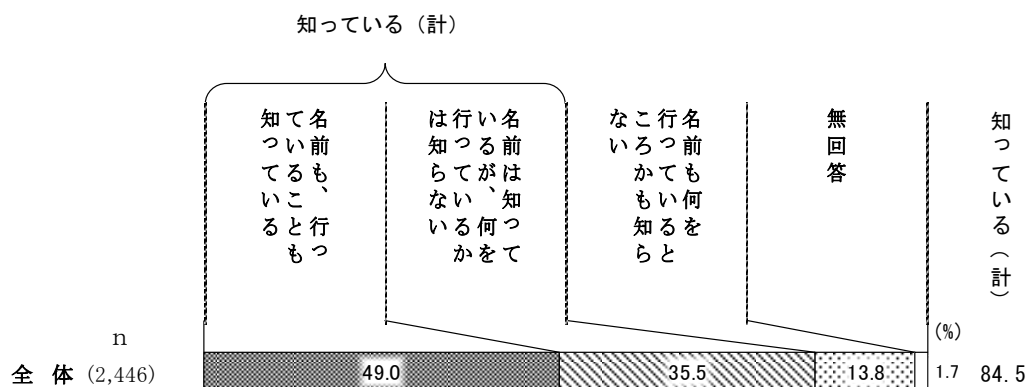
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

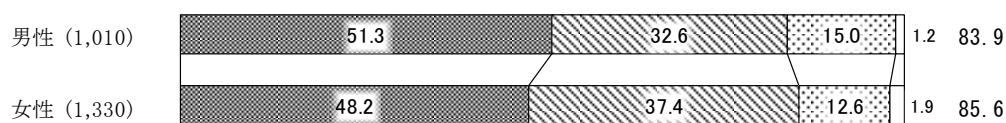
② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（89.7%）で約9割と最も高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は10歳代・20歳代（28.3%）で3割弱と最も高くなっている。

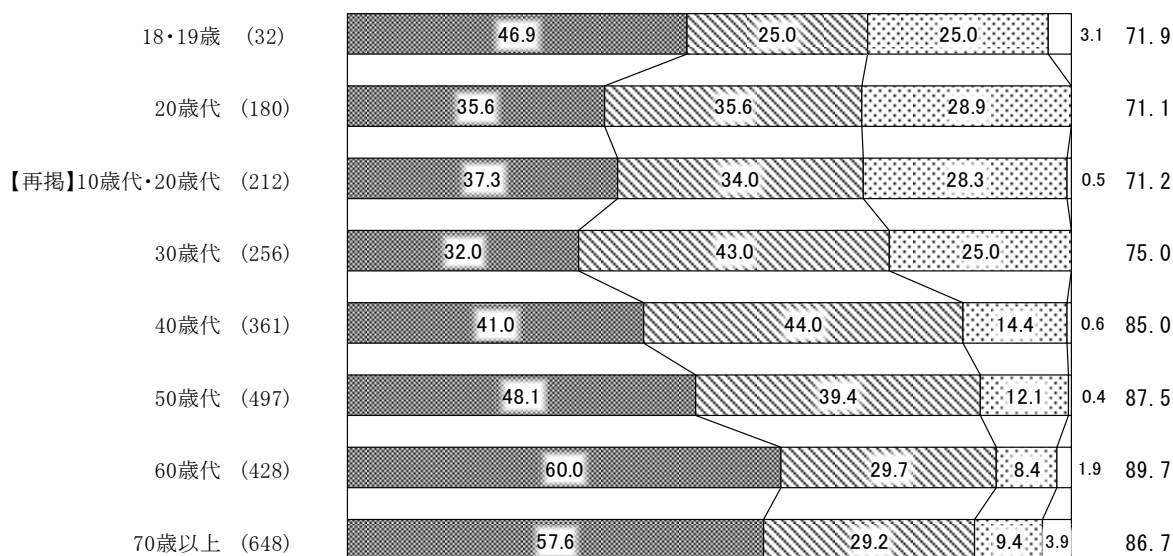
○消費生活センターの認知度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



『知っている（計）』は県央地域（89.5%）で約9割と最も高く、南部地域（77.6%）で最も低くなっている。

『知っている(計)』は女性60歳代(91.1%)で9割強と最も高く、男性10歳代・20歳代(60.9%)で最も低くなっている。

『知っている（計）』で職業別の回答割合に大きな差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は無職（計）（53.9%）で他の職種よりも高くなっている。

『知っている（計）』は高齢期（90.8%）で9割を超えて最も高くなっている。

(%)

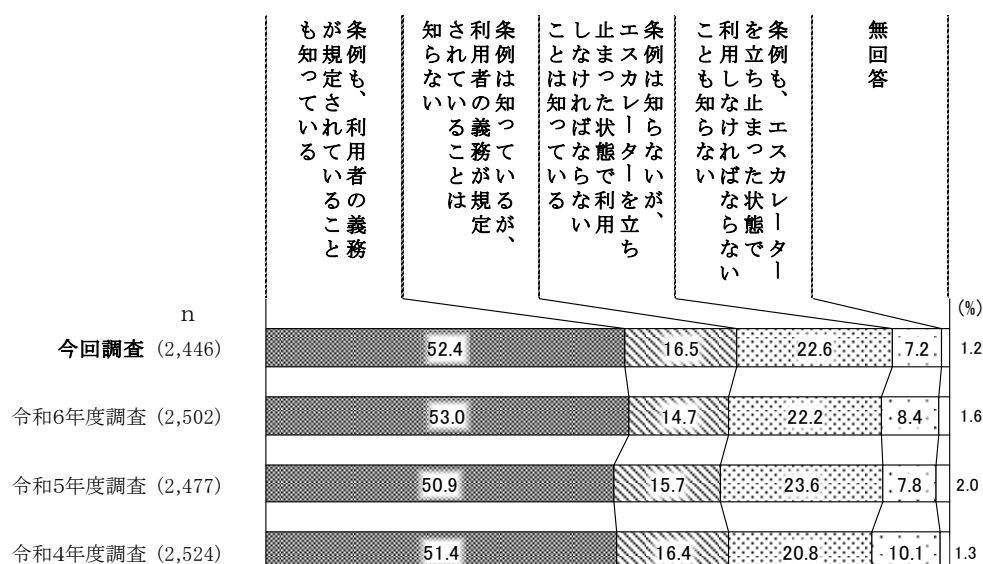
(計)	知っている	(%)
84.5		
77.6		
83.9		
82.1		
86.1		
89.5		
88.1		
87.5		
79.3		
88.6		
87.5		
55.6		
61.5		
60.9		
75.2		
86.4		
88.1		
88.2		
87.1		
78.3		
79.8		
79.5		
75.6		
83.7		
88.2		
91.1		
86.8		
83.6		
84.7		
85.0		
73.6		
71.5		
87.8		
88.0		
85.3		
90.8		
83.3		

(9 - 1) 「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度

◇「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」が 52.4%

問10 エスカレーターの利用についておたずねします。

(1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（以下「条例」という。）」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。（○は1つだけ）



「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度は、「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」（52.4%）が5割強と最も高く、次いで「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」（22.6%）、「条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない」（16.5%）、「条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない」（7.2%）となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

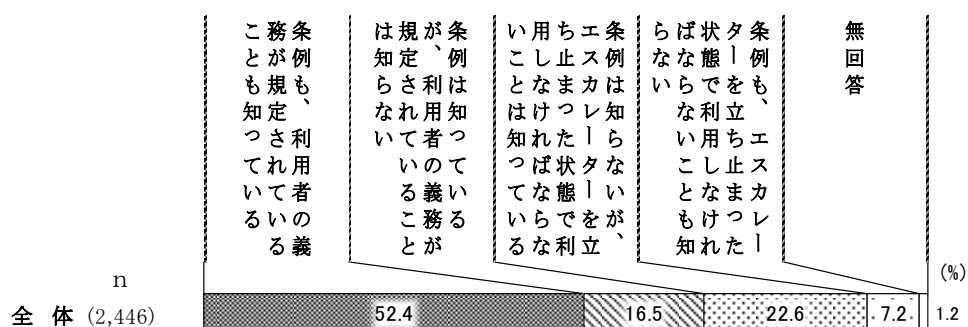
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

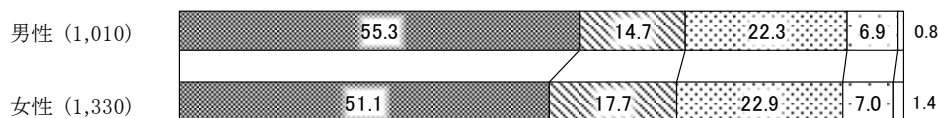
② 年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は10歳代・20歳代（59.9%）で約6割と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は70歳以上（30.7%）で3割を超えて最も高くなっている。

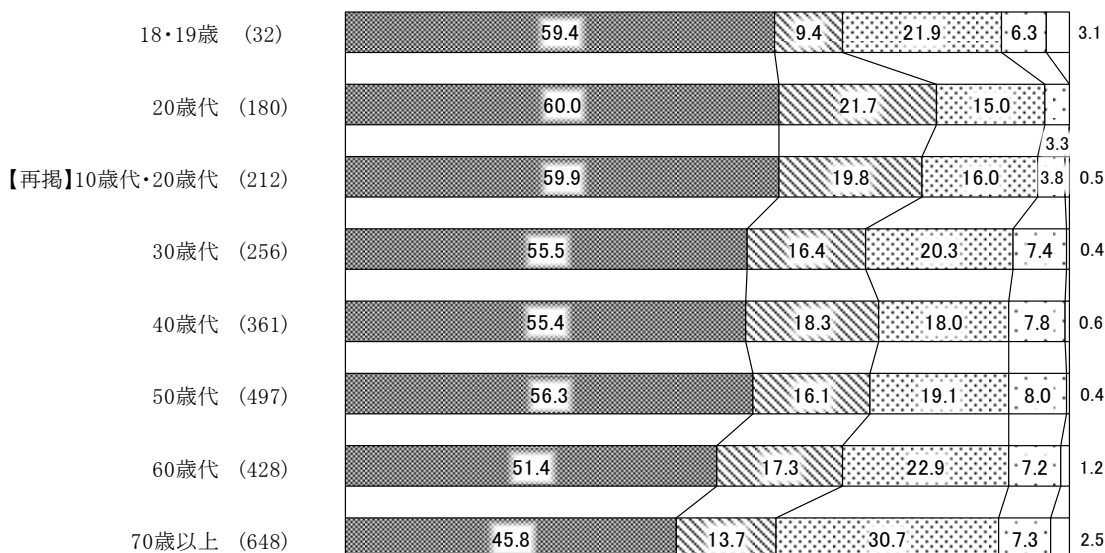
○「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」はさいたま地域（59.5%）で約6割と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は北部地域（31.3%）で3割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は女性10歳代・20歳代（60.7%）で6割を超えて最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は女性70歳以上（32.1%）で3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は自営業・家族従業（計）（57.4%）と雇用者（計）（56.0%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は家族形成期（65.6%）で6割台半ばと最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は高齢期（28.5%）で3割弱と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	定例も、利用者の義務が規定されている	この条例は義務が規定されているが、利用者の義務が規定されている	条例は知らないが、エスカレーターを利用したい	条例は知らないが、エスカレーターを利用したくない	条例も、エスカレーターを利用したくない	無回答
	n						(%)
全 体	2,446	52.4	16.5	22.6	7.2	1.2	
地域別							
南部地域	245	53.9	15.9	21.2	7.3	1.6	
南西部地域	224	52.7	21.0	20.1	5.8	0.4	
東部地域	363	48.8	13.8	26.2	9.6	1.7	
さいたま地域	447	59.5	17.0	18.6	4.3	0.7	
県央地域	181	57.5	16.6	21.5	3.9	0.6	
川越比企地域	253	53.8	17.0	20.9	6.7	1.6	
西部地域	271	50.2	17.7	22.1	8.9	1.1	
利根地域	217	49.8	12.4	27.2	9.7	0.9	
北部地域	166	45.2	13.3	31.3	8.4	1.8	
秩父地域	32	40.6	28.1	18.8	12.5	-	
性・年代別							
男性／18・19歳	9	77.8	-	11.1	11.1	-	
20歳代	78	56.4	23.1	16.7	3.8	-	
【再掲】10歳代・20歳代	87	58.6	20.7	16.1	4.6	-	
30歳代	109	59.6	12.8	22.0	5.5	-	
40歳代	140	60.0	17.1	15.7	6.4	0.7	
50歳代	201	57.7	13.9	18.9	9.0	0.5	
60歳代	187	56.1	14.4	23.5	5.3	0.5	
70歳以上	286	48.3	12.9	29.0	8.0	1.7	
女性／18・19歳	23	52.2	13.0	26.1	4.3	4.3	
20歳代	99	62.6	21.2	13.1	3.0	-	
【再掲】10歳代・20歳代	122	60.7	19.7	15.6	3.3	0.8	
30歳代	135	54.1	17.8	19.3	8.1	0.7	
40歳代	208	53.4	18.8	19.2	8.2	0.5	
50歳代	280	55.4	18.2	18.9	7.1	0.4	
60歳代	236	47.9	19.5	22.9	8.5	1.3	
70歳以上	349	43.8	14.9	32.1	6.0	3.2	
職業別							
自営業・家族従業（計）	183	57.4	15.3	18.6	8.7	-	
雇用者（計）	1,293	56.0	17.6	18.5	6.9	1.0	
無職（計）	909	47.6	15.0	28.9	7.2	1.3	
ライフステージ別							
独身期	280	53.9	19.6	20.0	6.1	0.4	
家族形成期	151	65.6	11.3	19.2	4.0	-	
家族成長前期	205	62.9	16.6	13.7	6.3	0.5	
家族成長後期	166	56.0	18.7	18.1	6.0	1.2	
家族成熟期	373	53.4	16.1	20.1	9.7	0.8	
高齢期	611	48.0	15.9	28.5	6.2	1.5	
その他	660	48.2	16.5	24.5	8.6	2.1	

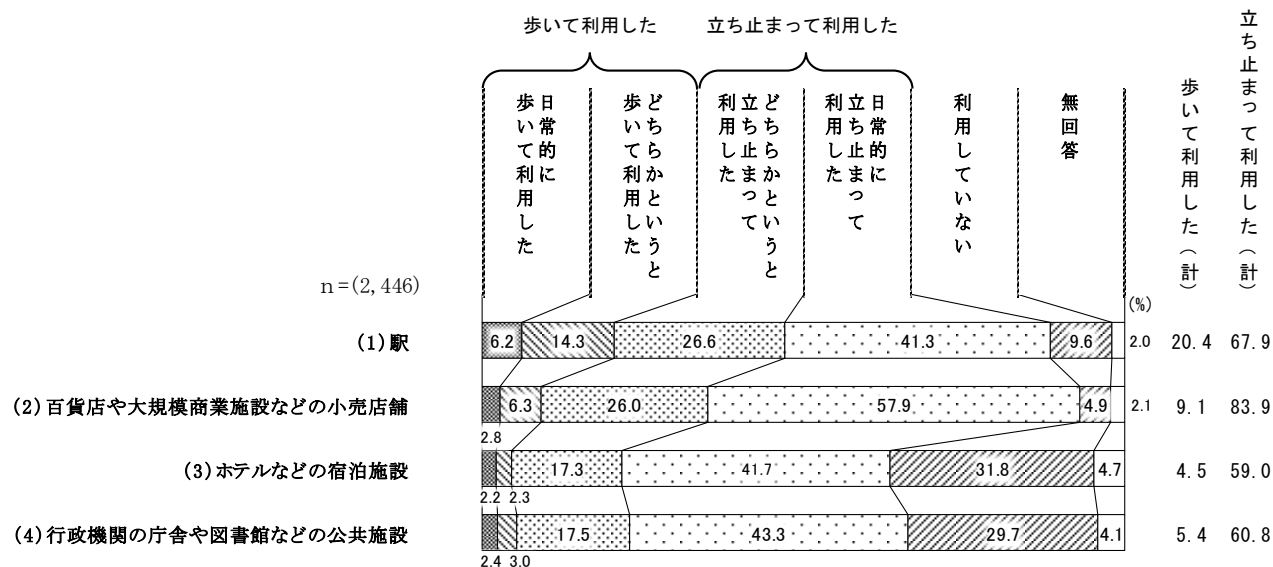
(9-2) エスカレーターの利用実態

◇駅での利用は、『歩いて利用した（計）』が20.4%、『立ち止まって利用した（計）』が67.9%

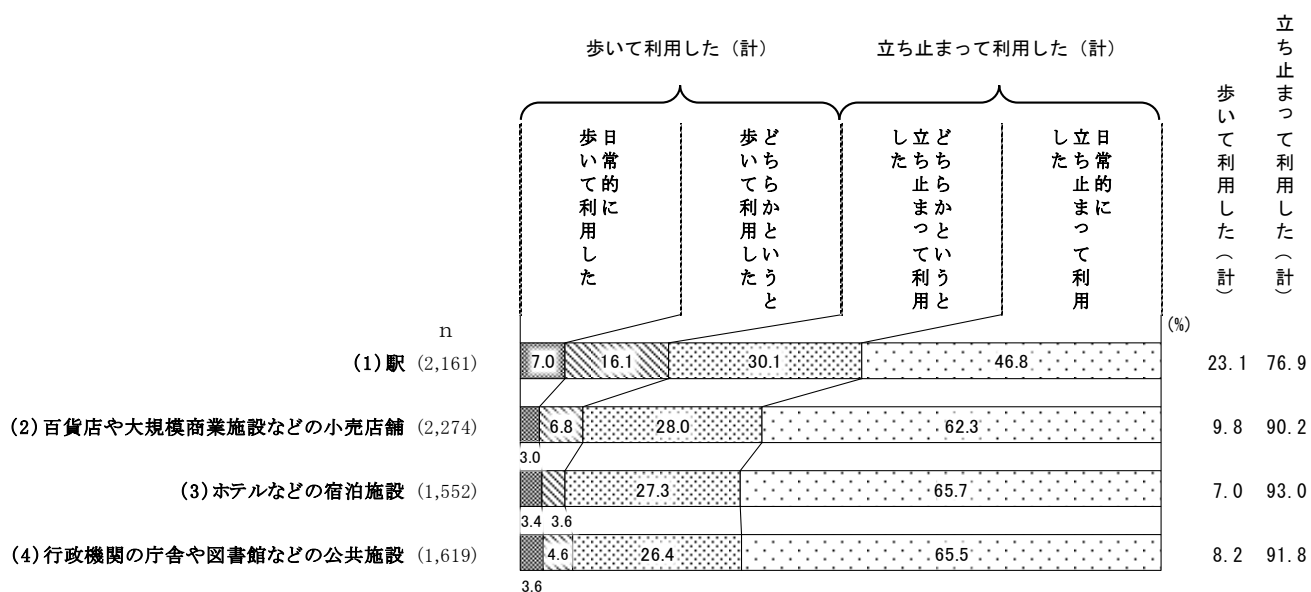
問10(2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。

(各施設それぞれ〇は1つずつ)

※「利用していない」の回答割合を含めた全体グラフ



エスカレーターの施設別の利用状況については、施設そのものの利用実態（割合）で上記のグラフにあるように大きな差異があるため、「利用していない」と「無回答」を除いたものをn数（回答者）として、利用形態を比較した。



(1) 駅

駅での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(46.8%)で4割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(30.1%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(76.9%)は7割台半ばを超えている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(7.0%)と「どちらかという歩いて利用した」(16.1%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(23.1%)は2割強となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

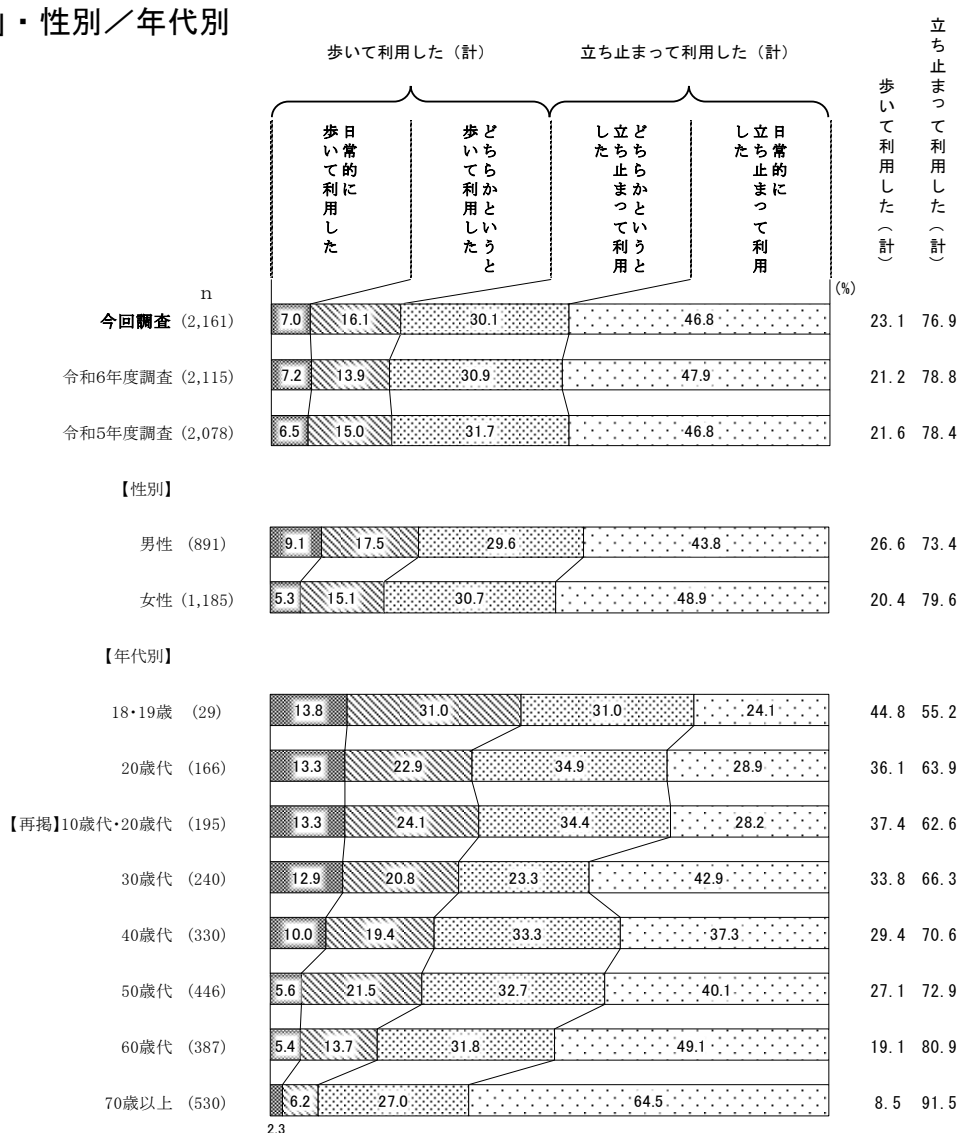
① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(79.6%)の方が男性(73.4%)よりも6.2ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(91.5%)で9割強と最も高く、年代が下がるにつれ割合が低くなり、10歳代・20歳代(62.6%)で最も低くなっている。

○「(1) 駅」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は北部地域（84.1％）で8割台半ばと最も高く、南部地域（71.9％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝24）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（94.4％）で9割台半ばと最も高く、男性30歳代（59.4％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（87.5％）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（90.3％）で9割を超えて最も高くなっている。

○「(1) 駅」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	歩いて利用した	立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	(%) 歩いて利用した（計）	(%) 立ち止まって利用した（計）
全 体	2,161	7.0	16.1	30.1	46.8	23.1	76.9
地域別							
南部地域	224	9.4	18.8	29.9	42.0	28.1	71.9
南西部地域	210	7.6	17.1	27.6	47.6	24.8	75.2
東部地域	324	6.2	21.3	29.3	43.2	27.5	72.5
さいたま地域	412	7.8	14.6	30.3	47.3	22.3	77.7
県央地域	154	6.5	19.5	31.2	42.9	26.0	74.0
川越比企地域	219	5.5	15.5	31.5	47.5	21.0	79.0
西部地域	241	8.7	12.9	30.7	47.7	21.6	78.4
利根地域	180	5.6	11.7	31.1	51.7	17.2	82.8
北部地域	138	2.9	13.0	31.9	52.2	15.9	84.1
秩父地域	24	4.2	8.3	33.3	54.2	12.5	87.5
性・年代別							
男性／18・19歳	9	11.1	33.3	33.3	22.2	44.4	55.6
20歳代	71	16.9	16.9	35.2	31.0	33.8	66.2
【再掲】10歳代・20歳代	80	16.3	18.8	35.0	30.0	35.0	65.0
30歳代	106	16.0	24.5	23.6	35.8	40.6	59.4
40歳代	126	15.1	20.6	31.0	33.3	35.7	64.3
50歳代	177	7.3	24.9	26.6	41.2	32.2	67.8
60歳代	170	7.1	14.1	30.6	48.2	21.2	78.8
70歳以上	232	3.0	9.1	31.5	56.5	12.1	87.9
女性／18・19歳	20	15.0	30.0	30.0	25.0	45.0	55.0
20歳代	92	10.9	28.3	35.9	25.0	39.1	60.9
【再掲】10歳代・20歳代	112	11.6	28.6	34.8	25.0	40.2	59.8
30歳代	124	10.5	18.5	23.4	47.6	29.0	71.0
40歳代	192	7.3	18.8	33.3	40.6	26.0	74.0
50歳代	256	3.9	18.4	37.9	39.8	22.3	77.7
60歳代	214	4.2	13.6	32.7	49.5	17.8	82.2
70歳以上	287	1.4	4.2	22.6	71.8	5.6	94.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	162	4.3	17.3	33.3	45.1	21.6	78.4
雇用者（計）	1,190	9.7	20.3	30.2	39.7	30.1	69.9
無職（計）	766	3.0	9.5	29.6	57.8	12.5	87.5
ライフステージ別							
独身期	262	13.4	26.7	32.4	27.5	40.1	59.9
家族形成期	140	12.1	14.3	27.1	46.4	26.4	73.6
家族成長前期	190	12.6	20.0	27.9	39.5	32.6	67.4
家族成長後期	154	5.8	24.7	27.9	41.6	30.5	69.5
家族成熟期	336	3.6	12.2	34.5	49.7	15.8	84.2
高齢期	528	1.7	8.0	27.7	62.7	9.7	90.3
その他	551	8.2	18.1	30.7	43.0	26.3	73.7

(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗

百貨店や大規模商業施設などの小売店舗での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(62.3%)で6割強と最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(28.0%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(90.2%)は9割を超えている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.0%)と「どちらかという歩いて利用した」(6.8%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(9.8%)は約1割となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

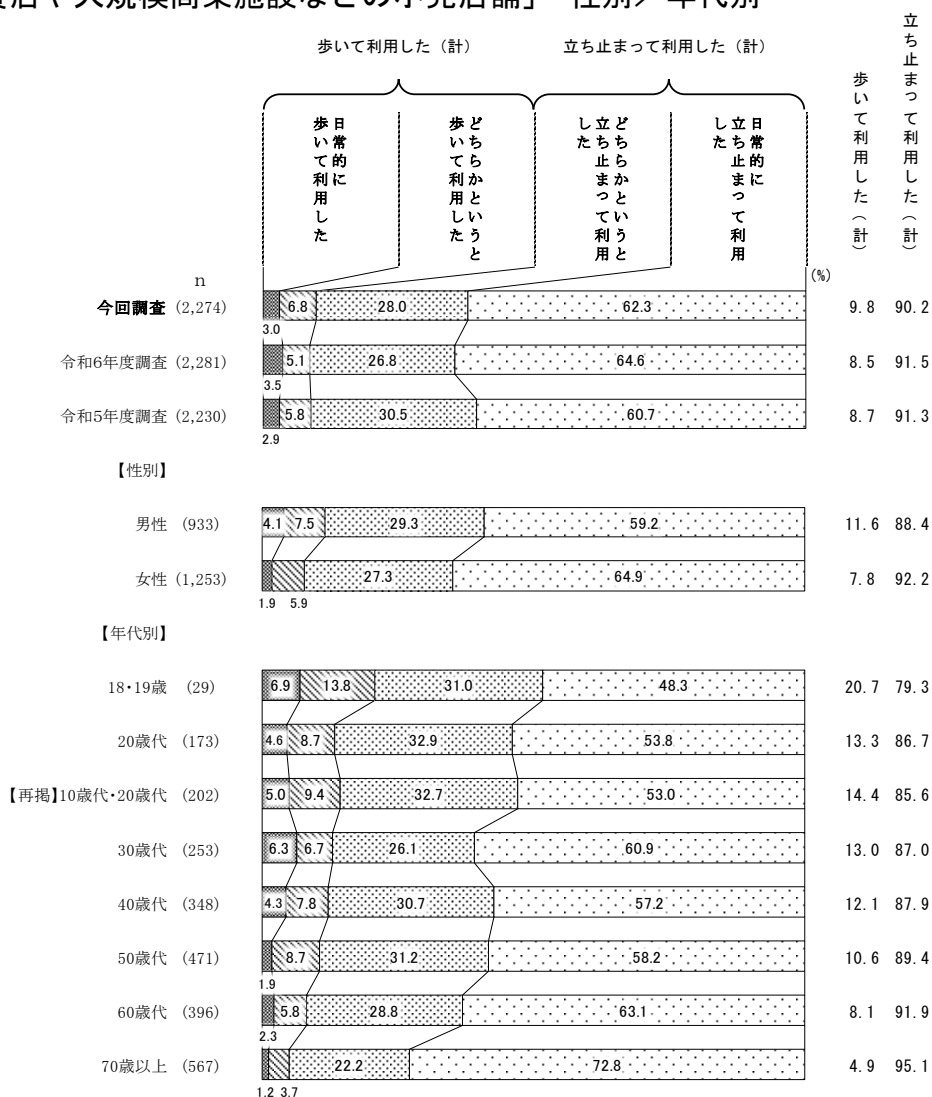
① 性別

「日常的に立ち止まって利用した」は女性(64.9%)の方が男性(59.2%)よりも5.7ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(95.1%)で9割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(85.6%)で最も低くなっている。

○「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は北部地域（92.8％）で9割強と最も高く、南西部地域（88.0％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（96.4％）で9割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（82.7％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（94.1％）で9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（95.2％）で9割台半ばと最も高くなっている。

○「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている利用した	どちらかというと歩いている利用した	どちらかというと立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	(%) 歩いて利用した（計）	(%) 立ち止まって利用した（計）
全 体	2,274	3.0	6.8	28.0	62.3	9.8	90.2
地域別							
南部地域	235	3.4	7.7	31.5	57.4	11.1	88.9
南西部地域	209	1.9	10.0	26.8	61.2	12.0	88.0
東部地域	330	2.4	7.9	32.1	57.6	10.3	89.7
さいたま地域	428	4.0	4.9	24.3	66.8	8.9	91.1
県央地域	169	3.0	5.9	27.8	63.3	8.9	91.1
川越比企地域	235	3.0	6.4	26.8	63.8	9.4	90.6
西部地域	250	4.4	6.4	26.4	62.8	10.8	89.2
利根地域	199	1.5	6.5	29.6	62.3	8.0	92.0
北部地域	152	1.3	5.9	26.3	66.4	7.2	92.8
秩父地域	28	3.6	-	28.6	67.9	3.6	96.4
性・年代別							
男性／18・19歳	8	12.5	25.0	12.5	50.0	37.5	62.5
20歳代	73	6.8	8.2	31.5	53.4	15.1	84.9
【再掲】10歳代・20歳代	81	7.4	9.9	29.6	53.1	17.3	82.7
30歳代	108	10.2	6.5	27.8	55.6	16.7	83.3
40歳代	132	6.1	9.8	28.8	55.3	15.9	84.1
50歳代	188	2.7	9.6	31.9	55.9	12.2	87.8
60歳代	173	2.9	6.4	30.6	60.1	9.2	90.8
70歳以上	251	1.2	5.2	27.1	66.5	6.4	93.6
女性／18・19歳	21	4.8	9.5	38.1	47.6	14.3	85.7
20歳代	97	3.1	9.3	33.0	54.6	12.4	87.6
【再掲】10歳代・20歳代	118	3.4	9.3	33.9	53.4	12.7	87.3
30歳代	134	3.0	7.5	25.4	64.2	10.4	89.6
40歳代	204	2.9	6.4	31.4	59.3	9.3	90.7
50歳代	268	1.1	7.5	32.1	59.3	8.6	91.4
60歳代	220	1.8	5.5	27.7	65.0	7.3	92.7
70歳以上	309	1.0	2.6	18.4	78.0	3.6	96.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	172	2.3	8.1	29.7	59.9	10.5	89.5
雇用者（計）	1,242	3.8	8.0	29.9	58.4	11.8	88.2
無職（計）	811	1.8	4.1	24.4	69.7	5.9	94.1
ライフステージ別							
独身期	268	5.6	9.3	32.5	52.6	14.9	85.1
家族形成期	151	4.6	6.6	22.5	66.2	11.3	88.7
家族成長前期	202	6.4	6.9	29.7	56.9	13.4	86.6
家族成長後期	157	1.3	10.8	31.8	56.1	12.1	87.9
家族成熟期	355	1.7	5.4	27.6	65.4	7.0	93.0
高齢期	563	0.9	3.9	24.0	71.2	4.8	95.2
その他	578	3.5	8.1	29.8	58.7	11.6	88.4

(3) ホテルなどの宿泊施設

ホテルなどの宿泊施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(65.7%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(27.3%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(93.0%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.4%)と「どちらかという歩いて利用した」(3.6%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(7.0%)は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

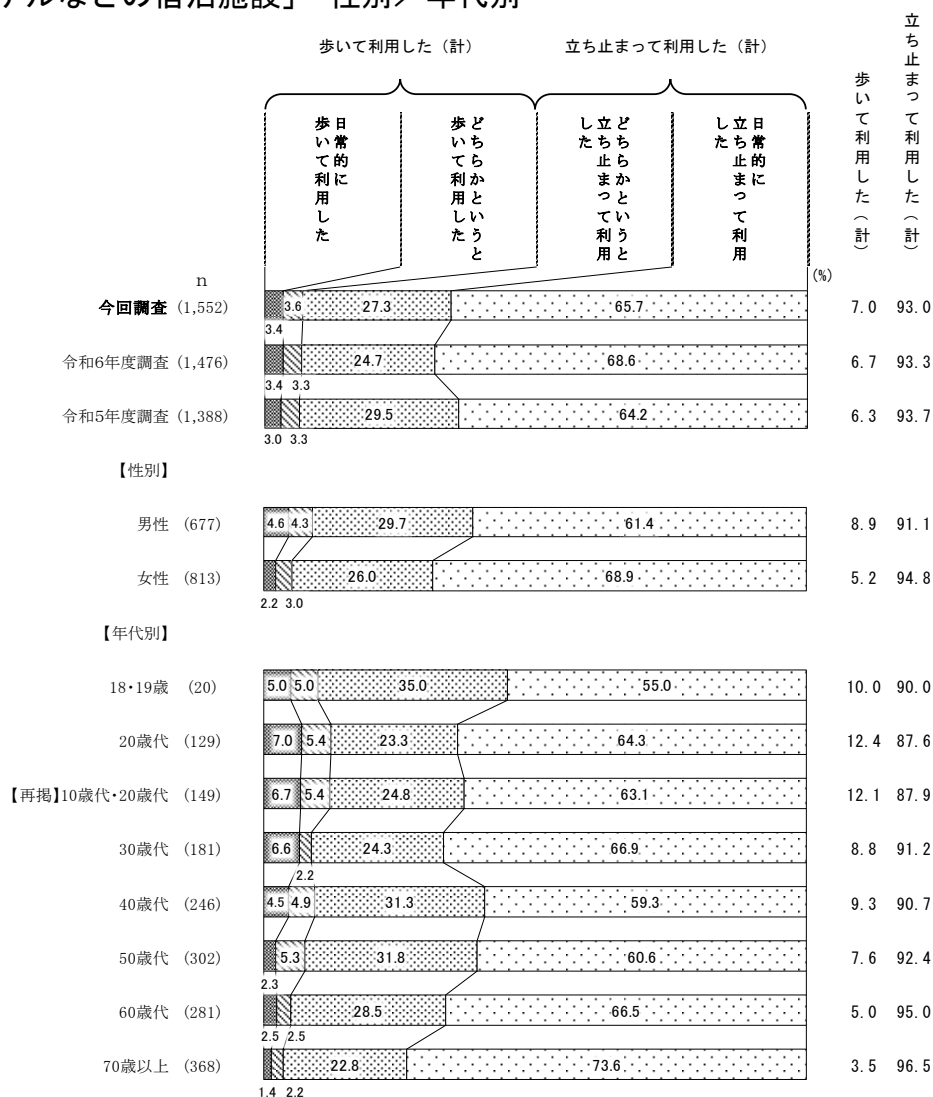
① 性別

「日常的に立ち止まって利用した」は女性(68.9%)の方が男性(61.4%)よりも7.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(96.5%)で9割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代(87.9%)で低くなっている。

○「(3) ホテルなどの宿泊施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は北部地域（96.9％）で9割台半ばを超えて最も高く、川越比企地域（91.5％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝20）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（97.9％）で9割台半ばを超えて最も高く、男性30歳代（85.5％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（96.0％）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（97.1％）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

○「(3) ホテルなどの宿泊施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いて利用した	どちらかという歩いて利用した	どちらかという立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	(%) 歩いて利用した（計）	(%) 立ち止まって利用した（計）
全 体	1,552	3.4	3.6	27.3	65.7	7.0	93.0
地域別							
南部地域	168	2.4	3.6	27.4	66.7	6.0	94.0
南西部地域	148	2.0	5.4	27.7	64.9	7.4	92.6
東部地域	225	3.1	3.6	31.1	62.2	6.7	93.3
さいたま地域	299	4.3	3.3	22.1	70.2	7.7	92.3
県央地域	120	4.2	3.3	30.0	62.5	7.5	92.5
川越比企地域	164	3.7	4.9	26.2	65.2	8.5	91.5
西部地域	170	5.3	2.4	24.7	67.6	7.6	92.4
利根地域	113	3.5	4.4	35.4	56.6	8.0	92.0
北部地域	97	1.0	2.1	28.9	68.0	3.1	96.9
秩父地域	20	-	-	25.0	75.0	-	100.0
性・年代別							
男性／18・19歳	5	-	-	20.0	80.0	-	100.0
20歳代	49	10.2	4.1	30.6	55.1	14.3	85.7
【再掲】10歳代・20歳代	54	9.3	3.7	29.6	57.4	13.0	87.0
30歳代	83	10.8	3.6	26.5	59.0	14.5	85.5
40歳代	100	6.0	6.0	31.0	57.0	12.0	88.0
50歳代	135	2.2	6.7	35.6	55.6	8.9	91.1
60歳代	133	3.8	3.0	29.3	63.9	6.8	93.2
70歳以上	172	1.7	2.9	26.2	69.2	4.7	95.3
女性／18・19歳	15	6.7	6.7	40.0	46.7	13.3	86.7
20歳代	77	5.2	6.5	19.5	68.8	11.7	88.3
【再掲】10歳代・20歳代	92	5.4	6.5	22.8	65.2	12.0	88.0
30歳代	90	2.2	1.1	24.4	72.2	3.3	96.7
40歳代	138	3.6	4.3	29.7	62.3	8.0	92.0
50歳代	155	1.9	3.2	30.3	64.5	5.2	94.8
60歳代	146	1.4	2.1	28.1	68.5	3.4	96.6
70歳以上	192	0.5	1.6	20.3	77.6	2.1	97.9
職業別							
自営業・家族従業（計）	120	2.5	5.0	33.3	59.2	7.5	92.5
雇用者（計）	895	4.1	4.5	27.7	63.7	8.6	91.4
無職（計）	504	2.4	1.6	25.0	71.0	4.0	96.0
ライフステージ別							
独身期	191	6.3	4.7	26.7	62.3	11.0	89.0
家族形成期	113	5.3	2.7	23.0	69.0	8.0	92.0
家族成長前期	155	7.7	3.9	25.8	62.6	11.6	88.4
家族成長後期	113	1.8	5.3	30.1	62.8	7.1	92.9
家族成熟期	240	2.1	3.8	26.3	67.9	5.8	94.2
高齢期	384	1.0	1.8	22.9	74.2	2.9	97.1
その他	356	3.4	4.5	34.0	58.1	7.9	92.1

(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設

行政機関の庁舎や図書館などの公共施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(65.5%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(26.4%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(91.8%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.6%)と「どちらかという歩いて利用した」(4.6%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(8.2%)は1割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

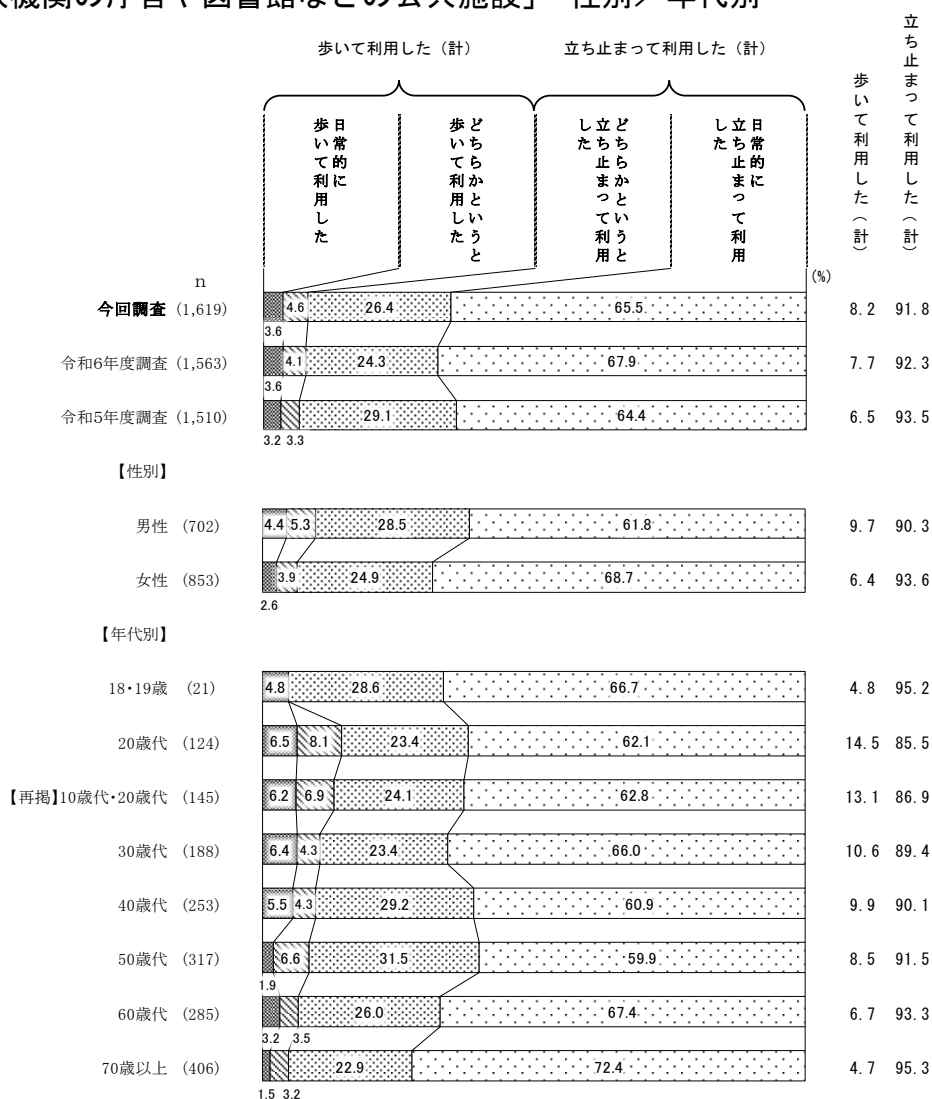
① 性別

「日常的に立ち止まって利用した」は女性(68.7%)の方が男性(61.8%)よりも6.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(95.3%)で9割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(86.9%)で最も低くなっている。

○「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は北部地域（96.8％）で9割台半ばを超えて最も高く、西部地域（89.1％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（96.8％）で9割台半ばを超えて最も高く、男性30歳代（85.4％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（94.8％）が9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（95.6％）で9割台半ばと最も高くなっている。

○「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている 利用した	どちらかというと歩いている 利用した	どちらかというと立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	(%) 歩いて利用した（計）	(%) 立ち止まって利用した（計）
全 体	1,619	3.6	4.6	26.4	65.5	8.2	91.8
地域別							
南部地域	177	2.8	6.2	25.4	65.5	9.0	91.0
南西部地域	145	2.1	6.2	24.8	66.9	8.3	91.7
東部地域	238	1.3	5.9	30.3	62.6	7.1	92.9
さいたま地域	337	4.2	3.9	22.3	69.7	8.0	92.0
県央地域	126	5.6	3.2	27.0	64.3	8.7	91.3
川越比企地域	160	3.8	3.8	27.5	65.0	7.5	92.5
西部地域	174	6.9	4.0	24.1	64.9	10.9	89.1
利根地域	121	4.1	5.0	32.2	58.7	9.1	90.9
北部地域	95	1.1	2.1	27.4	69.5	3.2	96.8
秩父地域	19	-	5.3	31.6	63.2	5.3	94.7
性・年代別							
男性／18・19歳	6	-	-	-	100.0	-	100.0
20歳代	50	8.0	8.0	30.0	54.0	16.0	84.0
【再掲】10歳代・20歳代	56	7.1	7.1	26.8	58.9	14.3	85.7
30歳代	89	10.1	4.5	25.8	59.6	14.6	85.4
40歳代	102	6.9	2.9	31.4	58.8	9.8	90.2
50歳代	141	1.4	9.9	32.6	56.0	11.3	88.7
60歳代	129	3.9	3.9	27.1	65.1	7.8	92.2
70歳以上	185	2.2	3.8	26.5	67.6	5.9	94.1
女性／18・19歳	15	6.7	-	40.0	53.3	6.7	93.3
20歳代	71	5.6	7.0	19.7	67.6	12.7	87.3
【再掲】10歳代・20歳代	86	5.8	5.8	23.3	65.1	11.6	88.4
30歳代	92	2.2	4.3	21.7	71.7	6.5	93.5
40歳代	141	5.0	5.7	26.2	63.1	10.6	89.4
50歳代	164	1.8	3.0	32.3	62.8	4.9	95.1
60歳代	154	2.6	3.2	25.3	68.8	5.8	94.2
70歳以上	216	0.5	2.8	19.9	76.9	3.2	96.8
職業別							
自営業・家族従業（計）	126	3.2	4.8	32.5	59.5	7.9	92.1
雇用者（計）	905	4.2	5.6	26.9	63.3	9.8	90.2
無職（計）	557	2.3	2.9	23.7	71.1	5.2	94.8
ライフステージ別							
独身期	189	6.3	6.3	24.9	62.4	12.7	87.3
家族形成期	117	4.3	4.3	23.1	68.4	8.5	91.5
家族成長前期	164	8.5	4.3	25.6	61.6	12.8	87.2
家族成長後期	117	1.7	6.0	29.1	63.2	7.7	92.3
家族成熟期	247	2.4	4.0	26.3	67.2	6.5	93.5
高齢期	410	1.2	3.2	23.2	72.4	4.4	95.6
その他	375	3.7	5.3	31.2	59.7	9.1	90.9

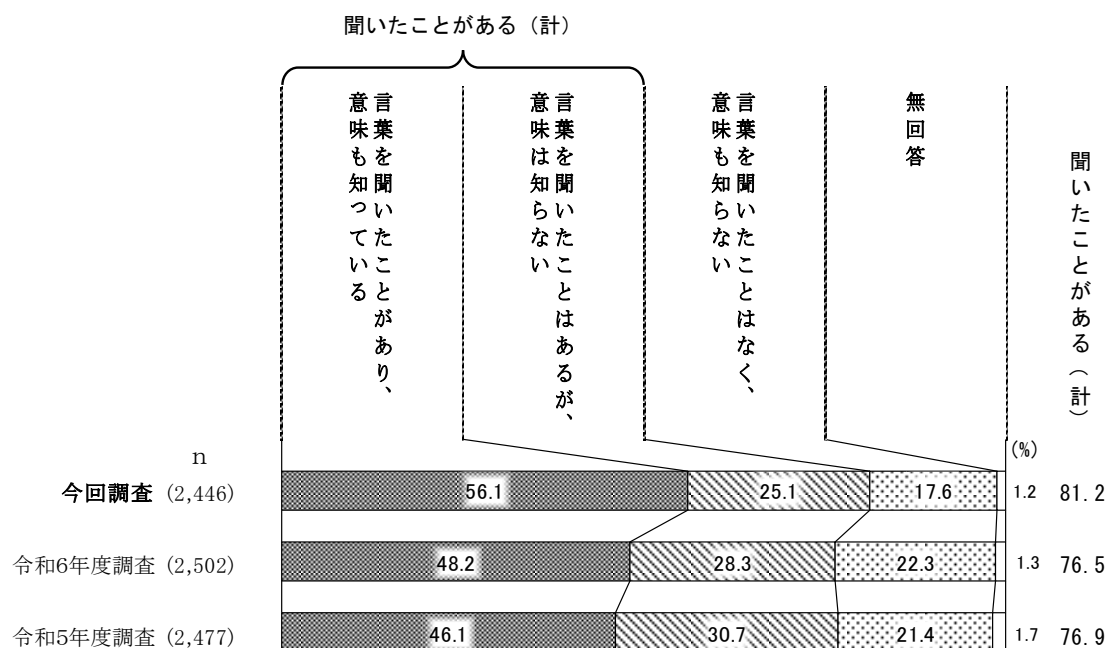
(10-1) 性的指向の認知度

◇『聞いたことがある(計)』が81.2%

問11 性の多様性についておたずねします。

(1) あなたは、「性的指向*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(〇は1つだけ)

*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。



「性的指向」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」(56.1%)が5割台半ばを超えて最も高く、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(25.1%)を合わせた『聞いたことがある(計)』(81.2%)は8割強となっている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(17.6%)は1割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」(56.1%)が7.9ポイント増加している。

【属性別比較】

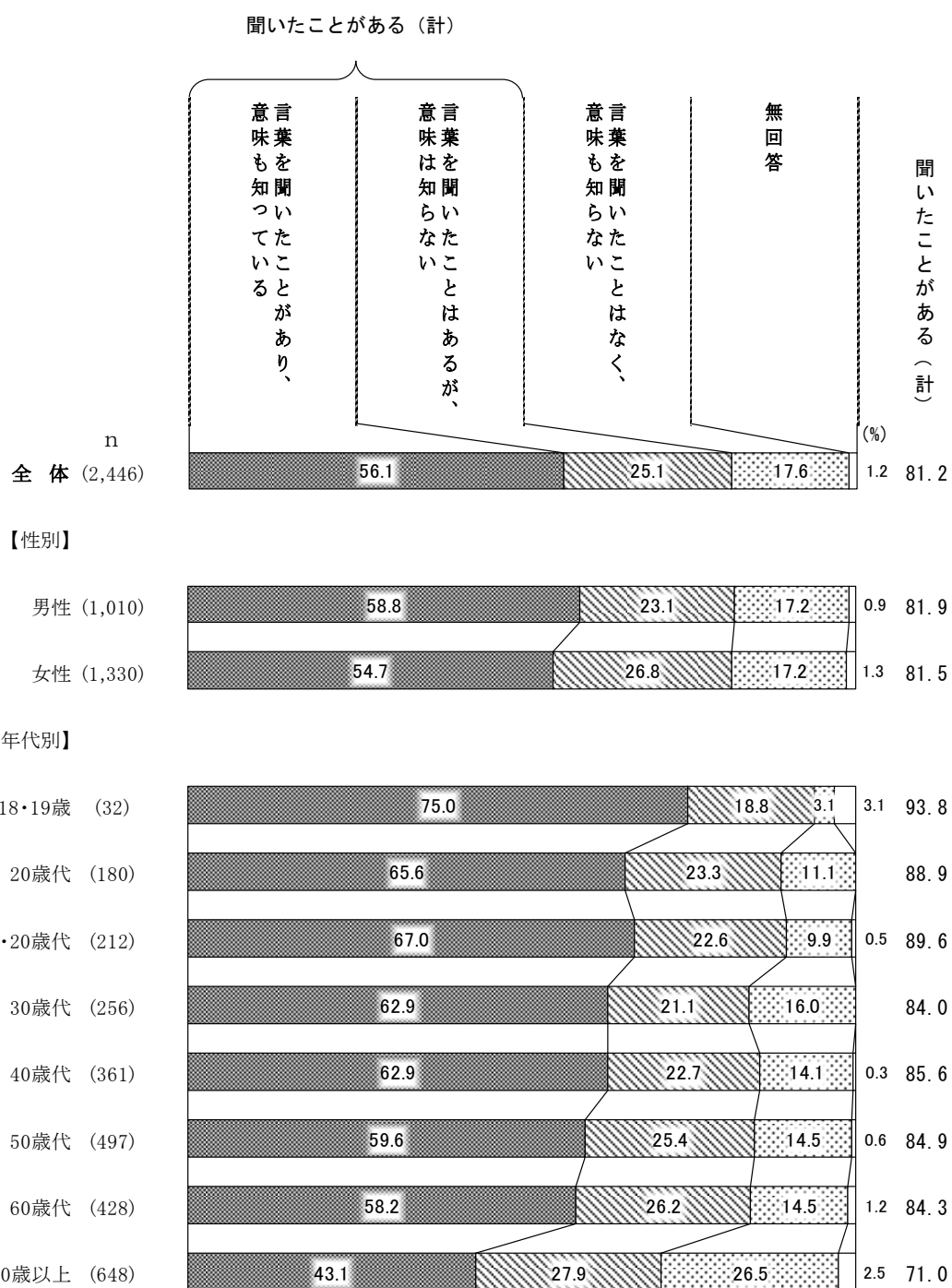
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は10歳代・20歳代（89.6％）で約9割と最も高く、70歳以上（71.0％）で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は西部地域(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、利根地域(72.4%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性10歳代・20歳代(93.1%)で9割強と最も高く、女性70歳以上(70.8%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(84.3%)で8割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(88.9%)で9割弱と最も高く、家族成熟期(76.7%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

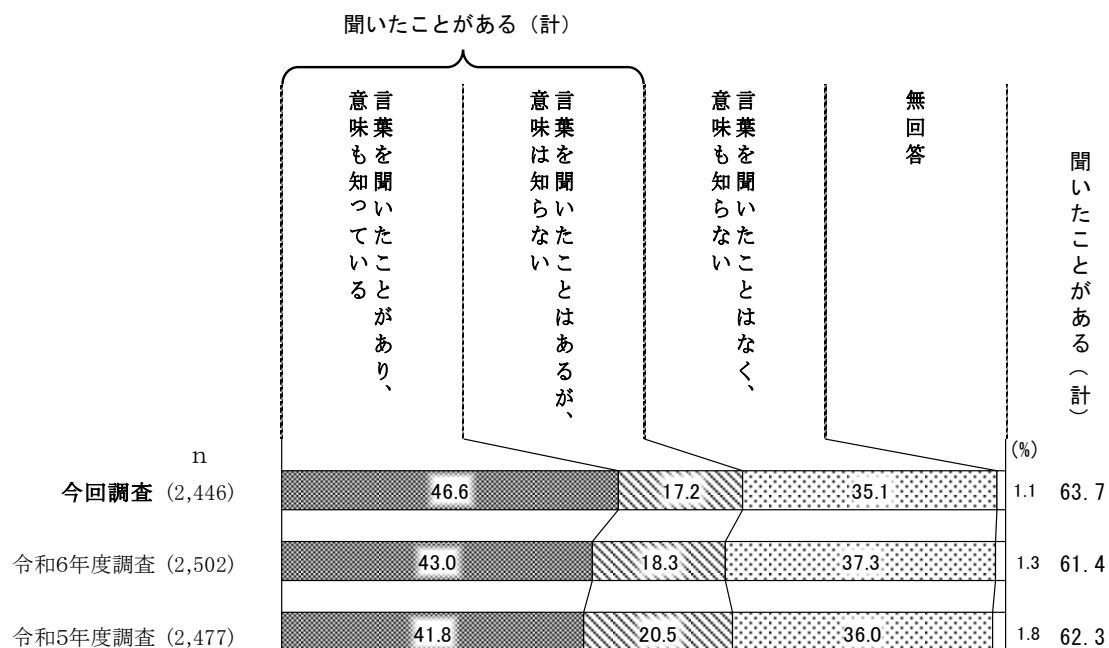
	調査数 n	いある、業を聞いたことが ある	ない、業を聞いたことが ない	いなく、業を聞いたことが ない	無回答	(%) 聞いたことがある
全 体	2,446	56.1	25.1	17.6	1.2	81.2
地域別						
南部地域	245	57.6	24.1	16.7	1.6	81.6
南西部地域	224	60.3	21.0	17.4	1.3	81.3
東部地域	363	55.6	25.6	17.1	1.7	81.3
さいたま地域	447	59.7	24.8	14.8	0.7	84.6
県央地域	181	54.1	24.3	21.0	0.6	78.5
川越比企地域	253	56.5	26.1	16.2	1.2	82.6
西部地域	271	58.3	27.7	12.9	1.1	86.0
利根地域	217	45.6	26.7	27.6	-	72.4
北部地域	166	54.2	25.3	18.7	1.8	79.5
秩父地域	32	59.4	21.9	18.8	-	81.3
性・年代別						
男性／18・19歳	9	88.9	-	11.1	-	88.9
20歳代	78	67.9	25.6	6.4	-	93.6
【再掲】10歳代・20歳代	87	70.1	23.0	6.9	-	93.1
30歳代	109	64.2	16.5	19.3	-	80.7
40歳代	140	65.7	15.7	17.9	0.7	81.4
50歳代	201	64.2	24.4	10.9	0.5	88.6
60歳代	187	58.8	27.8	12.3	1.1	86.6
70歳以上	286	46.2	25.2	26.9	1.7	71.3
女性／18・19歳	23	69.6	26.1	-	4.3	95.7
20歳代	99	64.6	22.2	13.1	-	86.9
【再掲】10歳代・20歳代	122	65.6	23.0	10.7	0.8	88.5
30歳代	135	62.2	24.4	13.3	-	86.7
40歳代	208	61.5	26.4	12.0	-	88.0
50歳代	280	56.8	26.1	16.4	0.7	82.9
60歳代	236	58.1	25.4	15.3	1.3	83.5
70歳以上	349	40.1	30.7	26.1	3.2	70.8
職業別						
自営業・家族従業(計)	183	54.1	29.5	15.8	0.5	83.6
雇用者(計)	1,293	61.0	23.3	15.1	0.6	84.3
無職(計)	909	50.7	26.6	21.1	1.5	77.3
ライフステージ別						
独身期	280	68.6	20.4	10.7	0.4	88.9
家族形成期	151	59.6	25.2	15.2	-	84.8
家族成長前期	205	64.4	22.9	12.7	-	87.3
家族成長後期	166	65.7	18.1	15.1	1.2	83.7
家族成熟期	373	53.1	23.6	22.8	0.5	76.7
高齢期	611	49.4	27.7	21.4	1.5	77.1
その他	660	53.0	27.9	16.8	2.3	80.9

(10-2) 性自認の認知度

◇『聞いたことがある（計）』が63.7%

問11（2） あなたは、「性自認*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。（○は1つだけ）

*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。



「性自認」という言葉の認知度は、「言葉を知っている（あり、意味も知っている）」（46.6%）が4割台半ばを超えて最も高く、これに「言葉を知っている（あり、意味は知らない）」（17.2%）を合わせた『聞いたことがある（計）』（63.7%）は6割強となっている。一方で、「言葉を知っている（あり、意味は知らない）」（35.1%）は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

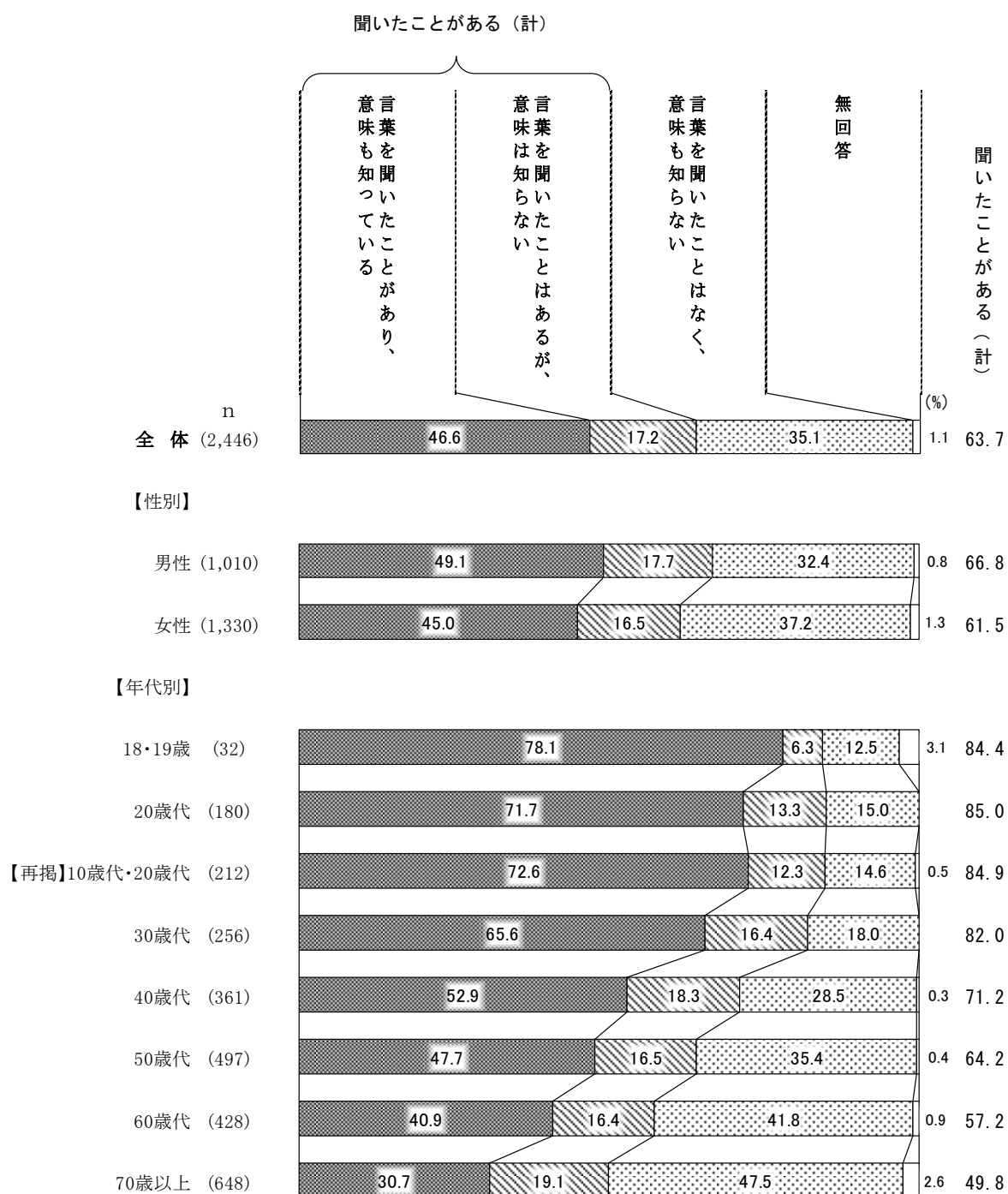
① 性別

『聞いたことがある（計）』は男性（66.8%）の方が女性（61.5%）よりも5.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（84.9%）で8割台半ばと最も高くなっている。

○性自認の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(71.9%)で7割強と最も高く、利根地域(55.8%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性10歳代・20歳代(88.5%)で9割弱と最も高く、女性70歳以上(45.8%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(68.7%)で7割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(85.4%)で8割台半ばと最も高く、高齢期(51.4%)で最も低くなっている。

○性自認の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

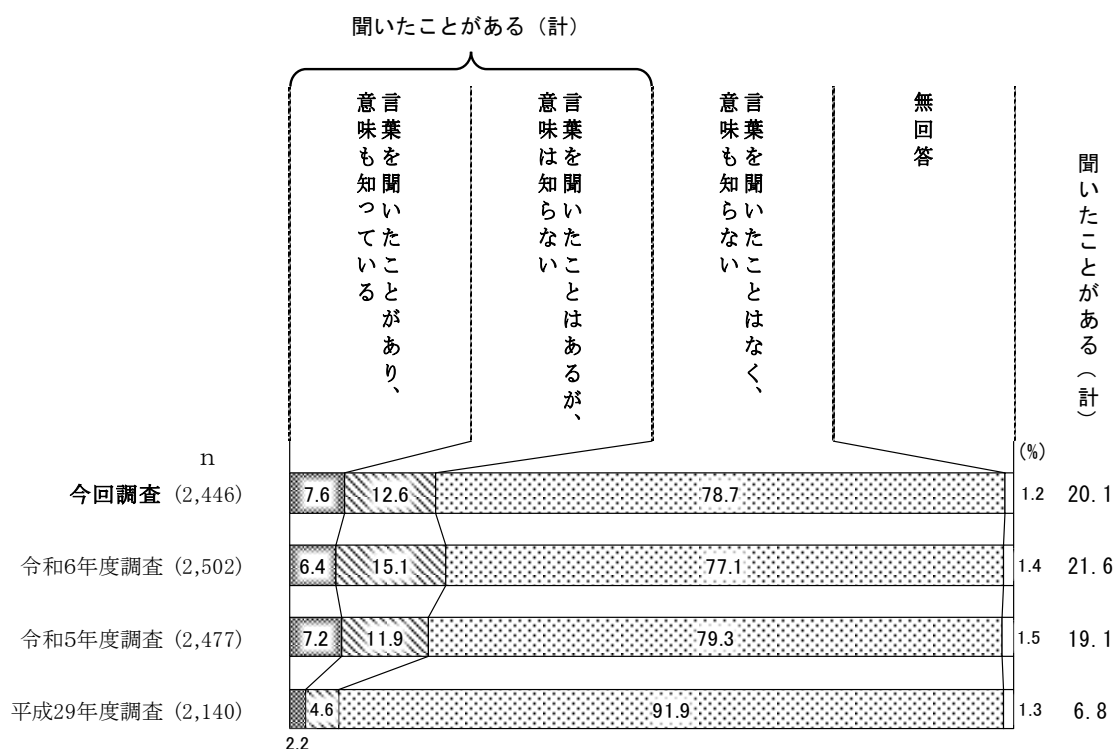
	調査数 n	いる あり、 言葉を 意味も 知つて が	ない ある が、 意味は 知ら ない	い なく、 言葉を 意味も 知ら ない	無 回答	(%) (計) 聞いた こと がある
全 体	2,446	46.6	17.2	35.1	1.1	63.7
地域別						
南部地域	245	47.8	16.3	34.7	1.2	64.1
南西部地域	224	46.9	17.9	33.5	1.8	64.7
東部地域	363	45.7	18.2	34.2	1.9	63.9
さいたま地域	447	52.6	15.9	30.9	0.7	68.5
県央地域	181	47.0	17.7	34.8	0.6	64.6
川越比企地域	253	49.0	15.8	34.4	0.8	64.8
西部地域	271	49.1	14.8	35.4	0.7	63.8
利根地域	217	35.9	19.8	43.8	0.5	55.8
北部地域	166	40.4	16.3	42.2	1.2	56.6
秩父地域	32	43.8	28.1	28.1	-	71.9
性・年代別						
男性／18・19歳	9	100.0	-	-	-	100.0
20歳代	78	70.5	16.7	12.8	-	87.2
【再掲】10歳代・20歳代	87	73.6	14.9	11.5	-	88.5
30歳代	109	67.9	15.6	16.5	-	83.5
40歳代	140	56.4	12.9	30.0	0.7	69.3
50歳代	201	46.3	19.4	33.8	0.5	65.7
60歳代	187	44.4	20.3	34.8	0.5	64.7
70歳以上	286	36.0	18.9	43.4	1.7	54.9
女性／18・19歳	23	69.6	8.7	17.4	4.3	78.3
20歳代	99	73.7	11.1	15.2	-	84.8
【再掲】10歳代・20歳代	122	73.0	10.7	15.6	0.8	83.6
30歳代	135	63.7	16.3	20.0	-	80.0
40歳代	208	50.0	21.6	28.4	-	71.6
50歳代	280	48.6	14.6	36.4	0.4	63.2
60歳代	236	38.1	13.6	47.0	1.3	51.7
70歳以上	349	26.6	19.2	50.7	3.4	45.8
職業別						
自営業・家族従業(計)	183	47.5	16.9	35.5	-	64.5
雇用者(計)	1,293	52.0	16.6	30.7	0.6	68.7
無職(計)	909	39.5	17.6	41.4	1.5	57.1
ライフステージ別						
独身期	280	71.8	13.6	14.3	0.4	85.4
家族形成期	151	61.6	15.9	22.5	-	77.5
家族成長前期	205	57.6	20.5	22.0	-	78.0
家族成長後期	166	53.0	12.0	33.7	1.2	65.1
家族成熟期	373	38.3	18.0	43.2	0.5	56.3
高齢期	611	33.9	17.5	47.0	1.6	51.4
その他	660	43.8	18.5	35.8	2.0	62.3

(10-3) アライ (ALL Y) の認知度

◇『聞いたことがある (計)』が 20.1%

問11 (3) あなたは、「アライ (ALL Y) *」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

*「アライ (ALL Y)」とは、性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。



※平成29年度調査は「言葉は知っているし、意味も知っている」
「言葉は知っているが、意味は知らなかった」
「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」

「アライ (ALL Y)」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」が7.6%となっており、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(12.6%)を合わせた『聞いたことがある (計)』(20.1%)は2割を超えている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(78.7%)は8割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

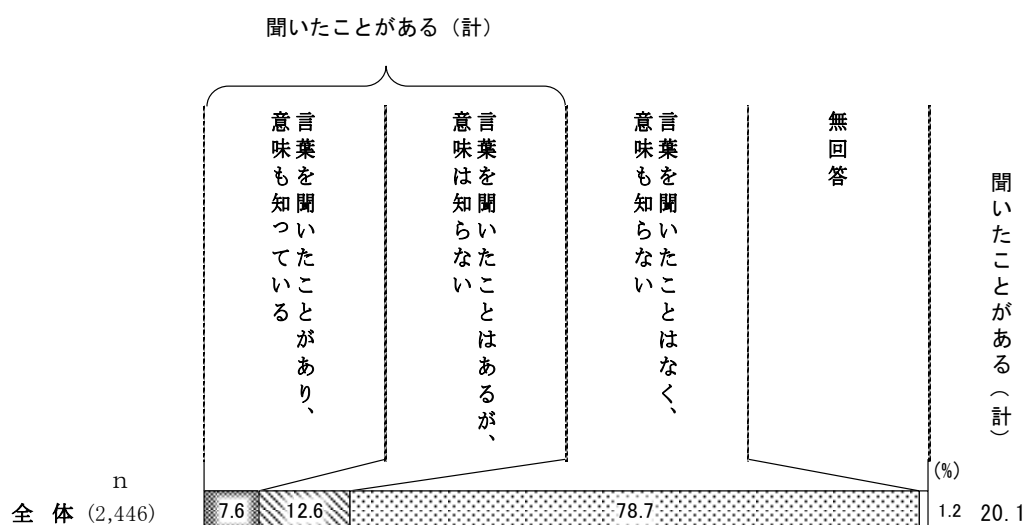
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

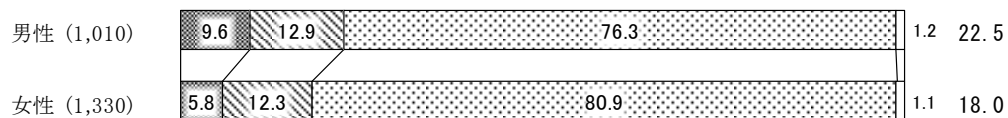
② 年代別

『聞いたことがある（計）』は70歳以上（21.8%）で2割強と最も高く、30歳代（16.0%）で最も低くなっている。

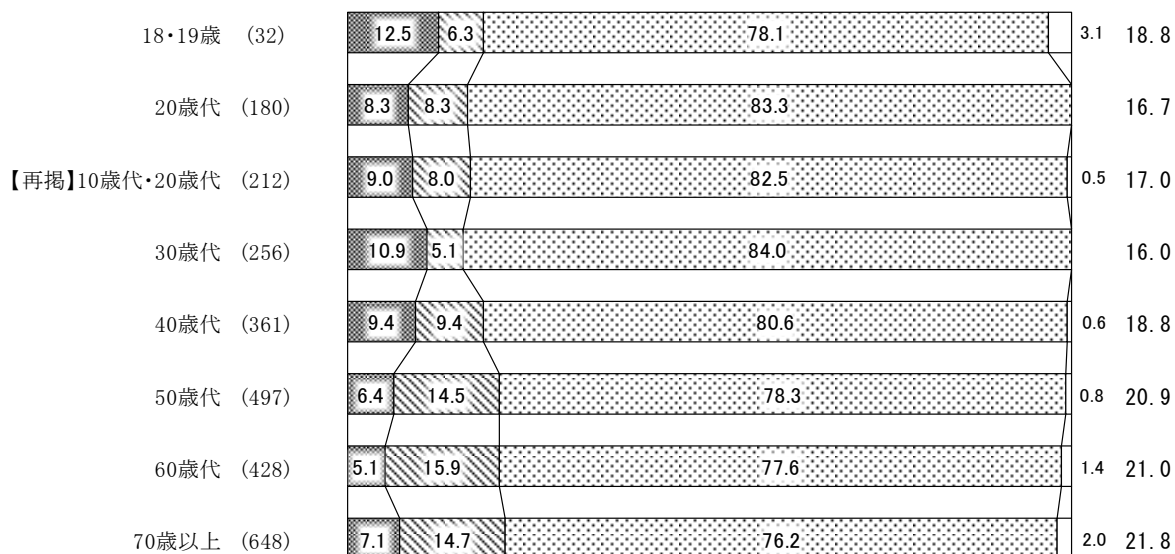
○アライ（ALLY）の認知度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(25.0%)で2割台半ばと最も高く、南西部地域とさいたま地域(各18.3%)で低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性40歳代(25.7%)で2割台半ばと最も高く、女性30歳代(11.9%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(20.3%)で2割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』はその他(23.2%)で2割強と最も高く、家族成長前期(12.7%)で最も低くなっている。

○アライ (A L L Y) の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

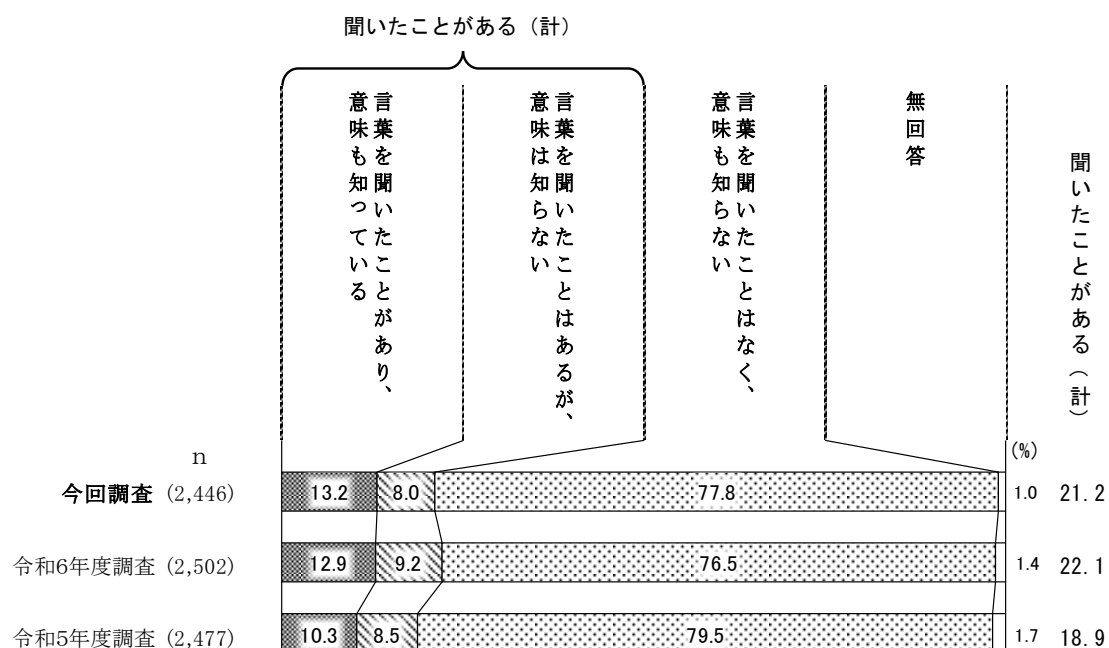
	調査数 n	い あ る	言 葉 を 聞 い た こ と が あ る	な い が 、 意 味 は こ と は	い な く 、 意 味 は こ と は	無 回 答	(%) (計) 聞いた こと が あ る
全 体	2,446	7.6	12.6	78.7	1.2		20.1
地域別							
南部地域	245	6.1	14.7	77.1	2.0		20.8
南西部地域	224	7.1	11.2	79.9	1.8		18.3
東部地域	363	9.6	10.5	78.2	1.7		20.1
さいたま地域	447	8.5	9.8	80.8	0.9		18.3
県央地域	181	5.5	14.9	79.0	0.6		20.4
川越比企地域	253	7.5	12.6	79.1	0.8		20.2
西部地域	271	7.4	14.4	77.5	0.7		21.8
利根地域	217	3.7	16.1	80.2	-		19.8
北部地域	166	8.4	10.8	79.5	1.2		19.3
秩父地域	32	15.6	9.4	75.0	-		25.0
性・年代別							
男性／18・19歳	9	22.2	-	77.8	-		22.2
20歳代	78	11.5	11.5	76.9	-		23.1
【再掲】10歳代・20歳代	87	12.6	10.3	77.0	-		23.0
30歳代	109	14.7	4.6	80.7	-		19.3
40歳代	140	15.0	10.7	72.9	1.4		25.7
50歳代	201	7.5	13.9	77.6	1.0		21.4
60歳代	187	4.8	14.4	79.1	1.6		19.3
70歳以上	286	8.7	16.1	73.4	1.7		24.8
女性／18・19歳	23	8.7	8.7	78.3	4.3		17.4
20歳代	99	6.1	5.1	88.9	-		11.1
【再掲】10歳代・20歳代	122	6.6	5.7	86.9	0.8		12.3
30歳代	135	5.9	5.9	88.1	-		11.9
40歳代	208	5.3	8.7	86.1	-		13.9
50歳代	280	5.7	15.0	78.6	0.7		20.7
60歳代	236	5.5	17.4	75.8	1.3		22.9
70歳以上	349	6.0	13.5	78.2	2.3		19.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	183	7.7	9.3	83.1	-		16.9
雇用者（計）	1,293	8.4	12.0	78.9	0.8		20.3
無職（計）	909	6.4	13.4	78.8	1.4		19.8
ライフステージ別							
独身期	280	10.7	8.6	80.4	0.4		19.3
家族形成期	151	9.3	6.6	84.1	-		15.9
家族成長前期	205	6.3	6.3	87.3	-		12.7
家族成長後期	166	7.8	12.7	78.3	1.2		20.5
家族成熟期	373	5.6	13.9	79.6	0.8		19.6
高齢期	611	6.7	14.2	77.6	1.5		20.9
その他	660	8.0	15.2	74.7	2.1		23.2

(10-4) アウティングの認知度

◇『聞いたことがある（計）』が21.2%

問11（4） あなたは、「アウティング*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。（○は1つだけ）

*「アウティング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。



「アウティング」という言葉の認知度は、「言葉を知っている（計）」（13.2%）が1割強となっており、これに「言葉は聞いたことはあるが、意味は知らない」（8.0%）を合わせた『聞いたことがある（計）』（21.2%）は2割強となっている。一方で、「言葉も聞いたことがなく、意味も知らない」（77.8%）は7割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

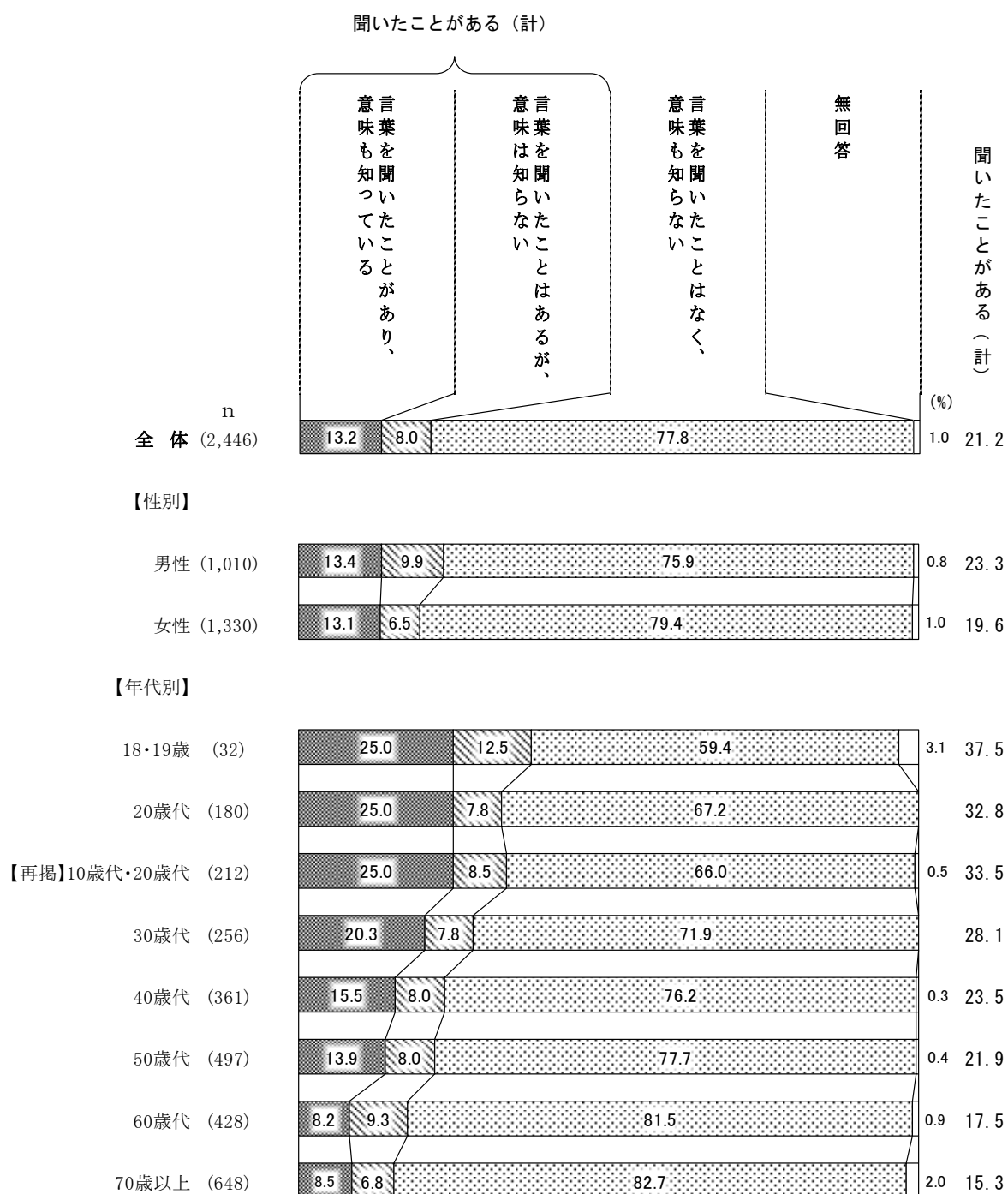
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（33.5%）で3割強と最も高くなっている。

○アウトティングの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は秩父地域(37.5%)で3割台半ばを超えて最も高く、北部地域(10.2%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は女性10歳代・20歳代(36.1%)で3割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(13.2%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(24.1%)で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(32.9%)で3割強と最も高く、高齢期(15.7%)で最も低くなっている。

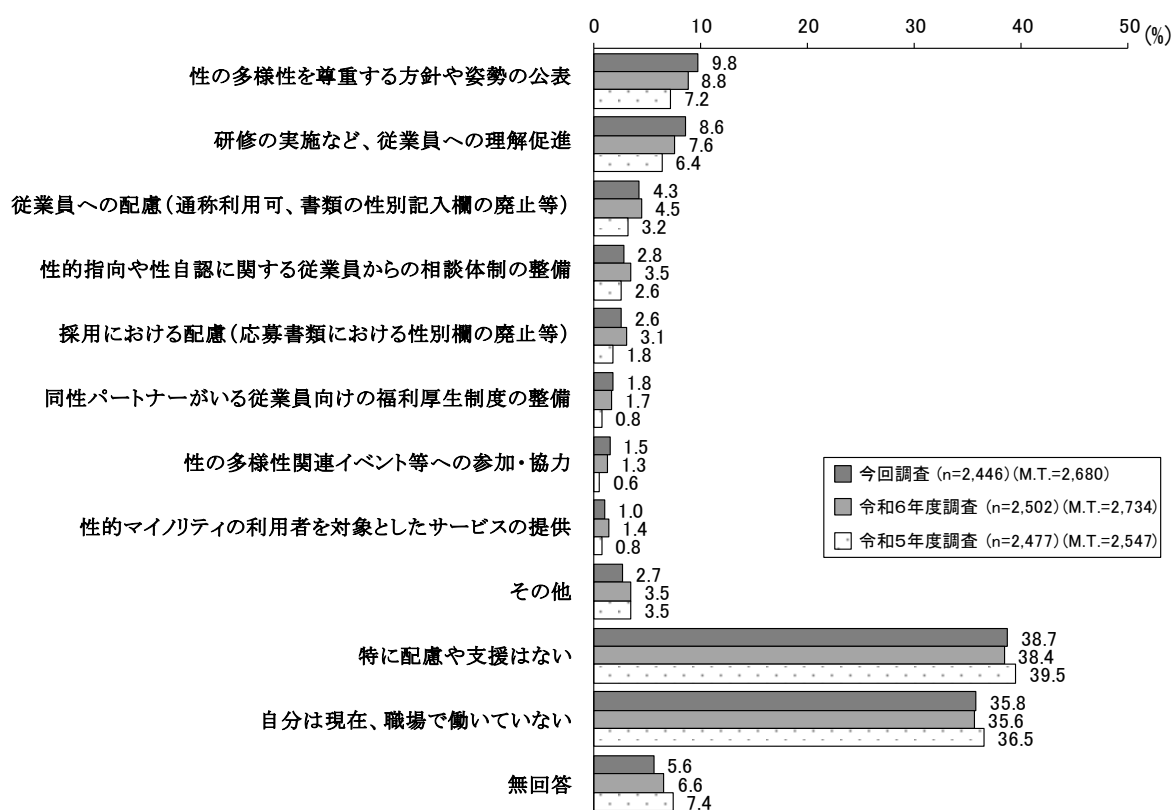
○アウトティングの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	いる	言葉の ない	言葉の あるが、 意味は知 らない	言葉の ない	言葉の 意味は知 らない	無回答	(%) (計)
	n							
全 体	2,446	13.2	8.0	77.8	1.0			21.2
地域別								
南部地域	245	11.8	6.9	79.6	1.6			18.8
南西部地域	224	12.5	9.8	76.3	1.3			22.3
東部地域	363	11.8	9.4	77.7	1.1			21.2
さいたま地域	447	15.0	7.2	77.2	0.7			22.1
県央地域	181	15.5	6.1	77.9	0.6			21.5
川越比企地域	253	17.0	9.1	73.1	0.8			26.1
西部地域	271	15.9	9.2	74.2	0.7			25.1
利根地域	217	8.8	7.8	83.4	-			16.6
北部地域	166	6.6	3.6	88.6	1.2			10.2
秩父地域	32	28.1	9.4	62.5	-			37.5
性・年代別								
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	55.6	-			44.4
20歳代	78	20.5	6.4	73.1	-			26.9
【再掲】10歳代・20歳代	87	20.7	8.0	71.3	-			28.7
30歳代	109	22.9	11.0	66.1	-			33.9
40歳代	140	18.6	12.9	67.9	0.7			31.4
50歳代	201	13.4	10.0	76.1	0.5			23.4
60歳代	187	5.9	9.6	84.0	0.5			15.5
70歳以上	286	9.8	8.7	79.7	1.7			18.5
女性／18・19歳	23	26.1	8.7	60.9	4.3			34.8
20歳代	99	28.3	8.1	63.6	-			36.4
【再掲】10歳代・20歳代	122	27.9	8.2	63.1	0.8			36.1
30歳代	135	16.3	5.2	78.5	-			21.5
40歳代	208	13.5	5.3	81.3	-			18.8
50歳代	280	13.9	6.4	79.3	0.4			20.4
60歳代	236	10.2	9.3	79.2	1.3			19.5
70歳以上	349	7.7	5.4	84.5	2.3			13.2
職業別								
自営業・家族従業（計）	183	12.6	7.1	80.3	-			19.7
雇用者（計）	1,293	15.5	8.6	75.4	0.5			24.1
無職（計）	909	10.6	6.9	81.3	1.2			17.5
ライフステージ別								
独身期	280	23.2	9.6	66.8	0.4			32.9
家族形成期	151	22.5	6.6	70.9	-			29.1
家族成長前期	205	16.1	6.8	77.1	-			22.9
家族成長後期	166	17.5	6.6	74.7	1.2			24.1
家族成熟期	373	9.1	8.3	82.0	0.5			17.4
高齢期	611	8.8	6.9	82.8	1.5			15.7
その他	660	11.2	9.1	78.2	1.5			20.3

(10-5) 職場での性の多様性に対する配慮や支援

◇「特に配慮や支援はない」が38.7%

問11(5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※令和5年度は「LGBTQの利用者を対象としたサービスの提供」「LGBTQ関連イベント等への参加・協力」

職場での性の多様性に対する配慮や支援は、「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」が9.8%と最も高く、次いで「研修の実施など、従業員への理解促進」(8.6%)、「従業員への配慮(通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等)」(4.3%) などとなっている。一方で、「特に配慮や支援はない」(38.7%) が4割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は秩父地域（18.8％）で2割弱と最も高く、「研修の実施など、従業員への理解促進」はさいたま地域（11.9％）で1割強と最も高くなっている。

② 性別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性（13.5％）の方が女性（7.4％）よりも6.1ポイント高くなっている。一方で、「自分は現在、職場で働いていない」は女性（41.3％）の方が男性（29.0％）よりも12.3ポイント高くなっている。

③ 年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は10歳代・20歳代（19.3％）で約2割と最も高く、70歳以上（2.0％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性30歳代（26.6％）で2割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上（1.4％）で最も低くなっている。「研修の実施など、従業員への理解促進」も男性30歳代（23.9％）で2割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」と「研修の実施など、従業員への理解促進」は雇用者（計）（15.7％・15.1％）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は独身期（18.6％）で2割弱と最も高くなっている。

○職場での性の多様性に対する配慮や支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表	研修の実施など、従業員への理解促進	従業員への配慮（通称利用可、書類の性記入欄の廃止等）	性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備	採用における配慮（応募書類の廃止等）	厚生労働省のガイドライン等への参加・連携	性的多様性の参加・連携	性的マイノリティのサービスの提供	その他	特に配慮や支援はない	自分自身は現在、職場で働いていない	無回答
全体	2,446	9.8	8.6	4.3	2.8	2.6	1.8	1.5	1.0	2.7	38.7	35.8	5.6
地域別													
南部地域	245	12.7	10.2	3.7	1.6	2.0	2.0	0.4	—	3.7	40.4	30.6	5.3
南西部地域	224	11.2	8.9	4.0	1.8	2.7	0.9	0.9	0.9	3.1	39.3	34.4	5.4
東部地域	363	6.1	6.3	3.9	2.5	1.7	1.1	0.6	0.6	3.9	42.1	35.5	5.0
さいたま地域	447	13.4	11.9	6.3	5.1	4.9	2.5	2.9	1.6	1.8	36.2	33.8	6.0
県央地域	181	8.8	7.2	5.0	2.2	—	0.6	1.1	—	3.3	38.1	37.0	5.0
川越比企地域	253	9.5	7.9	2.4	1.6	1.2	2.4	1.6	1.2	1.2	40.3	36.4	4.0
西部地域	271	10.3	8.1	5.9	3.3	4.1	2.2	2.2	1.1	1.5	41.0	36.2	4.4
利根地域	217	4.1	6.5	2.8	1.8	1.8	1.4	0.9	1.8	1.4	28.6	49.3	7.4
北部地域	166	9.0	8.4	3.0	3.0	2.4	1.8	1.2	1.2	3.6	45.2	32.5	4.8
秩父地域	32	18.8	9.4	9.4	3.1	3.1	3.1	6.3	3.1	3.1	53.1	25.0	—
性別													
男性	1,010	13.5	11.7	6.4	4.8	3.7	2.4	1.9	1.3	2.2	40.6	29.0	5.4
女性	1,330	7.4	6.5	2.9	1.5	1.8	1.2	1.2	0.8	2.9	37.4	41.3	4.9
年代別													
18・19歳	32	12.5	6.3	6.3	9.4	3.1	3.1	—	—	3.1	18.8	56.3	3.1
20歳代	180	20.6	14.4	10.6	7.8	6.1	6.7	6.1	2.8	3.3	47.8	15.0	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	212	19.3	13.2	9.9	8.0	5.7	6.1	5.2	2.4	3.3	43.4	21.2	1.4
30歳代	256	17.2	16.8	5.5	3.1	3.1	2.7	3.1	1.2	2.3	50.4	16.4	1.6
40歳代	361	12.5	10.8	5.5	3.6	3.3	2.5	1.9	1.1	3.9	59.6	11.4	2.2
50歳代	497	12.3	10.7	5.0	3.4	2.4	1.4	1.2	1.6	3.4	56.9	15.3	2.6
60歳代	428	7.9	8.2	3.3	2.1	2.8	0.9	0.5	0.2	3.5	36.0	42.8	3.7
70歳以上	648	2.0	1.5	1.7	0.6	1.1	0.3	0.3	0.5	0.5	9.7	72.8	12.7
性・年代別													
男性／18・19歳	9	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	—	—	11.1	11.1	33.3	—
20歳代	78	23.1	11.5	12.8	14.1	7.7	10.3	7.7	5.1	1.3	50.0	16.7	1.3
【再掲】10歳代・20歳代	87	24.1	12.6	13.8	14.9	8.0	10.3	6.9	4.6	2.3	46.0	18.4	1.1
30歳代	109	26.6	23.9	9.2	5.5	3.7	3.7	3.7	0.9	0.9	47.7	8.3	1.8
40歳代	140	15.0	16.4	8.6	7.1	5.7	3.6	2.1	2.1	5.7	57.1	2.9	3.6
50歳代	201	17.4	12.9	7.5	5.5	3.5	2.0	2.0	2.5	1.5	56.2	10.0	2.0
60歳代	187	11.8	13.4	4.8	3.2	4.3	1.1	0.5	—	3.2	43.9	29.9	3.7
70歳以上	286	2.8	2.4	2.4	0.7	1.0	—	0.3	—	0.7	15.0	65.7	12.6
女性／18・19歳	23	4.3	—	—	4.3	—	—	—	—	—	21.7	65.2	4.3
20歳代	99	19.2	17.2	9.1	3.0	5.1	4.0	4.0	1.0	5.1	46.5	14.1	—
【再掲】10歳代・20歳代	122	16.4	13.9	7.4	3.3	4.1	3.3	3.3	0.8	4.1	41.8	23.8	0.8
30歳代	135	11.1	12.6	2.2	1.5	2.2	2.2	3.0	1.5	3.0	52.6	22.2	1.5
40歳代	208	11.5	7.7	3.8	1.4	1.9	1.9	1.9	0.5	2.9	59.6	17.3	1.0
50歳代	280	7.9	8.6	3.6	2.1	1.4	0.7	0.7	1.1	5.0	57.1	19.6	3.2
60歳代	236	5.1	4.2	2.1	1.3	1.7	0.8	0.4	0.4	3.8	30.1	52.5	3.4
70歳以上	349	1.4	0.9	1.1	0.6	1.1	0.3	0.3	0.6	0.3	5.7	78.8	12.3
職業別													
自営業・家族従業（計）	183	6.0	1.6	4.4	2.7	2.2	1.6	1.6	1.1	3.8	46.4	33.9	5.5
雇用者（計）	1,293	15.7	15.1	6.4	4.2	3.9	2.8	2.1	1.5	3.7	62.7	2.7	2.7
無職（計）	909	2.6	1.1	1.3	0.9	1.0	0.3	0.7	0.2	0.6	4.3	83.3	8.1
ライフステージ別													
独身期	280	18.6	15.0	10.0	7.1	5.4	5.7	5.4	2.9	2.1	45.0	20.4	1.1
家族形成期	151	17.9	15.2	4.6	2.0	2.0	2.6	2.6	—	3.3	52.3	15.9	1.3
家族成長前期	205	15.6	10.7	4.9	2.9	3.9	2.0	3.9	1.0	2.0	55.6	15.1	1.0
家族成長後期	166	13.9	12.0	8.4	3.6	2.4	3.0	—	—	3.0	60.2	11.4	2.4
家族成熟期	373	9.4	9.1	3.2	2.7	2.7	0.8	0.8	1.6	3.2	46.4	30.6	3.2
高齢期	611	3.8	3.8	2.1	1.1	1.8	0.2	0.3	0.3	1.5	15.7	67.6	7.9
その他	660	7.1	7.1	3.3	2.6	2.0	1.5	0.6	1.1	3.6	39.1	33.0	10.0

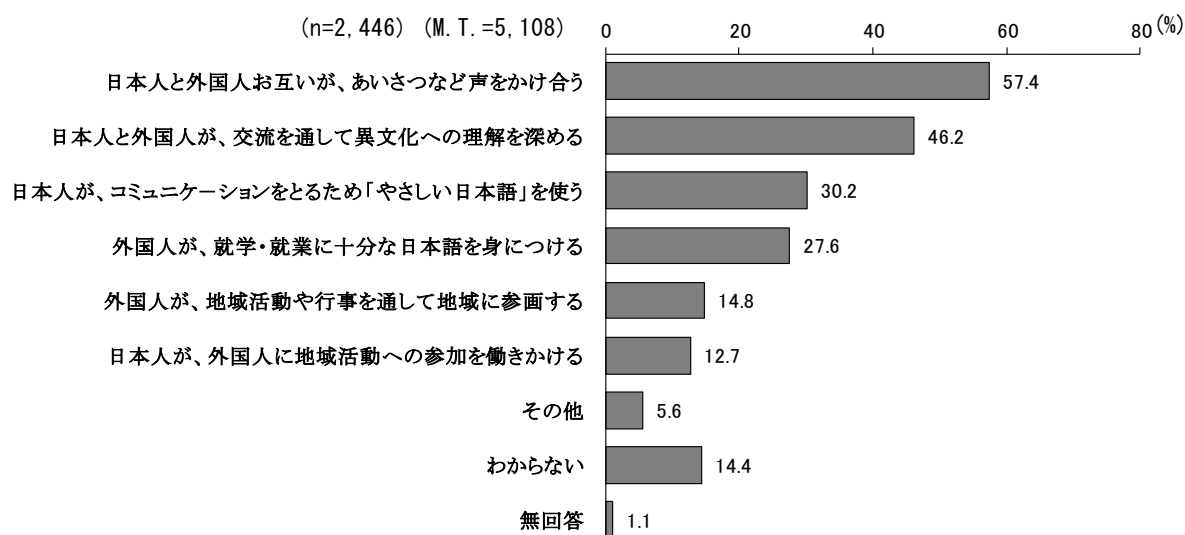
(11-1) 多文化共生のために、日本人と外国人がお互いにできること

◇「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」が57.4%

問12 多文化共生*についておたずねします。

*「多文化共生」とは、国籍等の異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです。

(1) あなたは、多文化共生のために、日本人と外国人がお互いにできることは何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



※「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。

多文化共生のために、日本人と外国人がお互いにできることは、「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」(57.4%)が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「日本人と外国人が、交流を通して異文化への理解を深める」(46.2%)、「日本人が、コミュニケーションをとるため『やさしい日本語』を使う」(30.2%)、「外国人が、就学・就業に十分な日本語を身につける」(27.6%)などとなっている。

【属性別比較】

① 地域別

「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」は利根地域（65.9%）で6割台半ばと最も高く、「日本人と外国人が、交流を通して異文化への理解を深める」は西部地域（51.3%）で5割強と最も高くなっている。

② 性別

「日本人が、コミュニケーションをとるため『やさしい日本語』を使う」は女性（34.0%）が男性（26.0%）よりも8.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」は60歳代（65.0%）で6割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」は女性60歳代（65.7%）で6割台半ばと最も高くなっている。「日本人と外国人が、交流を通して異文化への理解を深める」は女性30歳代（54.1%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「日本人と外国人が、交流を通して異文化への理解を深める」は雇用者（計）（49.7%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「日本人と外国人お互いが、あいさつなど声をかけ合う」は高齢期（65.5%）で6割台半ばと最も高くなっている。

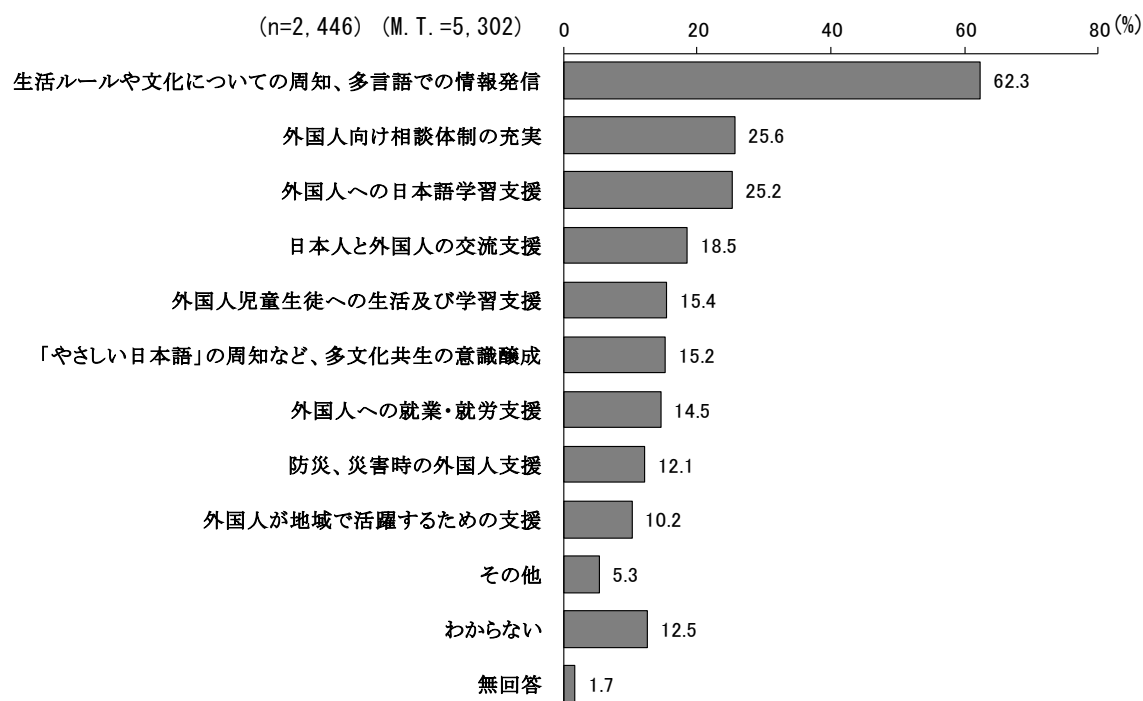
○多文化共生のために、日本人と外国人がお互いにできること・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）	割合 （％）
	n	外国人との交流 を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める	日本人と外国人との 交流を深める
全 体	2,446	57.4	46.2	30.2	27.6	14.8	12.7	5.6	14.4	1.1
地域別										
南部地域	245	46.9	48.2	27.8	32.7	15.1	11.0	7.3	15.5	0.8
南西部地域	224	55.4	41.5	27.2	26.3	12.9	8.5	5.8	18.3	1.8
東部地域	363	54.8	44.1	31.4	26.4	14.0	11.0	6.9	16.5	1.1
さいたま地域	447	60.4	49.4	29.5	32.9	16.6	12.3	5.1	12.1	0.2
県央地域	181	60.8	47.0	32.6	24.3	13.3	16.0	4.4	12.2	1.1
川越比企地域	253	55.3	47.8	28.9	25.3	13.4	12.6	4.3	14.6	2.0
西部地域	271	59.8	51.3	32.5	29.2	18.1	11.1	4.8	10.7	0.7
利根地域	217	65.9	40.1	34.1	20.7	12.4	20.7	5.1	15.2	0.9
北部地域	166	60.2	44.0	29.5	27.7	16.9	12.7	4.2	14.5	1.2
秩父地域	32	62.5	46.9	25.0	21.9	18.8	21.9	12.5	6.3	-
性別										
男性	1,010	57.5	45.0	26.0	32.4	17.4	12.7	6.6	14.5	0.6
女性	1,330	58.6	48.1	34.0	25.1	13.4	13.0	4.2	13.2	1.4
年代別										
18・19歳	32	50.0	59.4	9.4	28.1	28.1	3.1	-	9.4	-
20歳代	180	41.7	47.8	35.6	36.7	18.3	7.2	8.9	9.4	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	212	42.9	49.5	31.6	35.4	19.8	6.6	7.5	9.4	0.5
30歳代	256	50.8	50.4	31.6	39.1	16.0	7.4	8.2	13.3	-
40歳代	361	55.7	50.1	26.0	33.2	14.1	9.4	8.9	14.7	-
50歳代	497	55.3	48.9	32.6	31.0	13.9	10.3	5.2	12.7	-
60歳代	428	65.0	47.4	33.6	22.9	15.0	12.6	5.4	11.7	0.9
70歳以上	648	63.4	39.2	27.8	18.7	14.5	20.8	2.3	18.4	2.9
性・年代別										
男性／18・19歳	9	33.3	66.7	11.1	33.3	22.2	-	-	11.1	-
20歳代	78	37.2	44.9	28.2	39.7	20.5	6.4	10.3	12.8	1.3
【再掲】10歳代・20歳代	87	36.8	47.1	26.4	39.1	20.7	5.7	9.2	12.6	1.1
30歳代	109	55.0	46.8	23.9	47.7	19.3	9.2	8.3	11.9	-
40歳代	140	56.4	50.0	19.3	39.3	16.4	6.4	12.9	14.3	-
50歳代	201	55.2	44.3	28.4	33.3	14.9	10.0	7.5	13.4	-
60歳代	187	64.7	44.4	28.3	31.6	18.7	12.8	5.3	11.8	1.1
70歳以上	286	62.2	42.0	26.9	21.0	17.1	21.0	2.4	18.5	1.0
女性／18・19歳	23	56.5	56.5	8.7	26.1	30.4	4.3	-	8.7	-
20歳代	99	46.5	50.5	41.4	35.4	16.2	7.1	8.1	6.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	122	48.4	51.6	35.2	33.6	18.9	6.6	6.6	6.6	-
30歳代	135	51.1	54.1	37.8	34.1	14.8	5.2	5.2	14.1	-
40歳代	208	57.2	51.9	31.7	30.3	12.5	11.5	5.8	13.5	-
50歳代	280	54.6	52.9	35.7	30.4	13.2	10.7	3.2	12.1	-
60歳代	236	65.7	50.4	38.6	16.5	12.3	12.7	5.5	10.6	0.8
70歳以上	349	64.5	37.0	28.9	17.2	12.3	21.2	2.0	17.8	4.6
職業別										
自営業・家族従業（計）	183	54.6	44.3	27.3	29.0	12.6	14.8	4.4	20.2	1.1
雇用者（計）	1,293	57.2	49.7	30.8	32.3	15.2	10.1	6.8	11.6	0.2
無職（計）	909	59.4	42.5	30.6	21.6	15.4	15.7	4.0	16.2	2.0
ライフステージ別										
独身期	280	43.2	51.4	31.1	38.9	21.1	5.7	7.1	10.0	0.4
家族形成期	151	52.3	43.7	28.5	36.4	12.6	8.6	11.3	15.2	-
家族成長前期	205	57.6	57.1	32.2	31.2	15.6	10.7	4.4	8.8	-
家族成長後期	166	51.8	53.6	30.1	30.7	16.9	9.0	9.6	10.8	-
家族成熟期	373	59.5	43.2	28.7	25.5	15.0	13.4	3.2	15.8	-
高齢期	611	65.5	43.7	31.3	20.0	15.4	20.6	2.6	14.6	2.0
その他	660	57.4	43.2	29.4	27.3	11.1	10.5	7.0	17.7	2.0

(11-2) 多文化共生社会を目指すうえで、県が力を入れるべき取組

◇「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」が62.3%

問12(2) あなたは、多文化共生社会を目指すうえで、県がどのような取組に力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



多文化共生社会を目指すうえで、県が力を入れるべき取組は、「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」(62.3%)が6割強と最も高く、次いで「外国人向け相談体制の充実」(25.6%)、「外国人への日本語学習支援」(25.2%)、「日本人と外国人の交流支援」(18.5%)などとなっている。

【属性別比較】

① 地域別

「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」は西部地域（66.1％）で6割台半ばを超えて最も高く、「外国人向け相談体制の充実」も西部地域（30.6％）で3割を超えて最も高くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」と「外国人向け相談体制の充実」は50歳代（66.4％・31.0％）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」と「外国人向け相談体制の充実」は女性50歳代（71.1％・35.4％）で最も高くなっている。

⑤ 職業別

「外国人への日本語学習支援」は雇用者（計）（27.9％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「生活ルールや文化についての周知、多言語での情報発信」は家族成長前期（66.3％）で6割台半ばを超えて最も高く、「外国人向け相談体制の充実」は家族成長後期（30.1％）で3割を超えて最も高くなっている。

○多文化共生社会を目指すうえで、県が力を入れるべき取組・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	生活 に関する 情報発信	外国人 の充 実	外国人 への 支援	日本人 と外国 人の交 流	外国人 児童・ 生徒へ の生活 及び学 習支援	「やさ しい日 本語」 の周知 など、 多文化 共生の 意識醸 成	外国人 への就 業・就 業支援	防災・ 災害時 の外国 人支援	外国人 が地域 で活躍 するた めの支 援	その他	わから ない	無回 答	(%)
全体	2,446	62.3	25.6	25.2	18.5	15.4	15.2	14.5	12.1	10.2	5.3	12.5	1.7	
地域別														
南部地域	245	64.9	23.7	23.3	17.6	16.7	17.1	7.8	9.8	11.0	7.3	11.4	1.2	
南西部地域	224	62.9	23.2	22.8	16.1	14.7	15.6	11.2	8.5	9.8	6.7	14.7	2.2	
東部地域	363	62.0	26.2	24.5	20.1	14.0	15.7	15.7	12.1	12.4	3.9	13.5	1.4	
さいたま地域	447	64.7	28.0	25.1	16.8	19.0	15.9	16.6	12.1	8.3	5.8	12.3	1.6	
県央地域	181	59.1	22.1	24.3	18.8	15.5	14.4	11.6	14.9	9.9	4.4	12.2	1.7	
川越比企地域	253	57.7	24.9	26.1	19.0	13.0	13.8	16.6	13.0	9.5	4.7	11.9	3.2	
西部地域	271	66.1	30.6	29.5	21.0	13.7	13.3	14.0	13.7	9.2	4.1	9.6	1.5	
利根地域	217	63.1	20.3	22.1	19.4	16.6	18.4	19.4	13.8	13.4	5.1	11.1	0.5	
北部地域	166	62.0	27.1	30.1	19.3	15.1	10.8	16.9	14.5	8.4	3.0	13.3	1.2	
秩父地域	32	46.9	25.0	40.6	25.0	15.6	15.6	9.4	9.4	9.4	15.6	12.5	-	
性別														
男性	1,010	63.1	25.5	27.6	19.2	15.3	13.7	15.7	9.7	12.0	6.3	12.2	0.7	
女性	1,330	63.4	25.9	24.1	18.4	16.2	16.3	13.8	14.4	8.9	4.0	11.5	2.3	
年代別														
18・19歳	32	53.1	15.6	28.1	28.1	3.1	6.3	12.5	9.4	6.3	-	25.0	-	
20歳代	180	62.2	16.1	26.7	19.4	13.9	12.2	18.9	9.4	7.2	9.4	8.3	-	
【再掲】10歳代・20歳代	212	60.8	16.0	26.9	20.8	12.3	11.3	17.9	9.4	7.1	8.0	10.8	-	
30歳代	256	62.9	22.3	27.7	21.1	15.2	13.7	13.3	9.4	7.0	9.8	12.5	0.4	
40歳代	361	63.4	21.9	27.4	18.8	18.6	12.2	14.1	9.7	8.3	7.5	11.9	0.6	
50歳代	497	66.4	31.0	25.4	16.5	16.3	12.3	13.9	13.7	9.7	5.6	8.9	1.2	
60歳代	428	64.0	28.7	28.5	21.0	15.2	17.3	16.4	13.6	9.1	3.7	10.0	1.2	
70歳以上	648	58.8	25.6	21.0	17.1	15.0	19.6	13.3	13.9	14.5	2.0	16.5	3.9	
性・年代別														
男性／18・19歳	9	55.6	22.2	22.2	44.4	-	-	11.1	22.2	-	-	11.1	-	
20歳代	78	62.8	9.0	32.1	16.7	17.9	10.3	14.1	6.4	9.0	11.5	10.3	-	
【再掲】10歳代・20歳代	87	62.1	10.3	31.0	19.5	16.1	9.2	13.8	8.0	8.0	10.3	10.3	-	
30歳代	109	66.1	21.1	28.4	24.8	15.6	12.8	13.8	7.3	8.3	11.0	9.2	-	
40歳代	140	62.1	20.0	31.4	17.1	15.7	12.1	12.9	8.6	9.3	10.0	13.6	0.7	
50歳代	201	60.7	25.9	28.9	17.9	13.9	10.9	16.4	11.9	14.4	7.0	10.4	0.5	
60歳代	187	65.2	29.9	31.0	21.9	15.5	13.4	18.2	10.2	11.2	4.3	10.2	0.5	
70歳以上	286	62.9	31.5	21.3	17.1	15.7	18.2	16.4	9.8	14.7	2.4	15.7	1.4	
女性／18・19歳	23	52.2	13.0	30.4	21.7	4.3	8.7	13.0	4.3	8.7	-	30.4	-	
20歳代	99	63.6	21.2	23.2	20.2	11.1	14.1	22.2	12.1	6.1	7.1	7.1	-	
【再掲】10歳代・20歳代	122	61.5	19.7	24.6	20.5	9.8	13.1	20.5	10.7	6.6	5.7	11.5	-	
30歳代	135	63.7	23.0	26.7	18.5	15.6	14.8	13.3	11.1	6.7	6.7	14.8	-	
40歳代	208	66.8	24.5	26.0	21.2	21.2	12.5	15.4	10.6	7.2	5.3	8.7	0.5	
50歳代	280	71.1	35.4	23.2	15.4	18.6	12.9	12.9	15.7	6.4	4.3	7.1	1.4	
60歳代	236	63.1	28.4	26.7	20.8	15.3	20.3	14.8	16.1	7.2	3.4	9.3	1.7	
70歳以上	349	55.9	20.6	20.9	16.9	14.3	20.3	10.9	16.9	14.6	1.7	16.9	6.0	
職業別														
自営業・家族従業（計）	183	60.1	27.9	18.6	19.1	18.0	9.3	10.9	13.7	9.8	5.5	15.3	1.1	
雇用者（計）	1,293	63.7	25.5	27.9	18.9	16.8	14.5	16.5	11.9	8.8	6.7	9.9	0.5	
無職（計）	909	62.2	25.2	23.8	18.5	13.6	17.4	12.5	12.7	12.1	3.2	14.3	2.9	
ライフステージ別														
独身期	280	63.9	20.7	30.4	22.5	11.4	13.2	15.4	9.3	7.9	6.1	10.7	-	
家族形成期	151	57.6	19.9	21.9	19.2	13.9	7.3	15.9	9.3	7.9	12.6	14.6	-	
家族成長前期	205	66.3	23.9	24.4	20.0	27.8	13.7	16.6	9.3	7.3	6.3	7.3	0.5	
家族成長後期	166	63.9	30.1	28.3	18.7	18.1	12.7	18.1	10.2	12.0	8.4	6.0	-	
家族成熟期	373	64.3	29.0	23.6	15.8	14.7	13.7	15.0	13.1	7.2	2.9	14.5	1.1	
高齢期	611	62.4	25.9	25.2	20.0	16.5	18.8	13.6	13.9	14.9	2.3	13.1	2.5	
その他	660	59.7	26.1	24.2	16.2	12.3	16.5	12.9	13.2	9.5	6.2	14.2	3.2	

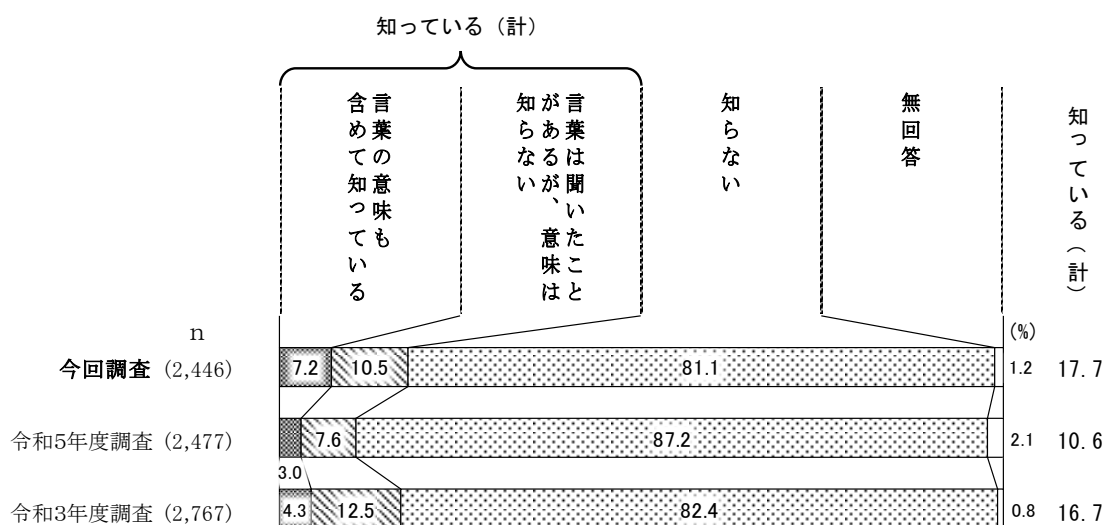
(12) アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度

◇『知っている（計）』が17.7%

問13 「アドバンス・ケア・プランニング」（ACP、愛称：人生会議）についておたずねします。

＊アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）とは、もしものために、人生の最終段階においてあなたが望む医療やケア（受けたくないものも含む）について前もって考え、家族や医療・介護関係者と話し合い、共有する取組です。

（1）あなたは、これらの言葉を知っていますか。（○は1つだけ）



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」が7.2%で、これに「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（10.5%）を合わせた『知っている（計）』（17.7%）は1割台半ばを超えている。一方で、「知らない」（81.1%）は8割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『知っている（計）』（17.7%）は7.1ポイント増加している。

【属性別比較】

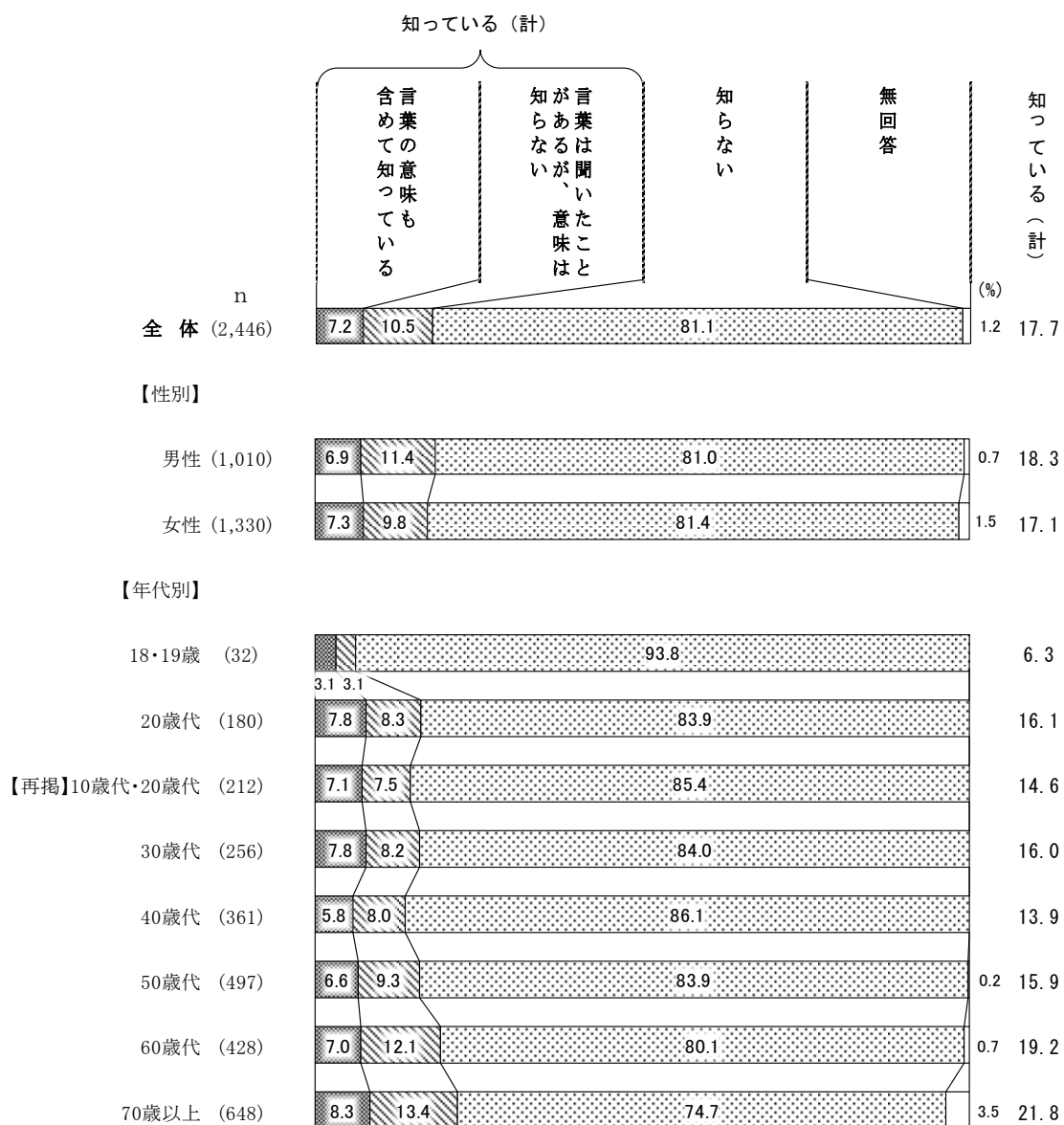
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『知っている（計）』は70歳以上（21.8%）で2割強と最も高く、40歳代（13.9%）で最も低くなっている。

○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は秩父地域（25.0％）で2割台半ばと最も高く、利根地域（14.3％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は男性70歳以上（22.4％）で2割強と最も高く、女性40歳代（11.5％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（18.2％）で2割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は高齢期（22.9％）で2割強と最も高く、独身期（14.3％）で最も低くなっている。

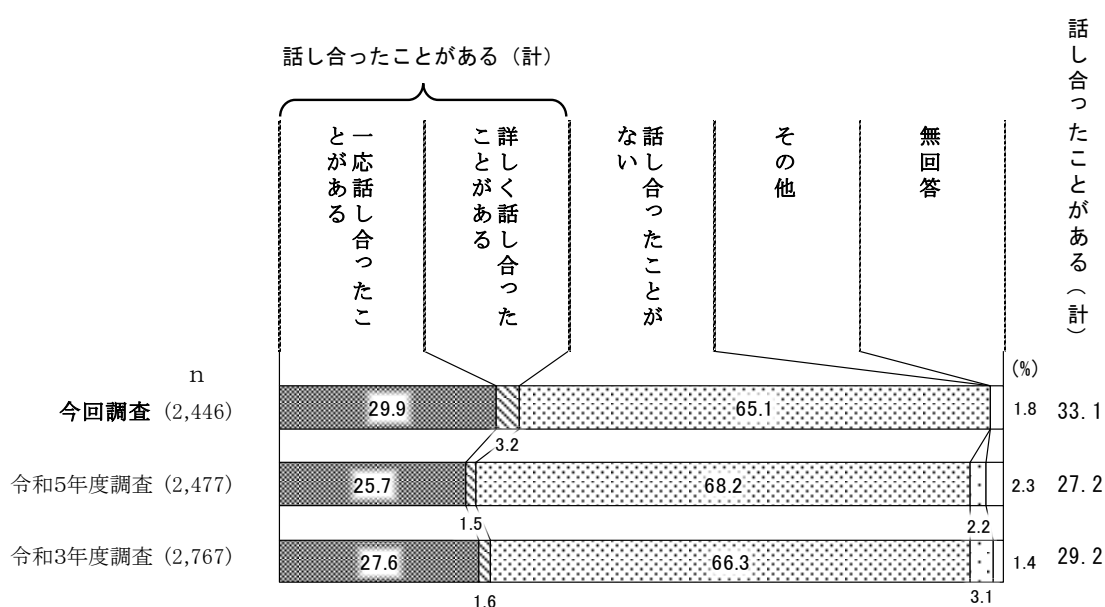
○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知っている 言葉の意味も含めて	知っているが、意味は知らない	知らない	無回答	(%) 知っている（計）
全 体	2,446	7.2	10.5	81.1	1.2	17.7
地域別						
南部地域	245	6.9	9.8	82.0	1.2	16.7
南西部地域	224	7.1	10.3	81.3	1.3	17.4
東部地域	363	8.0	11.6	79.3	1.1	19.6
さいたま地域	447	7.4	10.7	81.7	0.2	18.1
県央地域	181	9.4	8.8	79.6	2.2	18.2
川越比企地域	253	9.1	11.5	77.1	2.4	20.6
西部地域	271	4.8	10.7	83.4	1.1	15.5
利根地域	217	5.5	8.8	84.8	0.9	14.3
北部地域	166	4.8	9.6	84.9	0.6	14.5
秩父地域	32	15.6	9.4	75.0	-	25.0
性・年代別						
男性／18・19歳	9	-	11.1	88.9	-	11.1
20歳代	78	10.3	7.7	82.1	-	17.9
【再掲】10歳代・20歳代	87	9.2	8.0	82.8	-	17.2
30歳代	109	7.3	11.0	81.7	-	18.3
40歳代	140	7.9	9.3	82.9	-	17.1
50歳代	201	5.0	10.0	85.1	-	14.9
60歳代	187	5.3	11.8	81.8	1.1	17.1
70歳以上	286	8.0	14.3	75.9	1.7	22.4
女性／18・19歳	23	4.3	-	95.7	-	4.3
20歳代	99	6.1	9.1	84.8	-	15.2
【再掲】10歳代・20歳代	122	5.7	7.4	86.9	-	13.1
30歳代	135	7.4	5.9	86.7	-	13.3
40歳代	208	4.3	7.2	88.5	-	11.5
50歳代	280	7.5	8.6	83.6	0.4	16.1
60歳代	236	8.5	12.7	78.4	0.4	21.2
70歳以上	349	8.6	12.9	73.4	5.2	21.5
職業別						
自営業・家族従業（計）	183	6.6	9.8	83.1	0.5	16.4
雇用者（計）	1,293	7.3	10.1	82.3	0.3	17.4
無職（計）	909	7.2	11.0	79.8	2.1	18.2
ライフステージ別						
独身期	280	6.8	7.5	85.7	-	14.3
家族形成期	151	6.6	11.3	82.1	-	17.9
家族成長前期	205	5.9	9.3	84.9	-	15.1
家族成長後期	166	6.6	7.8	84.9	0.6	14.5
家族成熟期	373	5.9	11.0	82.8	0.3	16.9
高齢期	611	10.1	12.8	75.1	2.0	22.9
その他	660	6.1	10.3	81.4	2.3	16.4

(13-1) 人生の最終段階において望む医療やケアについて家族等や医療・介護関係者と話し合った経験

◇『話し合ったことがある(計)』が33.1%

問13(2)-1 あなたは、あなた自身又は家族に関し、人生の最終段階において望む医療やケア(受けたくないものも含む)について、前もって家族等や医療・介護従事者と話し合ったことはありますか。(〇は1つだけ)



※令和5年度までは「一応話し合っている」「詳しく話し合っている」

※令和5年度までの「話し合ったことがない」は「家族との話し合いに抵抗を感じるから話し合ったことはない」

「話し合う必要性を感じていないから話し合ったことはない」

「話し合うきっかけがないから話し合ったことはない」

「何を話し合っていかわからないから話し合ったことはない」を合算したもの

※「その他」は令和5年度までの選択肢

人生の最終段階において、受きたい医療・ケアや受けたくない医療・ケアについて、御家族や医療介護関係者と話し合った経験は、「一応話し合ったことがある」(29.9%)が約3割となっており、「詳しく話し合ったことがある」(3.2%)を合わせた『話し合ったことがある(計)』(33.1%)は3割強となっている。一方で、「話し合ったことがない」(65.1%)は6割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『話し合ったことがある(計)』(33.1%)は5.9ポイント増加している。

【屬性別比較】

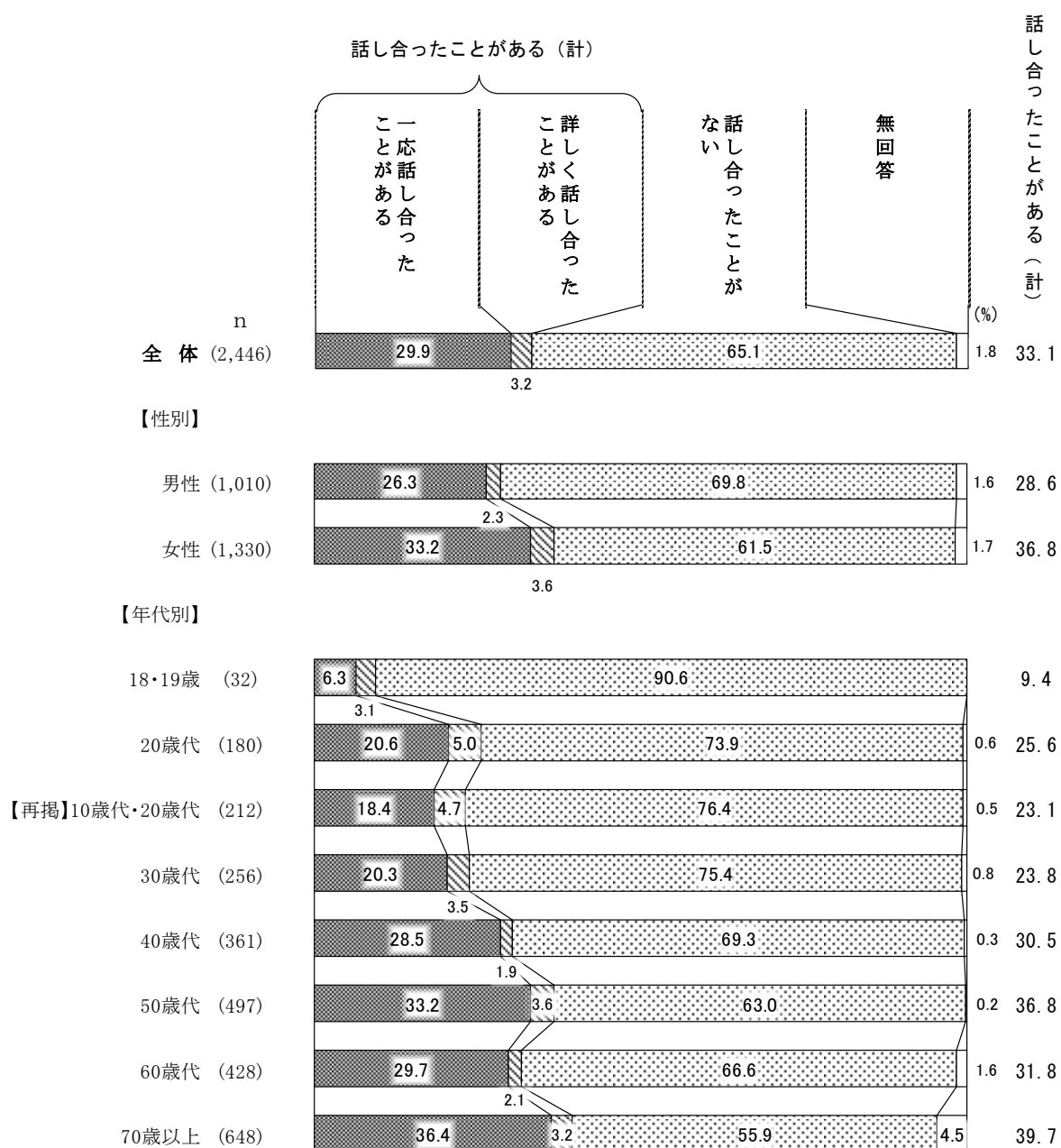
① 性別

『話し合ったことがある（計）』は女性（36.8%）の方が男性（28.6%）よりも8.2ポイント高くなっている。

② 年代別

『話し合ったことがある(計)』は70歳以上(39.7%)で約4割と最も高く、10歳代・20歳代(23.1%)で最も低くなっている。

○人生の最終段階において受けた医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験・性別／年代別



③ 地域別

『話し合ったことがある（計）』は川越比企地域（38.7％）で4割弱と最も高く、北部地域（24.7％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『話し合ったことがある（計）』は女性70歳以上（46.7％）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『話し合ったことがある（計）』は無職（計）（37.5％）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『話し合ったことがある（計）』は高齢期（41.4％）で4割強と最も高くなっている。

○人生の最終段階において受きたい医療・ケアについて家族や医療介護関係者と話し合った経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

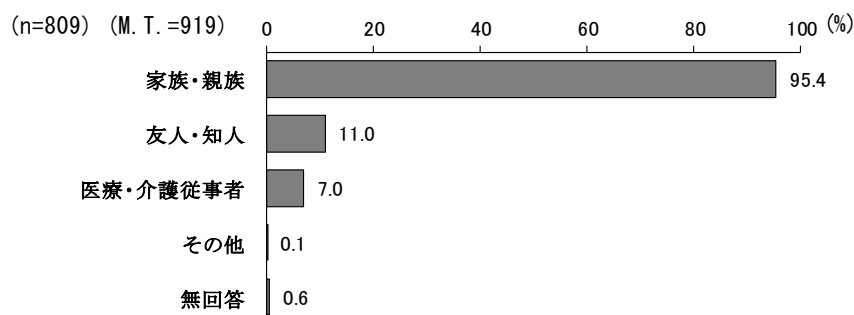
	調査数 n	ある 一応 話し 合った ことが	詳しく 話し 合った こと	話し 合った ことが ない	無 回 答	(%) (計) 話し 合った ことが ある
全 体	2,446	29.9	3.2	65.1	1.8	33.1
地域別						
南部地域	245	25.3	3.7	70.2	0.8	29.0
南西部地域	224	29.9	2.2	64.7	3.1	32.1
東部地域	363	31.7	2.8	63.6	1.9	34.4
さいたま地域	447	30.4	4.3	63.8	1.6	34.7
県央地域	181	33.1	3.3	61.9	1.7	36.5
川越比企地域	253	36.0	2.8	58.9	2.4	38.7
西部地域	271	30.6	3.3	64.9	1.1	33.9
利根地域	217	27.2	2.8	68.2	1.8	30.0
北部地域	166	22.9	1.8	74.1	1.2	24.7
秩父地域	32	31.3	3.1	65.6	-	34.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	11.1	-	88.9	-	11.1
20歳代	78	16.7	3.8	78.2	1.3	20.5
【再掲】10歳代・20歳代	87	16.1	3.4	79.3	1.1	19.5
30歳代	109	17.4	1.8	78.9	1.8	19.3
40歳代	140	26.4	1.4	72.1	-	27.9
50歳代	201	28.4	3.0	68.7	-	31.3
60歳代	187	29.4	1.6	67.4	1.6	31.0
70歳以上	286	29.4	2.4	64.7	3.5	31.8
女性／18・19歳	23	4.3	4.3	91.3	-	8.7
20歳代	99	24.2	5.1	70.7	-	29.3
【再掲】10歳代・20歳代	122	20.5	4.9	74.6	-	25.4
30歳代	135	22.2	4.4	73.3	-	26.7
40歳代	208	30.3	2.4	66.8	0.5	32.7
50歳代	280	36.1	4.3	59.3	0.4	40.4
60歳代	236	30.5	2.5	65.7	1.3	33.1
70歳以上	349	43.0	3.7	48.1	5.2	46.7
職業別						
自営業・家族従業（計）	183	33.3	2.7	62.3	1.6	36.1
雇用者（計）	1,293	26.6	3.3	69.5	0.6	29.9
無職（計）	909	34.5	3.0	59.7	2.8	37.5
ライフステージ別						
独身期	280	19.6	4.3	75.7	0.4	23.9
家族形成期	151	21.9	3.3	73.5	1.3	25.2
家族成長前期	205	20.5	2.9	76.6	-	23.4
家族成長後期	166	28.3	3.6	68.1	-	31.9
家族成熟期	373	31.1	3.5	64.1	1.3	34.6
高齢期	611	38.8	2.6	56.5	2.1	41.4
その他	660	30.5	3.0	63.0	3.5	33.5

(13-2) 話し合った相手

◇「家族・親族」が95.4%

(問13(2)-1で「1. 一応話し合ったことがある」または「2. 詳しく話し合ったことがある」とお答えの方にお伺いします。)

問13(2)-2 どなたと話し合ったことがありますか。(〇はいくつでも)



話し合った相手は、「家族・親族」(95.4%)が9割台半ばと最も高く、次いで「友人・知人」(11.0%)、「医療・介護従事者」(7.0%)などとなっている。

【属性別比較】

※下記の話し合った相手の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

① 地域別

「家族・親族」は西部地域(98.9%)で9割台後半と最も高く、「友人・知人」は南西部地域(16.7%)で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

「家族・親族」は30歳代(98.4%)で9割台後半と最も高く、10歳代・20歳代(91.8%)で最も低くなっている。「友人・知人」は10歳代・20歳代(18.4%)で2割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「家族・親族」は男性70歳以上(98.9%)で9割台後半と最も高く、「友人・知人」は女性40歳代(14.7%)で1割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「家族・親族」は自営業・家族従業(計)(98.5%)で9割台後半と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「家族・親族」は高齢期(98.0%)で9割台後半と最も高くなっている。

○話し合った相手・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

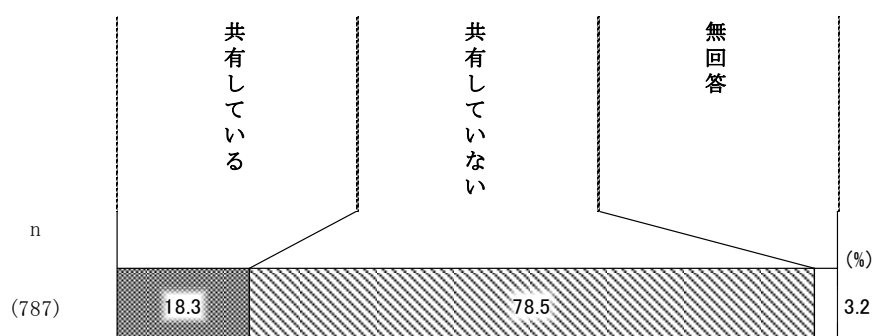
	調査数	家族・親族	友人・知人	医療・介護従事者	その他	無回答
	n					
全 体	809	95.4	11.0	7.0	0.1	0.6
地域別						
南部地域	71	90.1	15.5	5.6	-	1.4
南西部地域	72	95.8	16.7	8.3	-	-
東部地域	125	96.0	7.2	8.8	-	1.6
さいたま地域	155	95.5	6.5	7.1	-	0.6
県央地域	66	93.9	12.1	1.5	-	1.5
川越比企地域	98	98.0	13.3	6.1	1.0	-
西部地域	92	98.9	6.5	9.8	-	-
利根地域	65	93.8	15.4	6.2	-	-
北部地域	41	95.1	9.8	7.3	-	-
秩父地域	11	100.0	36.4	9.1	-	-
性別						
男性	289	97.2	10.0	8.0	0.3	0.3
女性	489	95.5	11.2	5.5	-	0.8
年代別						
18・19歳	3	100.0	33.3	-	-	-
20歳代	46	91.3	17.4	4.3	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	49	91.8	18.4	4.1	-	-
30歳代	61	98.4	13.1	6.6	-	-
40歳代	110	95.5	10.0	6.4	-	-
50歳代	183	94.5	9.3	9.8	0.5	0.5
60歳代	136	97.8	8.8	8.8	-	0.7
70歳以上	257	95.3	11.7	5.1	-	1.2
性・年代別						
男性／18・19歳	1	100.0	-	-	-	-
20歳代	16	93.8	31.3	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	17	94.1	29.4	-	-	-
30歳代	21	100.0	9.5	4.8	-	-
40歳代	39	97.4	2.6	10.3	-	-
50歳代	63	95.2	14.3	9.5	1.6	-
60歳代	58	96.6	6.9	10.3	-	1.7
70歳以上	91	98.9	8.8	6.6	-	-
女性／18・19歳	2	100.0	50.0	-	-	-
20歳代	29	93.1	10.3	3.4	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	31	93.5	12.9	3.2	-	-
30歳代	36	97.2	11.1	8.3	-	-
40歳代	68	95.6	14.7	2.9	-	-
50歳代	113	95.6	7.1	8.0	-	0.9
60歳代	78	98.7	10.3	7.7	-	-
70歳以上	163	93.9	12.9	3.7	-	1.8
職業別						
自営業・家族従業（計）	66	98.5	15.2	10.6	-	-
雇用者（計）	387	95.1	10.3	7.2	0.3	0.3
無職（計）	341	95.6	10.9	6.2	-	1.2
ライフステージ別						
独身期	67	95.5	14.9	4.5	-	-
家族形成期	38	94.7	13.2	7.9	-	-
家族成長前期	48	95.8	8.3	8.3	-	-
家族成長後期	53	96.2	9.4	5.7	-	-
家族成熟期	129	96.9	9.3	5.4	0.8	0.8
高齢期	253	98.0	8.3	4.3	-	0.8
その他	221	91.4	14.5	11.8	-	0.9

(13-3) 話し合った内容の医療・介護従事者との共有状況

◇「共有している」が18.3%、「共有していない」が78.5%

(問13(2)－2で「1. 家族・親族」または「2. 友人・知人」とお答えの方にお伺いします。)

問13(2)－3 話し合った内容を、医療・介護従事者と共有していますか。(○は1つだけ)



話し合った内容の医療・介護従事者との共有状況は、「共有している」(18.3%)が2割弱となっており、「共有していない」(78.5%)を60.2ポイント下回っている。

【属性別比較】

※下記の話し合った相手の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

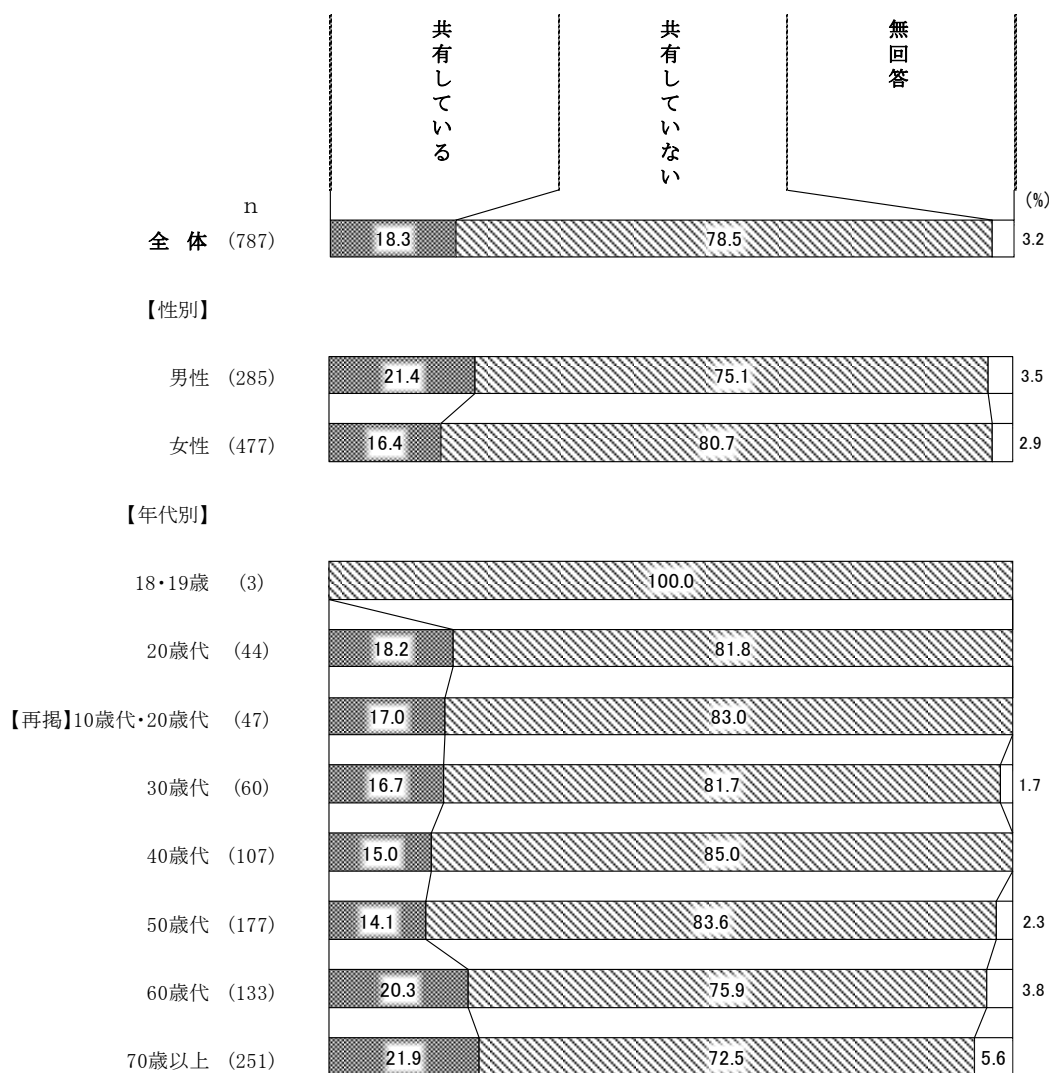
① 性別

「共有している」は男性（21.4%）の方が女性（16.4%）よりも5.0ポイント高くなっている。

② 年代別

「共有している」は70歳以上（21.9%）で2割強と最も高く、50歳代（14.1%）で最も低くなっている。

○話し合った内容の医療・介護従事者との共有状況・性別／年代別



③ 地域別

「共有している」は東部地域（25.0％）で2割台半ばと最も高く、北部地域（2.6％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「共有している」は男性70歳以上（26.7％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「共有している」は無職（計）（21.8％）と自営業・家族従業（計）（21.2％）で雇用者（計）（14.4％）と比べて高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「共有している」はその他（21.7％）と高齢期（21.3％）で2割強と高くなっている。

○話し合った内容の医療・介護従事者との共有状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

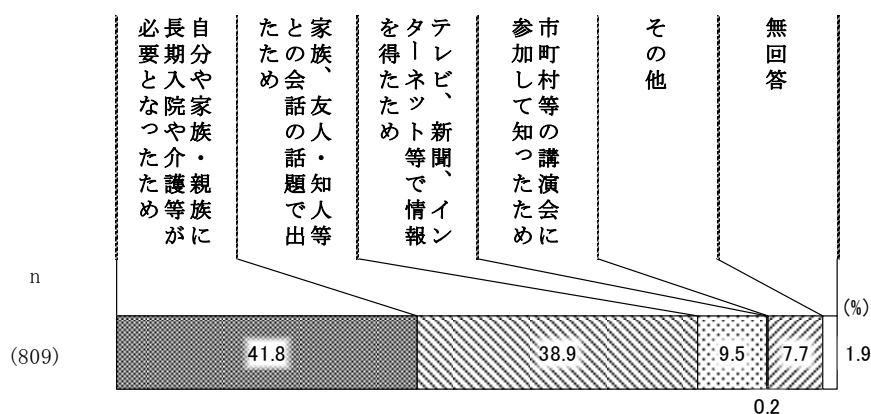
	調査数 n	共有している	共有していない	(%) 無回答
全 体	787	18.3	78.5	3.2
地域別				
南部地域	68	8.8	88.2	2.9
南西部地域	71	22.5	74.6	2.8
東部地域	120	25.0	70.0	5.0
さいたま地域	151	19.2	78.8	2.0
県央地域	64	18.8	78.1	3.1
川越比企地域	97	19.6	76.3	4.1
西部地域	91	16.5	82.4	1.1
利根地域	63	19.0	77.8	3.2
北部地域	39	2.6	92.3	5.1
秩父地域	11	9.1	90.9	-
性・年代別				
男性／18・19歳	1	-	100.0	-
20歳代	16	25.0	75.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	17	23.5	76.5	-
30歳代	21	19.0	81.0	-
40歳代	38	15.8	84.2	-
50歳代	63	17.5	81.0	1.6
60歳代	56	21.4	71.4	7.1
70歳以上	90	26.7	67.8	5.6
女性／18・19歳	2	-	100.0	-
20歳代	28	14.3	85.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	30	13.3	86.7	-
30歳代	35	17.1	80.0	2.9
40歳代	67	14.9	85.1	-
50歳代	109	11.9	85.3	2.8
60歳代	77	19.5	79.2	1.3
70歳以上	159	18.9	75.5	5.7
職業別				
自営業・家族従業（計）	66	21.2	75.8	3.0
雇用者（計）	376	14.4	84.0	1.6
無職（計）	331	21.8	73.4	4.8
ライフステージ別				
独身期	66	19.7	80.3	-
家族形成期	37	16.2	83.8	-
家族成長前期	46	10.9	89.1	-
家族成長後期	51	9.8	88.2	2.0
家族成熟期	126	12.7	84.1	3.2
高齢期	249	21.3	75.1	3.6
その他	212	21.7	73.1	5.2

(13-4) 話し合ったきっかけ

◇「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」が41.8%

(問13(2)-1で「1. 一応話し合ったことがある」または「2. 詳しく話し合ったことがある」とお答えの方にお伺いします。)

問13(2)-4 話し合ったきっかけは何ですか。(○は1つだけ)



話し合ったきっかけは、「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」(41.8%) が4割強と最も高く、次いで「家族、友人・知人等との会話の話題で出たため」(38.9%)、「テレビ、新聞、インターネット等で情報を得たため」(9.5%) などとなっている。

【属性別比較】

※下記の話し合った相手の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

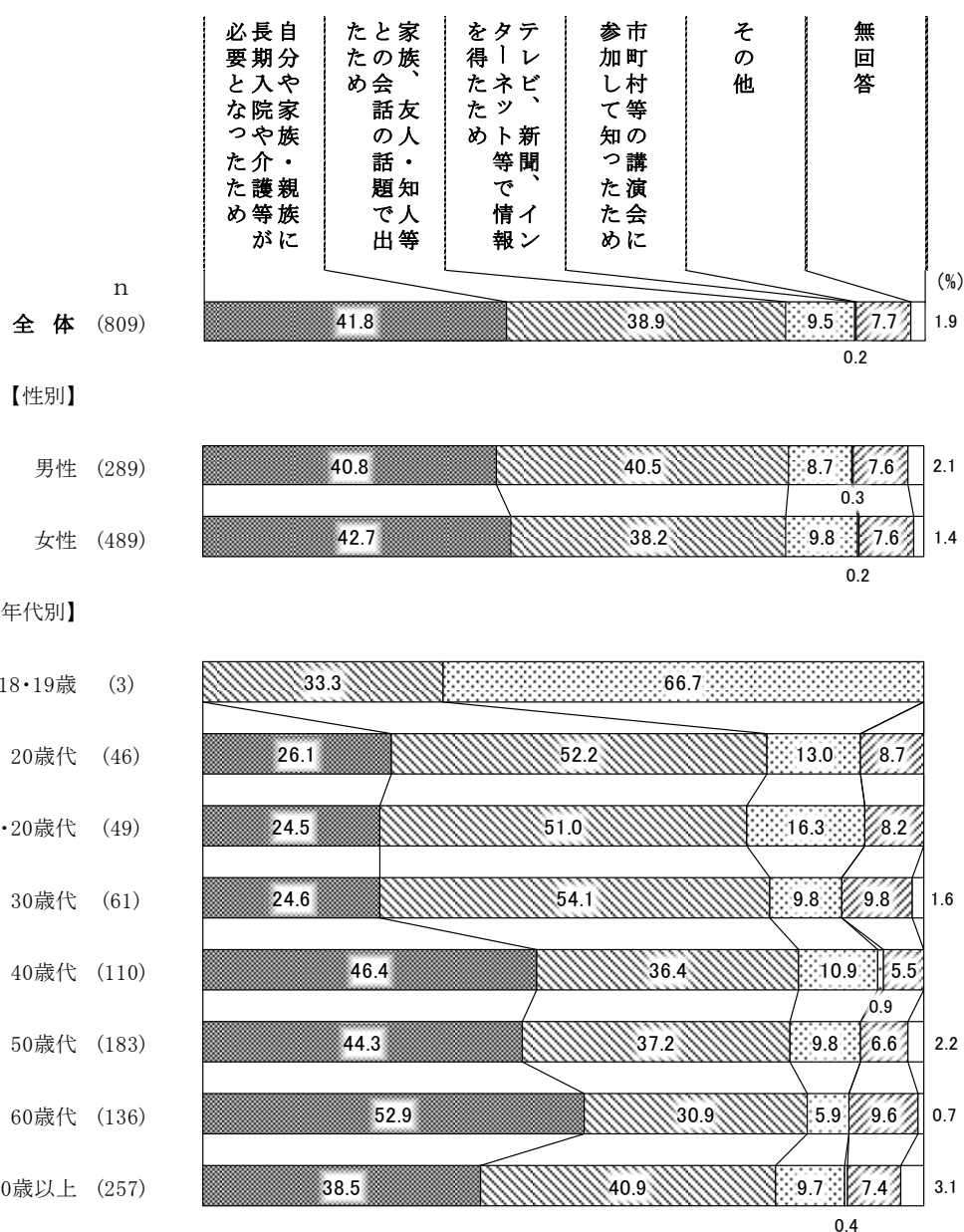
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」は60歳代（52.9%）で5割強と最も高く、10歳代・20歳代（24.5%）で最も低くなっている。

○話し合ったきっかけ・性別／年代別



③ 地域別

「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」は西部地域（47.8％）で4割台半ばを超えて最も高く、川越比企地域（30.6％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」は女性60歳代（57.7％）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」は自営業・家族従業（計）（43.9％）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため」はその他（48.9％）で5割弱と最も高くなっている。

○話し合ったきっかけ・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

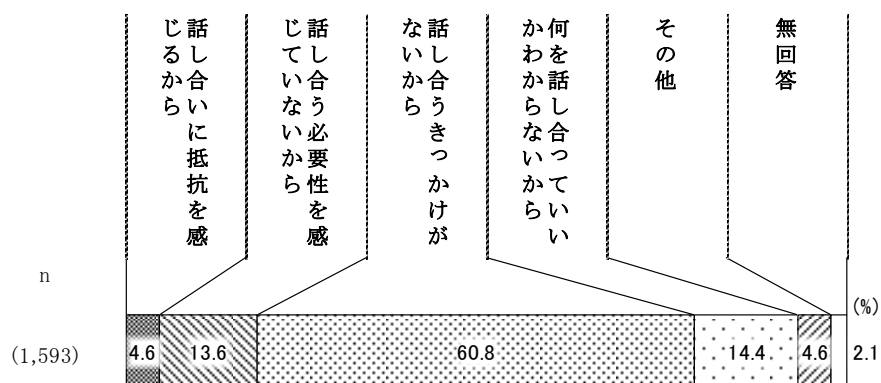
	調査数 n	自分や家族・親族に長期入院や介護等が必要となったため	家族・友人・知人などの話し合いのため	テレビ、ネット、新聞、インフォメーション等	市町村等の講演会に参加したため	その他	無回答
全 体	809	41.8	38.9	9.5	0.2	7.7	1.9
地域別							
南部地域	71	42.3	33.8	9.9	-	11.3	2.8
南西部地域	72	44.4	37.5	11.1	-	6.9	-
東部地域	125	40.8	43.2	8.8	-	6.4	0.8
さいたま地域	155	44.5	36.8	7.7	-	7.7	3.2
県央地域	66	45.5	36.4	9.1	-	9.1	-
川越比企地域	98	30.6	43.9	13.3	1.0	9.2	2.0
西部地域	92	47.8	33.7	5.4	-	10.9	2.2
利根地域	65	41.5	41.5	13.8	-	1.5	1.5
北部地域	41	36.6	46.3	12.2	-	2.4	2.4
秩父地域	11	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	-
性・年代別							
男性／18・19歳	1	-	-	100.0	-	-	-
20歳代	16	43.8	50.0	6.3	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	17	41.2	47.1	11.8	-	-	-
30歳代	21	14.3	57.1	14.3	-	14.3	-
40歳代	39	46.2	35.9	5.1	2.6	10.3	-
50歳代	63	41.3	39.7	12.7	-	4.8	1.6
60歳代	58	46.6	37.9	6.9	-	6.9	1.7
70歳以上	91	40.7	39.6	6.6	-	8.8	4.4
女性／18・19歳	2	-	50.0	50.0	-	-	-
20歳代	29	17.2	55.2	13.8	-	13.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	31	16.1	54.8	16.1	-	12.9	-
30歳代	36	33.3	50.0	5.6	-	8.3	2.8
40歳代	68	48.5	35.3	13.2	-	2.9	-
50歳代	113	46.9	35.4	8.0	-	8.0	1.8
60歳代	78	57.7	25.6	5.1	-	11.5	-
70歳以上	163	37.4	41.7	11.7	0.6	6.1	2.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	66	43.9	37.9	7.6	1.5	7.6	1.5
雇用者（計）	387	41.3	41.1	9.6	-	7.0	1.0
無職（計）	341	40.8	37.8	10.0	0.3	8.5	2.6
ライフステージ別							
独身期	67	25.4	44.8	14.9	-	13.4	1.5
家族形成期	38	28.9	57.9	10.5	-	2.6	-
家族成長前期	48	43.8	41.7	10.4	2.1	2.1	-
家族成長後期	53	37.7	34.0	13.2	-	15.1	-
家族成熟期	129	41.1	41.1	9.3	-	6.2	2.3
高齢期	253	42.7	39.1	7.5	0.4	9.1	1.2
その他	221	48.9	33.0	9.0	-	5.4	3.6

(13-5) 話し合ったことがない理由

◇「話し合うきっかけがないから」が60.8%

(問13(2)-1で「3. 話し合ったことがない」とお答えの方にお伺いします。)

問13(2)-5 話し合ったことがない理由は何ですか。(〇は1つだけ)



話し合ったことがない理由は、「話し合うきっかけがないから」(60.8) が6割を超えて最も高く、次いで「何を話し合ってもいいかわからないから」(14.4%)、「話し合う必要性を感じていないから」(13.6%) などとなっている。

【属性別比較】

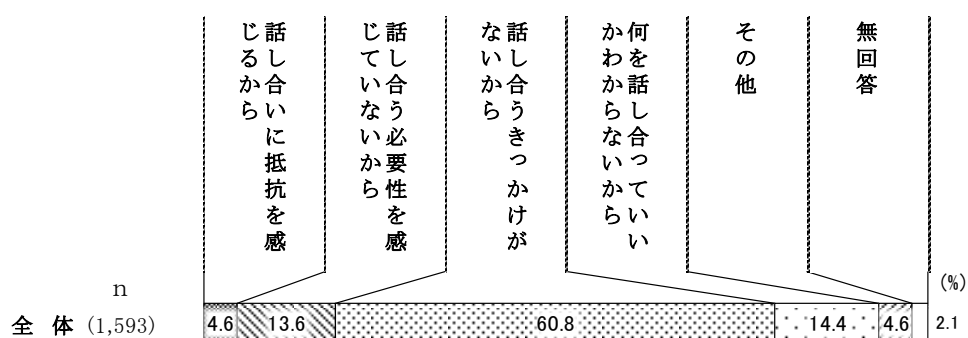
① 性別

「話し合うきっかけがないから」は女性（67.4%）の方が男性（54.2%）よりも13.2ポイント高くなっている。

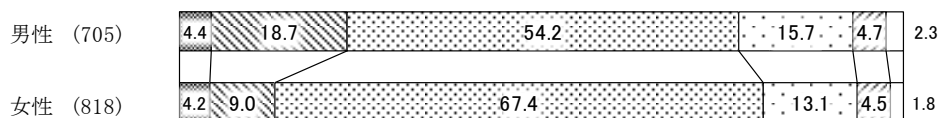
② 年代別

「話し合うきっかけがないから」は10歳代・20歳代（66.0%）で6割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（51.9%）で最も低くなっている。

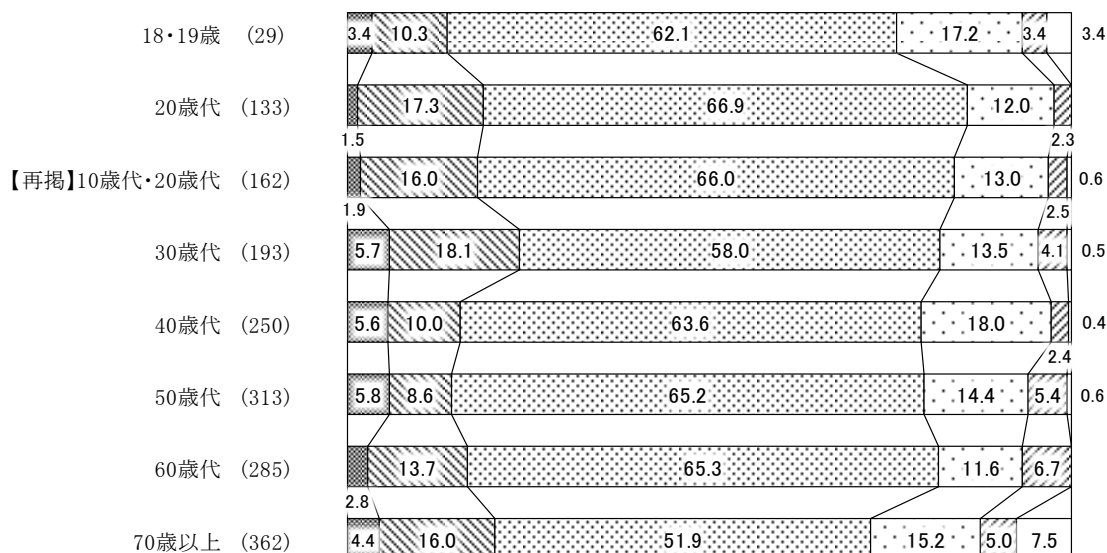
○話し合ったことがない理由・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

「話し合うきっかけがないから」は西部地域（67.6％）で6割台半ばを超えて最も高く、利根地域（54.7％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「話し合うきっかけがないから」は女性60歳代（71.6％）で7割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「話し合うきっかけがないから」は自営業・家族従業（計）（65.8％）で6割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「話し合うきっかけがないから」は家族成長後期（69.0％）で約7割と最も高くなっている。

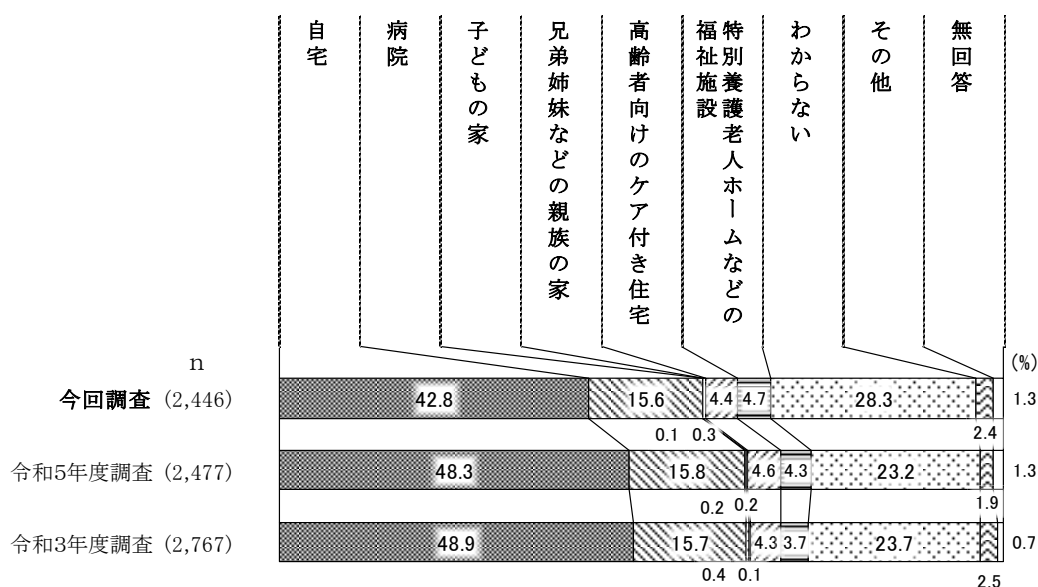
○話し合ったことがない理由・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	話し合いに抵抗を感じ るから	話し合いから必要性を感じ ていないから	話し合うきっかけがないから	何を話し合っていないから	その他	無回答
全 体	1,593	4.6	13.6	60.8	14.4	4.6	2.1
地域別							
南部地域	172	5.2	14.5	55.2	15.1	7.6	2.3
南西部地域	145	4.1	15.9	60.7	15.9	2.8	0.7
東部地域	231	5.6	9.1	64.5	13.9	4.3	2.6
さいたま地域	285	4.9	14.7	57.5	15.8	6.0	1.1
県央地域	112	3.6	14.3	65.2	8.9	4.5	3.6
川越比企地域	149	4.7	10.7	63.1	14.8	4.0	2.7
西部地域	176	4.5	11.9	67.6	10.2	4.0	1.7
利根地域	148	4.1	15.5	54.7	18.9	4.1	2.7
北部地域	123	2.4	17.9	63.4	11.4	2.4	2.4
秩父地域	21	—	4.8	52.4	33.3	4.8	4.8
性・年代別							
男性／18・19歳	8	—	25.0	50.0	25.0	—	—
20歳代	61	3.3	21.3	63.9	9.8	1.6	—
【再掲】10歳代・20歳代	69	2.9	21.7	62.3	11.6	1.4	—
30歳代	86	8.1	19.8	54.7	12.8	4.7	—
40歳代	101	5.0	13.9	55.4	23.8	2.0	—
50歳代	138	3.6	15.2	58.0	17.4	5.1	0.7
60歳代	126	2.4	20.6	57.9	12.7	6.3	—
70歳以上	185	4.9	21.1	44.9	15.1	5.9	8.1
女性／18・19歳	21	4.8	4.8	66.7	14.3	4.8	4.8
20歳代	70	—	14.3	68.6	14.3	2.9	—
【再掲】10歳代・20歳代	91	1.1	12.1	68.1	14.3	3.3	1.1
30歳代	99	4.0	16.2	62.6	13.1	3.0	1.0
40歳代	139	5.8	6.5	69.8	14.4	2.9	0.7
50歳代	166	6.6	3.6	71.1	12.0	6.0	0.6
60歳代	155	3.2	8.4	71.6	10.3	6.5	—
70歳以上	168	3.0	11.3	60.1	14.9	4.2	6.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	114	0.9	17.5	65.8	11.4	1.8	2.6
雇用者（計）	898	4.8	13.8	61.2	14.6	5.0	0.6
無職（計）	543	4.8	12.2	59.7	14.5	4.6	4.2
ライフステージ別							
独身期	212	5.7	17.0	62.3	12.3	2.4	0.5
家族形成期	111	0.9	16.2	61.3	16.2	5.4	—
家族成長前期	157	2.5	11.5	68.2	14.0	2.5	1.3
家族成長後期	113	4.4	11.5	69.0	12.4	2.7	—
家族成熟期	239	3.8	14.6	63.2	13.8	3.8	0.8
高齢期	345	3.8	15.1	60.6	12.5	4.1	4.1
その他	416	7.0	10.6	53.6	17.5	7.7	3.6

(14) 人生の最期を迎えたい場所

◇「自宅」が42.8%

問13(3) あなたが人生の最期を迎えたい場所はどこですか。(〇は1つだけ)



人生の最期を迎えたい場所は、「自宅」(42.8%)が4割強と最も高く、次いで「病院」(15.6%)が1割台半ば、「特別養護老人ホームなどの福祉施設」(4.7%)などとなっている。一方で、「わからない」(28.3%)が3割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「自宅」(42.8%)が5.5ポイント減少している。

【属性別比較】

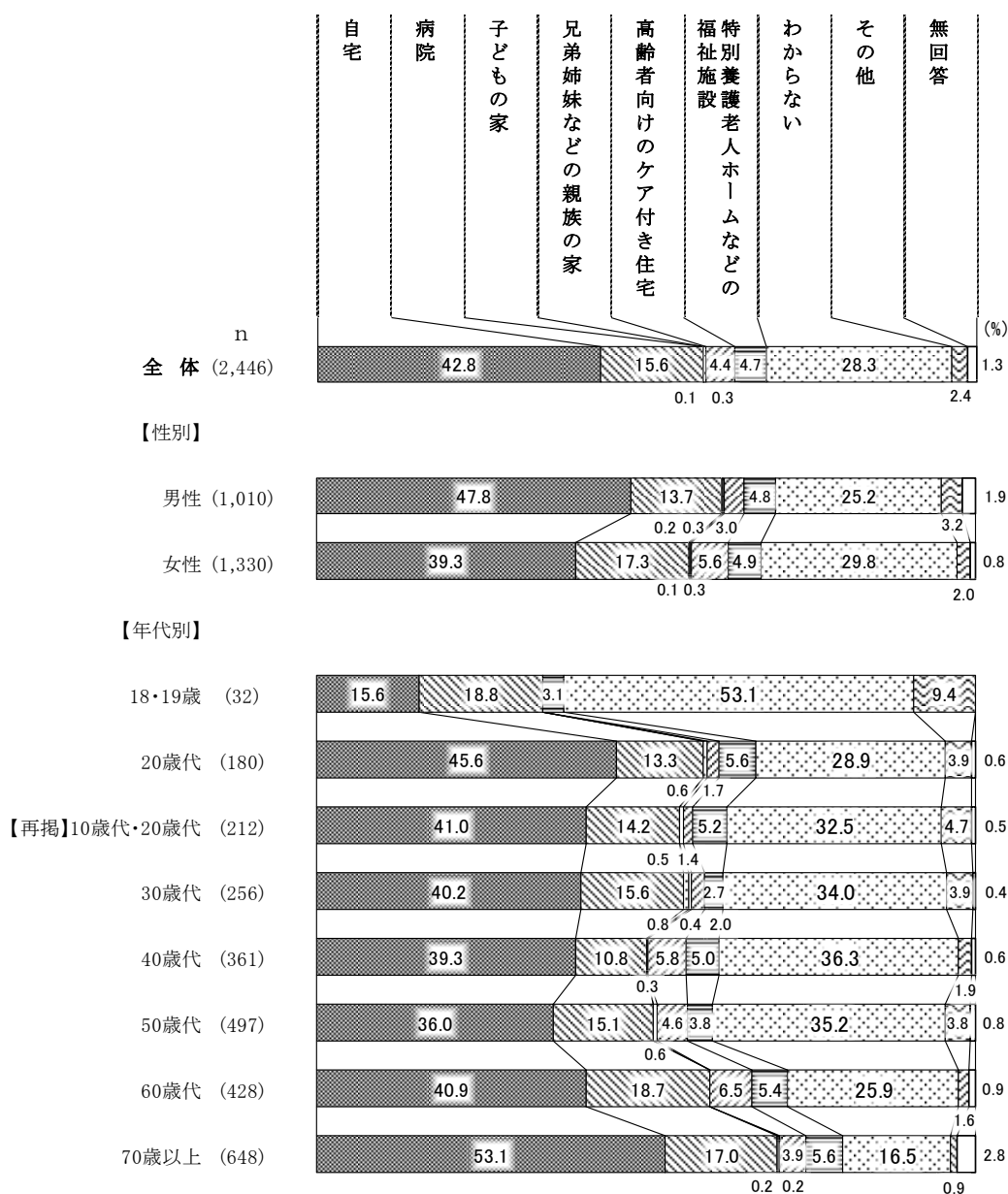
① 性別

「自宅」は男性（47.8%）の方が女性（39.3%）よりも8.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「自宅」は70歳以上（53.1%）で5割強と最も高く、50歳代（36.0%）で最も低くなっている。

○人生の最期を迎えたい場所・性別／年代別



③ 地域別

「自宅」は県央地域（51.9％）で5割強と最も高く、南西部地域（36.2％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「自宅」は男性70歳以上（53.1％）で5割強と最も高く、女性50歳代（31.1％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「自宅」は無職（計）（44.9％）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「自宅」は高齢期（48.6％）で5割弱と最も高くなっている。

○人生の最期を迎えたい場所・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

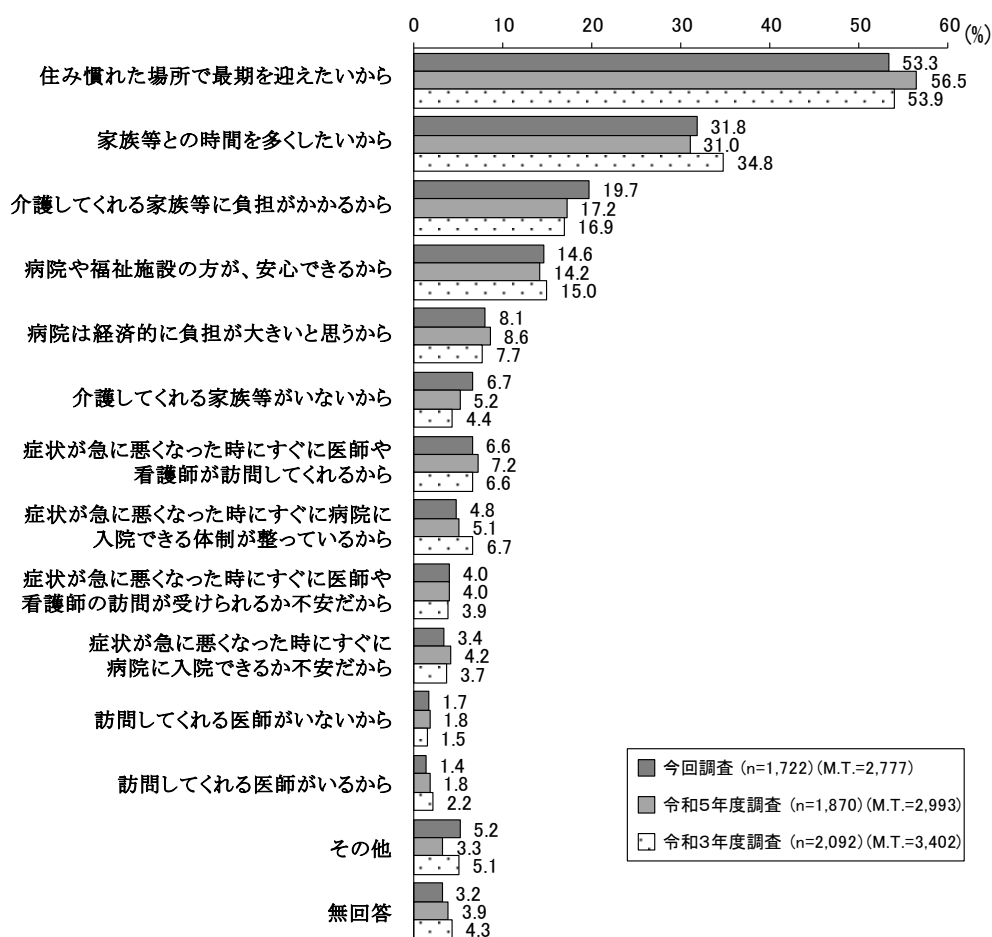
	調査数 n	自宅	病院	子どもの家	の兄弟姉妹などの親族	高齢者向けのケア付き住宅	特別養護老人ホームなどの福祉施設	わからない	その他	無回答
全体	2,446	42.8	15.6	0.1	0.3	4.4	4.7	28.3	2.4	1.3
地域別										
南部地域	245	38.4	12.7	0.4	－	5.3	4.5	33.9	4.1	0.8
南西部地域	224	36.2	18.8	－	0.4	7.1	2.7	29.9	3.6	1.3
東部地域	363	38.3	17.6	－	0.3	5.2	5.0	28.7	2.8	2.2
さいたま地域	447	43.2	17.4	0.2	0.4	3.8	5.6	26.8	1.8	0.7
県央地域	181	51.9	14.9	－	－	1.7	3.9	26.0	0.6	1.1
川越比企地域	253	41.1	17.8	－	－	3.6	5.9	26.9	2.8	2.0
西部地域	271	49.1	12.9	0.4	0.4	3.7	3.7	25.8	3.0	1.1
利根地域	217	47.9	12.0	－	0.9	4.6	4.1	26.7	1.8	1.8
北部地域	166	43.4	13.3	－	－	4.2	6.6	30.1	1.8	0.6
秩父地域	32	43.8	12.5	－	－	3.1	6.3	34.4	－	－
性・年代別										
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	－	－	－	－	44.4	11.1	－
20歳代	78	42.3	11.5	－	－	1.3	5.1	32.1	6.4	1.3
【再掲】10歳代・20歳代	87	40.2	12.6	－	－	1.1	4.6	33.3	6.9	1.1
30歳代	109	44.0	11.0	0.9	0.9	1.8	1.8	33.9	4.6	0.9
40歳代	140	47.9	7.1	－	－	2.1	6.4	32.1	2.9	1.4
50歳代	201	43.3	14.9	－	0.5	2.5	4.5	27.9	5.0	1.5
60歳代	187	50.3	15.0	－	－	5.3	4.3	21.4	2.1	1.6
70歳以上	286	53.1	16.4	0.3	0.3	3.1	5.6	16.8	1.0	3.1
女性／18・19歳	23	13.0	17.4	－	－	－	4.3	56.5	8.7	－
20歳代	99	47.5	15.2	－	1.0	2.0	6.1	26.3	2.0	－
【再掲】10歳代・20歳代	122	41.0	15.6	－	0.8	1.6	5.7	32.0	3.3	－
30歳代	135	38.5	18.5	0.7	－	2.2	3.7	32.6	3.7	－
40歳代	208	35.6	13.5	－	0.5	8.7	4.3	36.5	1.0	－
50歳代	280	31.1	15.7	－	0.7	6.4	3.6	38.9	3.2	0.4
60歳代	236	33.9	21.6	－	－	7.6	6.4	29.2	1.3	－
70歳以上	349	51.6	18.1	－	－	4.6	5.4	16.9	0.9	2.6
職業別										
自営業・家族従業（計）	183	42.6	12.0	－	－	6.0	6.6	29.0	3.3	0.5
雇用者（計）	1,293	41.5	14.0	0.2	0.5	5.0	4.8	30.5	2.9	0.7
無職（計）	909	44.9	18.6	0.1	0.1	3.2	4.4	25.0	1.7	2.1
ライフステージ別										
独身期	280	37.5	15.0	0.4	－	2.5	5.4	34.3	5.0	－
家族形成期	151	44.4	13.9	－	1.3	2.0	2.6	30.5	4.6	0.7
家族成長前期	205	42.0	13.2	0.5	0.5	3.9	3.4	35.1	1.0	0.5
家族成長後期	166	41.6	15.7	－	－	3.0	1.8	35.5	2.4	－
家族成熟期	373	42.4	18.0	0.3	－	2.7	5.4	28.7	1.9	0.8
高齢期	611	48.6	19.8	－	－	4.6	5.7	18.3	1.0	2.0
その他	660	40.3	11.7	－	0.6	7.1	4.8	30.2	2.9	2.4

(15) 人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由

◇「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」が53.3%

問13(4) (3)について、その場所を選んだ理由は何ですか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

<全体>



人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(53.3%)が5割強と最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(31.8%)、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」(19.7%)、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」(14.6%)などとなっている。

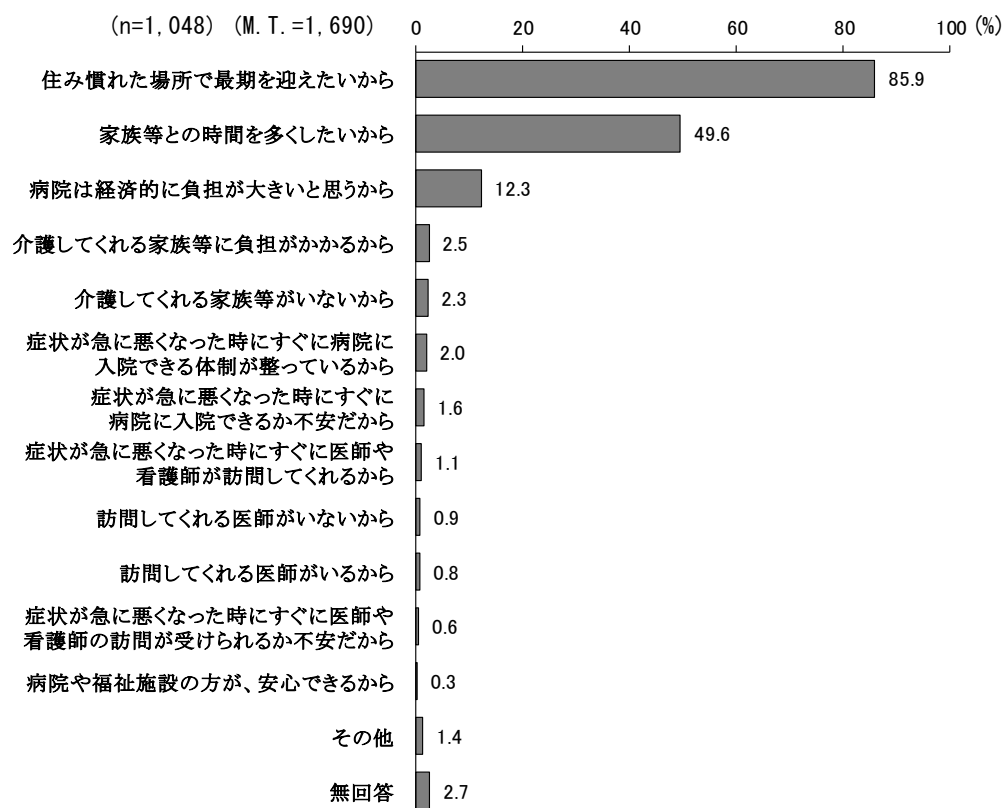
【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答割合では特に大きな差はみられない。

※本設問は、実際には、問13(3)で回答いただいた場所について、その場所を選ばれた理由を伺っている。したがって、回答割合の多かった「自宅」、「病院」、「特別養護老人ホームなどの福祉施設」の3つのそれぞれの場所ごとに選ばれた理由を次ページ以降にまとめた。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

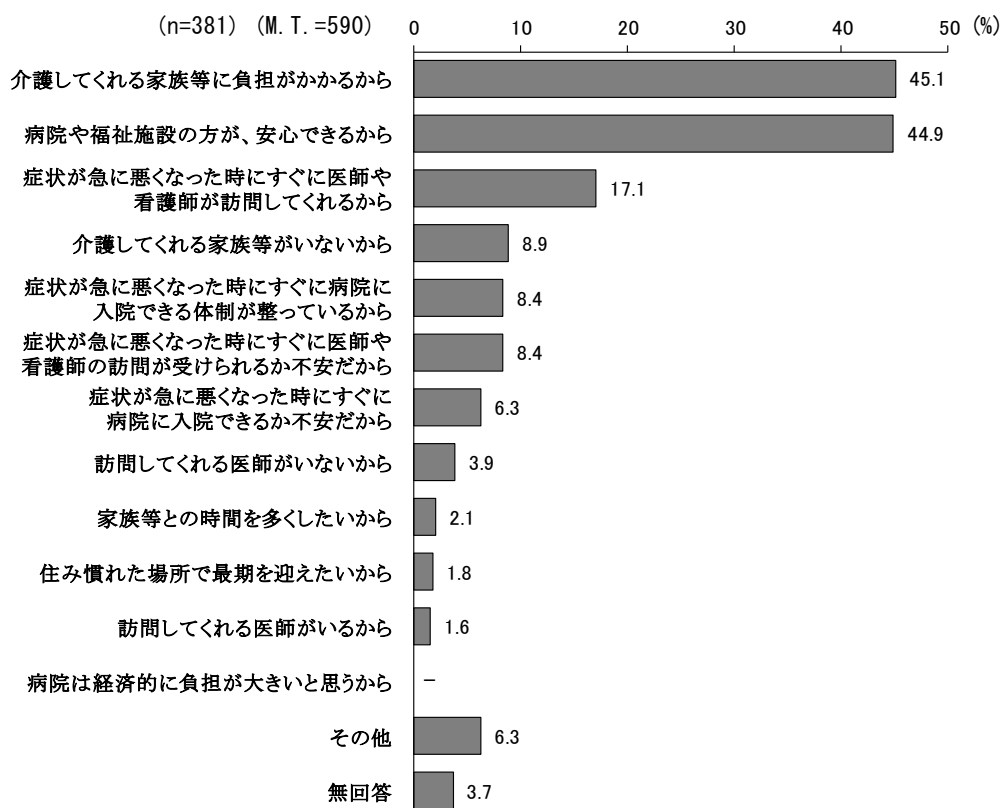
① 自宅



人生の最期を迎えたい場所として「自宅」を選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(85.9%) が8割台半ばと最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(49.6%)、「病院は経済的に負担が大きいと思うから」(12.3%) などとなっている。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

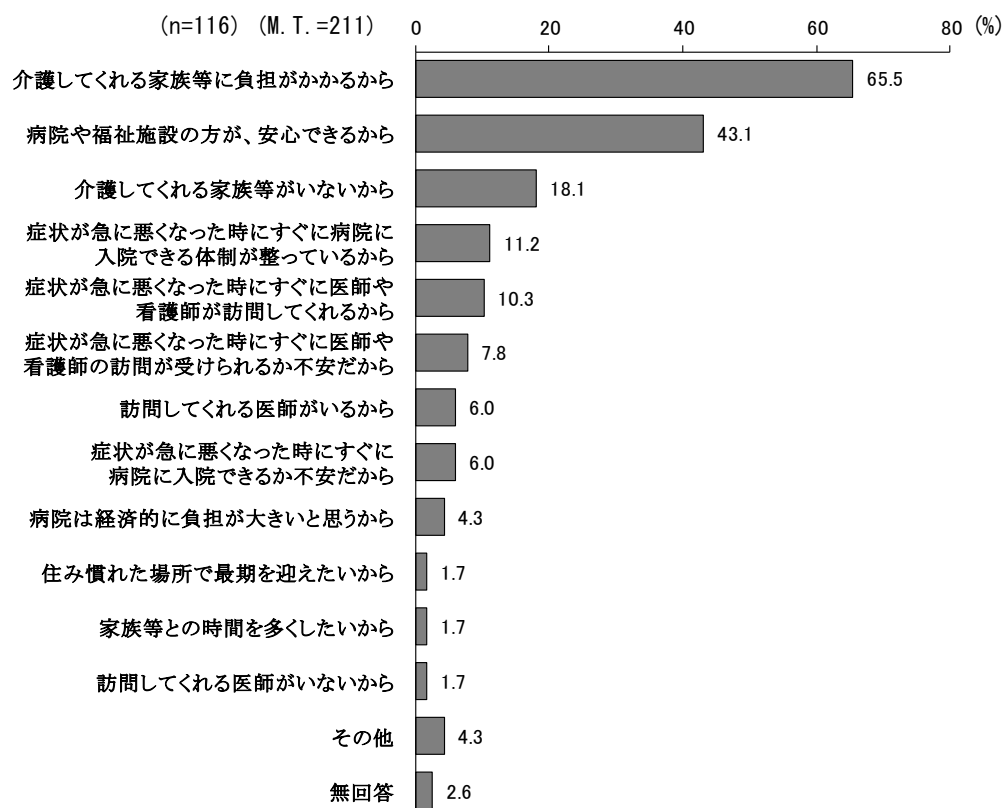
② 病院



人生の最期を迎えたい場所として「病院」を選んだ理由は、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」(45.1%) が4割台半ばと最も高く、次いで「病院や福祉施設の方が、安心できるから」(44.9%)、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから」(17.1%) などとなっている。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

③ 特別養護老人ホームなどの福祉施設



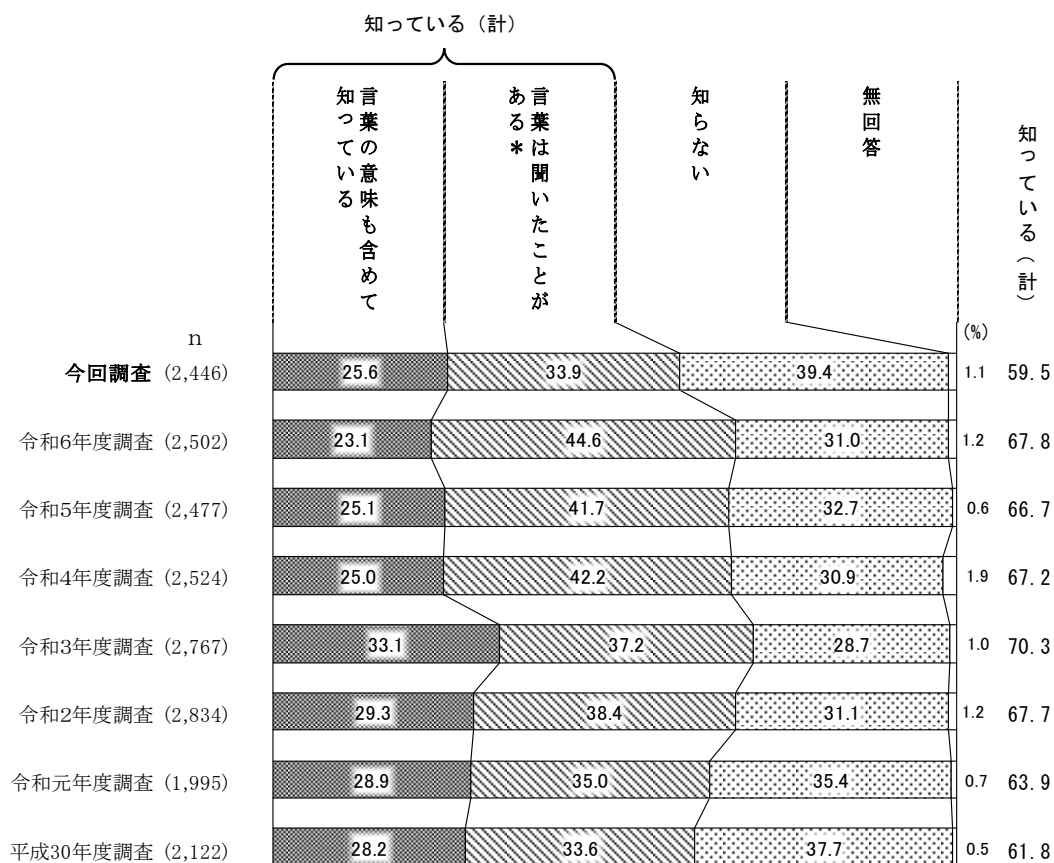
人生の最期を迎えたい場所として「特別養護老人ホームなどの福祉施設」を選んだ理由は、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」（65.5%）が6割台半ばと最も高く、次いで「病院や福祉施設の方が、安心できるから」（43.1%）、「介護してくれる家族等がないから」（18.1%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できる体制が整っているから」（11.2%）などとなっている。

(16) 生物多様性の認知度

◇『知っている（計）』が59.5%

問14 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の外来生物により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意
*令和3年度調査までは「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」

「生物多様性」という言葉の認知度は、「言葉は聞いたことがある」（33.9%）と「言葉の意味も含めて知っている」（25.6%）を合わせた『知っている（計）』（59.5%）は約6割となっている。一方で、「知らない」（39.4%）は約4割となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、『知っている（計）』（59.5%）が8.3ポイント減少している。

【属性別比較】

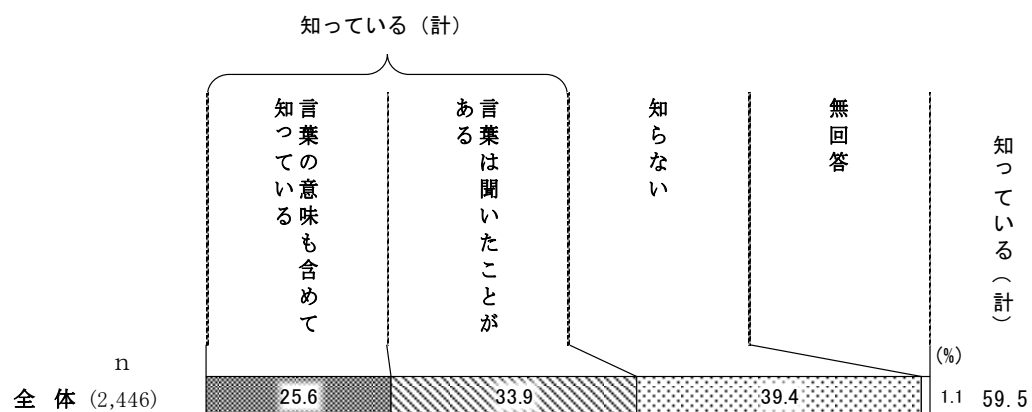
① 性別

『知っている（計）』は男性（65.0％）の方が女性（56.2％）よりも8.8ポイント高くなっている。

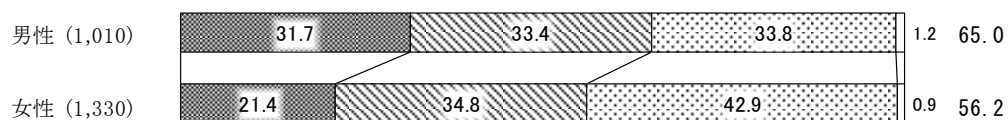
② 年代別

『知っている（計）』は10歳代・20歳代（69.3％）で約7割と最も高くなっている。「知らない」は50歳代（46.9％）で最も高くなっている。

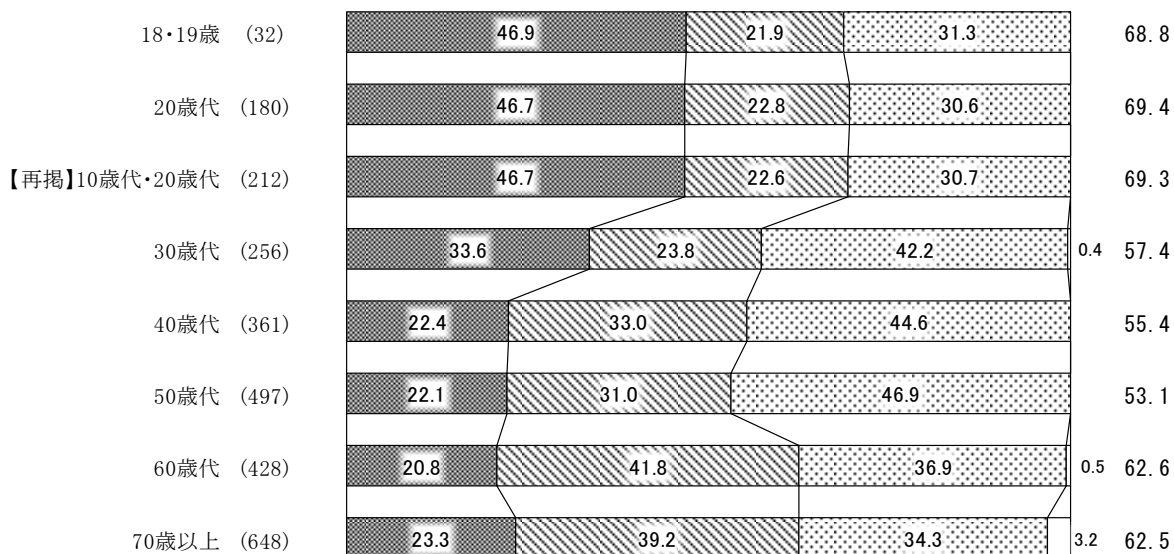
○生物多様性の認知度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『知っている（計）』は、県央地域（65.2％）で6割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、男性10歳代・20歳代（72.4％）で7割強と最も高く、女性50歳代（48.2％）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は独身期（66.1％）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

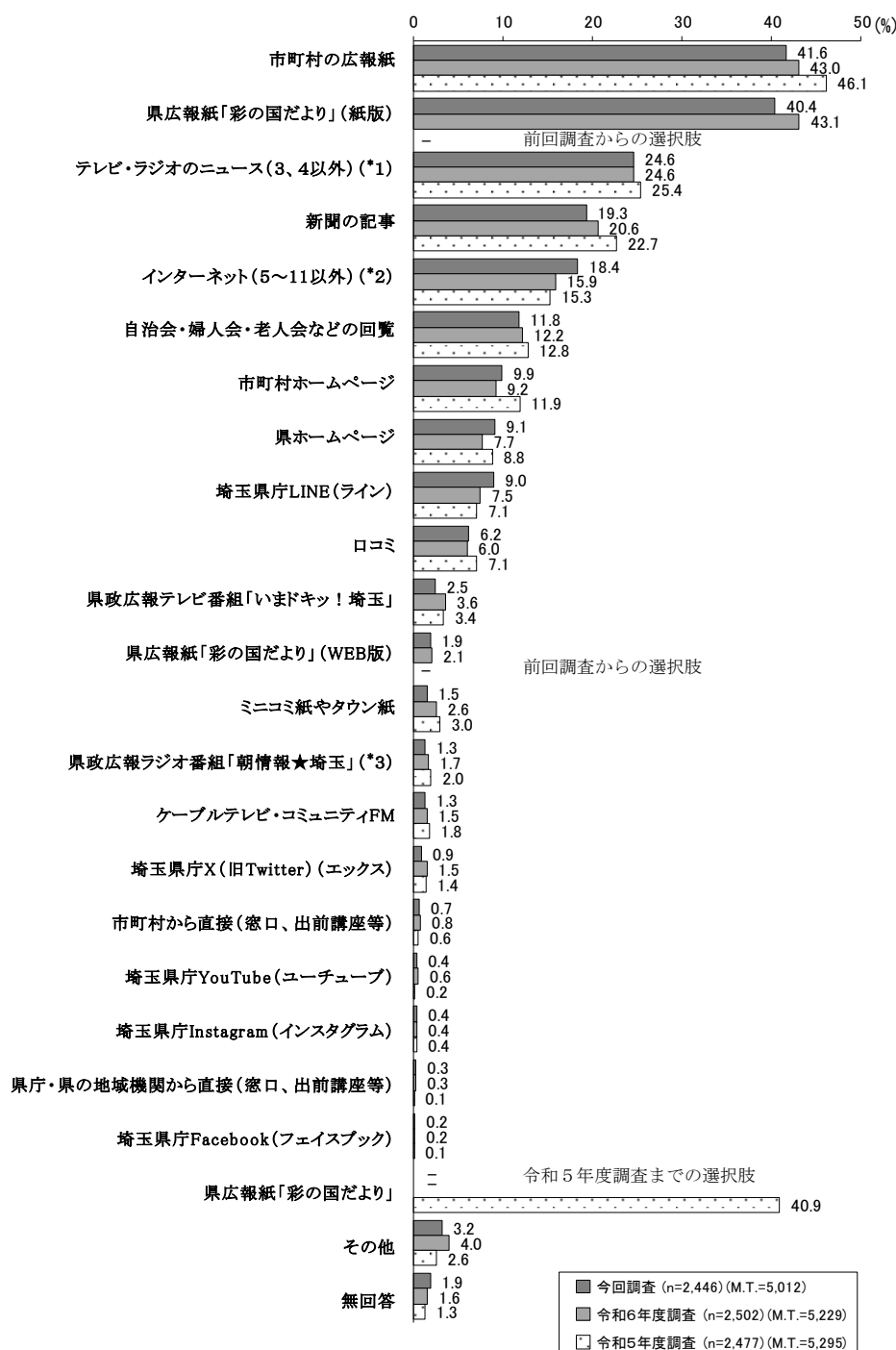
○生物多様性の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知っている 言葉の意味も 含めて	言葉は聞いた ことがある	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全 体	2,446	25.6	33.9	39.4	1.1	59.5
地域別						
南部地域	245	24.5	31.4	42.9	1.2	55.9
南西部地域	224	26.8	32.1	39.7	1.3	58.9
東部地域	363	23.4	35.0	39.9	1.7	58.4
さいたま地域	447	27.5	34.2	37.6	0.7	61.7
県央地域	181	29.8	35.4	34.3	0.6	65.2
川越比企地域	253	23.7	36.8	37.9	1.6	60.5
西部地域	271	27.7	35.1	36.5	0.7	62.7
利根地域	217	22.6	35.9	40.1	1.4	58.5
北部地域	166	21.7	28.3	50.0	-	50.0
秩父地域	32	34.4	25.0	40.6	-	59.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	44.4	33.3	22.2	-	77.8
20歳代	78	55.1	16.7	28.2	-	71.8
【再掲】10歳代・20歳代	87	54.0	18.4	27.6	-	72.4
30歳代	109	42.2	24.8	32.1	0.9	67.0
40歳代	140	34.3	31.4	34.3	-	65.7
50歳代	201	28.4	32.8	38.8	-	61.2
60歳代	187	24.1	40.1	35.3	0.5	64.2
70歳以上	286	26.9	38.1	31.5	3.5	65.0
女性／18・19歳	23	47.8	17.4	34.8	-	65.2
20歳代	99	39.4	28.3	32.3	-	67.7
【再掲】10歳代・20歳代	122	41.0	26.2	32.8	-	67.2
30歳代	135	25.9	23.7	50.4	-	49.6
40歳代	208	15.9	34.6	49.5	-	50.5
50歳代	280	18.2	30.0	51.8	-	48.2
60歳代	236	18.6	43.2	37.7	0.4	61.9
70歳以上	349	20.3	40.4	36.1	3.2	60.7
職業別						
自営業・家族従業（計）	183	27.9	32.2	39.9	-	60.1
雇用者（計）	1,293	27.1	31.7	40.9	0.3	58.8
無職（計）	909	23.3	37.4	37.3	2.0	60.7
ライフステージ別						
独身期	280	42.5	23.6	33.9	-	66.1
家族形成期	151	35.1	23.8	40.4	0.7	58.9
家族成長前期	205	23.9	33.2	42.9	-	57.1
家族成長後期	166	21.7	28.3	50.0	-	50.0
家族成熟期	373	17.2	34.0	47.7	1.1	51.2
高齢期	611	23.4	41.7	33.4	1.5	65.1
その他	660	24.4	35.0	38.5	2.1	59.4

(17) 埼玉県に関する情報の入手先

◇「市町村の広報紙」が41.6%

問15 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



- *1 テレビ・ラジオのニュース(3、4以外)は、「3. 県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』(テレビ埼玉/土曜朝 8:30～9:00)」、「4. 県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』(FM NACK5/月～金曜朝 8:15～8:25)」を除くテレビ・ラジオのニュースを指す。
- *2 インターネット(5～11以外)は、「5. 県ホームページ」、「6. 埼玉県庁LINE(ライン)」、「7. 埼玉県庁X(旧Twitter)(エックス)」、「8. 埼玉県庁Facebook(フェイスブック)」、「9. 埼玉県庁YouTube(ユーチューブ)」、「10. 埼玉県庁Instagram(インスタグラム)」、「11. 市町村ホームページ」を除くインターネットを指す。
- *3 番組変更に伴い、令和2年度から「県政広報ラジオ番組『FM NACK5 モーニングスクエア』」を「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」へ変更した

埼玉県に関する情報の入手先は、「市町村の広報紙」（41.6％）が4割強と最も高く、次いで「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（40.4％）、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（24.6％）、「新聞の記事」（19.3％）、「インターネット（5～11以外）」（18.4％）、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」（11.8％）、「市町村ホームページ」（9.9％）などとなっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「市町村の広報紙」は秩父地域（50.0％）で5割と最も高くなっている。「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」はさいたま地域（54.8％）で5割台半ばと最も高く、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は利根地域（28.1％）で3割弱と最も高くなっている。

② 性別

「市町村の広報紙」は女性（45.3％）の方が男性（36.9％）よりも8.4ポイント高くなっている。一方で、「インターネット（5～11以外）」は男性（23.0％）の方が女性（15.3％）よりも7.7ポイント高くなっている。

③ 年代別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（57.6％・58.3％）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は60歳代（29.2％）で約3割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は女性70歳以上（58.7％・59.3％）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は男性50歳代（30.3％）で3割を超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は無職（計）（48.4％・50.4％）が最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は高齢期（56.8％・60.9％）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は家族成熟期（29.0％）で約3割と最も高くなっている。

【属性内比較】

独身期は「インターネット（5～11以外）」（37.9％）が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（25.4％）が2割台半ばとなっている。家族形成期は「埼玉県庁 LINE（ライン）」（33.1％）が最も高く、次いで「市町村の広報紙」（30.5％）となっている。家族成長前期は「市町村の広報紙」（38.0％）が最も高く、次いで「埼玉県庁 LINE（ライン）」（37.1％）となっている。家族成長後期、家族成熟期と高齢期は「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（35.5％・45.3％・60.9％）が最も高く、次いで「市町村の広報紙」（34.9％・43.4％・56.8％）となっている。

○埼玉県に関する情報の入手先・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別 ／ライフステージ別

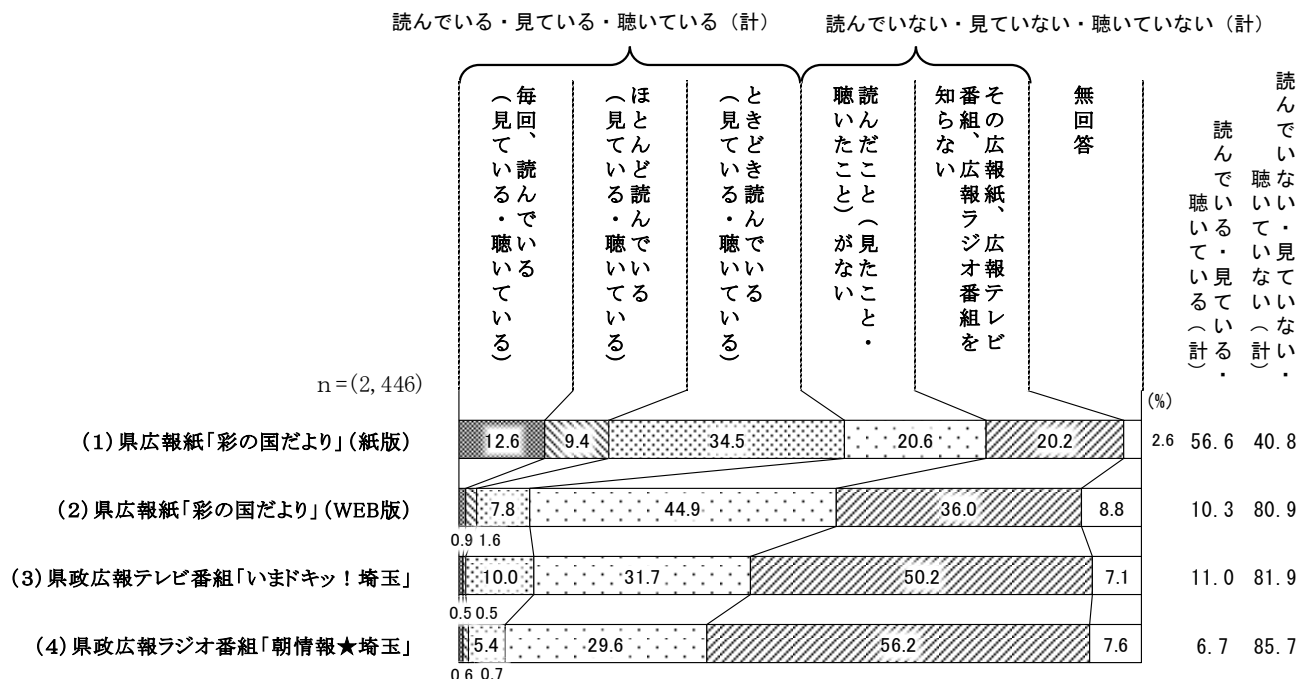
	調査数	市町村の広報紙	県広報紙「彩の国だより」（紙版）	テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）	新聞の記事	インターネット（5〜11以外）	自治会・婦人会・老人会などの回覧	市町村ホームページ	県ホームページ	埼玉県庁LINE（ライン）	ロコミ	県政広報テレビ番組「いまだキッ！埼玉」（テレビ埼玉／土曜朝8：30〜9：00）	県広報紙「彩の国だより」（WEB版）	ミニコミ紙やタウン紙	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」（FM NACK5／月〜金曜朝8：15〜8：25）	ケーブルテレビ・コミュニティFM	埼玉県庁X（旧Twitter）（エックス）	市町村から直接（窓口、出前講座等）	埼玉県庁YouTube（ユーチューブ）	埼玉県庁Instagram（インスタグラム）	県庁・県の地域機関から直接（窓口、出前講座等）	埼玉県庁Facebook（フェイスブック）	その他	無回答	(%)
全体	2,446	41.6	40.4	24.6	19.3	18.4	11.8	9.9	9.1	9.0	6.2	2.5	1.9	1.5	1.3	1.3	0.9	0.7	0.4	0.4	0.3	0.2	3.2	1.9	
地域別																									
南部地域	245	35.1	39.6	24.1	16.3	24.1	9.8	12.7	9.4	7.3	5.3	2.0	1.2	2.0	-	1.6	0.4	0.4	-	-	-	0.4	2.4	1.2	
南西部地域	224	43.3	33.5	22.8	19.6	20.1	6.3	8.0	7.6	7.1	6.7	4.0	1.8	1.8	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.9	-	4.5	1.8	
東部地域	363	40.2	42.4	25.9	17.6	15.2	9.1	11.8	9.4	7.2	9.9	0.6	1.7	1.9	0.6	0.8	0.6	1.1	1.1	0.6	-	0.6	5.2	1.9	
さいたま地域	447	39.1	54.8	20.4	17.9	19.5	17.0	7.8	10.1	12.8	5.1	2.5	1.6	2.0	0.4	0.7	1.8	0.2	0.4	-	0.7	-	2.2	1.6	
県央地域	181	40.9	40.3	21.5	21.0	16.0	9.9	6.6	12.2	9.4	4.4	3.3	0.6	1.1	2.2	1.1	-	1.7	-	1.1	-	-	3.9	4.4	
川越比企地域	253	49.0	31.2	26.5	17.0	19.4	10.3	11.9	9.1	9.5	4.7	2.4	4.0	1.6	1.2	0.8	1.6	1.2	0.4	-	0.8	-	2.8	0.4	
西部地域	271	34.3	40.6	28.0	18.1	22.9	11.1	11.8	9.2	8.9	6.6	1.8	1.1	-	3.0	3.0	0.4	-	-	1.1	-	-	3.0	3.0	
利根地域	217	48.8	34.1	28.1	26.3	13.8	15.2	10.6	6.9	7.4	6.0	4.6	2.8	0.9	0.9	0.9	0.5	0.5	1.4	-	-	0.5	2.8	1.8	
北部地域	166	48.8	32.5	27.1	24.1	14.5	16.9	9.6	7.8	9.6	3.6	2.4	2.4	0.6	3.6	1.8	2.4	0.6	-	0.6	-	-	1.8	0.6	
秩父地域	32	50.0	25.0	18.8	18.8	12.5	6.3	9.4	12.5	9.4	9.4	3.1	9.4	-	3.1	-	3.1	-	-	-	3.1	-	6.3	-	
性別																									
男性	1,010	36.9	38.5	26.7	21.1	23.0	10.2	9.5	11.4	5.8	6.4	2.4	1.9	1.6	2.4	1.4	1.1	1.0	0.6	0.3	0.5	-	3.9	2.0	
女性	1,330	45.3	42.0	23.2	17.9	15.3	12.9	10.8	7.5	11.6	6.0	2.5	2.0	1.3	0.5	1.2	0.7	0.5	0.4	0.4	0.2	0.2	2.6	1.7	
年代別																									
18・19歳	32	9.4	9.4	40.6	15.6	37.5	6.3	15.6	12.5	3.1	6.3	-	3.1	-	-	-	3.1	-	3.1	-	3.1	-	-	6.3	
20歳代	180	16.1	15.6	24.4	5.6	35.6	6.1	12.2	15.0	7.2	10.6	1.1	2.2	-	1.1	1.7	3.3	-	-	1.1	-	0.6	5.0	1.1	
【再掲】10歳代・20歳代	212	15.1	14.6	26.9	7.1	35.8	6.1	12.7	14.6	6.6	9.9	0.9	2.4	-	0.9	1.4	3.3	-	0.5	0.9	0.5	0.5	4.2	1.9	
30歳代	256	31.6	20.7	15.6	3.9	32.8	5.1	10.2	9.8	19.9	10.2	1.6	3.1	2.7	0.8	0.4	2.3	0.4	0.4	0.8	0.4	-	6.3	1.2	
40歳代	361	32.4	26.6	15.8	9.1	25.2	7.8	13.6	12.7	23.5	4.4	1.4	2.5	1.4	1.1	0.8	1.1	-	-	0.8	0.6	-	4.2	1.1	
50歳代	497	37.4	37.2	26.6	14.1	21.1	10.9	12.5	11.5	9.1	7.2	1.8	1.2	1.2	2.2	1.4	0.8	0.8	0.6	0.4	0.2	0.6	2.6	1.2	
60歳代	428	49.1	53.0	29.2	21.3	13.8	14.3	10.5	9.1	3.0	4.4	3.0	1.2	1.4	0.9	0.9	0.2	0.9	0.7	-	0.2	-	2.1	1.6	
70歳以上	648	57.6	58.3	27.6	37.2	4.6	18.1	5.2	3.4	1.5	4.5	4.2	2.2	1.5	1.2	1.9	0.2	1.1	0.5	-	0.3	-	2.2	2.9	
性・年代別																									
男性／18・19歳	9	11.1	11.1	55.6	-	44.4	11.1	22.2	11.1	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	11.1	
20歳代	78	10.3	11.5	23.1	7.7	50.0	3.8	10.3	16.7	2.6	9.0	1.3	2.6	-	1.3	3.8	2.6	-	-	-	-	-	5.1	1.3	
【再掲】10歳代・20歳代	87	10.3	11.5	26.4	6.9	49.4	4.6	11.5	16.1	2.3	9.2	1.1	2.3	-	1.1	3.4	2.3	-	-	-	1.1	-	4.6	2.3	
30歳代	109	35.8	20.2	19.3	5.5	33.9	6.4	8.3	12.8	14.7	10.1	0.9	1.8	3.7	1.8	0.9	4.6	0.9	0.9	0.9	-	-	5.5	1.8	
40歳代	140	22.1	27.1	21.4	10.7	33.6	7.1	10.0	17.1	14.3	5.0	1.4	2.9	2.9	2.9	-	0.7	-	-	1.4	1.4	-	6.4	1.4	
50歳代	201	27.4	31.8	30.3	14.9	29.4	10.0	12.4	12.4	6.0	9.5	3.0	1.5	-	5.0	3.0	1.0	1.0	0.5	-	-	-	3.0	1.5	
60歳代	187	42.8	49.2	28.9	22.5	16.0	15.0	9.6	12.3	2.1	2.7	2.1	1.1	1.1	1.6	0.5	-	2.1	1.6	-	0.5	-	3.7	1.6	
70歳以上	286	55.6	57.0	28.3	39.9	5.6	11.9	7.0	5.2	1.7	5.2	3.5	2.1	2.1	1.4	1.0	0.3	1.0	0.3	-	0.3	-	2.4	2.8	
女性／18・19歳	23	8.7	8.7	34.8	21.7	34.8	4.3	13.0	13.0	4.3	4.3	-	4.3	-	-	-	4.3	-	4.3	-	-	-	-	4.3	
20歳代	99	21.2	18.2	26.3	4.0	25.3	7.1	14.1	13.1	10.1	12.1	1.0	2.0	-	1.0	-	4.0	-	-	2.0	-	1.0	5.1	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	122	18.9	16.4	27.9	7.4	27.0	6.6	13.9	13.1	9.0	10.7	0.8	2.5	-	0.8	-	4.1	-	0.8	1.6	-	0.8	4.1	1.6	
30歳代	135	29.6	20.0	13.3	3.0	31.1	4.4	12.6	7.4	25.9	10.4	0.7	3.7	2.2	-	-	-	-	-	0.7	-	-	6.7	0.7	
40歳代	208	39.4	27.4	12.0	8.2	19.2	7.7	16.8	10.1	30.3	4.3	1.4	2.4	0.5	-	1.4	1.0	-	-	-	-	-	2.4	1.0	
50歳代	280	45.0	40.7	23.9	13.9	16.1	11.1	12.1	11.1	11.4	6.1	1.1	0.7	2.1	0.4	0.4	0.4	0.7	0.7	0.7	0.4	0.7	2.5	1.1	
60歳代	236	53.8	56.4	29.7	20.8	12.3	13.6	11.4	6.4	3.4	5.9	3.4	1.3	1.7	0.4	1.3	0.4	-	-	-	-	-	0.8	1.3	
70歳以上	349	58.7	59.3	27.2	34.4	4.0	22.6	4.0	2.0	1.4	3.7	4.9	2.3	0.9	1.1	2.6	-	1.1	0.6	-	0.3	-	2.0	3.2	
職業別																									
自営業・家族従業（計）	183	39.3	35.5	25.7	21.9	24.6	8.7	10.4	8.7	8.2	10.4	2.2	0.5	1.1	2.2	1.1	0.5	1.1	-	0.5	0.5	-	3.3	0.5	
雇用者（計）	1,293	37.1	33.8	22.3	11.1	23.1	9.7	12.5	11.8	12.9	5.9	1.9	2.0	1.4	1.5	1.2	1.4	0.5	0.5	0.5	0.3	0.2	3.8	1.1	
無職（計）	909	48.4	50.4	27.7	30.1	11.0	15.4	6.8	5.7	4.0	5.7	3.4	2.1	1.5	0.8	1.4	0.4	0.9	0.4	0.2	0.3	0.1	2.4	2.8	
ライフステージ別																									
独身期	280	19.3	17.1	25.4	7.5	37.9	5.4	10.7	14.3	3.2	11.4	0.7	2.1	-	0.7	1.4	3.6	0.4	0.4	0.7	0.7	-	4.6	1.8	
家族形成期	151	30.5	16.6	11.9	2.0	29.1	4.6	10.6	8.6	33.1	7.3	2.6	2.0	4.0	2.0	-	2.0	-	0.7	1.3	-	0.7	6.0	2.0	
家族成長前期	205	38.0	25.9	14.1	7.3	22.0	8.3	15.6	9.3	37.1	4.9	1.0	4.4	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	-	-	0.5	-	2.0	1.0	
家族成長後期	166	34.9	35.5	24.1	12.0	24.1	9.6	14.5	12.0	18.7	5.4	1.2	1.8	0.6	1.8	1.8	1.2	1.2	-	1.2	1.2	-	4.8	-	
家族成熟期	373	43.4	45.3	29.0	20.4	16.4	13.1	8.8	10.7	5.4	7.2	1.6	1.1	1.6	1.6	0.8	0.3	0.8	0.3	-	0.3	-	2.7	1.6	
高齢期	611	56.8	60.9	28.2	31.4	6.1	18.3	8.2	5.2	2.5	4.6	3.8	2.3	1.0	0.8	1.8	0.2	0.7	0.3	-	0.2	-	1.6	2.1	
その他	660	41.4	39.7	24.8	21.8	17.7	10.9	8.8	8.9	3.0	5.3	3.5	1.2	2.3	1.7	1.4	0.8	0.8	0.9	0.5	0.2	0.5	3.6	2.6	

(18-1) 県の広報媒体の視聴状況

◇県広報紙「彩の国だより」(紙版)を『読んでいる(計)』人は56.6%

問16 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。

(1) あなたは、県広報紙、広報テレビ番組や広報ラジオ番組を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。(〇は1つだけ)



県の広報媒体の視聴状況は、「毎回読んでいる(見ている・聴いている)」と「ほとんど読んでいる(見ている・聴いている)」と「ときどき読んでいる(見ている・聴いている)」を合わせた『読んでいる・見ている・聴いている(計)』は(1)県広報紙「彩の国だより」(紙版)(56.6%)が5割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「読んだこと(見たこと・聴いたこと)がない」と「その広報紙、広報テレビ番組、広報ラジオ番組を知らない」を合わせた『読んでいない・見ていない・聴いていない(計)』は(4)県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(85.7%)が8割台半ばと最も高く、次いで(3)県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(81.9%)、(2)県広報紙「彩の国だより」(WEB版)(80.9%)といずれも『読んでいる・見ている・聴いている(計)』を上回っている。

（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）

県広報紙「彩の国だより」（紙版）の閲読状況は、『読んでいる（計）』（56.6%）は5割台半ばを超え、『読んでいない（計）』（40.8%）は4割を超えている。『読んでいる（計）』が『読んでいない（計）』を15.8ポイント上回っている。

【属性別比較】

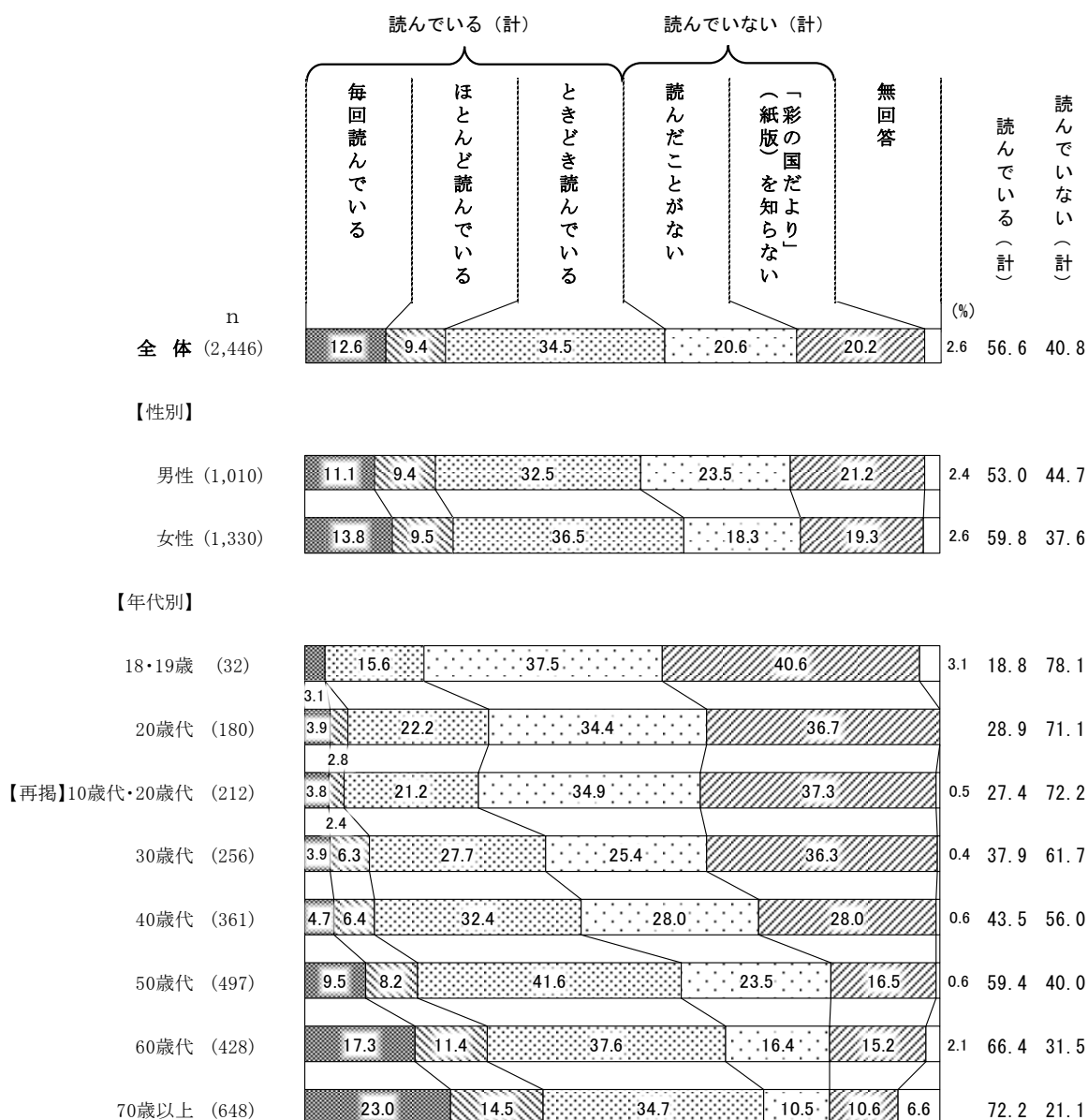
① 性別

「読んだことがない」は男性（23.5%）の方が女性（18.3%）よりも5.2ポイント高くなっている。

② 年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなり、70歳以上（72.2%）で7割強と最も高くなっている。

○「（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいる（計）』はさいたま地域（67.8％）で6割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（40.6％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいる（計）』は女性 70 歳以上（75.1％）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいる（計）』は無職（計）（64.5％）が6割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいる（計）』は高齢期（72.8％）で7割強と最も高く、独身期（30.7％）で最も低くなっている。

○「（1）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎 回 読 み 聞 き て い る （ 見 て い る ）	ほ と と ん ど 読 み 聞 き て い る （ 見 て い る ）	と き ど き 読 み 聞 き て い る （ 見 て い る ）	い と 読 み 聞 き た こ と （ 見 た こ と ）	組 を 知 ら な い （ 見 た こ と ）	そ の 広 報 紙 、 広 報 ラ ジ オ テ レ ビ ジ ョ ン の 知 ら な い （ 見 た こ と ）	無 回 答		(%)
									読 ん で い る （ 計 ）	読 ん で い な い （ 計 ）
全 体	2,446	12.6	9.4	34.5	20.6	20.2	2.6		56.6	40.8
地域別										
南部地域	245	11.4	10.6	29.0	22.9	24.5	1.6		51.0	47.3
南西部地域	224	9.8	6.7	31.3	28.1	20.5	3.6		47.8	48.7
東部地域	363	10.7	11.8	36.6	16.3	22.3	2.2		59.2	38.6
さいたま地域	447	16.3	12.1	39.4	15.4	15.0	1.8		67.8	30.4
県央地域	181	19.3	6.1	30.4	17.7	22.7	3.9		55.8	40.3
川越比企地域	253	9.9	7.9	31.6	24.5	22.9	3.2		49.4	47.4
西部地域	271	11.8	8.1	37.3	20.7	19.9	2.2		57.2	40.6
利根地域	217	12.9	9.7	34.6	19.8	19.4	3.7		57.1	39.2
北部地域	166	10.2	7.2	35.5	27.1	18.7	1.2		53.0	45.8
秩父地域	32	15.6	6.3	18.8	28.1	31.3	-		40.6	59.4
性・年代別										
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-		11.1	88.9
20歳代	78	3.8	3.8	17.9	34.6	39.7	-		25.6	74.4
【再掲】10歳代・20歳代	87	3.4	3.4	17.2	36.8	39.1	-		24.1	75.9
30歳代	109	2.8	5.5	26.6	25.7	38.5	0.9		34.9	64.2
40歳代	140	3.6	6.4	30.7	30.7	28.6	-		40.7	59.3
50歳代	201	7.0	8.5	39.3	28.9	15.4	1.0		54.7	44.3
60歳代	187	14.4	9.6	36.4	18.2	18.2	3.2		60.4	36.4
70歳以上	286	21.0	14.7	32.9	14.7	11.5	5.2		68.5	26.2
女性／18・19歳	23	4.3	-	17.4	30.4	43.5	4.3		21.7	73.9
20歳代	99	4.0	2.0	25.3	33.3	35.4	-		31.3	68.7
【再掲】10歳代・20歳代	122	4.1	1.6	23.8	32.8	36.9	0.8		29.5	69.7
30歳代	135	3.7	6.7	30.4	25.2	34.1	-		40.7	59.3
40歳代	208	5.8	6.3	35.6	24.0	27.4	1.0		47.6	51.4
50歳代	280	10.4	8.6	43.6	20.7	16.4	0.4		62.5	37.1
60歳代	236	19.9	12.7	38.6	15.3	12.3	1.3		71.2	27.5
70歳以上	349	24.4	13.8	37.0	7.2	9.7	8.0		75.1	16.9
職業別										
自営業・家族従業（計）	183	10.4	8.7	39.9	18.0	20.8	2.2		59.0	38.8
雇用者（計）	1,293	8.7	7.8	34.0	25.0	23.8	0.7		50.5	48.8
無職（計）	909	18.5	12.2	33.8	15.3	15.5	4.7		64.5	30.8
ライフステージ別										
独身期	280	3.2	3.6	23.9	34.6	34.3	0.4		30.7	68.9
家族形成期	151	4.0	6.0	23.8	24.5	40.4	1.3		33.8	64.9
家族成長前期	205	5.4	10.7	27.8	26.3	29.3	0.5		43.9	55.6
家族成長後期	166	10.8	4.2	42.2	24.1	18.7	-		57.2	42.8
家族成熟期	373	11.3	10.7	42.4	18.0	15.0	2.7		64.3	33.0
高齢期	611	23.1	14.4	35.4	13.3	9.8	4.1		72.8	23.1
その他	660	12.4	8.3	36.5	19.2	19.8	3.6		57.3	39.1

（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）

県広報紙「彩の国だより」（WEB版）の閲読状況は、『読んでいる（計）』（10.3%）は1割を超え、『読んでいない（計）』（80.9%）は8割を超えている。『読んでいない（計）』が『読んでいる（計）』を70.6ポイント上回っている。

【属性別比較】

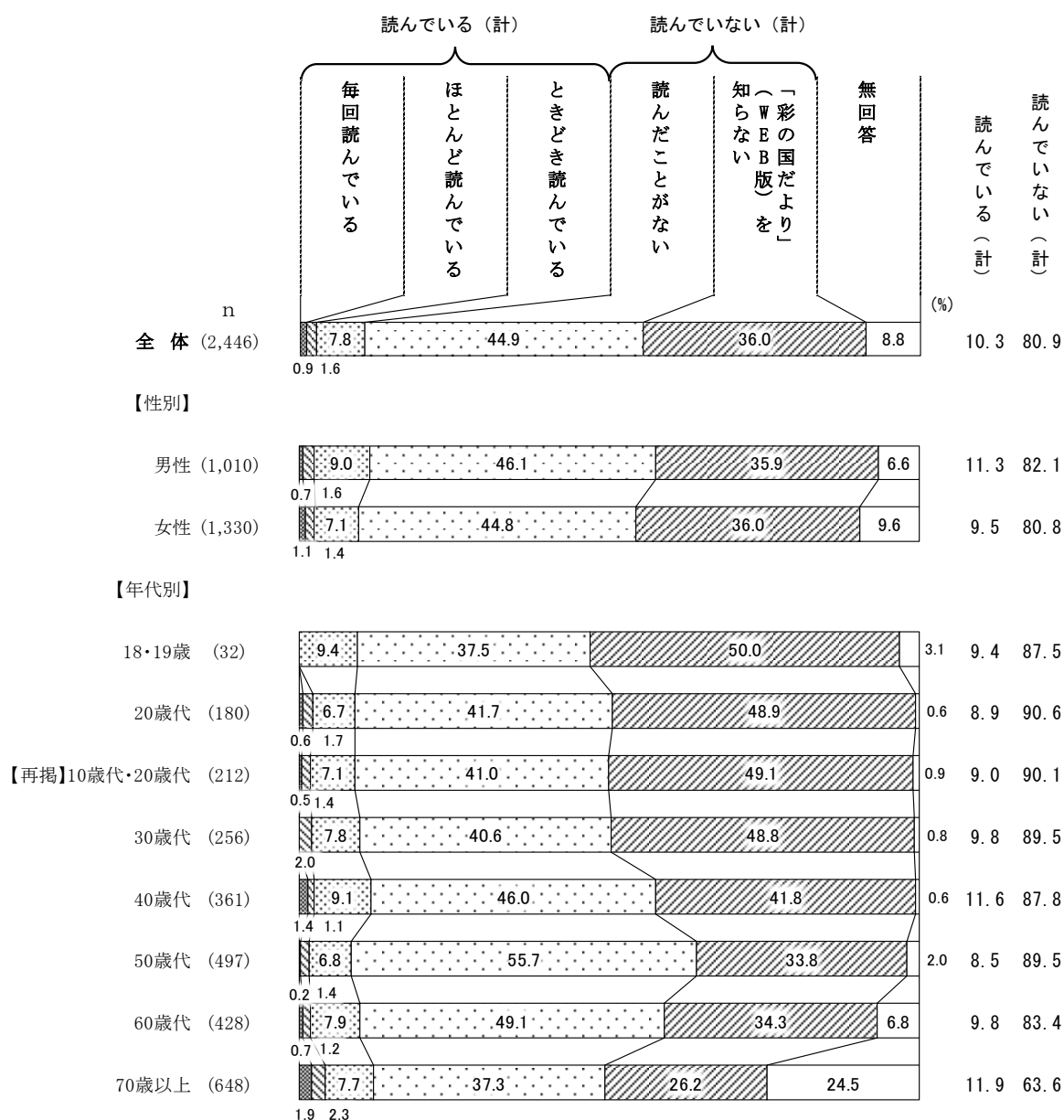
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『「彩の国だより」（WEB版）を知らない』は年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（49.1%）で約5割と最も高くなっている。

○「（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいない（計）』は西部地域（87.1％）で8割台半ばを超えて最も高く、利根地域（76.0％）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいない（計）』は女性 50 歳代（91.8％）で9割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいない（計）』は雇用者（計）（87.2％）が8割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいない（計）』は独身期（91.4％）で9割強と最も高くなっている。

○「（2）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回、読んでいます（見）	ほとんど読んでいます（見）	ときどき読んでいます（見）	ほとんど読んでいない（見）	読んでいない（見）	組を知らない（見）	その広報紙、広報ラジオテレビ	無回答		(%)
										読んでいます（計）	読んでいない（計）
全 体	2,446	0.9	1.6	7.8	44.9	36.0	8.8			10.3	80.9
地域別											
南部地域	245	0.4	1.2	7.3	41.2	39.6	10.2			9.0	80.8
南西部地域	224	1.3	0.9	7.1	47.3	31.3	12.1			9.4	78.6
東部地域	363	1.1	1.7	5.8	45.5	37.2	8.8			8.5	82.6
さいたま地域	447	1.1	0.9	8.7	46.5	35.3	7.4			10.7	81.9
県央地域	181	-	0.6	6.1	43.6	37.0	12.7			6.6	80.7
川越比企地域	253	1.2	2.8	12.6	42.3	34.0	7.1			16.6	76.3
西部地域	271	0.4	0.7	6.3	48.0	39.1	5.5			7.4	87.1
利根地域	217	1.4	3.7	8.8	41.5	34.6	10.1			13.8	76.0
北部地域	166	1.2	1.2	6.6	51.2	35.5	4.2			9.0	86.7
秩父地域	32	-	9.4	6.3	43.8	40.6	-			15.6	84.4
性・年代別											
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-			11.1	88.9
20歳代	78	1.3	1.3	6.4	42.3	48.7	-			9.0	91.0
【再掲】10歳代・20歳代	87	1.1	1.1	6.9	43.7	47.1	-			9.2	90.8
30歳代	109	-	0.9	8.3	38.5	50.5	1.8			9.2	89.0
40歳代	140	0.7	0.7	11.4	47.9	39.3	-			12.9	87.1
50歳代	201	-	1.5	9.5	56.2	30.8	2.0			10.9	87.1
60歳代	187	-	2.1	8.6	46.0	39.0	4.3			10.7	85.0
70歳以上	286	1.7	2.1	8.7	42.0	26.9	18.5			12.6	68.9
女性／18・19歳	23	-	-	8.7	30.4	56.5	4.3			8.7	87.0
20歳代	99	-	1.0	7.1	42.4	48.5	1.0			8.1	90.9
【再掲】10歳代・20歳代	122	-	0.8	7.4	40.2	50.0	1.6			8.2	90.2
30歳代	135	-	1.5	8.1	43.0	47.4	-			9.6	90.4
40歳代	208	1.9	1.4	7.7	44.7	43.3	1.0			11.1	88.0
50歳代	280	0.4	1.1	5.4	55.7	36.1	1.4			6.8	91.8
60歳代	236	1.3	0.4	7.6	51.7	30.1	8.9			9.3	81.8
70歳以上	349	2.0	2.3	7.2	33.8	26.4	28.4			11.5	60.2
職業別											
自営業・家族従業（計）	183	1.1	1.1	9.3	47.5	35.5	5.5			11.5	83.1
雇用者（計）	1,293	0.5	1.4	8.4	48.3	38.8	2.5			10.4	87.2
無職（計）	909	1.1	2.1	6.3	40.9	32.6	17.1			9.5	73.5
ライフステージ別											
独身期	280	0.4	0.7	6.4	42.1	49.3	1.1			7.5	91.4
家族形成期	151	0.7	1.3	7.3	39.7	49.0	2.0			9.3	88.7
家族成長前期	205	-	2.0	12.2	42.9	42.4	0.5			14.1	85.4
家族成長後期	166	2.4	0.6	4.8	57.2	33.7	1.2			7.8	91.0
家族成熟期	373	0.3	2.1	8.3	48.0	34.0	7.2			10.7	82.0
高齢期	611	1.6	2.0	7.7	47.1	24.5	17.0			11.3	71.7
その他	660	0.8	1.5	7.7	40.9	37.6	11.5			10.0	78.5

（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況は、『見ている（計）』（11.0%）は1割強、『見ていない（計）』（81.9%）は8割強となっている。『見ていない（計）』が『見ている（計）』を70.9ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、「見たことがない」（31.7%）は18.3ポイント減少している。

【属性別比較】

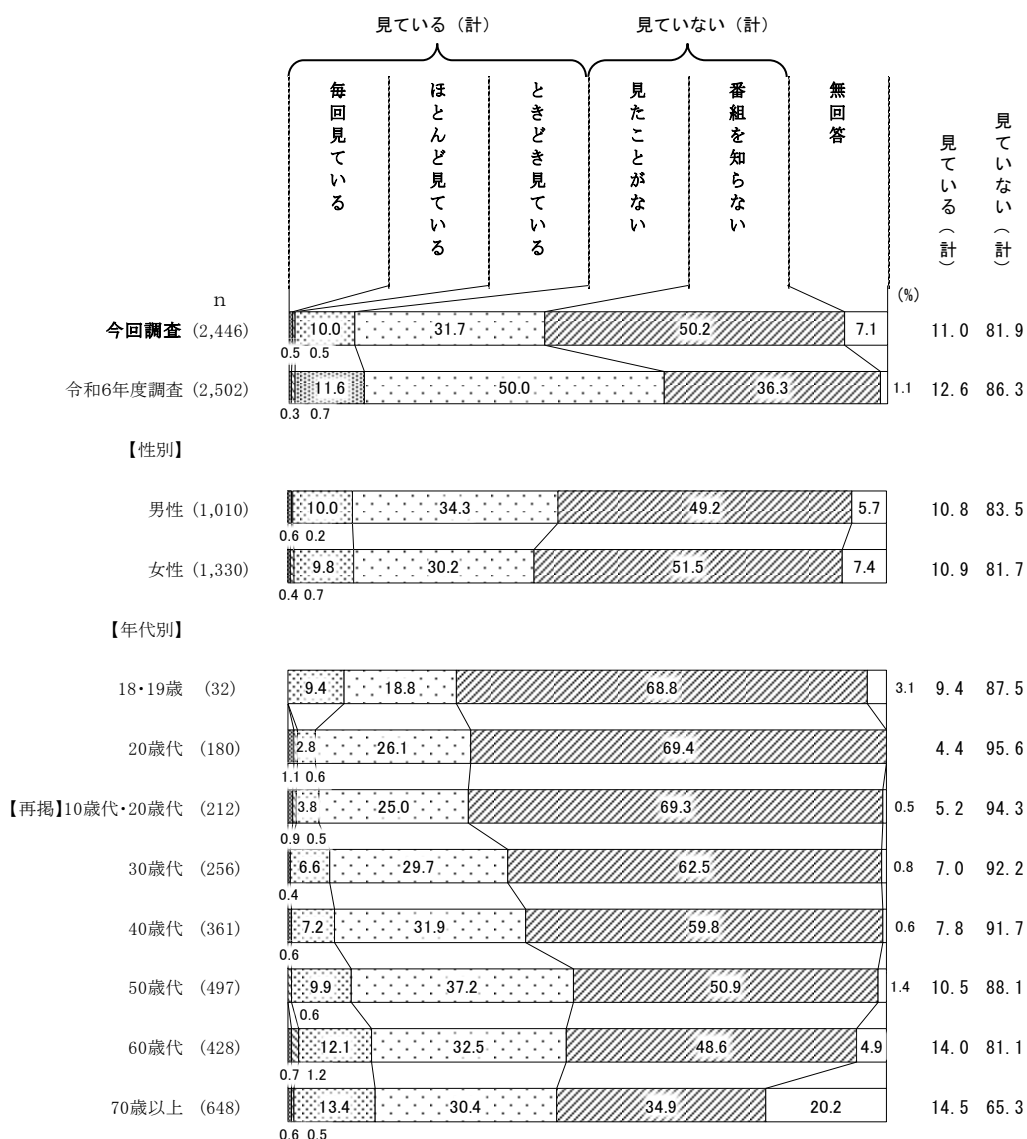
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『見ていない（計）』は年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（94.3%）で9割台半ばと最も高くなっている。

○「（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

『見ていない（計）』は西部地域（88.6%）で9割弱と最も高く、利根地域（73.3%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ていない（計）』は女性 10 歳代・20 歳代（95.9%）で9割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ていない（計）』は雇用者（計）（88.4%）で9割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ていない（計）』は独身期（93.9%）で9割強と最も高くなっている。

○「（3）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回、読んでいます（見 る）	ほとんど読んでいます（見 る）	ときどき読んでいます（見 る）	ほとんど読んでいません（見 ない）	読んでいない（見ない）	無回答	（%）	
								見ている（計）	見ていない（計）
全 体	2,446	0.5	0.5	10.0	31.7	50.2	7.1	11.0	81.9
地域別									
南部地域	245	0.4	0.8	7.3	24.9	59.2	7.3	8.6	84.1
南西部地域	224	0.4	1.8	9.4	32.6	46.4	9.4	11.6	79.0
東部地域	363	0.6	-	7.2	28.1	56.2	8.0	7.7	84.3
さいたま地域	447	0.2	0.4	10.5	34.0	49.4	5.4	11.2	83.4
県央地域	181	0.6	0.6	11.0	34.3	43.6	9.9	12.2	77.9
川越比企地域	253	1.2	0.8	10.7	34.0	45.8	7.5	12.6	79.8
西部地域	271	-	0.4	7.4	35.8	52.8	3.7	7.7	88.6
利根地域	217	0.5	-	17.5	30.0	43.3	8.8	18.0	73.3
北部地域	166	1.2	-	9.0	36.1	51.2	2.4	10.2	87.3
秩父地域	32	-	-	18.8	21.9	59.4	-	18.8	81.3
性・年代別									
男性／18・19歳	9	-	-	22.2	22.2	55.6	-	22.2	77.8
20歳代	78	1.3	1.3	3.8	24.4	69.2	-	6.4	93.6
【再掲】10歳代・20歳代	87	1.1	1.1	5.7	24.1	67.8	-	8.0	92.0
30歳代	109	-	-	7.3	24.8	66.1	1.8	7.3	90.8
40歳代	140	0.7	-	7.1	35.0	57.1	-	7.9	92.1
50歳代	201	-	-	11.4	43.3	43.3	2.0	11.4	86.6
60歳代	187	1.1	0.5	11.2	34.8	48.7	3.7	12.8	83.4
70歳以上	286	0.7	-	11.9	33.9	37.8	15.7	12.6	71.7
女性／18・19歳	23	-	-	4.3	17.4	73.9	4.3	4.3	91.3
20歳代	99	1.0	-	2.0	27.3	69.7	-	3.0	97.0
【再掲】10歳代・20歳代	122	0.8	-	2.5	25.4	70.5	0.8	3.3	95.9
30歳代	135	-	-	4.4	34.1	61.5	-	4.4	95.6
40歳代	208	0.5	-	7.7	28.8	62.0	1.0	8.2	90.9
50歳代	280	-	1.1	8.6	33.2	56.4	0.7	9.6	89.6
60歳代	236	0.4	1.7	12.7	30.5	48.7	5.9	14.8	79.2
70歳以上	349	0.6	0.6	14.9	28.4	32.7	22.9	16.0	61.0
職業別									
自営業・家族従業（計）	183	0.5	0.5	8.7	35.0	49.7	5.5	9.8	84.7
雇用者（計）	1,293	0.5	0.5	8.6	33.0	55.4	2.1	9.5	88.4
無職（計）	909	0.4	0.6	11.9	29.9	44.0	13.2	12.9	73.9
ライフステージ別									
独身期	280	0.7	0.4	4.3	26.4	67.5	0.7	5.4	93.9
家族形成期	151	0.7	-	5.3	30.5	61.6	2.0	6.0	92.1
家族成長前期	205	-	-	9.8	28.8	61.0	0.5	9.8	89.8
家族成長後期	166	0.6	1.2	9.0	36.7	51.2	1.2	10.8	88.0
家族成熟期	373	-	0.8	9.4	35.4	48.5	5.9	10.2	83.9
高齢期	611	0.7	0.8	13.9	33.9	37.8	12.9	15.4	71.7
その他	660	0.6	0.2	10.6	29.7	49.2	9.7	11.4	78.9

（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の視聴状況は、『聴いている（計）』は 6.7%、『聴いていない（計）』（85.7%）は8割台半ばとなっている。『聴いていない（計）』は『聴いている（計）』を 79.0 ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、「聞いたことがない」（29.6%）は 20.8 ポイント減少している。

【属性別比較】

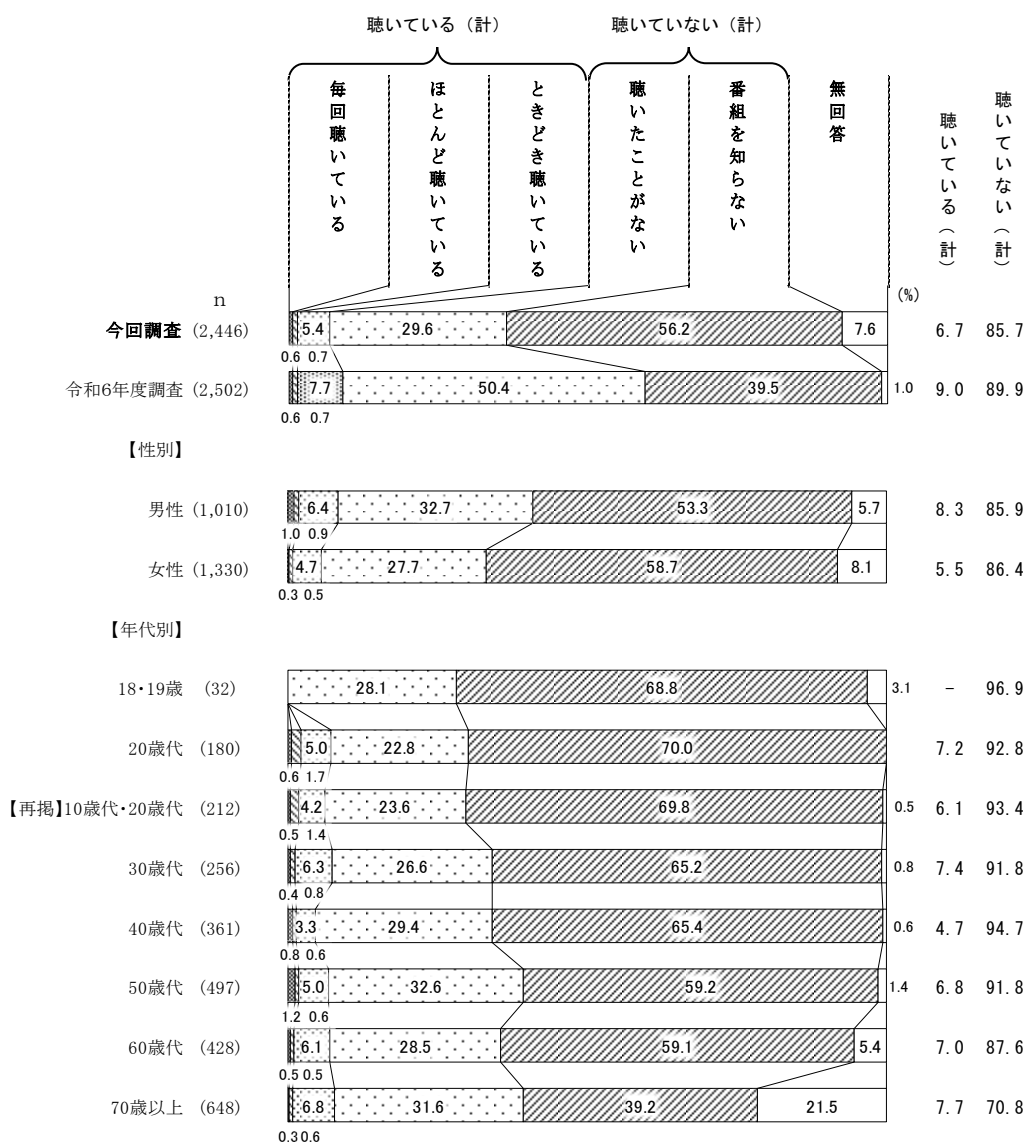
① 性別

「番組を知らない」は女性（58.7%）の方が男性（53.3%）よりも 5.4 ポイント高くなっている。

② 年代別

『聴いていない（計）』は 40 歳代（94.7%）で9割台半ばと最も高く、70 歳以上（70.8%）で最も低くなっている。

○「（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

『聴いていない（計）』は西部地域（90.8%）で9割を超えて最も高く、利根地域（78.8%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聴いていない（計）』は女性 40 歳代（96.6%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『聴いていない（計）』は雇用者（計）（91.0%）で9割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いていない（計）』は家族成長前期（94.6%）で9割台半ばと最も高くなっている。

○「（4）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

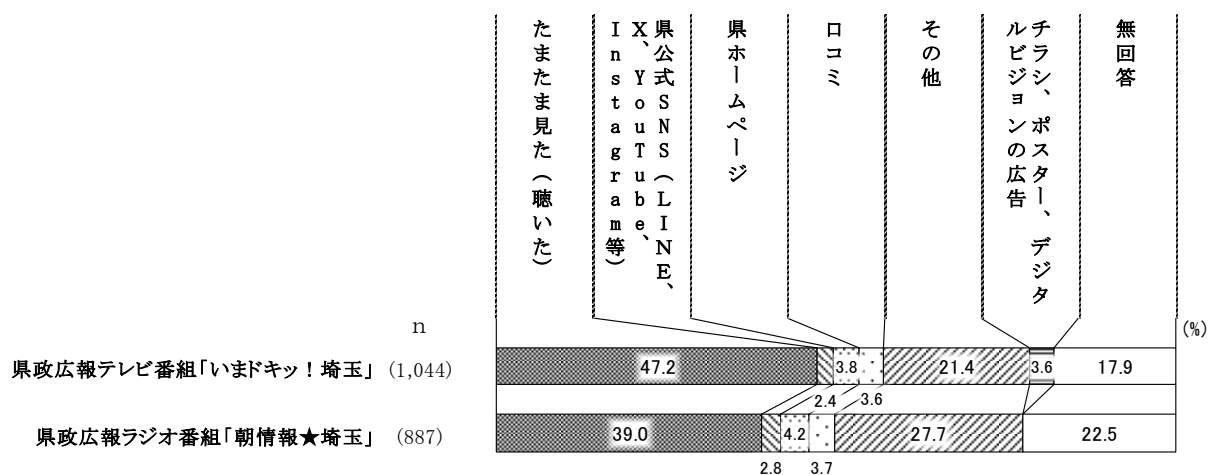
	調査数 n	毎回、読んで いる・聴いて いる（見 る）	ほとんど 読んでい る（見 る）	ときどき 読んで いる（見 る）	い と 読 んだ こ と （見 た こ な い）	組 を 知 ら な い （見 た こ な い）	そ の 広 報 紙 、 広 報 ラ ジ オ デ レ 	無 回 答	（%）	
									聴 い て い る （計）	聴 い て い な い （計）
全 体	2,446	0.6	0.7	5.4	29.6	56.2	7.6		6.7	85.7
地域別										
南部地域	245	0.4	-	2.4	22.9	66.5	7.8		2.9	89.4
南西部地域	224	0.4	1.3	7.6	28.6	52.7	9.4		9.4	81.3
東部地域	363	0.3	0.3	4.7	24.0	62.3	8.5		5.2	86.2
さいたま地域	447	0.7	-	4.0	32.4	56.8	6.0		4.7	89.3
県央地域	181	-	0.6	5.5	35.4	47.5	11.0		6.1	82.9
川越比企地域	253	1.6	1.2	7.1	30.8	52.2	7.1		9.9	83.0
西部地域	271	0.4	1.1	4.4	35.4	55.4	3.3		5.9	90.8
利根地域	217	0.5	0.9	9.7	30.0	48.8	10.1		11.1	78.8
北部地域	166	1.8	1.8	4.8	28.9	59.6	3.0		8.4	88.6
秩父地域	32	-	-	15.6	31.3	53.1	-		15.6	84.4
性・年代別										
男性／18・19歳	9	-	-	-	44.4	55.6	-		-	100.0
20歳代	78	1.3	1.3	6.4	21.8	69.2	-		9.0	91.0
【再掲】10歳代・20歳代	87	1.1	1.1	5.7	24.1	67.8	-		8.0	92.0
30歳代	109	0.9	0.9	5.5	22.9	67.9	1.8		7.3	90.8
40歳代	140	1.4	1.4	5.7	30.7	60.7	-		8.6	91.4
50歳代	201	2.5	1.0	7.5	37.8	49.3	2.0		10.9	87.1
60歳代	187	-	1.1	6.4	33.7	55.1	3.7		7.5	88.8
70歳以上	286	0.3	0.3	6.6	35.7	41.3	15.7		7.3	76.9
女性／18・19歳	23	-	-	-	21.7	73.9	4.3		-	95.7
20歳代	99	-	2.0	3.0	24.2	70.7	-		5.1	94.9
【再掲】10歳代・20歳代	122	-	1.6	2.5	23.8	71.3	0.8		4.1	95.1
30歳代	135	-	0.7	5.9	29.6	63.7	-		6.7	93.3
40歳代	208	0.5	-	1.9	27.9	68.8	1.0		2.4	96.6
50歳代	280	-	0.4	3.6	29.3	66.1	0.7		3.9	95.4
60歳代	236	0.8	-	5.9	24.2	62.3	6.8		6.8	86.4
70歳以上	349	0.3	0.6	6.9	29.2	38.1	24.9		7.7	67.3
職業別										
自営業・家族従業（計）	183	1.1	0.5	7.1	30.6	56.3	4.4		8.7	86.9
雇用者（計）	1,293	0.7	0.9	5.4	30.0	60.9	2.1		7.0	91.0
無職（計）	909	0.3	0.4	5.1	29.4	50.3	14.5		5.8	79.6
ライフステージ別										
独身期	280	0.7	1.1	3.6	25.7	68.2	0.7		5.4	93.9
家族形成期	151	-	1.3	7.3	24.5	64.9	2.0		8.6	89.4
家族成長前期	205	-	0.5	4.4	28.3	66.3	0.5		4.9	94.6
家族成長後期	166	1.2	0.6	4.8	31.9	60.2	1.2		6.6	92.2
家族成熟期	373	0.5	1.3	4.0	31.1	57.1	5.9		5.9	88.2
高齢期	611	0.7	0.5	6.4	33.7	44.8	13.9		7.5	78.6
その他	660	0.8	0.2	6.2	27.4	54.8	10.6		7.1	82.3

(18-2) 県の広報媒体を知ったきっかけ

◇県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」を知ったきっかけは「たまたま見た（聴いた）」が47.2%

（問16（1）で「1. 毎回読んでいる（見ている・聴いている）」から「4. 読んだこと（見たこと・聴いたこと）がない」とお答えの方にお伺いします。）

問16（2） あなたは、県の広報媒体（広報テレビ番組、広報ラジオ番組）を何をきっかけに知りましたか。



※「チラシ、ポスター、デジタルビジョンの広告」は県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」のみの選択肢

県の広報媒体を知ったきっかけは、「たまたま見た（聴いた）」は県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」（47.2%）が4割台半ばを超え、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」（39.0%）が約4割となっている。

（１）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」を知ったきっかけは、「たまたま見た（聴いた）」（47.2%）が4割台半ばを超えて最も高く、次いで「県ホームページ」（3.8%）、「ロコミ」と「チラシ、ポスター、デジタルビジョンの広告」（各 3.6%）などとなっている。

【属性別比較】

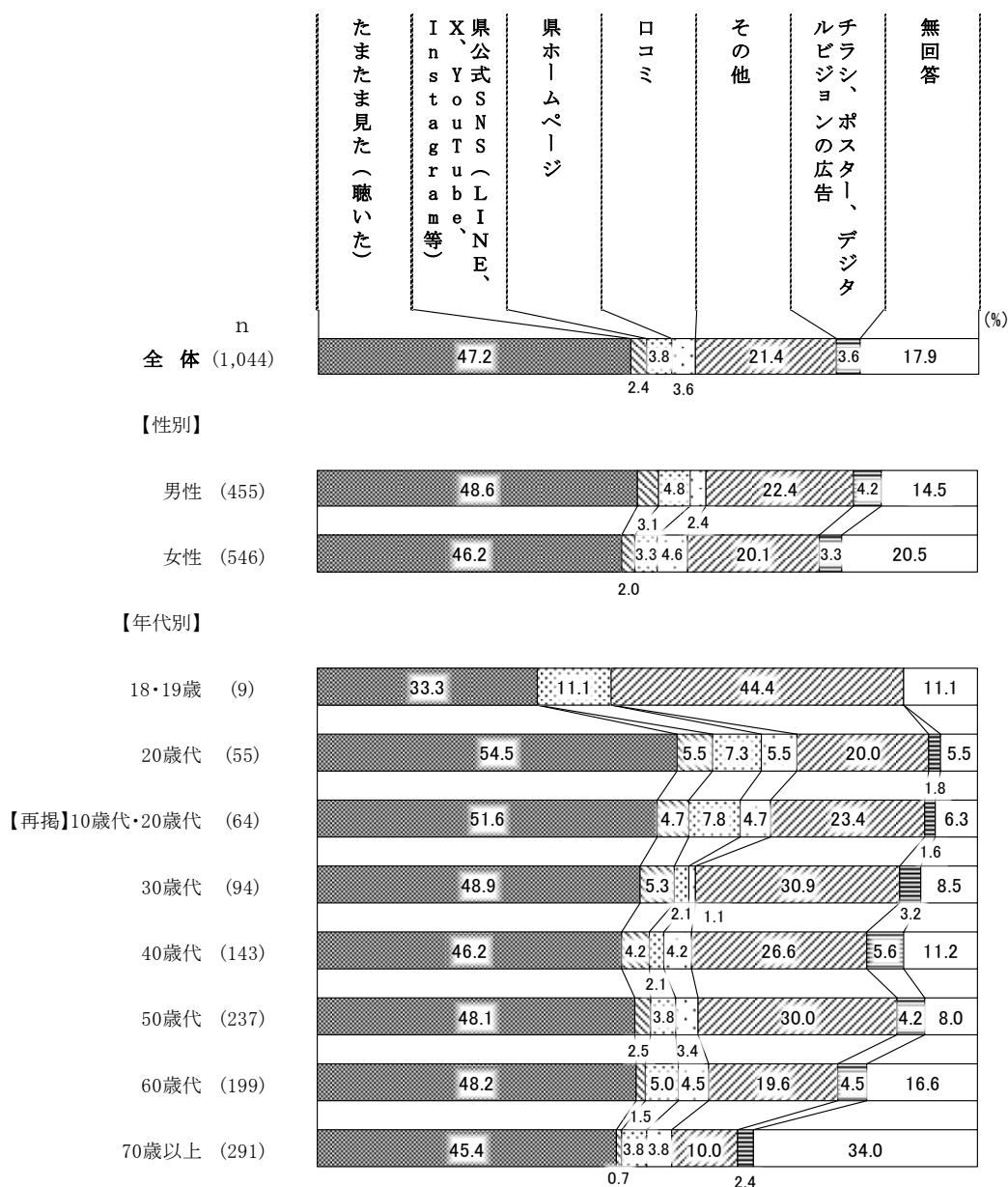
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「たまたま見た（聴いた）」は10歳代・20歳代（51.6%）で5割強と最も高く、70歳以上（45.4%）で最も低くなっている。

○「（１）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「たまたま見た（聴いた）」は西部地域（54.2%）で5割台半ばと最も高く、南西部地域（40.4%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=13）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「たまたま見た（聴いた）」は男性 30 歳代（54.3%）で5割台半ばと最も高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「たまたま見た（聴いた）」は雇用者（計）（48.4%）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「たまたま見た（聴いた）」は家族成長前期（54.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○「(1) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	たまたま見た（聴いた）	I Y（県公式） n s u t a g r e a m 等	県ホームページ	ロコミ	その他	タチラビ、ジョンの広告、デジ	無回答
全体	1,044	47.2	2.4	3.8	3.6	21.4	3.6	17.9
地域別								
南部地域	82	42.7	3.7	2.4	4.9	19.5	3.7	23.2
南西部地域	99	40.4	5.1	4.0	2.0	24.2	3.0	21.2
東部地域	130	42.3	1.5	4.6	2.3	25.4	6.2	17.7
さいたま地域	202	47.5	2.0	4.5	5.4	20.8	4.5	15.3
県央地域	84	41.7	-	7.1	-	21.4	3.6	26.2
川越比企地域	118	50.8	4.2	5.9	5.1	19.5	2.5	11.9
西部地域	118	54.2	1.7	1.7	3.4	18.6	3.4	16.9
利根地域	104	52.9	1.9	2.9	4.8	20.2	1.0	16.3
北部地域	77	50.6	2.6	1.3	3.9	22.1	5.2	14.3
秩父地域	13	53.8	-	-	-	30.8	-	15.4
性・年代別								
男性／18・19歳	4	50.0	-	-	-	50.0	-	-
20歳代	24	66.7	12.5	4.2	-	8.3	4.2	4.2
【再掲】10歳代・20歳代	28	64.3	10.7	3.6	-	14.3	3.6	3.6
30歳代	35	54.3	2.9	2.9	-	31.4	5.7	2.9
40歳代	60	40.0	3.3	1.7	5.0	30.0	6.7	13.3
50歳代	110	48.2	3.6	4.5	0.9	32.7	3.6	6.4
60歳代	89	48.3	3.4	9.0	3.4	20.2	4.5	11.2
70歳以上	133	48.1	0.8	4.5	3.0	11.3	3.0	29.3
女性／18・19歳	5	20.0	-	20.0	-	40.0	-	20.0
20歳代	30	46.7	-	10.0	10.0	26.7	-	6.7
【再掲】10歳代・20歳代	35	42.9	-	11.4	8.6	28.6	-	8.6
30歳代	52	42.3	7.7	1.9	-	32.7	1.9	13.5
40歳代	77	49.4	5.2	2.6	3.9	24.7	3.9	10.4
50歳代	120	48.3	1.7	3.3	5.0	26.7	5.0	10.0
60歳代	107	47.7	-	1.9	5.6	18.7	4.7	21.5
70歳以上	155	43.9	0.6	3.2	4.5	7.7	1.9	38.1
職業別								
自営業・家族従業（計）	82	47.6	1.2	3.7	11.0	18.3	2.4	15.9
雇用者（計）	550	48.4	3.3	4.5	3.1	25.5	4.2	11.1
無職（計）	389	46.3	1.3	2.8	3.1	16.7	3.1	26.7
ライフステージ別								
独身期	89	47.2	3.4	6.7	3.4	25.8	4.5	9.0
家族形成期	55	49.1	3.6	-	1.8	40.0	1.8	3.6
家族成長前期	79	54.4	7.6	2.5	2.5	20.3	5.1	7.6
家族成長後期	79	51.9	1.3	2.5	3.8	32.9	3.8	3.8
家族成熟期	170	45.3	3.5	4.7	5.3	22.9	5.3	12.9
高齢期	301	45.8	0.7	4.3	3.7	12.6	3.7	29.2
その他	271	46.1	1.8	3.3	3.3	21.8	2.2	21.4

（２）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」を知ったきっかけは、「たまたま見た（聴いた）」（39.0％）が約４割と最も高く、次いで「県ホームページ」（4.2％）、「ロコミ」（3.7％）などとなっている。

【属性別比較】

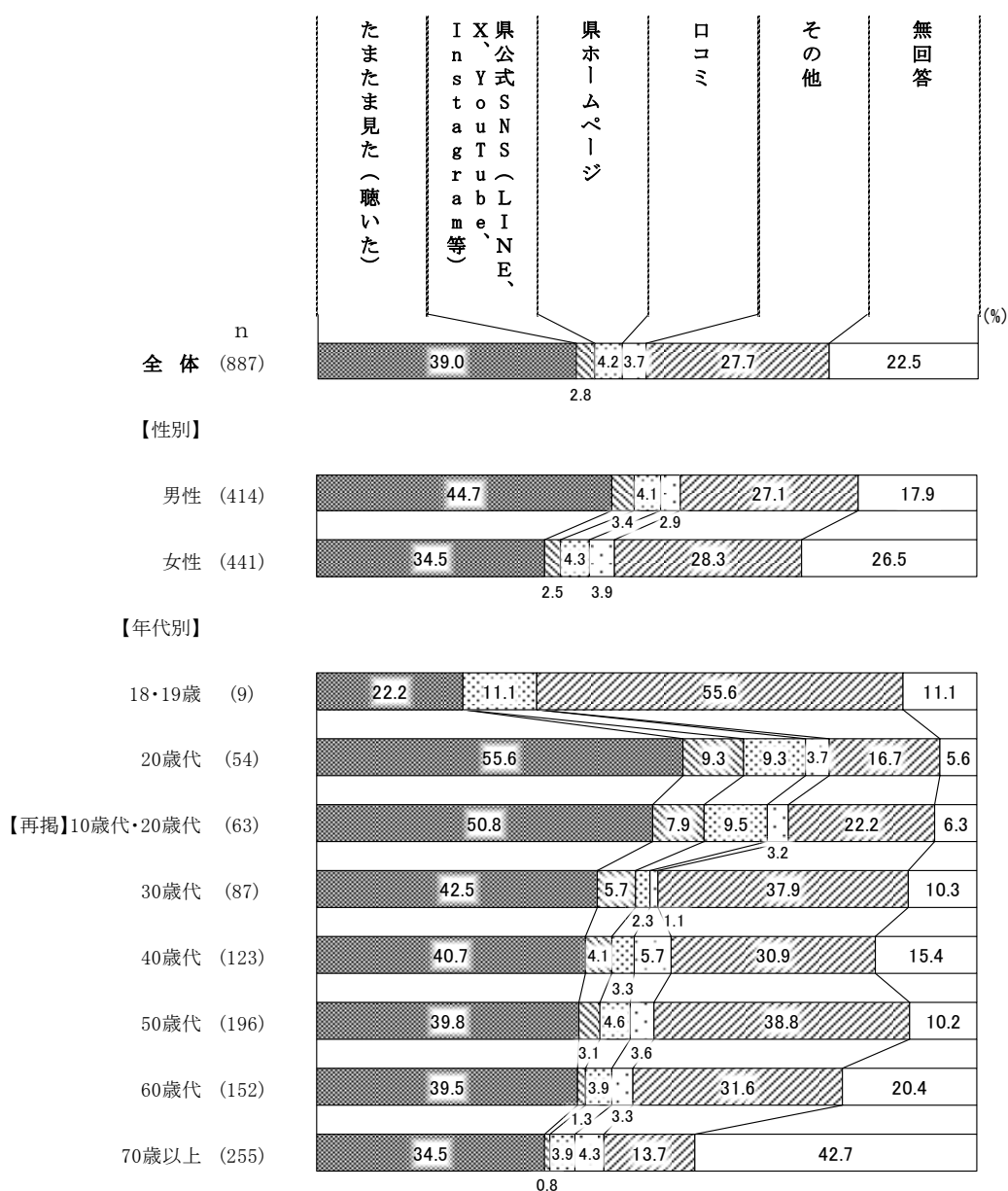
① 性別

「たまたま見た（聴いた）」は男性（44.7％）の方が女性（34.5％）よりも10.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「たまたま見た（聴いた）」は年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（50.8％）で5割を超えて最も高くなっている。

○「（２）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「たまたま見た（聴いた）」は西部地域と利根地域（各 43.8%）で4割強と高く、南部地域（28.6%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「たまたま見た（聴いた）」は男性 30 歳代（54.5%）で5割台半ばと最も高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「たまたま見た（聴いた）」は雇用者（計）（44.4%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「たまたま見た（聴いた）」は独身期（46.0%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

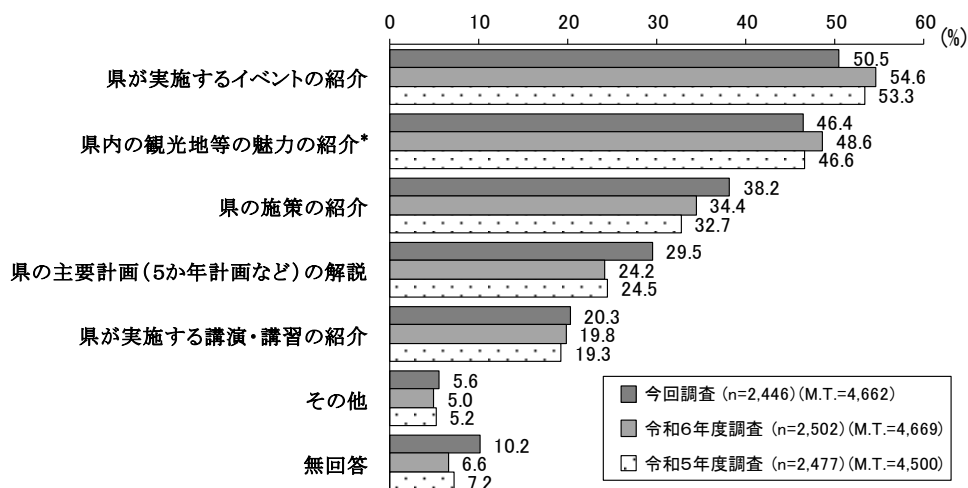
○「（2）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	たまたま見た（聴いた）	Y（公式） n s t a g r a m 等	県公式 SNS E、X、	県ホームページ	ロコミ	その他	無回答 (%)
全 体	887	39.0	2.8	4.2	3.7	27.7	22.5	
地域別								
南部地域	63	28.6	4.8	3.2	4.8	30.2	28.6	
南西部地域	85	37.6	4.7	3.5	1.2	27.1	25.9	
東部地域	106	37.7	2.8	5.7	1.9	28.3	23.6	
さいたま地域	166	36.1	1.8	5.4	6.6	28.9	21.1	
県央地域	75	38.7	-	5.3	1.3	26.7	28.0	
川越比企地域	103	40.8	5.8	6.8	2.9	29.1	14.6	
西部地域	112	43.8	2.7	1.8	3.6	27.7	20.5	
利根地域	89	43.8	2.2	4.5	4.5	21.3	23.6	
北部地域	62	43.5	1.6	-	6.5	29.0	19.4	
秩父地域	15	60.0	-	-	-	33.3	6.7	
性・年代別								
男性／18・19歳	4	25.0	-	-	-	75.0	-	
20歳代	24	66.7	16.7	4.2	-	8.3	4.2	
【再掲】10歳代・20歳代	28	60.7	14.3	3.6	-	17.9	3.6	
30歳代	33	54.5	3.0	3.0	-	33.3	6.1	
40歳代	55	38.2	3.6	1.8	7.3	30.9	18.2	
50歳代	98	44.9	4.1	4.1	2.0	37.8	7.1	
60歳代	77	44.2	2.6	5.2	2.6	33.8	11.7	
70歳以上	123	41.5	0.8	4.9	3.3	13.0	36.6	
女性／18・19歳	5	20.0	-	20.0	-	40.0	20.0	
20歳代	29	48.3	3.4	10.3	6.9	24.1	6.9	
【再掲】10歳代・20歳代	34	44.1	2.9	11.8	5.9	26.5	8.8	
30歳代	49	32.7	8.2	2.0	-	42.9	14.3	
40歳代	63	41.3	4.8	4.8	3.2	31.7	14.3	
50歳代	93	35.5	2.2	5.4	4.3	38.7	14.0	
60歳代	73	34.2	-	2.7	4.1	28.8	30.1	
70歳以上	129	28.7	0.8	3.1	4.7	14.0	48.8	
職業別								
自営業・家族従業（計）	72	40.3	2.8	2.8	9.7	26.4	18.1	
雇用者（計）	478	44.4	4.0	5.0	3.6	30.3	12.8	
無職（計）	320	32.2	0.9	3.1	2.8	24.7	36.3	
ライフステージ別								
独身期	87	46.0	5.7	8.0	2.3	27.6	10.3	
家族形成期	50	42.0	6.0	-	2.0	46.0	4.0	
家族成長前期	68	45.6	7.4	2.9	4.4	29.4	10.3	
家族成長後期	64	45.3	-	3.1	4.7	40.6	6.3	
家族成熟期	138	37.7	2.9	5.8	3.6	34.1	15.9	
高齢期	252	34.1	0.8	4.0	3.6	19.4	38.1	
その他	228	38.2	2.6	3.5	4.4	25.0	26.3	

(18-3) 県広報紙「彩の国だより」に期待する記事

◇「県が実施するイベントの紹介」が50.5%と最も高い

問16(3) あなたは、県広報紙「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。
(〇はいくつでも)



*令和5年度までは「県内の観光地等の紹介」

県広報紙「彩の国だより」に期待する記事は、「県が実施するイベントの紹介」(50.5%)が5割を超えて最も高く、次いで「県内の観光地等の魅力の紹介」(46.4%)が4割台半ばを超えて続き、以下「県の施策の紹介」(38.2%)、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(29.5%)、「県が実施する講演・講習の紹介」(20.3%)の順となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(29.5%)が5.3ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「県が実施するイベントの紹介」は秩父地域(65.6%)で6割台半ばと最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は北部地域(53.6%)で5割強と最も高くなっている。

② 性別

「県の施策の紹介」は男性(43.2%)の方が女性(34.9%)よりも8.3ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県が実施するイベントの紹介」は30歳代(61.3%)で6割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「県が実施するイベントの紹介」は女性30歳代(64.4%)で6割台半ばと最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は女性60歳代(57.2%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県が実施するイベントの紹介」は雇用者（計）（55.9%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県が実施するイベントの紹介」と「県内の観光地等の魅力の紹介」は家族成長後期（65.1%・54.8%）で最も高くなっている。

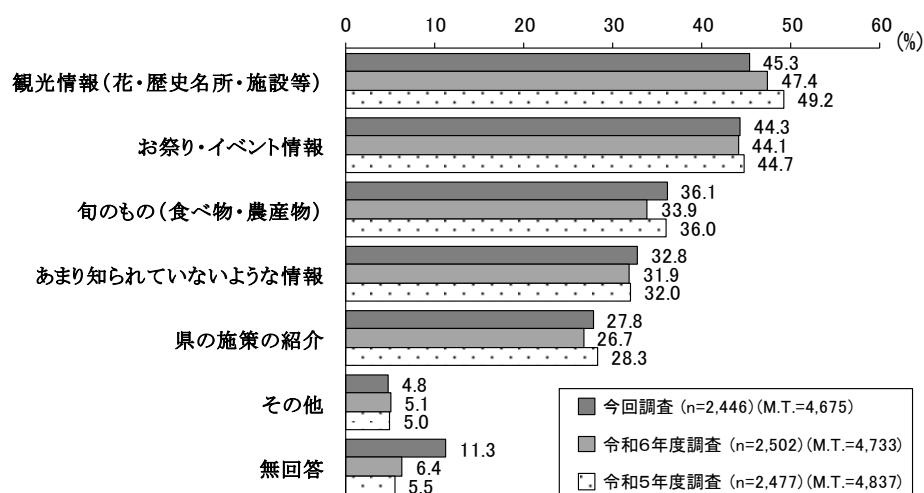
○県広報紙「彩の国だより」に期待する記事・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ト 県 の 紹 介 実 施 す る イ ベ ン ト	力 県 の 紹 介 観 光 地 等 の 魅 力	県 の 施 策 の 紹 介	年 県 の 主 要 計 画 （ 主 要 計 画 ） の 解 説 か	講 県 が 実 施 す る 講 義 ・ 実 習	そ 他	無 回 答
全体	2,446	50.5	46.4	38.2	29.5	20.3	5.6	10.2
地域別								
南部地域	245	44.5	40.8	37.6	31.4	18.4	6.9	11.0
南西部地域	224	47.3	42.4	33.0	27.7	11.2	6.7	14.3
東部地域	363	51.5	49.3	39.7	26.4	20.7	6.1	8.3
さいたま地域	447	62.4	46.1	43.2	35.6	28.0	5.4	6.3
県央地域	181	47.5	44.8	35.9	26.0	21.0	5.0	14.4
川越比企地域	253	47.8	47.8	37.5	28.1	21.7	4.3	8.3
西部地域	271	47.2	42.1	41.0	31.0	16.2	8.1	8.1
利根地域	217	42.9	53.0	36.4	26.7	15.7	3.2	16.1
北部地域	166	51.8	53.6	34.3	27.7	23.5	3.0	7.2
秩父地域	32	65.6	46.9	37.5	28.1	31.3	15.6	6.3
性別								
男性	1,010	48.9	44.1	43.2	34.1	17.9	6.3	9.6
女性	1,330	52.3	48.9	34.9	26.5	22.6	4.8	10.0
年代別								
18・19歳	32	34.4	40.6	28.1	31.3	3.1	-	6.3
20歳代	180	48.9	35.0	39.4	23.3	13.3	7.2	6.1
【再掲】10歳代・20歳代	212	46.7	35.8	37.7	24.5	11.8	6.1	6.1
30歳代	256	61.3	42.6	37.9	30.1	18.8	10.5	7.8
40歳代	361	51.8	46.0	40.4	28.8	17.7	6.9	6.6
50歳代	497	53.7	46.9	42.9	29.0	21.1	5.6	5.4
60歳代	428	54.4	53.3	36.2	28.5	27.3	4.7	7.9
70歳以上	648	42.6	47.2	36.0	32.6	20.4	3.7	18.1
性・年代別								
男性／18・19歳	9	11.1	33.3	33.3	44.4	-	-	-
20歳代	78	47.4	32.1	34.6	30.8	11.5	11.5	5.1
【再掲】10歳代・20歳代	87	43.7	32.2	34.5	32.2	10.3	10.3	4.6
30歳代	109	59.6	48.6	44.0	33.9	22.9	12.8	6.4
40歳代	140	47.9	43.6	41.4	35.0	19.3	7.1	6.4
50歳代	201	48.8	40.3	46.8	29.4	12.9	4.5	6.5
60歳代	187	49.7	48.1	38.5	31.0	23.0	6.4	9.6
70歳以上	286	46.5	46.2	46.9	39.5	17.8	3.5	16.1
女性／18・19歳	23	43.5	43.5	26.1	26.1	4.3	-	8.7
20歳代	99	50.5	36.4	42.4	18.2	15.2	4.0	7.1
【再掲】10歳代・20歳代	122	49.2	37.7	39.3	19.7	13.1	3.3	7.4
30歳代	135	64.4	39.3	34.1	27.4	16.3	5.9	8.9
40歳代	208	54.3	49.0	39.4	25.0	16.8	6.7	7.2
50歳代	280	57.1	51.4	40.4	29.3	26.8	6.4	5.0
60歳代	236	58.1	57.2	34.3	27.1	30.9	3.4	5.9
70歳以上	349	39.8	49.0	26.9	26.6	22.9	3.4	19.8
職業別								
自営業・家族従業（計）	183	46.4	45.9	38.8	37.7	21.9	9.3	9.8
雇用者（計）	1,293	55.9	46.2	40.3	27.4	20.5	6.3	6.6
無職（計）	909	44.8	47.3	36.1	31.1	20.5	4.2	13.8
ライフステージ別								
独身期	280	50.7	40.0	36.1	29.6	16.4	7.5	4.6
家族形成期	151	62.3	35.8	41.1	22.5	16.6	9.9	9.9
家族成長前期	205	57.6	47.3	38.0	31.7	17.6	4.9	6.8
家族成長後期	166	65.1	54.8	38.6	27.1	22.9	4.8	3.0
家族成熟期	373	51.2	42.6	38.1	29.2	20.4	5.9	11.0
高齢期	611	49.1	52.5	37.6	32.9	24.5	3.6	11.3
その他	660	42.9	45.8	38.9	28.0	18.9	6.1	14.1

(18-4) 県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望

◇「観光情報」が45.3%で第1位、次いで「お祭り・イベント情報」が44.3%

問16(4) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)



※令和6年度までは「県が行っている施策の紹介」

県の広報テレビ・ラジオ番組に求める内容では、「観光情報(花・歴史名所・施設等)」(45.3%)が4割台半ばと最も高く、次いで「お祭り・イベント情報」(44.3%)、「旬のもの(食べ物・農産物)」(36.1%)、「あまり知られていないような情報」(32.8%)、「県の施策の紹介」(27.8%)の順となっている。

【過去調査との比較】

令和6年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「観光情報(花・歴史名所・施設等)」は秩父地域(59.4%)で約6割と最も高く、南西部地域(34.8%)で最も低くなっている。「お祭り・イベント情報」と「旬のもの(食べ物・農産物)」も秩父地域(50.0%・43.8%)で最も高くなっている。

② 性別

「観光情報(花・歴史名所・施設等)」は女性(49.2%)の方が男性(41.8%)よりも7.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「観光情報(花・歴史名所・施設等)」は60歳代(54.9%)で5割台半ばと最も高く、「お祭り・イベント情報」は30歳代(60.2%)で6割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「観光情報(花・歴史名所・施設等)」は女性60歳代(61.0%)で6割強と最も高く、「お祭り・イベント情報」は女性30歳代(62.2%)で6割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は無職（計）（48.4％）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は高齢期（52.2％）で5割強と最も高くなっている。

○県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	観光情報（花・歴史名所・施設等）	お祭り・イベント情報	旬のもの（食べ物・農産物）	あまり知られていない情報	県の施策の紹介	その他	無回答
全体	2,446	45.3	44.3	36.1	32.8	27.8	4.8	11.3
地域別								
南部地域	245	41.6	43.3	35.9	32.7	24.5	6.1	11.4
南西部地域	224	34.8	43.8	35.7	32.1	25.0	4.5	13.8
東部地域	363	46.6	44.4	37.5	34.2	27.5	6.1	9.9
さいたま地域	447	49.2	48.8	38.9	33.3	32.9	4.7	8.7
県央地域	181	42.5	37.6	37.0	29.3	26.5	7.2	18.2
川越比企地域	253	47.4	45.1	31.6	34.4	28.9	5.1	8.3
西部地域	271	47.6	49.8	35.1	32.5	26.2	4.1	8.5
利根地域	217	44.2	35.5	30.9	33.6	26.3	1.8	16.1
北部地域	166	48.2	46.4	40.4	31.9	28.9	1.8	9.6
秩父地域	32	59.4	50.0	43.8	34.4	31.3	12.5	3.1
性別								
男性	1,010	41.8	45.4	32.4	33.8	35.6	5.8	10.8
女性	1,330	49.2	44.2	38.9	32.5	22.6	4.0	10.8
年代別								
18・19歳	32	34.4	59.4	21.9	25.0	18.8	-	6.3
20歳代	180	35.0	55.6	32.2	30.6	26.1	2.8	6.1
【再掲】10歳代・20歳代	212	34.9	56.1	30.7	29.7	25.0	2.4	6.1
30歳代	256	37.1	60.2	39.8	34.0	27.7	6.6	8.2
40歳代	361	41.6	57.3	43.2	34.9	24.4	6.4	7.5
50歳代	497	46.1	45.1	39.8	38.2	27.4	5.2	5.2
60歳代	428	54.9	41.6	33.6	32.2	28.7	5.6	8.9
70歳以上	648	47.8	29.2	31.3	29.2	31.0	3.2	21.3
性・年代別								
男性／18・19歳	9	22.2	33.3	22.2	33.3	44.4	-	-
20歳代	78	30.8	56.4	28.2	25.6	35.9	2.6	7.7
【再掲】10歳代・20歳代	87	29.9	54.0	27.6	26.4	36.8	2.3	6.9
30歳代	109	39.4	60.6	39.4	45.0	33.9	8.3	6.4
40歳代	140	42.9	60.7	44.3	32.1	28.6	7.1	5.7
50歳代	201	36.3	46.8	36.8	34.8	34.8	6.0	6.0
60歳代	187	47.6	40.1	26.2	33.2	34.8	6.4	10.7
70歳以上	286	45.8	32.2	26.2	32.2	40.6	4.9	19.6
女性／18・19歳	23	39.1	69.6	21.7	21.7	8.7	-	8.7
20歳代	99	39.4	54.5	34.3	34.3	19.2	3.0	5.1
【再掲】10歳代・20歳代	122	39.3	57.4	32.0	32.0	17.2	2.5	5.7
30歳代	135	36.3	62.2	40.0	25.9	23.0	4.4	9.6
40歳代	208	42.3	56.3	43.8	36.5	22.6	5.3	8.7
50歳代	280	53.9	43.6	41.4	41.1	22.5	5.0	4.6
60歳代	236	61.0	43.2	39.8	30.9	24.2	5.1	6.8
70歳以上	349	49.9	26.6	35.2	26.9	23.2	2.0	22.1
職業別								
自営業・家族従業（計）	183	40.4	37.2	32.2	37.7	31.1	7.1	8.7
雇用者（計）	1,293	44.4	51.9	39.9	34.6	27.1	5.2	6.7
無職（計）	909	48.4	36.2	31.9	29.9	28.7	4.0	16.8
ライフステージ別								
独身期	280	35.7	57.1	36.8	32.1	25.7	4.3	5.0
家族形成期	151	35.8	60.3	34.4	38.4	27.2	4.0	9.3
家族成長前期	205	44.9	62.4	41.0	30.7	23.9	4.4	6.8
家族成長後期	166	48.8	61.4	41.6	33.7	24.7	4.2	4.2
家族成熟期	373	46.9	38.9	36.2	31.9	28.4	5.1	11.5
高齢期	611	52.2	34.4	31.8	31.8	30.4	4.1	14.9
その他	660	43.6	37.4	37.1	33.6	28.2	6.1	14.2

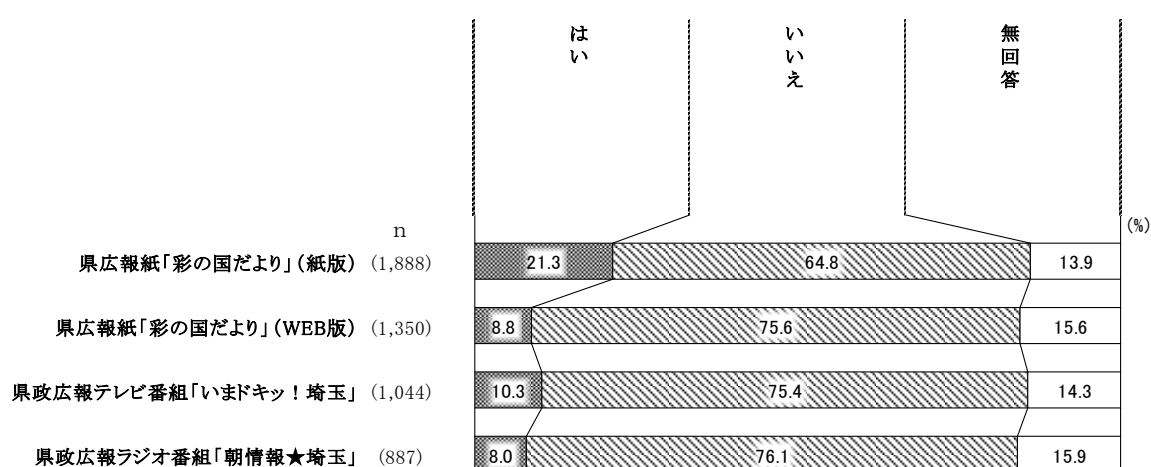
(18-5) 広報媒体がきっかけとなったか

◇県広報紙「彩の国だより」(紙版)がインターネット等で詳しく調べるきっかけとなった人は21.3%

(問16(1)で「1. 毎回読んでいる(見ている・聴いている)」から「4. 読んだこと(見たこと・聴いたこと)がない」とお答えの方にお伺いします。)

問16(5) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、広報ラジオ番組)で見たり聴いたりした情報を、インターネット等で詳しく調べたことはありますか。また、イベント等に申し込んだり、出かけたりしたことがありますか。そのきっかけとなったかどうかおたずねします。

■インターネット等で詳しく調べるきっかけ



インターネット等で詳しく調べるきっかけとなったかは、「はい」は県広報紙「彩の国だより」(紙版)(21.3%)が2割強と最も高く、次いで県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(10.3%)、県広報紙「彩の国だより」(WEB版)(8.8%)、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(8.0%)となっている。

（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）

県広報紙「彩の国だより」（紙版）がインターネット等で詳しく調べるきっかけとなったかは、「はい」（21.3%）が2割強、「いいえ」（64.8%）が6割台半ばとなっている。

【属性別比較】

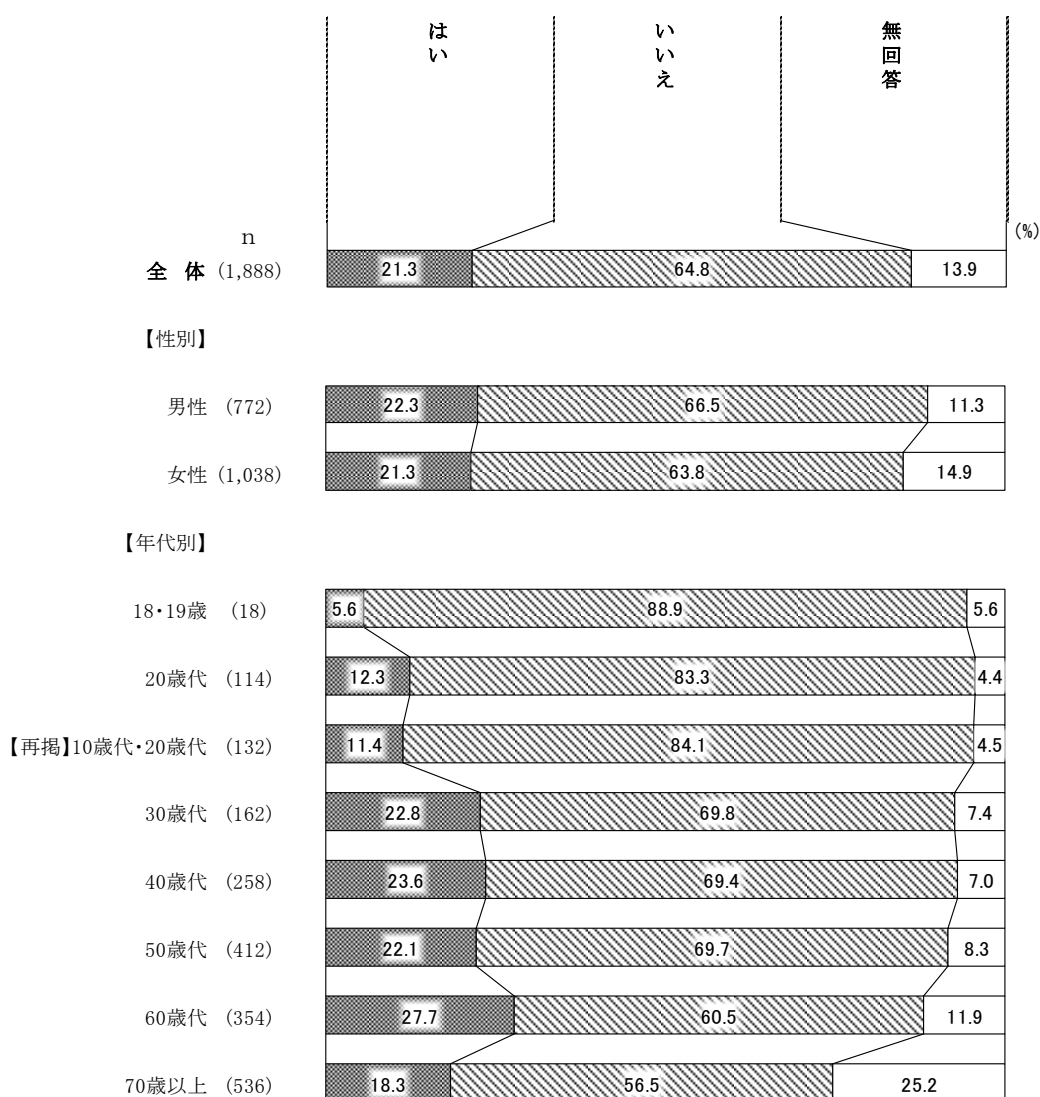
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は60歳代（27.7%）で2割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代（11.4%）で最も低くなっている。

○「（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」はさいたま地域（26.3％）で2割台半ばを超えて最も高く、南西部地域（15.3％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝22）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は女性 60 歳代（28.4％）で3割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）（23.5％）で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は家族成長前期（27.1％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○「（1）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査 数 n	はい	いいえ	(%) 無 回 答
全 体	1,888	21.3	64.8	13.9
地域別				
南部地域	181	23.2	66.3	10.5
南西部地域	170	15.3	65.9	18.8
東部地域	274	18.6	67.2	14.2
さいたま地域	372	26.3	62.6	11.0
県央地域	133	21.1	65.4	13.5
川越比企地域	187	20.9	67.4	11.8
西部地域	211	19.9	70.1	10.0
利根地域	167	22.8	58.1	19.2
北部地域	133	19.5	65.4	15.0
秩父地域	22	36.4	54.5	9.1
性・年代別				
男性／18・19歳	6	16.7	83.3	－
20歳代	47	12.8	83.0	4.3
【再掲】10歳代・20歳代	53	13.2	83.0	3.8
30歳代	66	22.7	68.2	9.1
40歳代	100	27.0	65.0	8.0
50歳代	168	20.8	70.8	8.3
60歳代	147	26.5	66.0	7.5
70歳以上	238	20.6	60.1	19.3
女性／18・19歳	12	－	91.7	8.3
20歳代	64	12.5	84.4	3.1
【再掲】10歳代・20歳代	76	10.5	85.5	3.9
30歳代	89	21.3	71.9	6.7
40歳代	149	22.1	71.8	6.0
50歳代	233	23.6	67.8	8.6
60歳代	204	28.4	56.4	15.2
70歳以上	287	16.7	53.3	30.0
職業別				
自営業・家族従業（計）	141	19.9	68.8	11.3
雇用者（計）	976	23.5	67.5	9.0
無職（計）	725	19.2	61.5	19.3
ライフステージ別				
独身期	183	12.0	80.3	7.7
家族形成期	88	22.7	72.7	4.5
家族成長前期	144	27.1	68.8	4.2
家族成長後期	135	23.0	71.9	5.2
家族成熟期	307	23.8	63.2	13.0
高齢期	526	24.0	57.8	18.3
その他	505	18.2	63.0	18.8

（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）

県広報紙「彩の国だより」（WEB版）がインターネット等で詳しく調べるきっかけとなったかは、「はい」（8.8％）が1割弱、「いいえ」（75.6％）が7割台半ばとなっている。

【属性別比較】

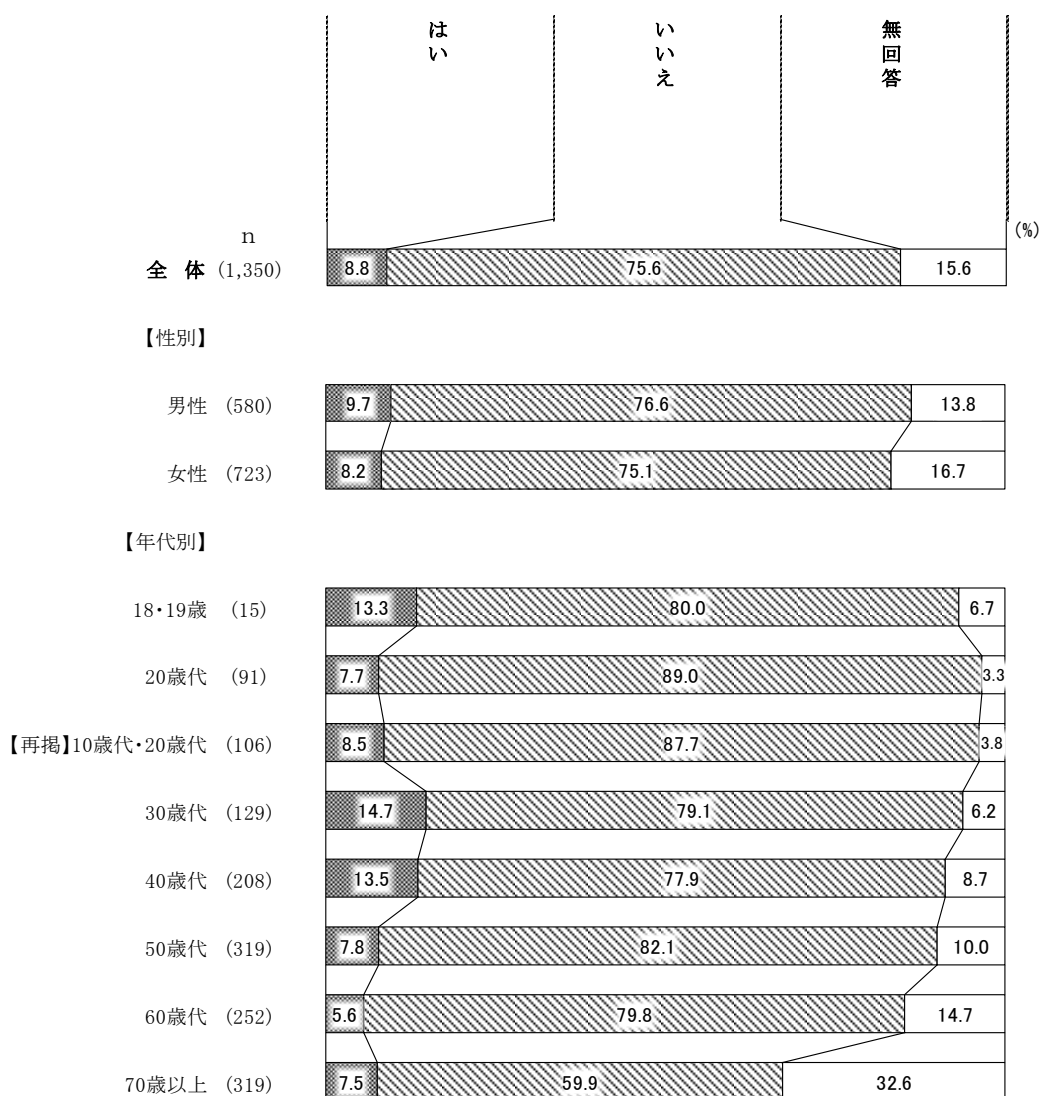
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は30歳代（14.7％）で1割台半ばと最も高く、60歳代（5.6％）で最も低くなっている。

○「（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は川越比企地域（14.1％）で1割台半ばを超えて最も高く、県央地域（3.3％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は男性 40 歳代（17.6％）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）（10.8％）で1割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は家族成長前期（15.4％）で1割台半ばと最も高くなっている。

○「（2）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	はい	いいえ	(%) 無回答
全 体	1,350	8.8	75.6	15.6
地域別				
南部地域	123	13.0	70.7	16.3
南西部地域	127	7.9	73.2	18.9
東部地域	196	5.6	77.6	16.8
さいたま地域	256	9.0	76.2	14.8
県央地域	91	3.3	76.9	19.8
川越比企地域	149	14.1	72.5	13.4
西部地域	150	6.7	82.7	10.7
利根地域	120	10.0	72.5	17.5
北部地域	100	8.0	80.0	12.0
秩父地域	19	21.1	73.7	5.3
性・年代別				
男性／18・19歳	6	16.7	83.3	-
20歳代	40	7.5	87.5	5.0
【再掲】10歳代・20歳代	46	8.7	87.0	4.3
30歳代	52	9.6	82.7	7.7
40歳代	85	17.6	70.6	11.8
50歳代	135	8.9	84.4	6.7
60歳代	106	6.6	84.9	8.5
70歳以上	156	8.3	62.2	29.5
女性／18・19歳	9	11.1	77.8	11.1
20歳代	50	8.0	90.0	2.0
【再掲】10歳代・20歳代	59	8.5	88.1	3.4
30歳代	71	16.9	77.5	5.6
40歳代	116	10.3	82.8	6.9
50歳代	175	6.9	80.0	13.1
60歳代	144	4.9	75.7	19.4
70歳以上	158	7.0	57.6	35.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	108	5.6	81.5	13.0
雇用者（計）	759	10.8	79.4	9.7
無職（計）	458	6.6	68.8	24.7
ライフステージ別				
独身期	139	8.6	84.2	7.2
家族形成期	74	13.5	83.8	2.7
家族成長前期	117	15.4	80.3	4.3
家族成長後期	108	9.3	83.3	7.4
家族成熟期	219	7.8	78.1	14.2
高齢期	357	7.8	67.8	24.4
その他	336	7.1	72.6	20.2

（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」がインターネット等で詳しく調べるきっかけとなったかは、「はい」（10.3%）が1割を超え、「いいえ」（75.4%）が7割台半ばとなっている。

【属性別比較】

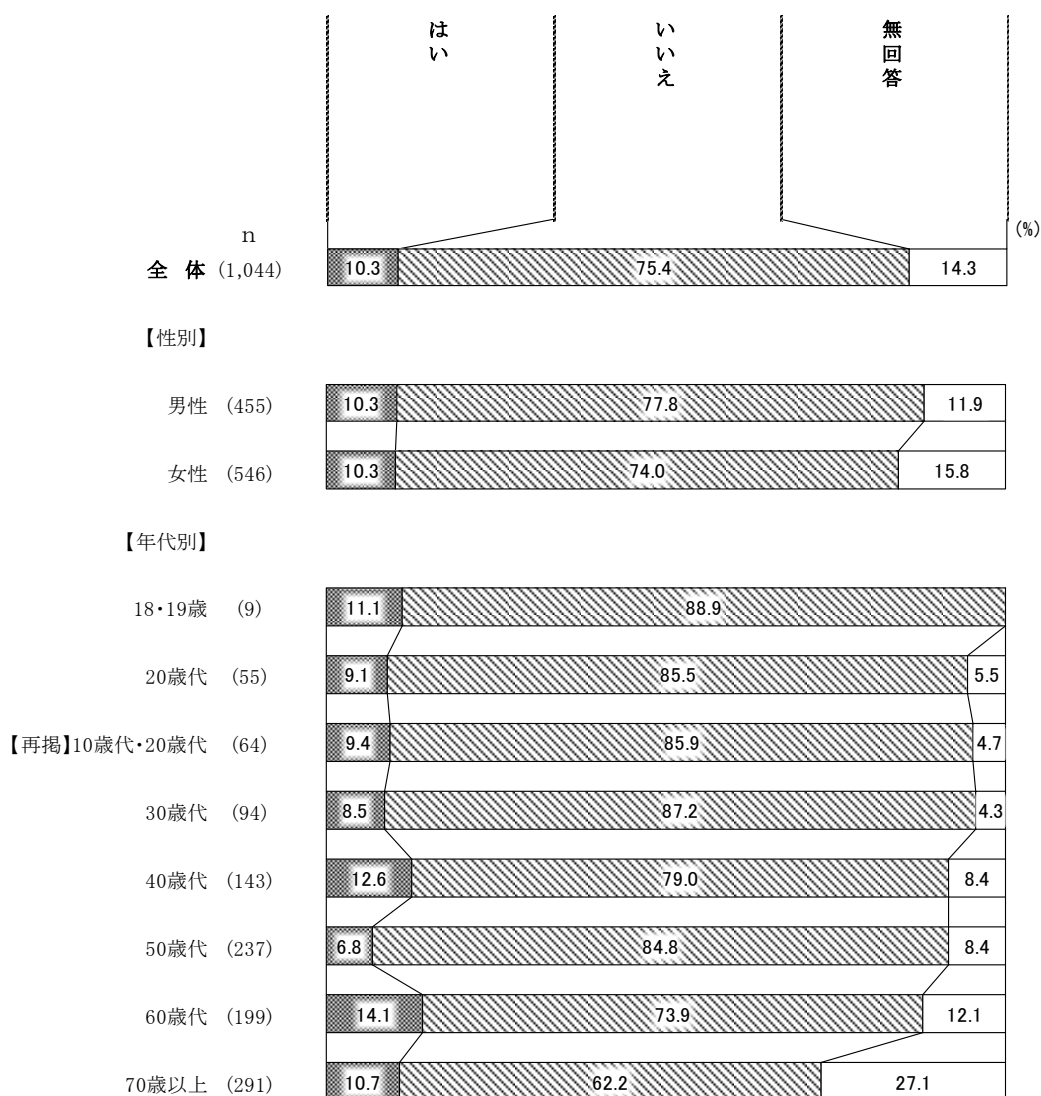
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は60歳代（14.1%）で1割台半ばと最も高く、50歳代（6.8%）で最も低くなっている。

○「（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は利根地域（16.3％）で1割台半ばを超えて最も高く、東部地域（4.6％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝13）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は女性 60 歳代（15.9％）で1割台半ばと最も高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n＝28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「はい」は無職（計）（12.3％）で1割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は高齢期（12.6％）で1割強と最も高くなっている。

○「(3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	はい	いいえ	無回答
全 体	1,044	10.3	75.4	14.3
地域別				
南部地域	82	15.9	62.2	22.0
南西部地域	99	11.1	68.7	20.2
東部地域	130	4.6	81.5	13.8
さいたま地域	202	8.9	76.7	14.4
県央地域	84	9.5	72.6	17.9
川越比企地域	118	11.9	81.4	6.8
西部地域	118	7.6	86.4	5.9
利根地域	104	16.3	69.2	14.4
北部地域	77	13.0	71.4	15.6
秩父地域	13	7.7	84.6	7.7
性・年代別				
男性／18・19歳	4	25.0	75.0	—
20歳代	24	8.3	83.3	8.3
【再掲】10歳代・20歳代	28	10.7	82.1	7.1
30歳代	35	8.6	88.6	2.9
40歳代	60	8.3	80.0	11.7
50歳代	110	7.3	84.5	8.2
60歳代	89	12.4	79.8	7.9
70歳以上	133	12.8	66.2	21.1
女性／18・19歳	5	—	100.0	—
20歳代	30	6.7	90.0	3.3
【再掲】10歳代・20歳代	35	5.7	91.4	2.9
30歳代	52	7.7	86.5	5.8
40歳代	77	15.6	77.9	6.5
50歳代	120	5.8	85.0	9.2
60歳代	107	15.9	69.2	15.0
70歳以上	155	9.0	58.7	32.3
職業別				
自営業・家族従業（計）	82	4.9	85.4	9.8
雇用者（計）	550	9.6	82.0	8.4
無職（計）	389	12.3	65.3	22.4
ライフステージ別				
独身期	89	9.0	84.3	6.7
家族形成期	55	10.9	85.5	3.6
家族成長前期	79	10.1	84.8	5.1
家族成長後期	79	7.6	88.6	3.8
家族成熟期	170	10.0	78.2	11.8
高齢期	301	12.6	66.1	21.3
その他	271	9.2	72.3	18.5

（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」がインターネット等で詳しく調べるきっかけとなったかは、「はい」（8.0％）が1割弱、「いいえ」（76.1％）が7割台半ばを超えている。

【属性別比較】

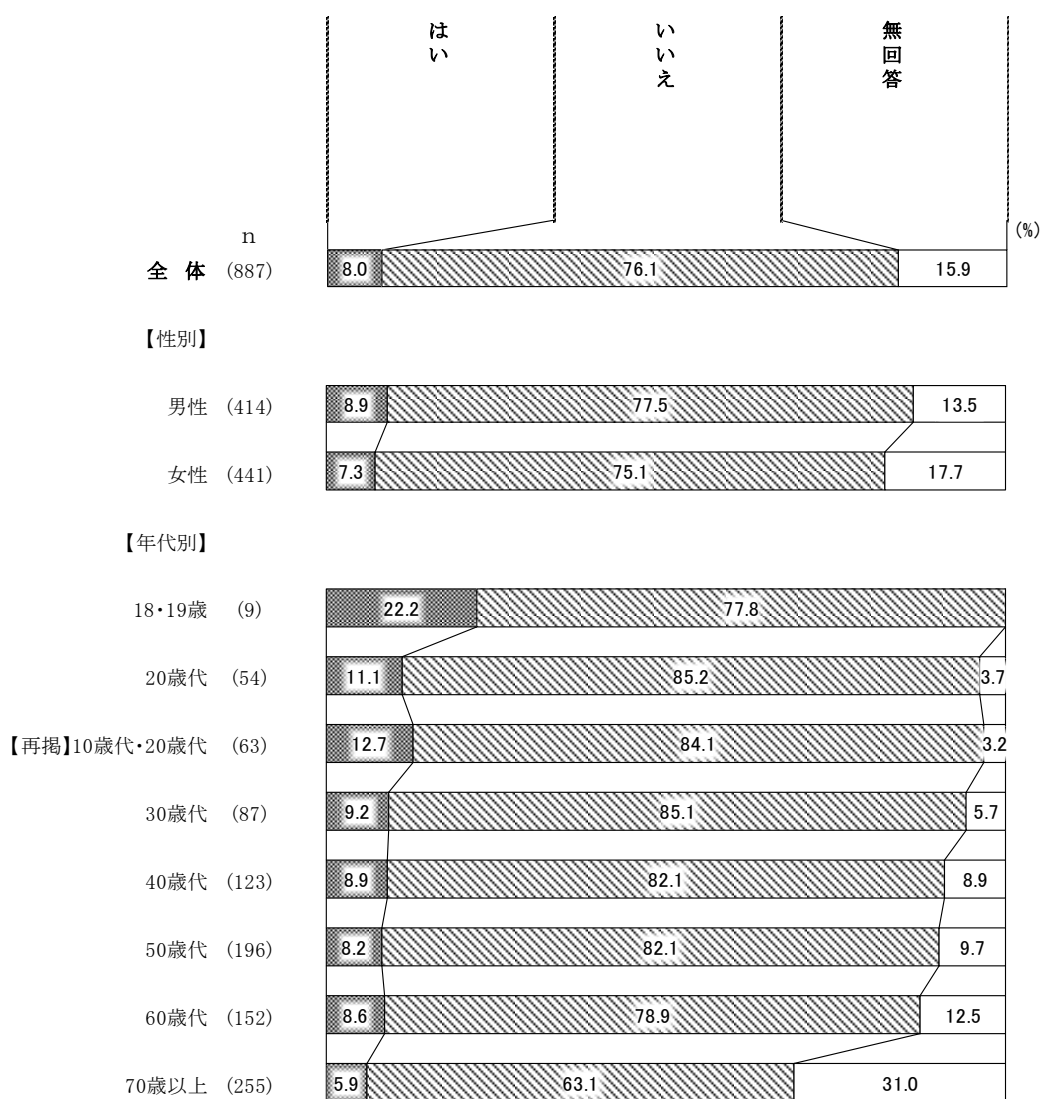
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなり、10歳代・20歳代（12.7％）で1割強と最も高くなっている。

○「（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は川越比企地域（15.5%）で1割台半ばと最も高く、西部地域（4.5%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は男性 30 歳代（15.2%）で1割台半ばと最も高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）（9.2%）で約1割と最も高くなっている。

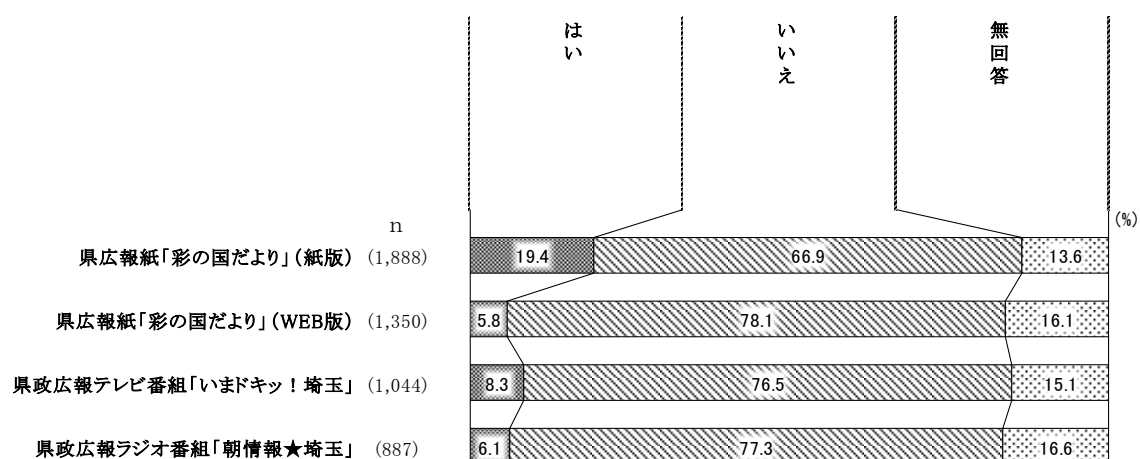
⑥ ライフステージ別

「はい」は家族形成期（14.0%）で1割台半ばと最も高くなっている。

○「(4) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	はい	いいえ	無回答
全 体	887	8.0	76.1	15.9
地域別				
南部地域	63	4.8	73.0	22.2
南西部地域	85	5.9	70.6	23.5
東部地域	106	5.7	80.2	14.2
さいたま地域	166	7.2	78.3	14.5
県央地域	75	5.3	78.7	16.0
川越比企地域	103	15.5	74.8	9.7
西部地域	112	4.5	86.6	8.9
利根地域	89	10.1	67.4	22.5
北部地域	62	14.5	69.4	16.1
秩父地域	15	13.3	80.0	6.7
性・年代別				
男性／18・19歳	4	25.0	75.0	—
20歳代	24	8.3	83.3	8.3
【再掲】10歳代・20歳代	28	10.7	82.1	7.1
30歳代	33	15.2	81.8	3.0
40歳代	55	5.5	81.8	12.7
50歳代	98	10.2	81.6	8.2
60歳代	77	9.1	83.1	7.8
70歳以上	123	7.3	66.7	26.0
女性／18・19歳	5	20.0	80.0	—
20歳代	29	13.8	86.2	—
【再掲】10歳代・20歳代	34	14.7	85.3	—
30歳代	49	6.1	85.7	8.2
40歳代	63	11.1	82.5	6.3
50歳代	93	5.4	82.8	11.8
60歳代	73	8.2	74.0	17.8
70歳以上	129	4.7	59.7	35.7
職業別				
自営業・家族従業（計）	72	6.9	80.6	12.5
雇用者（計）	478	9.2	81.8	9.0
無職（計）	320	6.9	67.5	25.6
ライフステージ別				
独身期	87	12.6	81.6	5.7
家族形成期	50	14.0	82.0	4.0
家族成長前期	68	5.9	88.2	5.9
家族成長後期	64	4.7	90.6	4.7
家族成熟期	138	10.9	76.1	13.0
高齢期	252	6.0	69.0	25.0
その他	228	7.0	72.8	20.2

■イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけ



イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなったかは、「はい」は県広報紙「彩の国だより」(紙版)(19.4%)が約2割と最も高く、次いで県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(8.3%)、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(6.1%)、県広報紙「彩の国だより」(WEB版)(5.8%)となっている。

（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）

県広報紙「彩の国だより」（紙版）がイベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなったかは、「はい」（19.4％）が約２割、「いいえ」（66.9％）が６割台半ばを超えている。

【属性別比較】

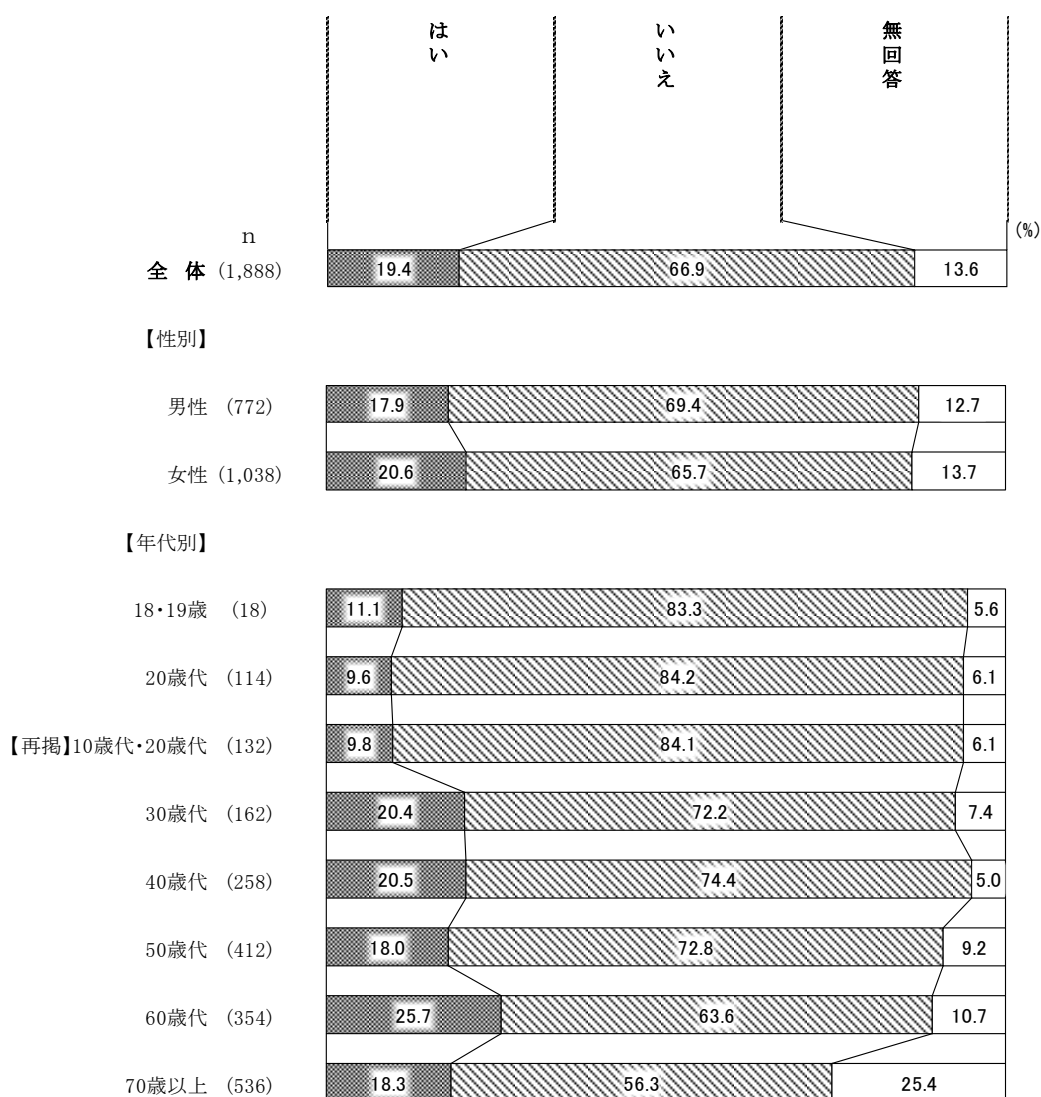
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は60歳代（25.7％）で２割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代（9.8％）で最も低くなっている。

○「（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」はさいたま地域（28.5％）で2割弱と最も高く、南西部地域（13.5％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝22）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は女性 60 歳代（26.0％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）（20.2％）で2割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は家族成長前期（24.3％）で2割台半ばと最も高くなっている。

○「（１）県広報紙「彩の国だより」（紙版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査 数 n	はい	いいえ	(%) 無 回 答
全 体	1,888	19.4	66.9	13.6
地域別				
南部地域	181	21.5	65.2	13.3
南西部地域	170	13.5	68.8	17.6
東部地域	274	17.5	70.1	12.4
さいたま地域	372	28.5	60.5	11.0
県央地域	133	18.8	65.4	15.8
川越比企地域	187	15.0	73.8	11.2
西部地域	211	14.7	73.5	11.8
利根地域	167	19.2	64.1	16.8
北部地域	133	18.0	68.4	13.5
秩父地域	22	22.7	68.2	9.1
性・年代別				
男性／18・19歳	6	16.7	83.3	－
20歳代	47	10.6	85.1	4.3
【再掲】10歳代・20歳代	53	11.3	84.9	3.8
30歳代	66	22.7	68.2	9.1
40歳代	100	23.0	70.0	7.0
50歳代	168	12.5	78.6	8.9
60歳代	147	24.5	66.7	8.8
70歳以上	238	15.5	61.3	23.1
女性／18・19歳	12	8.3	83.3	8.3
20歳代	64	7.8	85.9	6.3
【再掲】10歳代・20歳代	76	7.9	85.5	6.6
30歳代	89	18.0	75.3	6.7
40歳代	149	19.5	76.5	4.0
50歳代	233	21.5	68.7	9.9
60歳代	204	26.0	61.8	12.3
70歳以上	287	20.9	52.3	26.8
職業別				
自営業・家族従業（計）	141	17.7	68.1	14.2
雇用者（計）	976	20.2	71.1	8.7
無職（計）	725	19.0	62.2	18.8
ライフステージ別				
独身期	183	12.0	80.3	7.7
家族形成期	88	19.3	72.7	8.0
家族成長前期	144	24.3	70.8	4.9
家族成長後期	135	19.3	74.8	5.9
家族成熟期	307	21.2	65.8	13.0
高齢期	526	22.4	59.9	17.7
その他	505	16.6	65.9	17.4

（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）

県広報紙「彩の国だより」（WEB版）がイベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなったかは、「はい」が5.8%、「いいえ」（78.1%）が8割弱となっている。

【属性別比較】

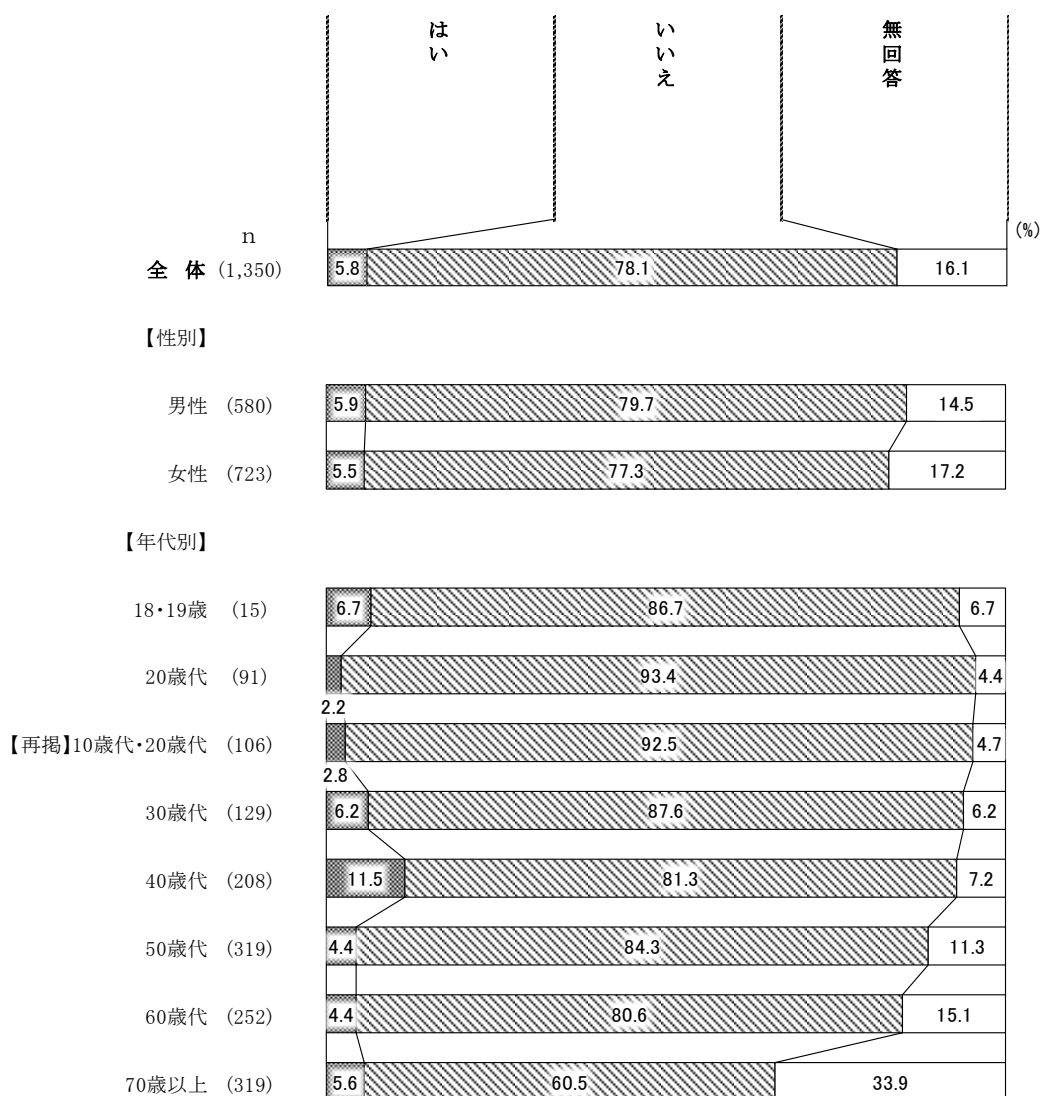
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は40歳代（11.5%）で1割強と最も高く、それ以外の年代では1割未満となっている。

○「（２）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は川越比企地域（9.4％）で1割弱と最も高く、県央地域（1.1％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は男性 40 歳代（14.1％）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）（6.6％）と無職（計）（5.2％）が自営業・家族従業（計）（2.8％）と比べ高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は家族成長前期（9.4％）で約1割と最も高くなっている。

○「（2）県広報紙「彩の国だより」（WEB版）」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査 数 n	はい	いいえ	(%) 無 回 答
全 体	1,350	5.8	78.1	16.1
地域別				
南部地域	123	7.3	73.2	19.5
南西部地域	127	4.7	78.0	17.3
東部地域	196	4.1	78.6	17.3
さいたま地域	256	7.0	78.1	14.8
県央地域	91	1.1	74.7	24.2
川越比企地域	149	9.4	77.2	13.4
西部地域	150	6.7	80.7	12.7
利根地域	120	5.0	79.2	15.8
北部地域	100	4.0	85.0	11.0
秩父地域	19	10.5	84.2	5.3
性・年代別				
男性／18・19歳	6	16.7	83.3	－
20歳代	40	2.5	92.5	5.0
【再掲】10歳代・20歳代	46	4.3	91.3	4.3
30歳代	52	5.8	86.5	7.7
40歳代	85	14.1	75.3	10.6
50歳代	135	3.0	90.4	6.7
60歳代	106	5.7	84.9	9.4
70歳以上	156	4.5	63.5	32.1
女性／18・19歳	9	－	88.9	11.1
20歳代	50	2.0	94.0	4.0
【再掲】10歳代・20歳代	59	1.7	93.2	5.1
30歳代	71	5.6	88.7	5.6
40歳代	116	9.5	85.3	5.2
50歳代	175	4.6	80.0	15.4
60歳代	144	3.5	77.1	19.4
70歳以上	158	7.0	57.6	35.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	108	2.8	81.5	15.7
雇用者（計）	759	6.6	83.3	10.1
無職（計）	458	5.2	69.9	24.9
ライフステージ別				
独身期	139	2.9	89.9	7.2
家族形成期	74	6.8	89.2	4.1
家族成長前期	117	9.4	85.5	5.1
家族成長後期	108	5.6	86.1	8.3
家族成熟期	219	5.5	80.4	14.2
高齢期	357	5.6	68.3	26.1
その他	336	6.0	74.7	19.3

（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」がイベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなったかは、「はい」（８.３％）が１割弱、「いいえ」（７６.５％）が７割台半ばを超えている。

【属性別比較】

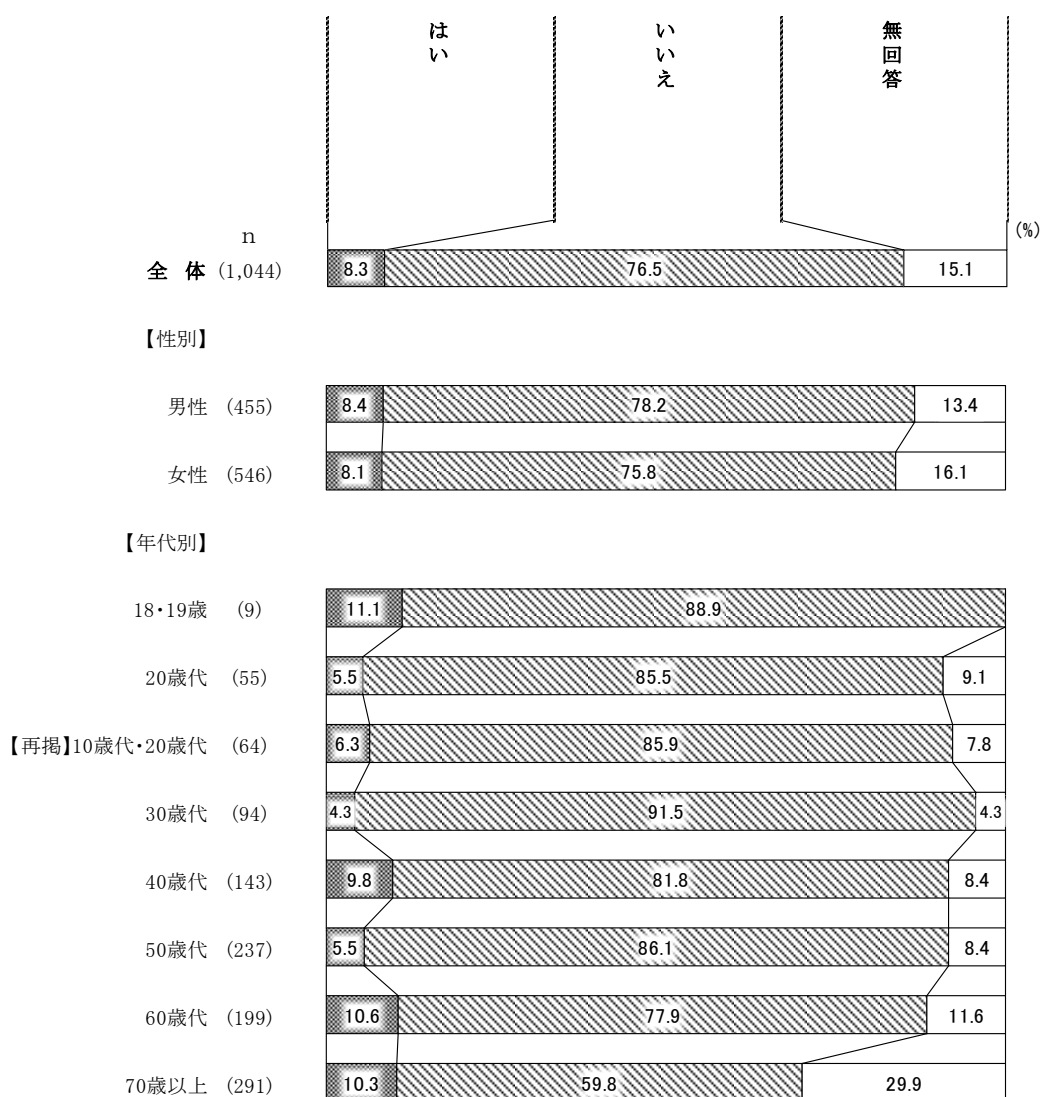
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は６０歳代（１０.６％）と７０歳以上（１０.３％）で１割を超えて高く、それ以外の年代では１割未満となっている。

○「（３）県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は利根地域（16.3％）で1割台半ばを超えて最も高く、東部地域（3.8％）で最も低くなっている。

※秩父地域（n＝13）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は女性 70 歳以上（11.6％）で1割強と最も高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n＝28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「はい」は無職（計）（9.5％）で約1割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は高齢期（11.6％）で1割強と最も高く、それ以外のライフステージでは1割未満となっている。

○「(3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	はい	いいえ	無回答
全 体	1,044	8.3	76.5	15.1
地域別				
南部地域	82	12.2	64.6	23.2
南西部地域	99	8.1	71.7	20.2
東部地域	130	3.8	81.5	14.6
さいたま地域	202	7.9	77.7	14.4
県央地域	84	9.5	69.0	21.4
川越比企地域	118	9.3	80.5	10.2
西部地域	118	4.2	86.4	9.3
利根地域	104	16.3	72.1	11.5
北部地域	77	7.8	77.9	14.3
秩父地域	13	—	92.3	7.7
性・年代別				
男性／18・19歳	4	25.0	75.0	—
20歳代	24	8.3	83.3	8.3
【再掲】10歳代・20歳代	28	10.7	82.1	7.1
30歳代	35	2.9	94.3	2.9
40歳代	60	10.0	78.3	11.7
50歳代	110	5.5	87.3	7.3
60歳代	89	11.2	80.9	7.9
70歳以上	133	9.0	63.9	27.1
女性／18・19歳	5	—	100.0	—
20歳代	30	3.3	86.7	10.0
【再掲】10歳代・20歳代	35	2.9	88.6	8.6
30歳代	52	5.8	88.5	5.8
40歳代	77	9.1	84.4	6.5
50歳代	120	4.2	85.8	10.0
60歳代	107	9.3	76.6	14.0
70歳以上	155	11.6	56.1	32.3
職業別				
自営業・家族従業（計）	82	6.1	79.3	14.6
雇用者（計）	550	7.8	83.8	8.4
無職（計）	389	9.5	67.1	23.4
ライフステージ別				
独身期	89	5.6	86.5	7.9
家族形成期	55	5.5	89.1	5.5
家族成長前期	79	6.3	88.6	5.1
家族成長後期	79	8.9	87.3	3.8
家族成熟期	170	7.1	81.8	11.2
高齢期	301	11.6	66.1	22.3
その他	271	7.4	72.3	20.3

（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」がイベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなったかは、「はい」が6.1%、「いいえ」（77.3%）が7割台半ばを超えている。

【属性別比較】

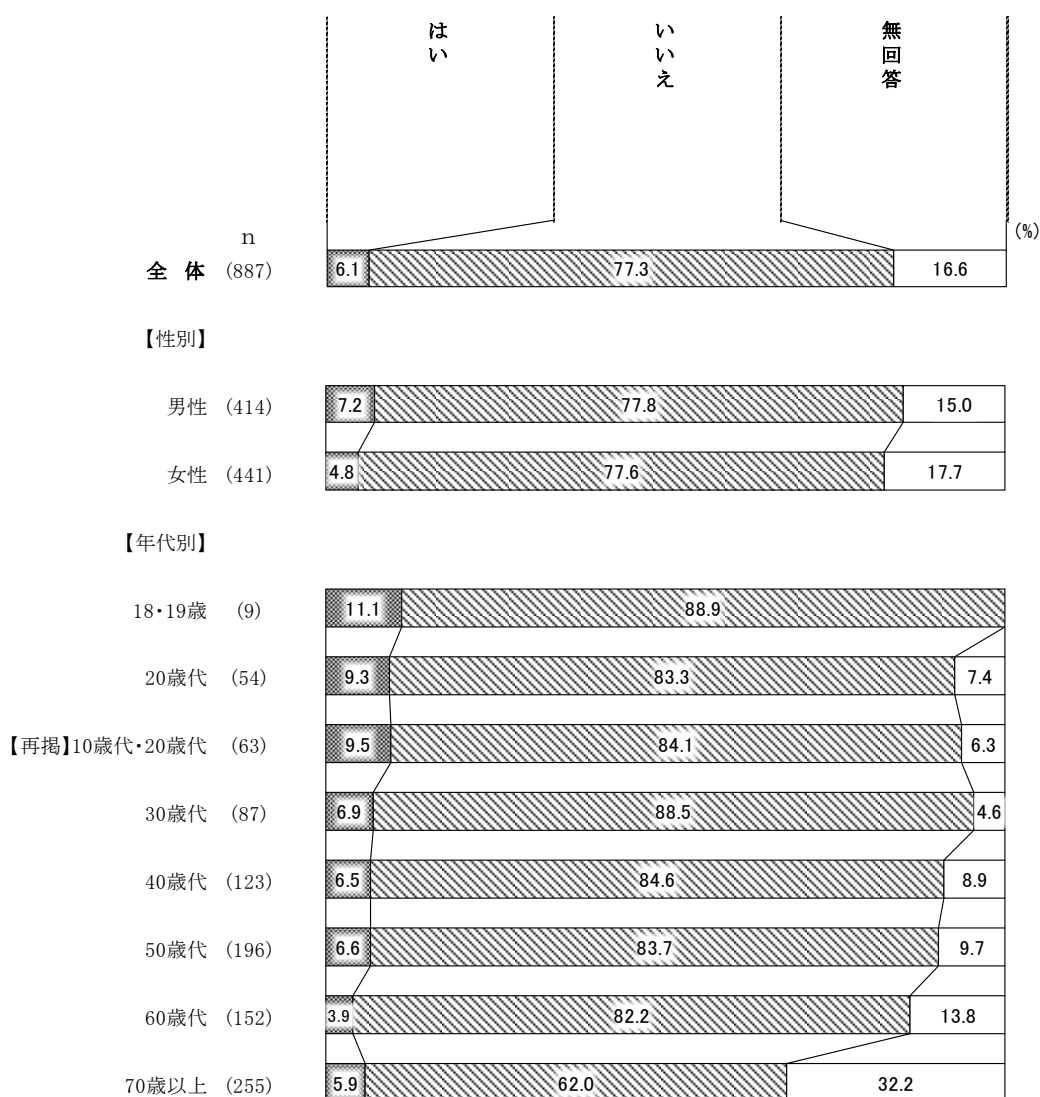
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「はい」は10歳代・20歳代（9.5%）で約1割と最も高く、60歳代（3.9%）で最も低くなっている。

○「（４）県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・性別／年代別



③ 地域別

「はい」は川越比企地域（11.7%）で1割強と最も高く、県央地域（1.3%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「はい」は男性50歳代（9.2%）と男性30歳代（9.1%）で約1割と高くなっている。

※男性10歳代・20歳代（n=28）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「はい」は雇用者（計）で6.7%と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「はい」は家族形成期（12.0%）で1割強と最も高く、それ以外のライフステージでは1割未満となっている。

○「(4) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	はい	いいえ	無回答
全 体	887	6.1	77.3	16.6
地域別				
南部地域	63	6.3	69.8	23.8
南西部地域	85	4.7	72.9	22.4
東部地域	106	2.8	82.1	15.1
さいたま地域	166	7.2	78.3	14.5
県央地域	75	1.3	76.0	22.7
川越比企地域	103	11.7	76.7	11.7
西部地域	112	3.6	85.7	10.7
利根地域	89	10.1	70.8	19.1
北部地域	62	8.1	77.4	14.5
秩父地域	15	-	93.3	6.7
性・年代別				
男性／18・19歳	4	25.0	75.0	-
20歳代	24	8.3	83.3	8.3
【再掲】10歳代・20歳代	28	10.7	82.1	7.1
30歳代	33	9.1	87.9	3.0
40歳代	55	7.3	80.0	12.7
50歳代	98	9.2	83.7	7.1
60歳代	77	6.5	84.4	9.1
70歳以上	123	4.9	64.2	30.9
女性／18・19歳	5	-	100.0	-
20歳代	29	6.9	86.2	6.9
【再掲】10歳代・20歳代	34	5.9	88.2	5.9
30歳代	49	6.1	87.8	6.1
40歳代	63	4.8	88.9	6.3
50歳代	93	3.2	83.9	12.9
60歳代	73	1.4	79.5	19.2
70歳以上	129	7.0	59.7	33.3
職業別				
自営業・家族従業（計）	72	5.6	79.2	15.3
雇用者（計）	478	6.7	83.7	9.6
無職（計）	320	5.6	68.8	25.6
ライフステージ別				
独身期	87	8.0	85.1	6.9
家族形成期	50	12.0	84.0	4.0
家族成長前期	68	1.5	92.6	5.9
家族成長後期	64	9.4	85.9	4.7
家族成熟期	138	7.2	79.0	13.8
高齢期	252	6.0	69.0	25.0
その他	228	3.9	74.1	21.9